

ライフハーモニー (ダイワ世界資産分散ファンド) (成長型/安定型/分配型)

運用報告書 (全体版)

成長型) 第25期 (決算日 2019年5月15日)
安定型)

分配型) 第73期 (決算日 2019年1月15日)
第74期 (決算日 2019年3月15日)
第75期 (決算日 2019年5月15日)

(作成対象期間 2018年11月16日~2019年5月15日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/資産複合	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	別に定める投資信託証券	
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
分配方針	成長型 安定型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、配当等収益等を中心に分配を行ないます。ただし、基準価額の水準等によっては、売買益（評価益を含みます。）等を中心に分配する場合があります。また、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。
	分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことをめざします。基準価額の水準等によっては、今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮して売買益（評価益を含みます。）等を中心に分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、内外の株式・債券・リート（REIT）およびコモディティ（商品先物取引等）に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9:00~17:00）

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<4723>

<4724>

<4725>

指定投資信託証券

投資対象	指定投資信託証券
国内株式	J Flag 中小型株ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用） （以下、「J Flag 中小型株ファンド」といいます。）
	DIAM国内株式アクティブ市場型ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用） （以下、「DIAM国内株式アクティブ市場型ファンド」といいます。）
海外株式	ダイワ/ウエリントン・グローバル・オポチュニティーズ・ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用） （以下、「ダイワ/ウエリントン・グローバル・オポチュニティーズ・ファンド」といいます。）
	コクサイ計量株式ファンド（適格機関投資家専用） （以下、「コクサイ計量株式ファンド」といいます。）
	アイルランド籍の外国証券投資法人「ラザード・グローバル・アクティブ・ファンズ・パブリック・リミティド・カンパニー」が発行する「ラザード・エマージング・マーケッツ・エクイティ・ファンド」の投資証券（米ドル建） （以下、「ラザード・エマージング・マーケッツ・エクイティ・ファンド」といいます。） ※当作成期中に指定投資信託証券から除外しました。
	アイルランド籍の外国証券投資法人「マン・ファンズ・ピーエルシー」が発行する「マン・ニューメリック・エマージング・マーケッツ・エクイティ」のクラスI投資証券（円建） （以下、「マン・ニューメリック・エマージング・マーケッツ・エクイティ クラスI」といいます。）
国内債券	マニユライフ日本債券アクティブ・ファンドM（FOFs用）（適格機関投資家専用） （以下、「マニユライフ日本債券アクティブ・ファンドM」といいます。）
	明治安田日本債券アクティブ・ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用） （以下、「明治安田日本債券アクティブ・ファンド」といいます。）
海外債券	ベアリング外国債券ファンドM（FOFs用）（適格機関投資家専用） （以下、「ベアリング外国債券ファンドM」といいます。） ※当作成期中に指定投資信託証券から除外しました。
	ダイワ世界債券ファンドM（FOFs用）（適格機関投資家専用） （以下、「ダイワ世界債券ファンドM」といいます。）
	T. ロウ・プライス新興国債券オープンM（FOFs用）（適格機関投資家専用） （以下、「T. ロウ・プライス新興国債券オープンM」といいます。）
	ダイワ米ドル建て新興国債券ファンドM（FOFs用）（適格機関投資家専用） （以下、「ダイワ米ドル建て新興国債券ファンドM」といいます。）
	LM・ブランディワイン外国債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用） （以下、「LM・ブランディワイン外国債券ファンド」といいます。）
	ダイワ中長期世界債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用） （以下、「ダイワ中長期世界債券ファンド」といいます。）
	アイルランド籍の外国証券投資法人「ゴールドマン・サックス・インスティテューショナル・ファンズ・ピーエルシー」が発行する「グローバル・ハイ・イールド・ポートフォリオII（FOFs用）」の投資証券（米ドル建） （以下、「グローバル・ハイ・イールド・ポートフォリオII」といいます。）
国内リート	ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド
海外リート	ダイワ海外REIT・マザーファンド
	ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド
コモディティ	Daiwa “RICI” Fund （以下、「ダイワ “R I C I” ファンド」といいます。）

成長型

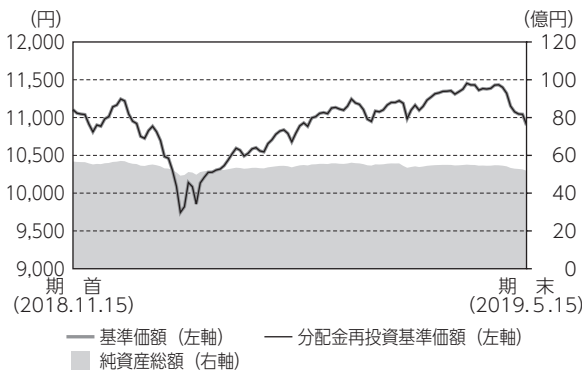
最近5期の運用実績

決算期	基準価額		投資信託証券 組入比率	純資産額
	(分配前)	(分配後)		
21期末(2017年5月15日)	10,830	250	14.6%	7,083
22期末(2017年11月15日)	11,399	200	7.1%	6,395
23期末(2018年5月15日)	11,704	10	2.8%	6,254
24期末(2018年11月15日)	11,104	10	△5.0%	5,672
25期末(2019年5月15日)	10,898	10	△1.8%	5,187

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
 (注2) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
 (注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載していません。

運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：11,104円
 期末：10,898円（分配金10円）
 騰落率：△1.8%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

国内株式や海外株式を資産クラスとするファンドの下落が、基準価額の主な下落要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年月日	基準価額		投資信託証券 組入比率
	騰落率	騰落率	
(期首) 2018年11月15日	11,104	-	98.8%
11月末	11,142	0.3%	98.8%
12月末	10,140	△8.7%	98.9%
2019年1月末	10,546	△5.0%	99.0%
2月末	11,113	0.1%	98.9%
3月末	11,096	△0.1%	98.9%
4月末	11,433	3.0%	98.9%
(期末) 2019年5月15日	10,908	△1.8%	98.0%

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について (2018.11.16~2019.5.15)

国内株式市況

国内株式市況は下落しました。
 国内株式市況は、当作成期首より、米中首脳会談において米中通商協議に何らかの進展が見られるとの期待により上昇したものの、2018年12月に入ると、中国経済の減速懸念や利上げの停止に言及しなかったF R B（米国連邦準備制度理事会）議長の発言などが嫌気され、下落しました。しかし2019年1月には、F R B議長が一転して引き締め方向にある金融政策の軟化を示唆したことが好感されたほか、2月に入ると閣僚級協議の開催などにより米中通商協議の進展期待が再び高まり、株価は反発しました。上昇一服後は、世界的な景気減速懸念や米中通商協議などの動向で強気と弱気の見方が交錯し、一進一退で推移しました。

海外株式市況

海外株式市況は上昇しました。
 先進国株式市況は、当作成期首から2018年12月にかけて、世界の景気減速懸念や米国の政府機関が一部閉鎖されたことを受けて下落しました。2019年に入ると、F R B（米国連邦準備制度理事会）が今後の利上げについて慎重な姿勢を示したことや米中通商協議の進展期待などが支援材料となり、当作成期末にかけて上昇基調で推移しました。
 新興国株式市況は、当作成期首より、米中貿易摩擦の激化懸念などから下落基調となりました。2019年に入ると、米中通商協議の進展期待などから反発しました。

国内債券市況

国内債券市況は、長期金利は低下（債券価格は上昇）しました。
 国内債券市況は、当作成期首より、世界的な株安により市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、長期金利の低下が継続しました。米国を中心とした世界的な景気悪化懸念も、金利低下要因となりました。2019年2月下旬以降は、日銀の国債買い入れオペの減額や過度な金利低下に対する警戒感を背景に、長期金利は上昇しました。その後は、世界的な景気減速懸念などを受けて、再び低下しました。

海外債券市況

海外債券市況は、先進国、新興国ともに金利は低下（債券価格は上昇）しました。
 先進国債券市況は、当作成期首より、株価や原油価格が下落し市場のリスク回避姿勢が強まる場面が見られたことや、F R B（米国連邦準備制度理事会）が利上げを一時停止する姿勢を示したことなどを受けて、金利は低下傾向となりました。
 新興国債券市況は上昇しました。米国の景気後退懸念や、F R Bによる利上げ期待の後退を背景にした米国金利の低下などが要因となりました。

国内リート市況

国内リート市況は上昇しました。
 国内リート市況は、当作成期首より、海外インデックスのウエイト変更で国内リート銘柄のウエイトが高くなったことや好調な事業環境が評価され、上昇してはまりましたが、2018年12月下旬には、日米の株式市場が大幅に下落したこと国内リート市場も下落しました。2019年に入ると、国内株式が米国金融政策の軟化などにより反発したことや国内外での金利上昇懸念の後退、引き続き好調なオフィス賃貸市場などが好感され、上昇しました。2月初旬は公募増資の発表などを受けて下落しましたが、2月中旬から3月にかけて国内株式が上昇したことで、また米国の金融政策姿勢が一段と緩和的になったことなどにより、日米金利が低下し国内リートの相対的に高い利回りに注目が集まり、市況は上昇しました。4月には、新年度入りしたことを受けて国内金融機関等の利益確定売りがあり、やや下落しました。

海外リート市況

海外リート市況は総じて堅調な展開となりました。
 米国では、米中貿易摩擦問題などから売られる局面もありましたが、主要リートの好調な業績見通しや米国の金融引き締めに対する慎重姿勢などを反映し、上昇しました。欧州では、英国のEU（欧州連合）離脱の影響に対する不透明感などからリートが売られる局面もありましたが、長期金利低下などが支援材料となり、おおむね底堅く推移しました。アジア・オセアニアでは、主要商業施設リートの好調な業績動向を好感した香港や、良好な不動産市況を受けたオーストラリアが上昇しました。

コモディティ（商品）市況

コモディティ市況はほぼ横ばいとなりました。
 コモディティ市況は、当作成期首より、米国の産油量増加や米中貿易摩擦の激化懸念、F R B（米国連邦準備制度理事会）の利上げ、米国政府機関の一部閉鎖などによる世界景気の減速が需要を減退させるとの見方から、原油がマイナス要因となり下落しました。2019年1月からは、米国株式の上昇やOPEC（石油輸出国機構）加盟国と非加盟国による協調減産の効果への期待などから原油がプラス要因となり上昇しました。2月からは、米国産小麦の輸出競争力の低下や大豆などの供給増が懸念されたことなどにより農産物が下落しましたが、トランプ米国大統領が貿易協議の期限を延長するなど米中通商協議の進展に期待が高まったことや中国の経済指標が良好だったことなどから、原油や産業金属がけん引し上昇しました。4月中旬以降は、米国によるイラン制裁において一部の国・地域に認めていた適用除外が打ち切られることなどから原油が買われ上昇する場面もありましたが、米中貿易摩擦の激化懸念が再び台頭したことにより、原油、産業金属、農産物が軟調となったことから下落し、当作成期末を迎えました。

為替相場

為替相場は、おおむね下落（円高）しました。
 当作成期首より、米ドル円やユーロ円などはおおむね横ばいでの推移となりました。2018年12月以降は、株価や原油価格が急落する中で市場のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行しました。しかし2019年1月に入ると、F R B（米国連邦準備制度理事会）が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり、市場のリスク選好姿勢が回復したことなどから円安に転じました。当作成期末にかけては、米中通商協議への懸念が高まったこともあり、円高傾向となりました。

ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（成長型）

前作成期末における「今後の運用方針」

主として、内外の株式・債券・リートおよびコモディティ（商品先物取引等）を実質的な投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、中長期的に安定した信託財産の成長をめざして運用を行います。

- ・引き続き、成長性を重視し、各資産および組入ファンドを効率よく配分することをめざします。
- ・予想される経済・市場環境の変化を踏まえた上で、中長期的な観点から資産配分を決定します。
- ・各ファンドにおける、値動きの大きさや値動きに影響を与える要因についての数値面からの分析や運用能力評価を踏まえた上で、それぞれのファンドの特性を効率よく生かしたファンドの配分をめざします。
- ・運用の効率性を高める観点から、新規ファンドの追加や組入ファンドの除外等を必要に応じて決定します。

なお、資産配分、組入ファンドの選定、組入比率の決定にあたっては、株式会社 大和ファンド・コンサルティングの助言を受けております。

ポートフォリオについて（2018.11.16～2019.5.15）

資産配分については、国内株式および海外株式の比率を引き下げ、国内債券および海外債券の比率を引き上げました。組入ファンドについては、2019年2月にベアリング外国債券ファンドMを除外し、ダイワ中長期世界債券ファンドを新規に組み入れました。運用評価、リスク分析等を踏まえ、組入ファンドの配分比率を見直しました。

組入ファンドの当作成期中の騰落率および組入比率

ファン ド 名	騰 落 率	組 入 比 率	
		当作成期首	当作成期末
国内株式	J Flag 中小型株ファンド	5.2%	8.8%
	DIAM国内株式アクティブ市場型ファンド	△5.5%	24.5%
海外株式	ダイワ/クエリントン・グローバル・オポチュニティーズ・ファンド	2.2%	9.8%
	コクサイ計量株式ファンド	△2.5%	30.1%
国内債券	マン・ニューメリック・エマージング・マーケット・イクイティ クラスI	△6.3%	2.0%
	明治安田日本債券アクティブ・ファンド	2.1%	1.9%
海外債券	ベアリング外国債券ファンドM (除外)	0.2%	7.1%
	T・ロウ・プライス新興国債券オープンM	2.0%	1.9%
	ダイワ中長期世界債券ファンド (追加)	1.2%	—
	グローバル・ハイ・イールド・ポートフォリオII	0.8%	1.9%
国内リート	ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	8.3%	5.2%
海外リート	ダイワ海外REIT・マザーファンド	7.0%	3.0%
コモディティ	ダイワ“RICI”ファンド	△5.3%	2.7%

(注1) 組入比率は純資産総額に対する比率。

(注2) 「ベアリング外国債券ファンドM」の騰落率は、当作成期首から2019年2月8日までの期間で算出。

(注3) 「ダイワ中長期世界債券ファンド」の騰落率は、2019年2月14日から当作成期末までの期間で算出。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2018年11月16日 ～2019年5月15日	
当期分配金（税込み）	(円)	10
対基準価額比率	(%)	0.09
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	10
翌期繰越分配対象額	(円)	1,683

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0.00円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	60.56
(d) 分配準備積立金	✓ 1,632.74
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,693.30
(f) 分配金	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,683.30

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

主として、内外の株式・債券・リートおよびコモディティ（商品先物取引等）を実質的な投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、中長期的に安定した信託財産の成長をめざして運用を行います。

- ・引き続き成長性を重視し、各資産および組入ファンドを効率よく配分することをめざします。
- ・予想される経済・市場環境の変化を踏まえた上で、中長期的な観点から資産配分を決定します。
- ・各ファンドにおける、値動きの大きさや値動きに影響を与える要因についての数値面からの分析や運用能力評価を踏まえた上で、それぞれのファンドの特性を効率よく生かしたファンドの配分をめざします。
- ・運用の効率性を高める観点から、新規ファンドの追加や組入ファンドの除外等を必要に応じて決定します。

なお、資産配分、組入ファンドの選定、組入比率の決定にあたっては、株式会社 大和ファンド・コンサルティングの助言を受けております。

1万口当りの費用の明細

項目	当期 (2018.11.16~2019.5.15)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	68円	0.621%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,913円です。
(投信会社)	(27)	(0.252)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販売会社)	(38)	(0.348)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0.021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	0	0.002	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.002)	
有価証券取引税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
その他費用	1	0.012	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合計	69	0.636	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
 (注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
 (注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
 (注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2018年11月16日から2019年5月15日まで)

	買 付 額		売 付 額	
	口数	金額	口数	金額
ダイワ/ウエリントン・グローバル・オポチュニティーズ・ファンド	9,600.408	12,000	250,888.227	311,000
ベアリング外国債券ファンドM	3,533.153	3,000	474,478.063	405,727
DIAM国内株式アクティブ市場型ファンド	171,397.865	192,000	162,063.943	193,000
明治安田日本債券アクティブ・ファンド	104,271.13	114,000	16,582.373	18,000
コクサイ計量株式ファンド	230,653.047	225,000	237,281.467	259,000
ダイワ中長期世界債券ファンド	473,560.633	481,000	14,534.817	15,000
T.ロウ・プラス新興国債券オープンM	6,215.041	6,000	15,957.897	15,000
J Flag 中小型株ファンド	-	-	41,701.977	204,000
ダイワ“RICI”ファンド	千口 3,253,672	千アメリカ・ドル 200	千口 2	千アメリカ・ドル 120

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年11月16日から2019年5月15日まで)

	設 定		解 約	
	口数	金額	口数	金額
ダイワJ-REIT アクティブ・マザーファンド	3,341	9,000	22,755	60,000
ダイワ海外REIT・マザーファンド	1,852	3,000	15,040	27,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) 当ファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2018年11月16日から2019年5月15日まで)

区 分	当 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
投資信託証券	百万円 14,179	百万円 4,016	% 28.3	百万円 17,995	百万円 2,906	% 16.2
コール・ローン	54,842	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.3%
 ※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) ダイワ海外REIT・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(4) 利害関係人の発行する有価証券等

(2018年11月16日から2019年5月15日まで)

種 類	当 期		
	買 付 額	売 付 額	期末保有額
投資信託証券	百万円 -	百万円 -	百万円 2,004

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 単位未満は切捨て。

(5) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

(2018年11月16日から2019年5月15日まで)

種 類	当 期	
	買 付 額	期末保有額
投資信託証券	百万円 1,252	百万円 1,252

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 単位未満は切捨て。

ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（成長型）

(6) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2018年11月16日から2019年5月15日まで)

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	133千円
うち利害関係人への支払額 (B)	23千円
(B)÷(A)	17.4%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券、大和証券オフィス投資法人です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	当 期		末
	口 数	評 価 額	比 率
国内株式ファンド	千口	千円	%
J F l a g 中小型株ファンド	55,620,719	301,036	5.8
D I A M国内株式アクティブ市場型ファンド	1,151,259,964	1,323,488	25.5
海外株式ファンド			
ダイワ/ウエルシントン・グローバル・オポチュニティーズ・ファンド	186,745,507	248,969	4.8
コクサイ計量株式ファンド	1,580,729,397	1,658,501	32.0
国内債券ファンド			
明治安田日本債券アクティブ・ファンド	190,492,242	208,836	4.0
海外債券ファンド			
T. ロウ・プライス新興国債券オープンM	105,719,559	100,613	1.9
ダイワ中長期世界債券ファンド	459,025,816	469,767	9.1
合 計	口 数	金 額	
	銘柄数	<比率>	
	7銘柄	<83.1%>	

フ ァ ン ド 名	当 期		末
	口 数	評 価 額	比 率
外国投資信託証券	千口	千円	%
マン・ニューメリック・エマージング・マーケット・エクイティクラスI	13,198,416	105,415	2.0

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	当 期		末
	口 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券	千口	千アメリカ・ドル	%
ダイワ"R I C I" ファンド	23,580,727	1,397	3.0

フ ァ ン ド 名	当 期		末
	口 数	評 価 額	比 率
外国投資信託証券	千口	千アメリカ・ドル	%
グローバル・ハイ・イールド・ポートフォリオII	10,888,051	931	2.0

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 親投資信託残高

種 類	期 首		当 期 末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
ダイワJ-R E I Tアクティブ・マザーファンド	千口	千円	千口	千円
	113,766	264,443	94,353	264,443
ダイワ海外R E I T・マザーファンド	98,383	157,697	85,195	157,697

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年5月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円	%
	4,464,438	85.1
投資信託証券	207,508	4.0
ダイワJ-R E I Tアクティブ・マザーファンド	264,443	5.0
ダイワ海外R E I T・マザーファンド	157,697	3.0
コール・ローン等、その他	154,521	2.9
投資信託財産総額	5,248,608	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=109.62円、1カナダ・ドル=81.36円、1オーストラリア・ドル=75.94円、1香港ドル=13.97円、1シンガポール・ドル=80.04円、1イギリス・ポンド=141.52円、1ユーロ=122.77円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産(362,682千円)の投資信託財産総額(5,248,608千円)に対する比率は、6.9%です。
ダイワ海外R E I T・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(75,625,319千円)の投資信託財産総額(75,985,959千円)に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年5月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	5,248,608,814円
コール・ローン等	145,521,019
投資信託受益証券(評価額)	4,464,438,091
投資信託証券(評価額)	207,508,275
ダイワJ-R E I Tアクティブ・マザーファンド(評価額)	264,443,876
ダイワ海外R E I T・マザーファンド(評価額)	157,697,553
未収入金	9,000,000
(B) 負債	61,589,876
未払収益分配金	4,759,701
未払解約金	22,910,757
未払信託報酬	33,701,448
その他未払費用	217,970
(C) 純資産総額(A-B)	5,187,018,938
元本	4,759,701,754
次期繰越損益金	427,317,184
(D) 受益権総口数	4,759,701,754口
1万口当り基準価額(C/D)	10,898円

*期首における元本額は5,108,651,640円、当作成期間中における追加設定元本額は13,717,579円、同解約元本額は362,667,465円です。
*当期末の計算口数当りの純資産額は10,898円です。

■損益の状況

当期 自2018年11月16日 至2019年5月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	8,686,749円
受取配当金	8,704,368
受取利息	4,701
支払利息	△ 22,320
(B) 有価証券売買損益	△ 67,639,307
売買益	79,681,048
売買損	△147,320,355
(C) 信託報酬等	△ 34,344,525
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 93,297,083
(E) 前期繰越損益金	497,451,578
(F) 追加信託差損益金	27,922,390
(配当等相当額)	(28,827,543)
(売買損益相当額)	(△ 905,153)
(G) 合計(D + E + F)	432,076,885
(H) 収益分配金	△ 4,759,701
次期繰越損益金(G + H)	427,317,184
追加信託差損益金	27,922,390
(配当等相当額)	(28,827,543)
(売買損益相当額)	(△ 905,153)
分配準備積立金	772,376,749
繰越損益金	△372,981,955

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
 (注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：394,267円（未監査）

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》
 ■投資対象とする投資信託証券の変更について
 ・下記のファンドを投資対象から除外する約款変更を行いました。
 「アイルランド籍の外国証券投資法人「ラザード・グローバル・アクティブ・ファンズ・パブリック・リミテッド・カンパニー」が発行する「ラザード・エマージング・マーケッツ・エクィティ・ファンド」の投資証券（米ドル建）」
 「ヘアリング外国債券ファンドM（FOFs用）（適格機関投資家専用）」
 ・下記のファンドを投資対象に追加する約款変更を行いました。
 「ダイワ中長期世界債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）」

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	28,827,543
(d) 分配準備積立金	777,136,450
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	805,963,993
(f) 分配金	4,759,701
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	801,204,292
(h) 受益権総口数	4,759,701,754口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	10円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて
 ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
 ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
 ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
 ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
 ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

安定型

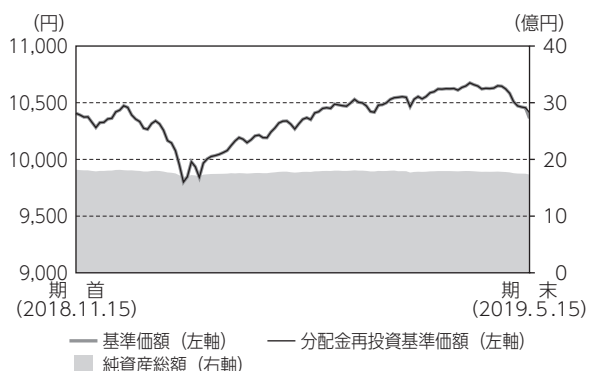
最近5期の運用実績

決算期	基準価額			投資信託証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期 騰落率		
21期末(2017年5月15日)	円 10,385	円 50	% 6.7	% 98.5	百万円 2,144
22期末(2017年11月15日)	10,655	100	3.6	98.3	2,079
23期末(2018年5月15日)	10,717	50	1.1	99.0	2,000
24期末(2018年11月15日)	10,407	50	△2.4	98.6	1,818
25期末(2019年5月15日)	10,363	50	0.1	98.2	1,733

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
 (注2) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
 (注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載していません。

運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：10,407円
 期末：10,363円（分配金50円）
 騰落率：0.1%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

国内債券や国内リートを資産クラスとするファンドの上昇が、基準価額の主な上昇要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年月日	基準価額		投資信託証券 組入比率
	騰落率	組入比率	
(期首) 2018年11月15日	円 10,407	% -	% 98.6
11月末	10,419	0.1	98.8
12月末	9,979	△4.1	98.8
2019年1月末	10,191	△2.1	99.0
2月末	10,474	0.6	98.8
3月末	10,534	1.2	99.0
4月末	10,646	2.3	98.7
(期末) 2019年5月15日	10,413	0.1	98.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について (2018.11.16~2019.5.15)

国内株式市況

国内株式市況は下落しました。
 国内株式市況は、当作成期首より、米中首脳会談において米中通商協議に何らかの進展が見られるとの期待により上昇したものの、2018年12月に入ると、中国経済の減速懸念や利上げの停止に言及しなかったF R B（米国連邦準備制度理事会）議長の発言などが嫌気され、下落しました。しかし2019年1月には、F R B議長が一転して引き締め方向にある金融政策の軟化を示唆したことが好感されたほか、2月に入ると閣僚級協議の開催などにより米中通商協議の進展期待が再び高まり、株価は反発しました。上昇一服後は、世界的な景気減速懸念や米中通商協議などの動向で強気と弱気の見方が交錯し、一進一退で推移しました。

海外株式市況

海外株式市況は上昇しました。
 先進国株式市況は、当作成期首から2018年12月にかけて、世界の景気減速懸念や米国の政府機関が一部閉鎖されたことを受けて下落しました。2019年に入ると、F R B（米国連邦準備制度理事会）が今後の利上げについて慎重な姿勢を示したことや米中通商協議の進展期待などが支援材料となり、当作成期末にかけて上昇基調で推移しました。

新興国株式市況は、当作成期首より、米中貿易摩擦の激化懸念などから下落基調となりました。2019年に入ると、米中通商協議の進展期待などから反発しました。

国内債券市況

国内債券市況は、長期金利は低下（債券価格は上昇）しました。
 国内債券市況は、当作成期首より、世界的な株安により市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、長期金利の低下が継続しました。米国を中心とした世界的な景気悪化懸念も、金利低下要因となりました。2019年2月下旬以降は、日銀の国債買い入れオペの減額や過度な金利低下に対する警戒感を背景に、長期金利は上昇しました。その後は、世界的な景気減速懸念などを受けて、再び低下しました。

海外債券市況

海外債券市況は、先進国、新興国ともに金利は低下（債券価格は上昇）しました。
 先進国債券市況は、当作成期首より、株価や原油価格が下落し市場のリスク回避姿勢が強まる場面が見られたことや、F R B（米国連邦準備制度理事会）が利上げを一時停止する姿勢を示したことなどを受けて、金利は低下傾向となりました。

新興国債券市況は上昇しました。米国の景気後退懸念や、F R Bによる利上げ期待の後退を背景にした米国金利の低下などが要因となりました。

国内リート市況

国内リート市況は上昇しました。
 国内リート市況は、当作成期首より、海外インデックスのウエイト変更で国内リート銘柄のウエイトが高くなったことや好調な事業環境が評価されて上昇してはじまりましたが、2018年12月下旬には、日米の株式市場が大幅に下落したことや国内リート市場も下落しました。2019年に入ると、国内株式が米国金融政策の軟化などにより反発したことや国内外での金利上昇懸念の後退、引き続き好調なオフィス賃貸市場などが好感され、上昇しました。2月初旬は公募増資の発表などを受けて下落しましたが、2月中旬から3月にかけて国内株式が上昇したこと、また米国の金融政策姿勢が一段と緩和的になったことなどにより、日米金利が低下し国内リートの相対的に高い利回りに注目が集まり、市況は上昇しました。4月には、新年度入りしたことを受けて国内金融機関等の利益確定売りがあり、やや下落しました。

海外リート市況

海外リート市況は、総じて堅調な展開となりました。
 米国では、米中貿易摩擦問題などから売られる局面もありましたが、主要リートの好調な業績見通しや米国の金融引き締めに対する慎重姿勢などを反映し、上昇しました。欧州では、英国のEU（欧州連合）離脱の影響に対する不透明感などからリートが売られる局面もありましたが、長期金利低下などが支援材料となり、おおむね底堅く推移しました。アジア・オセアニアでは、主要商業施設リートの好調な業績動向を好感した香港や、良好な不動産市況を受けたオーストラリアが上昇しました。

コモディティ（商品）市況

コモディティ市況はほぼ横ばいとなりました。
 コモディティ市況は、当作成期首より、米国の産油量増加や米中貿易摩擦の激化懸念、F R B（米国連邦準備制度理事会）の利上げ、米国政府機関の一部閉鎖などによる世界景気の減速が需要を減退させるとの見方から、原油がマイナス要因となり下落しました。2019年1月からは、米国株式の上昇やOPEC（石油輸出国機構）加盟国と非加盟国による協調減産の効果への期待などから原油がプラス要因となり上昇しました。2月からは、米国産小麦の輸出競争力の低下や大豆などの供給増が懸念されたことなどにより農産物が下落しましたが、トランプ米国大統領が貿易協議の期限を延長するなど米中通商協議の進展に期待が高まったことや中国の経済指標が良好だったことなどから、原油や産業金属がけん引し上昇しました。4月中旬以降は、米国によるイラン制裁において一部の国・地域に認めていた適用除外が打ち切られることなどから原油が買われ上昇する場面もありましたが、米中貿易摩擦の激化懸念が再び台頭したことにより、原油、産業金属、農産物が軟調となったことから下落し、当作成期末を迎えました。

為替相場

為替相場は、おおむね下落（円高）しました。
 当作成期首より、米ドル円やユーロ円などはおおむね横ばいでの推移となりました。2018年12月以降は、株価や原油価格が急落する中で市場のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行しました。しかし2019年1月に入ると、F R B（米国連邦準備制度理事会）が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり、市場のリスク選好姿勢が回復したことなどから円安に転じました。当作成期末にかけては、米中通商協議への懸念が高まったこともあり、円高傾向となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

主として、内外の株式・債券・リートおよびコモディティ（商品先物取引等）を実質的な投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、中長期的に安定した信託財産の成長をめざして運用を行います。

- ・引き続き、リスク分散を重視し、各資産および組入ファンドを効率よく配分することをめざします。
- ・予想される経済・市場環境の変化を踏まえた上で、中長期的な観点から資産配分を決定します。
- ・各ファンドにおける、値動きの大きさや値動きに影響を与える要因についての数値面からの分析や運用能力評価を踏まえた上で、それぞれのファンドの特性を効率よく生かしたファンドの配分をめざします。
- ・運用の効率性を高める観点から、新規ファンドの追加や組入ファンドの除外等を必要に応じて決定します。

なお、資産配分、組入ファンドの選定、組入比率の決定にあたっては、株式会社 大和ファンド・コンサルティングの助言を受けております。

ポートフォリオについて (2018.11.16~2019.5.15)

資産配分については、国内株式および海外株式の比率を引き下げ、国内債券および海外債券の比率を引き上げました。組入ファンドについては、2019年2月にベアリング外国債券ファンドMを除外し、ダイワ中長期世界債券ファンドを新規に組み入れました。運用評価、リスク分析等を踏まえ、組入ファンドの配分比率を見直しました。

組入ファンドの当作成期中の騰落率および組入比率

ファン ド 名	騰 落 率	組 入 比 率		
		当作成期首	当作成期末	
国内株式	J Flag 中小型株ファンド	5.2%	3.8%	2.8%
	DIAM国内株式アクティブ市場型ファンド	△5.5	13.5	12.5
海外株式	コクサイ計量株式ファンド	△2.5	12.9	10.4
国内債券	マニユライフ日本債券アクティブ・ファンドM	2.4	14.0	15.1
	明治安田日本債券アクティブ・ファンド	2.1	20.1	21.2
海外債券	ベアリング外国債券ファンドM (除外)	0.2	11.0	—
	T・ロウ・プライス新興国債券オープンM	2.0	5.0	4.9
	LM・プランディワイン外国債券ファンド	△0.4	3.9	4.9
	ダイワ中長期世界債券ファンド (追加)	1.2	—	11.9
	グローバル・ハイ・イールド・ポートフォリオII	0.8	1.9	1.9
国内リート	ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	8.3	5.1	5.0
海外リート	ダイワ海外REIT・マザーファンド	7.0	3.0	3.0
コモディティ	ダイワ“RICI”ファンド	△5.3	4.5	4.7

(注1) 組入比率は純資産総額に対する比率。
 (注2) 「ベアリング外国債券ファンドM」の騰落率は、当作成期首から2019年2月8日までの期間で算出。
 (注3) 「ダイワ中長期世界債券ファンド」の騰落率は、2019年2月14日から当作成期末までの期間で算出。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2018年11月16日 ～2019年5月15日	
当期分配金（税込み）	(円)	50
対基準価額比率	(%)	0.48
当期の収益	(円)	5
当期の収益以外	(円)	44
翌期繰越分配対象額	(円)	733

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
 (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
 (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	5.32円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		61.67
(d) 分配準備積立金	✓	716.16
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		783.15
(f) 分配金		50.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		733.15

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

主として、内外の株式・債券・リートおよびコモディティ（商品先物取引等）を実質的な投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、中長期的に安定した信託財産の成長をめざして運用を行います。

- ・引き続きリスク分散を重視し、各資産および組入ファンドを効率よく配分することをめざします。
- ・予想される経済・市場環境の変化を踏まえた上で、中長期的な観点から資産配分を決定します。
- ・各ファンドにおける、値動きの大きさや値動きに影響を与える要因についての数値面からの分析や運用能力評価を踏まえた上で、それぞれのファンドの特性を効率よく生かしたファンドの配分をめざします。
- ・運用の効率性を高める観点から、新規ファンドの追加や組入ファンドの除外等を必要に応じて決定します。

なお、資産配分、組入ファンドの選定、組入比率の決定にあたっては、株式会社 大和ファンド・コンサルティングの助言を受けております。

1万口当りの費用の明細

項目	当期 (2018.11.16~2019.5.15)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	64円	0.621%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,374円です。
(投信会社)	(26)	(0.252)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販売会社)	(36)	(0.348)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0.021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	0	0.002	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.002)	
有価証券取引税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
その他費用	3	0.028	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.024)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合計	68	0.652	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
 (注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
 (注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
 (注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みません。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2018年11月16日から2019年5月15日まで)

	買 付		売 付	
	口数	金額	口数	金額
国	千口	千円	千口	千円
マニユライフ日本債券アクティブ・ファンドM	20,935.695	25,000	20,263.441	24,000
ベアリング外国債券ファンドM	5,903.516	5,000	238,013.373	203,629
DIAM国内株式アクティブ市場型ファンド	33,650.423	38,000	47,916.082	57,000
明治安田日本債券アクティブ・ファンド	27,499.293	30,000	33,184.548	36,000
コクサイ計量株式ファンド	20,197.706	20,000	67,213.263	73,000
ダイワ中長期世界債券ファンド	206,115.862	209,000	3,884.279	4,000
T.ロウ・ブリス新興国債券オープンM	1,089.206	1,000	7,361.219	7,000
J Flag 中小型株ファンド	200.506	1,000	4,562.294	23,000
LM・ブランドワイン外国債券ファンド	17,236.025	19,000	4,516.817	5,000
外国	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
ダイワ"RICI"ファンド	1.626836	100	1.1	66

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年11月16日から2019年5月15日まで)

	設 定		解 約	
	口数	金額	口数	金額
ダイワJ-REIT アクティブ・マザーファンド	-	-	4,472	12,000
ダイワ海外REIT・マザーファンド	2,425	4,000	6,093	11,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) 当ファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2018年11月16日から2019年5月15日まで)

区 分	当 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
投資信託証券	百万円 14,179	百万円 4,016	% 28.3	百万円 17,995	百万円 2,906	% 16.2
コール・ローン	54,842	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.1%
 ※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) ダイワ海外REIT・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(4) 利害関係人の発行する有価証券等

(2018年11月16日から2019年5月15日まで)

種 類	当 期		
	買 付 額	売 付 額	期末保有額
投資信託証券	百万円 -	百万円 -	百万円 2,004

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 単位未満は切捨て。

(5) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

(2018年11月16日から2019年5月15日まで)

種 類	当 期	
	買 付 額	期末保有額
投資信託証券	百万円 1,252	

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 単位未満は切捨て。

(6) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2018年11月16日から2019年5月15日まで)

項目	当	期
売買委託手数料総額 (A)		44千円
うち利害関係人への支払額 (B)		7千円
(B)/(A)		17.4%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券、大和証券オフィス投資法人です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当		期		末		
	□	数	評	価		額	比
国内株式ファンド		千口		千円	%		
J Flag 中小型株ファンド		9,084.176		49,166	2.8		
DIAM国内株式アクティブ市場型ファンド		188,305.147		216,475	12.5		
海外株式ファンド							
コクサイ計量株式ファンド		171,533.476		179,972	10.4		
国内債券ファンド							
マニライフ日本債券アクティブ・ファンドM		218,430.529		262,007	15.1		
明治安田日本債券アクティブ・ファンド		334,658.689		366,886	21.2		
海外債券ファンド							
T. ロウ・プライス新興国債券オープンM		88,508.167		84,233	4.9		
LM・プランディウィン外国債券ファンド		77,926.457		85,461	4.9		
ダイワ中長期世界債券ファンド		202,231.583		206,963	11.9		
合計	□	数	金	額	1,290,678.224	1,451,167	<83.7%>
	□	銘	柄	数	8銘柄		

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当		期		末				
	□	数	外	貨		建	金	額	比
外国投資信託受益証券		千口		千アメリカ・ドル	千円	%			
ダイワ“RICI”ファンド		12.530956		742	81,425	4.7			

ファンド名	当		期		末				
	□	数	外	貨		建	金	額	比
外国投資信託証券		千口		千アメリカ・ドル	千円	%			
グローバル・ハイ・イールド・ポートフォリオII		3.588073		306	33,643	1.9			

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 親投資信託残高

種類	期		当		期		末
	□	数	□	数	評	価	
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド		千口		千口		千円	
		35,602		31,130		87,249	
ダイワ海外REIT・マザーファンド		31,464		27,795		51,449	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年5月15日現在

項目	当		期		末
	評	価	額	比	
投資信託受益証券		千円		%	
		1,532,592		87.4	
投資信託証券		33,643		1.9	
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド		87,249		5.0	
ダイワ海外REIT・マザーファンド		51,449		2.9	
コール・ローン等、その他		47,782		2.8	
投資信託財産総額		1,752,718		100.0	

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=109.62円、1カナダ・ドル=81.36円、1オーストラリア・ドル=75.94円、1香港ドル=13.97円、1シンガポール・ドル=80.04円、1イギリス・ポンド=141.52円、1ユーロ=122.77円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(115,711千円)の投資信託財産総額(1,752,718千円)に対する比率は、6.6%です。ダイワ海外REIT・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(75,625,319千円)の投資信託財産総額(75,985,959千円)に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年5月15日現在

項目	当	期	末
(A) 資産			1,752,718,332円
コール・ローン等			47,782,655
投資信託受益証券(評価額)			1,532,592,971
投資信託証券(評価額)			33,643,803
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド(評価額)			87,249,533
ダイワ海外REIT・マザーファンド(評価額)			51,449,370
(B) 負債			19,477,228
未払収益分配金			8,362,715
未払信託報酬			11,043,153
その他未払費用			71,360
(C) 純資産総額(A-B)			1,733,241,104
元本			1,672,543,093
次期繰越損益金			60,698,011
(D) 受益権総口数			1,672,543,093口
1万口当り基準価額(C/D)			10,363円

*期首における元本額は1,746,993,961円、当作成期間中における追加設定元本額は34,757,096円、同解約元本額は109,207,964円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は10,363円です。

ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（安定型）

■損益の状況

当期 自2018年11月16日 至2019年5月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	4,521,381円
受取配当金	4,526,782
受取利息	2,649
支払利息	△ 8,050
(B) 有価証券売買損益	8,630,680
売買益	32,631,205
売買損	△ 24,000,525
(C) 信託報酬等	△ 11,538,427
(D) 当期繰越損益金(A + B + C)	1,613,634
(E) 前期繰越損益金	77,528,246
(F) 追加信託差損益金	△ 10,081,154
(配当等相当額)	(10,314,712)
(売買損益相当額)	(△ 20,395,866)
(G) 合計(D + E + F)	69,060,726
(H) 収益分配金	△ 8,362,715
次期繰越損益金(G + H)	60,698,011
追加信託差損益金	△ 10,081,154
(配当等相当額)	(10,314,712)
(売買損益相当額)	(△ 20,395,866)
分配準備積立金	112,309,275
繰越損益金	△ 41,530,110

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
 (注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：129,932円（未監査）

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》
 ■投資対象とする投資信託証券の変更について
 ・下記のファンドを投資対象から除外する約款変更を行いました。
 「アイルランド籍の外国証券投資法人「ラザード・グローバル・アクティブ・ファンズ・パブリック・リミテッド・カンパニー」が発行する「ラザード・エマージング・マーケッツ・エクィティ・ファンド」の投資証券（米ドル建）」
 「ヘアリング外国債券ファンドM（FOFs用）（適格機関投資家専用）」
 ・下記のファンドを投資対象に追加する約款変更を行いました。
 「ダイワ中長期世界債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）」

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	890,409円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	10,314,712
(d) 分配準備積立金	119,781,581
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	130,986,702
(f) 分配金	8,362,715
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	122,623,987
(h) 受益権総口数	1,672,543,093口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	50円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて
 ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
 ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
 ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
 ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
 ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

分配型

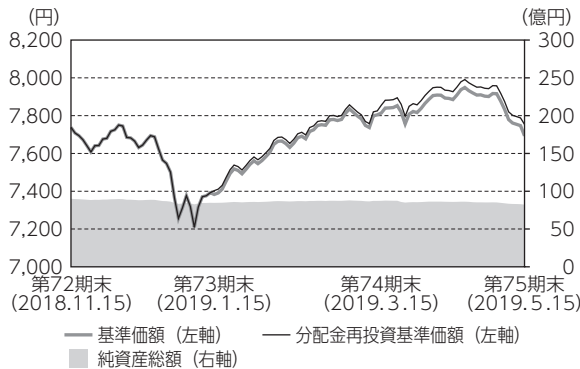
最近15期の運用実績

決算期	基準価額		騰落率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(円)	(円)			
61期末(2017年1月16日)	7,782	30	7.4	98.7	11,749
62期末(2017年3月15日)	7,754	30	0.0	98.7	11,365
63期末(2017年5月15日)	7,862	30	1.8	98.6	11,335
64期末(2017年7月18日)	7,923	30	1.2	98.6	11,097
65期末(2017年9月15日)	7,914	30	0.3	98.7	10,906
66期末(2017年11月15日)	8,043	30	2.0	98.5	10,589
67期末(2018年1月15日)	8,044	30	0.4	98.4	10,367
68期末(2018年3月15日)	7,648	30	△4.5	98.4	9,676
69期末(2018年5月15日)	7,808	20	2.4	98.6	9,764
70期末(2018年7月17日)	7,957	20	2.2	98.7	9,717
71期末(2018年9月18日)	7,888	20	△0.6	98.6	9,354
72期末(2018年11月15日)	7,738	20	△1.6	98.3	8,997
73期末(2019年1月15日)	7,383	20	△4.3	97.8	8,457
74期末(2019年3月15日)	7,814	20	6.1	98.3	8,731
75期末(2019年5月15日)	7,693	20	△1.3	98.3	8,226

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
 (注2) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
 (注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 * 分配金を再投資するかかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第73期首：7,738円
 第75期末：7,693円（既払分配金60円）
 騰落率：0.2%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

海外リートや国内リートを資産クラスとするファンドの上昇が、基準価額の主な上昇要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年月日	基準価額		騰落率	投資信託証券組入比率
	(円)	(円)		
第73期	(期首) 2018年11月15日	7,738	-	98.3
	11月末	7,717	△0.3	98.7
	12月末	7,376	△4.7	98.6
第74期	(期末) 2019年1月15日	7,403	△4.3	97.8
	(期首) 2019年1月15日	7,383	-	97.8
	1月末	7,562	2.4	98.5
第74期	2月末	7,774	5.3	98.5
	(期末) 2019年3月15日	7,834	6.1	98.3
	(期首) 2019年3月15日	7,814	-	98.3
第75期	3月末	7,816	0.0	98.5
	4月末	7,916	1.3	98.4
	(期末) 2019年5月15日	7,713	△1.3	98.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018.11.16~2019.5.15)

国内株式市況

国内株式市況は下落しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米中首脳会談において米中通商協議に何らかの進展が見られるとの期待により上昇したものの、2018年12月に入ると、中国経済の減速懸念や利上げの停止に言及しなかったFRB（米国連邦準備制度理事会）議長の発言などが嫌気され、下落しました。しかし2019年1月には、FRB議長が一転して引き締め方向にある金融政策の軟化を示唆したことが好感されたほか、2月に入ると閣僚級協議の開催などにより米中通商協議の進展期待が再び高まり、株価は反発しました。上昇一服後は、世界的な景気減速懸念や米中通商協議などの動向で強気と弱気の見方が交錯し、一進一退で推移しました。

海外株式市況

海外株式市況は上昇しました。

先進国株式市況は、当作成期首から2018年12月にかけて、世界の景気減速懸念や米国の政府機関が一部閉鎖されたことなどを受けて下落しました。2019年に入ると、FRB（米国連邦準備制度理事会）が今後の利上げについて慎重な姿勢を示したことや米中通商協議の進展期待などが支援材料となり、当作成期末にかけて上昇基調で推移しました。

新興国株式市況は、当作成期首より、米中貿易摩擦の激化懸念などから下落基調となりました。2019年に入ると、米中通商協議の進展期待などから反発しました。

国内債券市況

国内債券市況は、長期金利は低下（債券価格は上昇）しました。

国内債券市況は、当作成期首より、世界的な株安により市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、長期金利の低下が継続しました。米国を中心とした世界的な景気悪化懸念も、金利低下要因となりました。2019年2月下旬以降は、日銀の国債買い入れオペの減額や過度な金利低下に対する警戒感を背景に、長期金利は上昇しました。その後は、世界的な景気減速懸念などを受けて、再び低下しました。

海外債券市況

海外債券市況は、先進国、新興国ともに金利は低下（債券価格は上昇）しました。

先進国債券市況は、当作成期首より、株価や原油価格が下落し市場のリスク回避姿勢が強まる場面が見られたことや、FRB（米国連邦準備制度理事会）が利上げを一時停止する姿勢を示したことなどを受けて、金利は低下傾向となりました。

新興国債券市況は上昇しました。米国の景気後退懸念や、FRBによる利上げ期待の後退を背景にした米国金利の低下などが要因となりました。

国内リート市況

国内リート市況は上昇しました。

国内リート市況は、当作成期首より、海外インデックスのウエイト変更で国内リート銘柄のウエイトが高くなったことや好調な事業環境が評価されて上昇してまいりましたが、2018年12月下旬には、日米の株式市場が大幅に下落したことから国内リート市場も下落しました。2019年に入ると、国内株式が米国金融政策の軟化などにより反発したことや国内外での金利上昇懸念の後退、引き続き好調なオフィス賃貸市場などが好感され、上昇しました。2月初旬は公募増資の発表などを受けて下落しましたが、2月中旬から3月にかけて国内株式が上昇したこと、また米国の金融政策姿勢が一段と緩和的になったことなどにより、日米金利が低下し国内リートの相対的に高い利回りに注目が集まり、市況は上昇しました。4月には、新年度入りしたことを受けて国内金融機関等の利益確定売りがあり、やや下落しました。

海外リート市況

海外リート市況は、総じて堅調な展開となりました。

米国では、米中貿易摩擦問題などから売られる局面もありましたが、主要リート的好調な業績見通しや米国の金融引き締めに対する慎重姿勢などを反映し、上昇しました。欧州では、英国のEU（欧州連合）離脱の影響に対する不透明感などからリートが売られる局面もありましたが、長期金利低下などが支援材料となり、おおむね底堅く推移しました。アジア・オセアニアでは、主要商業施設リートの好調な業績動向を好感した香港や、良好な不動産市況を受けたオーストラリアが上昇しました。

コモディティ（商品）市況

コモディティ市況はほぼ横ばいとなりました。

コモディティ市況は、当作成期首から、米国の産油量増加や米中貿易摩擦の激化懸念、FRB（米国連邦準備制度理事会）の利上げ、米国政府機関の一部閉鎖などによる世界景気の減速が需要を減退させるとの見方から、原油がマイナス要因となり下落しました。2019年1月からは、米国株式の上昇やOPEC（石油輸出国機構）加盟国と非加盟国による協調減産の効果への期待などから原油がプラス要因となり上昇しました。2月からは、米国産小麦の輸出競争力の低下や大豆などの供給増が懸念されたことなどにより農産物が下落しましたが、トランプ米大統領が貿易協議の期限を延長するなど米中通商協議の進展に期待が高まったことや中国の経済指標が良好だったことなどから、原油や産業金属がけん引し上昇しました。4月中旬以降は、米国によるイラン制裁において一部の国・地域に認めていた適用除外が打ち切られることなどから原油が買われ上昇する場面もあり

ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（分配型）

ましたが、米中貿易摩擦の激化懸念が再び台頭したことにより、原油、産業金属、農産物が軟調となったことから下落し、当作成期末を迎えました。

為替相場

為替相場は、おおむね下落（円高）しました。

当作成期首より、米ドル円やユーロ円などはおおむね横ばいでの推移となりました。2018年12月以降は、株価や原油価格が急落する中で市場のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行しました。しかし2019年1月に入ると、FRB（米連邦準備制度理事会）が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり、市場のリスク選好姿勢が回復したことなどから円安に転じました。当作成期末にかけては、米中通商協議への懸念が高まったこともあり、円高傾向となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

主として、内外の株式・債券・リートおよびコモディティ（商品先物取引等）を実質的な投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、中長期的に安定した信託財産の成長をめざして運用を行います。

- ・引き続き、分配を重視し、各資産および組入ファンドを効率よく配分することをめざします。
- ・予想される経済・市場環境の変化を踏まえた上で、中長期的な観点から資産配分を決定します。
- ・各ファンドにおける、値動きの大きさや値動きに影響を与える要因についての数値面からの分析や運用能力評価を踏まえた上で、それぞれのファンドの特性を効率よく生かしたファンドの配分をめざします。
- ・運用の効率性を高める観点から、新規ファンドの追加や組入ファンドの除外等が必要に応じて決定します。

なお、資産配分、組入ファンドの選定、組入比率の決定にあたっては、株式会社 大和ファンド・コンサルティングの助言を受けております。

ポートフォリオについて（2018.11.16～2019.5.15）

資産配分については、国内株式および海外株式の比率を引き下げ、国内債券および海外債券の比率を引き上げました。組入ファンドについては、2019年2月にベアリング外国債券ファンドMを除外し、ダイワ中長期世界債券ファンドを新規に組み入れました。運用評価、リスク分析等を踏まえ、組入ファンドの配分比率を見直しました。

組入ファンドの当作成期中の騰落率および組入比率

ファンド名	騰落率	組入比率		
		当作成期首	当作成期末	
国内株式	%	%	%	%
海外株式	%	%	%	%
国内債券	%	%	%	%
海外債券	%	%	%	%
国内リート	%	%	%	%
海外リート	%	%	%	%
コモディティ	%	%	%	%

- (注1) 組入比率は純資産総額に対する比率。
 (注2) 「ベアリング外国債券ファンドM」の騰落率は、当作成期首から2019年2月8日までの期間で算出。
 (注3) 「ダイワ中長期世界債券ファンド」の騰落率は、2019年2月14日から当作成期末までの期間で算出。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項目	第73期	第74期	第75期
	2018年11月16日 ～2019年1月15日	2019年1月16日 ～2019年3月15日	2019年3月16日 ～2019年5月15日
当期分配金（税込み）（円）	20	20	20
対基準価額比率（%）	0.27	0.26	0.26
当期の収益（円）	20	20	11
当期の収益以外（円）	—	—	8
翌期繰越分配対象額（円）	65	77	69

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
 (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
 (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項目	第73期	第74期	第75期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 20.08円	✓ 32.13円	✓ 11.68円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	33.88	33.89	33.92
(d) 分配準備積立金	31.85	31.92	✓ 44.04
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	85.82	97.96	89.64
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	65.82	77.96	69.64

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

主として、内外の株式・債券・リートおよびコモディティ（商品先物取引等）を実質的な投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、中長期的に安定した信託財産の成長をめざして運用を行います。

- ・引き続き分配を重視し、各資産および組入ファンドを効率よく配分することをめざします。
- ・予想される経済・市場環境の変化を踏まえた上で、中長期的な観点から資産配分を決定します。
- ・各ファンドにおける、値動きの大きさや値動きに影響を与える要因についての数値面からの分析や運用能力評価を踏まえた上で、それぞれのファンドの特性を生かしたファンドの配分をめざします。
- ・運用の効率性を高める観点から、新規ファンドの追加や組入ファンドの除外等が必要に応じて決定します。

なお、資産配分、組入ファンドの選定、組入比率の決定にあたっては、株式会社 大和ファンド・コンサルティングの助言を受けております。

1万口当りの費用の明細

項目	第73期～第75期 (2018.11.16～2019.5.15)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	48円	0.620%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は7,695円です。
(投信会社)	(19)	(0.251)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販売会社)	(27)	(0.347)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0.021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	1	0.007	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(1)	(0.007)	
有価証券取引税	0	0.004	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託証券)	(0)	(0.004)	
その他費用	1	0.010	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(△0.001)	スピンオフにかかる税金支払いの戻し、信託事務の処理等に関するその他の費用
合計	49	0.640	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
 (注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
 (注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
 (注4) 組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2018年11月16日から2019年5月15日まで)

決算期	第73期～第75期			
	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
国		千円	千円	千円
ダイワ世界債券ファンドM	-	-	540,333.184	355,000
ダイワ米ドル建て新興国債券ファンドM	-	-	30,789.408	30,000
ベアリング外国債券ファンドM	-	-	1,999,570.542	1,709,986
DIAM国内株式アクティブ市場型ファンド	49,219,935	55,000	192,588.665	230,000
明治安田日本債券アクティブ・ファンド	160,028.312	175,000	13,754.238	15,000
ココサイ計量株式ファンド	71,787.509	70,000	324,835.229	355,000
ダイワ中長期世界債券ファンド	2,004,168.02	2,029,000	62,967.52	65,000
T.ロウ・ブライズ新興国債券オープンM	-	-	63,226.114	60,000
外国		千円	千円	千円
ダイワ"RICI"ファンド	-	-	2.3	138

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年11月16日から2019年5月15日まで)

決算期	第73期～第75期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	18,157	40,000	94,444	230,000
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	1,856	5,000	26,126	70,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) 当ファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(3) ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2018年11月16日から2019年5月15日まで)

決算期	第73期～第75期					
	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
投資信託証券	百万円 14,179	百万円 4,016	% 28.3	百万円 17,995	百万円 2,906	% 16.2
コール・ローン	54,842	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.4%
 ※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(4) 利害関係人の発行する有価証券等

(2018年11月16日から2019年5月15日まで)

種類	第73期～第75期		
	買付額	売付額	第75期末保有額
投資信託証券	百万円 -	百万円 -	百万円 2,004

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 単位未満は切捨て。

(5) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

(2018年11月16日から2019年5月15日まで)

種類	第73期～第75期	
	買付額	
投資信託証券	百万円 1,252	

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 単位未満は切捨て。

ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（分配型）

(6) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2018年11月16日から2019年5月15日まで)

項目	第73期～第75期
売買委託手数料総額(A)	579千円
うち利害関係人への支払額(B)	36千円
(B)÷(A)	6.4%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券、大和証券オフィス投資法人です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第75期末		
	口数	評価額	比率
国内株式ファンド	千口	千円	%
DIAM国内株式アクティブ市場型ファンド	341,511,207	392,601	4.8
海外株式ファンド			
コクサイ計量株式ファンド	895,641,531	939,707	11.4
国内債券ファンド			
明治安田日本債券アクティブ・ファンド	224,812,324	246,461	3.0
海外債券ファンド			
ダイワ世界債券ファンドM	2,007,722,194	1,307,227	15.9
T.ロウ・プライス新興国債券オープンM	681,896,728	648,961	7.9
ダイワ米ドル建て新興国債券ファンドM	419,996,198	406,556	4.9
ダイワ中長期世界債券ファンド	1,941,200.5	1,986,624	24.1
合計	口数	金額	
	7銘柄	<72.1%>	

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	第75期末		
	口数	評価額	比率
外国投資信託受益証券	千口	千アメリカ・ドル	%
ダイワ"RICI"ファンド	33,683,896	1,996	2.7

ファンド名	第75期末		
	口数	評価額	比率
外国投資信託証券	千口	千アメリカ・ドル	%
グローバル・ハイ・イールド・ポートフォリオII	63,205,483	5,406	7.2

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 親投資信託残高

種類	第75期末		
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	470,521	394,234	987,282
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	173,625	149,355	418,598

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年5月15日現在

項目	第75期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円	%
	6,147,016	74.3
投資信託証券	592,650	7.2
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	987,282	11.9
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	418,598	5.1
コール・ローン等、その他	132,532	1.5
投資信託財産総額	8,278,079	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=109.62円、1カナダ・ドル=81.36円、1オーストラリア・ドル=75.94円、1香港ドル=13.97円、1シンガポール・ドル=80.04円、1イギリス・ポンド=141.52円、1ユーロ=122.77円です。

(注3) 第75期末における外貨建純資産(822,828千円)の投資信託財産総額(8,278,079千円)に対する比率は、9.9%です。ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドにおいて、第75期末における外貨建純資産(91,727,819千円)の投資信託財産総額(92,265,889千円)に対する比率は、99.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年1月15日)、(2019年3月15日)、(2019年5月15日)現在

項目	第73期末	第74期末	第75期末
(A) 資産	8,499,171,009円	8,783,628,058円	8,278,079,118円
コール・ローン等	178,767,047	143,029,618	132,532,094
投資信託受益証券(評価額)	6,269,643,880	6,533,828,749	6,147,016,167
投資信託証券(評価額)	576,757,110	604,924,386	592,650,378
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド(評価額)	1,053,915,754	1,061,053,295	987,282,159
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド(評価額)	420,087,218	440,792,010	418,598,320
(B) 負債	41,992,743	52,109,454	51,821,780
未払収益分配金	22,908,760	22,347,206	21,385,138
未払解約金	739,200	12,010,555	12,214,030
未払信託報酬	18,225,923	17,520,638	17,875,831
その他未払費用	118,860	231,055	346,781
(C) 純資産総額(A-B)	8,457,178,266	8,731,518,604	8,226,257,338
元本	11,454,380,191	11,173,603,251	10,692,569,191
次期繰越損益金	△ 2,997,201,925	△ 2,442,084,647	△ 2,466,311,853
(D) 受益権総口数	11,454,380,191口	11,173,603,251口	10,692,569,191口
1万口当り基準価額(C/D)	7,383円	7,814円	7,693円

*第72期末における元本額は11,627,463,290円、当作成期間(第73期～第75期)中における追加設定元本額は11,752,653円、同解約元本額は946,646,752円です。

*第75期末の計算口数当りの純資産額は7,693円です。

*第75期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,466,311,853円です。

■損益の状況

第73期 自2018年11月16日 至2019年1月15日
 第74期 自2019年1月16日 至2019年3月15日
 第75期 自2019年3月16日 至2019年5月15日

項目	第73期	第74期	第75期
(A) 配当等収益	31,901,565円	26,838,114円	22,663,214円
受取配当金	31,909,110	26,847,679	22,670,850
受取利息	3,175	20	2,096
支払利息	△ 10,720	△ 9,585	△ 9,732
(B) 有価証券売買損益	△ 397,198,034	494,956,690	△ 112,507,063
売買益	4,235,266	501,172,349	19,085,514
売買損	△ 401,433,300	△ 6,215,659	△ 131,592,577
(C) 信託報酬等	△ 18,431,295	△ 17,803,078	△ 18,160,916
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 383,727,764	503,991,726	△ 108,004,765
(E) 前期繰越損益金	△ 2,263,480,986	△ 2,604,025,103	△ 2,029,883,700
(F) 追加信託差損益金	△ 327,084,415	△ 319,704,064	△ 307,038,250
(配当等相当額)	(38,814,349)	(37,872,213)	(36,271,053)
(売買損益相当額)	(△ 365,898,764)	(△ 357,576,277)	(△ 343,309,303)
(G) 合計(D+E+F)	△ 2,974,293,165	△ 2,419,737,441	△ 2,444,926,715
(H) 収益分配金	△ 22,908,760	△ 22,347,206	△ 21,385,138
次期繰越損益金(G+H)	△ 2,997,201,925	△ 2,442,084,647	△ 2,466,311,853
追加信託差損益金	△ 327,084,415	△ 319,704,064	△ 307,038,250
(配当等相当額)	(38,814,349)	(37,872,213)	(36,271,053)
(売買損益相当額)	(△ 365,898,764)	(△ 357,576,277)	(△ 343,309,303)
分配準備積立金	36,580,003	49,238,573	38,199,664
繰越損益金	△ 2,706,697,513	△ 2,171,619,156	△ 2,197,473,267

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
 (注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：2,593,305円（未監査）

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

【お知らせ】
 ■投資対象とする投資信託証券の変更について
 ・下記のファンドを投資対象から除外する約款変更を行いました。
 「アイルランド籍の外国証券投資法人「ラザード・グローバル・アクティブ・ファンズ・パブリック・リミテッド・カンパニー」が発行する「ラザード・エマージング・マーケッツ・エクイティ・ファンド」の投資証券（米ドル建）」
 「ペアリング外国債券ファンドM（FOFs用）（適格機関投資家専用）」
 ・下記のファンドを投資対象に追加する約款変更を行いました。
 「ダイワ中長期世界債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）」

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第73期	第74期	第75期
(a) 経費控除後の配当等収益	23,000,893円	35,911,231円	12,492,133円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収益調整金	38,814,349	37,872,213	36,271,053
(d) 分配準備積立金	36,487,870	35,674,548	47,092,669
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	98,303,112	109,457,992	95,855,855
(f) 分配金	22,908,760	22,347,206	21,385,138
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	75,394,352	87,110,786	74,470,717
(h) 受益権総口数	11,454,380,191口	11,173,603,251口	10,692,569,191口

収益分配金のお知らせ			
	第73期	第74期	第75期
1万口当り分配金	20円	20円	20円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて
 ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
 ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
 ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
 ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
 ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

J Flag 中小型株ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)

第16期 運用報告書 (全体版)

(決算日 2019年3月20日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/株式
信託期間	無期限
運用方針	この投資信託は、わが国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とし、中長期的な信託財産の成長を目指して積極的に運用を行なうことを基本とします。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none"> 株式への投資割合には制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資は、行ないません。 デリバティブの利用はヘッジ目的に限定します。
分配方針	<p>①収益分配対象額の範囲は、経費等控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価損益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、収益分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。</p> <p>③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行ないます。</p>

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
「J Flag 中小型株ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)」は、2019年3月20日に第16期の決算を行ないましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6527 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
新丸の内ビルディング27階
<http://www.simplexasset.com>

〈本報告書に関するお問い合わせ先〉
業務本部 Tel : 03-5208-5221
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

お客様のお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)			東証株価指数 (参考指数)		株式 組入比率	純資産
	円	税込み 分配金 円	期中 騰落率 %	(参考指数)	期中 騰落率 %	%	百万円
12期 (2017年3月21日)	39,512	0	15.2	1,563.42	18.7	91.6	14,380
13期 (2017年9月20日)	46,476	0	17.6	1,667.92	6.7	92.2	15,454
14期 (2018年3月20日)	55,568	0	19.6	1,716.29	2.9	91.8	16,818
15期 (2018年9月20日)	57,393	0	3.3	1,787.60	4.2	89.3	14,249
16期 (2019年3月20日)	54,487	0	△ 5.1	1,614.39	△ 9.7	87.9	12,314

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 東証株価指数は、国内株式市況を概観する参考として掲載しており、当ファンドにベンチマークはありません。

■当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		東証株価指数 (参考指数)		株式 組入比率
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	
(期首) 2018年9月20日	57,393	—	1,787.60	—	89.3
9月末	60,286	5.0	1,817.25	1.7	90.1
10月末	50,834	△11.4	1,646.12	△ 7.9	84.8
11月末	54,102	△ 5.7	1,667.45	△ 6.7	82.6
12月末	45,659	△20.4	1,494.09	△16.4	77.9
2019年1月末	48,382	△15.7	1,567.49	△12.3	92.3
2月末	54,202	△ 5.6	1,607.66	△10.1	94.4
(期末) 2019年3月20日	54,487	△ 5.1	1,614.39	△ 9.7	87.9

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 東証株価指数は、国内株式市況を概観する参考として掲載しており、当ファンドにベンチマークはありません。

【運用経過】

■基準価額の推移

第16期(2018年9月21日から2019年3月20日)末の基準価額は、期首の57,393円から5.06%下落して54,487円となりました。第16期の分配金は0円(税引前)でした。

■基準価額の主な変動要因

<基準価額のプラス要因>

- ・FRBが2019年中の追加利上げについて慎重な姿勢に転じたこと

<基準価額のマイナス要因>

- ・米中貿易戦争の長期化に対する懸念
- ・内外の企業業績で需要の減速がみられたこと
- ・米国政府機関の閉鎖

■投資環境

第16期の日本株式市場は下落しました。TOPIX(東証株価指数)は9.69%の下落となりました。期の前半に大きく下落し、後半は緩やかに上昇して前半の下落の約半分を回復しました。

第16期前半の日本株式市場は大きく下落しました。2018年10月は米国長期金利の上昇を受け米国株式市場が下落したことや内外の企業決算で需要の減速がみられたことから日本株式市場は下落しました。11月には米中間選挙を無事通過したことから市場はいったん安堵をみせました。しかし、12月は、中国通信機器大手の幹部がカナダで拘束されたことから米中貿易戦争の更なる悪化への懸念が強まり、FOMC(米公開市場委員会)におけるFRB(連邦準備制度理事会)の金融政策見通しに対する失望や米政府機関の閉鎖がこれに加わって、株価は大きく下落しました。TOPIXは12月下旬には前期末比20.81%まで下落しました。

第16期後半の日本株式市場は緩やかに上昇しました。FRBが金融引き締めを当面見送る姿勢に転じたこと、米国政府機関の閉鎖が一部解除されたこと、米中貿易戦争への悲観が後退したことなどから、期の後半は緩やかな上昇基調で推移しました。

■当ファンドのポートフォリオ

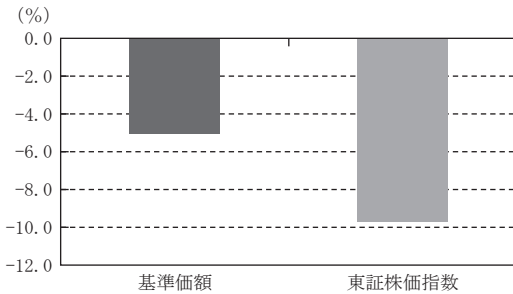
第16期末の基準価額は期首の57,393円から5.06%下落して54,487円となり、9.69%の下落となったTOPIX、8.17%の下落となった東証マザーズ指数、6.77%の下落となったJASDAQインデックスをいずれもアウトパフォームしました。当期は、銘柄間格差はもちろんでありますが、市場全体の動きに強く影響を受けました。

当ファンドの運用では、当期の前半は、これまでの株価上昇が大きく利益確定が入り易かった銘柄や中国経済減速など外部要因に影響を受けやすい銘柄など、価格下落リスクの高そうな銘柄を中心に売却を進めました。期を通じてみ

れば、9銘柄が全部売却となりました。一方で、当期も継続的に企業訪問を行い有望銘柄の発掘に努めました。その結果5銘柄を新たに組み入れました。期末時点の保有銘柄数は30となりました。株式組入比率の推移をみますと、期の前半は相場の先行きに悲観的であったことから売却を進めた結果、株式組入比率は2018年末には一時80%を下回りました。1月の大口解約で株式組入比率は90%台半ばを回復しましたが、3月の大口の追加申し込みにより株式組入比率は90%を下回り、当期末は87.9%となりました。



■ベンチマークとの差異について (2018年9月21日～2019年3月20日)
東証株価指数は、国内株式市場を概観する参考として掲載しており、当ファンドにベンチマークはありません。
下のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



【分配金】

第16期末の収益分配金につきましては、1万口当たり0円(税引前)となりました。

■分配原資の内訳

(1万口当たり・税引前)

		第 16 期
		2018年9月21日～2019年3月20日
当期分配金		—円
(対基準価額比率)		—%
当期の収益		—
当期の収益以外		—
翌期繰越分配対象額		44,486円

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率は異なります。
(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

【今後の運用方針】

F R Bは、海外景気の減速などを踏まえ、年内の利上げ見送りの見通しを示しました。米国長期金利は2018年11月以降既に大幅な低下をみせています。一方、このF R Bによる政策見直し変更を好感するなどして世界の株式市場は昨年末の水準から大きく値を戻しました。しかしながら、米中間の貿易戦争は決着の見通しがまだ立たないなか、その経済への悪影響が顕在化し始めています。米朝関係を巡る地政学リスクも進展はなく、世界経済を取り巻く不確実性は依然解消されていません。このような相場環境下における当ファンドの運用方針としては、成長期待の高い銘柄群を中核とする現状のポートフォリオを基本的に維持していく予定です。組入れ銘柄の多くは内需中心型で、ポートフォリオの中核は為替や世界経済の影響を受けにくい銘柄となっています。4月中旬頃から2019年3月期決算と来期の業績予想の発表が始まります。T O P I X等の株価指数に代表される株式市場全体の動向にかかわらず、個別企業の業績動向を精査し、銘柄の選別を行います。引き続き、企業への直接取材を通じ、個別の投資アイデアに基づく有望銘柄の発掘に努めます。

■1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	229円 (215) (3) (11)	0.439% (0.412) (0.005) (0.021)	(a) 信託報酬＝各期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	28 (28)	0.054 (0.054)	(b) 売買委託手数料＝各期中の売買委託手数料÷各期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用 (その他諸費用)	1 (1)	0.001 (0.001)	(c) その他費用＝各期中のその他費用÷各期中の平均受益権口数 信託事務にかかる費用や印刷費用など
合 計	258	0.494	

※期中の平均基準価額は52,244円です。

(注) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点第3位未満は四捨五入してあります。

■期中の売買状況 (2018年9月21日～2019年3月20日)

株式

国 内 上 場	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
	千株 (411)	千円 (2,020,962)	千株 (1,377)	千円 (2,829,131)

(注1) 金額は受け渡し代金。
(注2) 単位未満は切り捨て。
(注3) ()内は株式分割、株式転換・合併等による増減分、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	4,850,093千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	10,687,900千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.45

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■利害関係人との取引状況 (2018年9月21日～2019年3月20日)

当期における利害関係人との取引はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

該当事項はありません。

■組入資産の明細

・国内株式
上場株式

2019年3月20日現在

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
建設業 (2.7%)	千株	千株	千円
ショーボンドホールディングス	28.9	37.9	288,419
食料品 (10.9%)			
ハウス食品グループ本社	137.4	149.4	656,613
アリアケジャパン	84.6	85.6	520,448
化学 (—%)			
ライオン	109.8	—	—
医薬品 (2.8%)			
そーせいグループ	107.4	—	—
ベプチドリーム	76.8	56.8	306,720
電気機器 (4.2%)			
ヤーマン	37.1	—	—
日本トリム	78.4	78.4	460,992
精密機器 (4.5%)			
朝日インテック	95	95	484,500
情報・通信業 (47.9%)			
デジタルアーツ	76.7	62.7	553,641
夢の街創造委員会	291.8	241.8	489,886
エムアップ	98	119	315,350

J Flag 中小型株ファンド (F0Fs用) (適格機関投資家専用)

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		
	株 数	株 数	評 価 額	
GMOペイメントゲートウェイ	64.8	89.6	682,752	
ギガプライズ	—	38.5	80,927	
フリービット	—	166	158,032	
マークライnz	94.6	—	—	
ラクス	101.5	142.5	267,615	
ソーシャルワイヤー	—	59	55,460	
カナミックネットワーク	72.9	76.9	147,417	
チェンジ	—	23	87,630	
ユーザベース	234.2	209.2	574,672	
シェアリングテクノロジー	206.2	231.2	313,738	
UUUM	33.2	70.7	401,576	
PKSHA Technology	5	24	122,640	
マネーフォワード	13.9	—	—	
メルカリ	40.6	160.6	501,072	
ファイバーゲート	91.1	154.1	438,106	
卸売業 (-%)				
歯愛メディカル	6.7	—	—	
小売業 (1.6%)				
ピクスタ	102.5	102.5	176,607	
不動産業 (1.5%)				
パーク24	62.9	62.9	158,445	
スターツコーポレーション	48.1	—	—	
サービス業 (23.9%)				
ベネフィット・ワン	273	324	657,396	
ジャパンベストレスクシステム	40.7	239.1	378,495	
フルキャストホールディングス	309.4	79.4	185,319	
イトクロ	113.5	212	642,360	
ベクトル	379.8	387.8	544,859	
キャリア	112.8	—	—	
グレイステクノロジー	37.1	—	—	
RPAホールディングス	—	52.5	174,825	
合 計	株 数 ・ 金 額	3,666	3,832	10,826,515
	銘柄数 <比率>	34	30	<87.9%>

(注1) 銘柄欄の () 内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注2) 評価額欄の < > 内は、純資産総額に対する評価額の比率。

■投資信託財産の構成

2019年3月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円	%
	10,826,515	86.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,759,019	14.0
投 資 信 託 財 産 総 額	12,585,534	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2019年3月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	12,585,534,237円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,755,667,237
株 式(評価額)	10,826,515,700
未 収 配 当 金	3,351,300
(B) 負 債	270,825,840
未 払 金	216,299,474
未 払 信 託 報 酬	53,283,566
未 払 利 息	800
そ の 他 未 払 費 用	1,242,000
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	12,314,708,397
元 本	2,260,138,981
次 期 繰 越 損 益 金	10,054,569,416
(D) 受 益 権 総 口 数	2,260,138,981口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)	54,487円

<注記事項>

期首元本額	2,482,782,550円
期中追加設定元本額	610,999,287円
期中一部解約元本額	833,642,856円
1口当たり純資産額	5,4487円

■損益の状況

(自2018年9月21日 至2019年3月20日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	27,302,455円
受 取 配 当 金	27,551,573
受 取 利 息	17,709
そ の 他 収 益 金	1,105
支 払 利 息	△ 267,932
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 392,553,279
売 買 損 益	1,837,384,371
売 買 損 益	△ 2,229,937,650
(C) 信 託 報 酬 等	△ 53,445,566
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 418,696,390
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	3,354,702,782
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	7,118,563,024
(配 当 等 相 当 額)	(6,045,048,635)
(売 買 損 益 相 当 額)	(1,073,514,389)
(G) 計 (D+E+F)	10,054,569,416
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	10,054,569,416
追 加 信 託 差 損 益 金	7,118,563,024
(配 当 等 相 当 額)	(6,045,048,635)
(売 買 損 益 相 当 額)	(1,073,514,389)
分 配 準 備 積 立 金	3,354,702,782
繰 越 損 益 金	△ 418,696,390

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含まず。
(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(6,699,866,634円)および分配準備積立金(3,354,702,782円)より分配対象収益は10,054,569,416円(10,000口当たり44,486円)ですが、当期に分配した金額はありません。

■分配金のお知らせ

1 万 口 当 たり 分 配 金 (税 引 前)	0円
--------------------------	----



運用報告書 (全体版)

第4期<決算日2019年2月12日>

D I A M国内株式アクティブ市場型ファンド (FOFs用)
(適格機関投資家専用)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/株式
信託期間	2015年9月9日から無期限です。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場株式(上場予定を含みます。)を主要投資対象とします。
運用方法	運用にあたっては、企業調査に基づく個別銘柄選定(ボトムアップアプローチ)とマクロ環境や相場環境の変化等に注目した機動的な運用(トップダウンアプローチ)を併用します。個別銘柄の選定にあたっては、企業調査に基づくファンダメンタルズ分析に加え、みずほ第一フィナンシャルテクノロジー株式会社独自の定量モデルも活用し、企業の成長力や株価のバリュエーション等の観点から、魅力度の高い銘柄を選定します。株式の組入比率は、原則として高位を維持します。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	決算日(原則として毎年2月12日。休業日の場合は翌営業日。)に、経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「D I A M国内株式アクティブ市場型ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)」は、2019年2月12日に第4期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

http://www.am-one.co.jp/

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで
 お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)			東証株価指数(TOPIX) (配当込み) (参考指数)		株式組入 比率	株式先物 比率	純資産 総額
	円	円	%	ポイント (9月8日)	%			
(設定日) 2015年9月9日	10,000	-	-	1,957.99	-	-	-	1
1期(2016年2月12日)	8,260	0	△17.4	1,668.37	△14.8	94.9	3.7	26,053
2期(2017年2月13日)	10,991	0	33.1	2,215.60	32.8	95.3	3.4	33,818
3期(2018年2月13日)	12,956	0	17.9	2,499.24	12.8	95.0	3.7	56,612
4期(2019年2月12日)	11,464	0	△11.5	2,340.12	△6.4	94.7	4.0	55,481

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 株式先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注3) 東証株価指数(TOPIX)は、株式会社東京証券取引所(株東京証券取引所)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよびTOPIXの商標に関するすべての権利は、(株東京証券取引所)が有しています。なお、本商品は、(株東京証券取引所)により提供、保証または販売されるものではなく、(株東京証券取引所)は、ファンドの発行または売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。(以下同じ)。

(注4) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

■当期中の基準価額と市況の推移

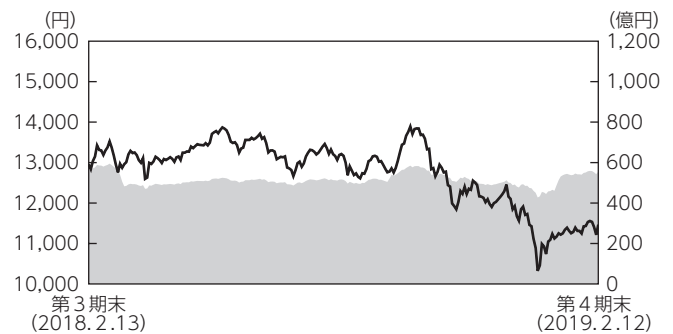
年月日	基準価額			東証株価指数(TOPIX) (配当込み) (参考指数)		株式組入 比率	株式先物 比率
	円	円	%	ポイント	%		
(期首) 2018年2月13日	12,956	-	-	2,499.24	-	95.0	3.7
2月末	13,372	3.2	2,574.87	3.0	95.0	3.7	
3月末	13,145	1.5	2,522.26	0.9	95.2	3.6	
4月末	13,453	3.8	2,611.85	4.5	95.2	3.6	
5月末	13,348	3.0	2,568.21	2.8	95.4	3.3	
6月末	13,152	1.5	2,548.78	2.0	95.1	3.6	
7月末	13,216	2.0	2,581.96	3.3	95.3	3.4	
8月末	13,142	1.4	2,556.25	2.3	95.3	3.4	
9月末	13,828	6.7	2,698.09	8.0	95.2	3.5	
10月末	12,295	△5.1	2,444.11	△2.2	95.1	3.7	
11月末	12,291	△5.1	2,475.92	△0.9	94.5	4.3	
12月末	10,924	△15.7	2,223.11	△11.0	94.6	4.0	
2019年1月末	11,423	△11.8	2,332.52	△6.7	94.5	4.2	
(期末) 2019年2月12日	11,464	△11.5	2,340.12	△6.4	94.7	4.0	

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は、買建比率-売建比率です。

■当期の運用経過 (2018年2月14日から2019年2月12日まで)

基準価額等の推移



■ 純資産総額 (右軸) — 基準価額 (左軸) — 分配金再投資基準価額 (左軸)

(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注2) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

(注3) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

第4期首：12,956円

第4期末：11,464円(既払分配金0円)

騰落率：△11.5%(分配金再投資ベース)

基準価額の主な変動要因

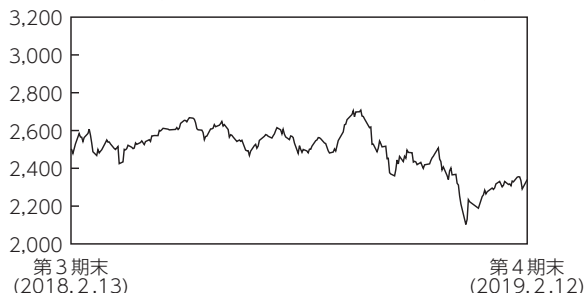
期初から2018年10月上旬にかけて米国株式市場は堅調に推移しましたが、その後米国長期金利が3.23%と7年ぶりの高水準になったことや、中国通信機器メーカー副会長の逮捕報道により米中関係悪化への懸念が高まったことで米国株式市場が調整し、世界的に株式市場は下落しました。12月のFOMC(米連邦公開市場委員会)では、先行きの政策金利予想が市場の想定ほどハト派よりではなかったことも嫌気されました。2019年に入ってからはFRB(米連邦準備理事会)が引き締め姿勢を緩和したことで世界的に株式市場は反発に転じましたが、基準価額は前期末比で下落しました。

DIAM国内株式アクティブ市場型ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

投資環境

国内株式市場は米中貿易問題などを背景に揉み合いが続きましたが、2018年9月中旬から10月初旬には新興国株式から国内株式に資金シフトする動きが出たため一時的に上昇しました。その後、世界的な株式市場の調整を受け、外国人投資家が国内株式のウェイトを引き下げる動きが継続し、景気敏感株中心に下落する展開が続きました。2019年に入ってからは反発しましたが、中国の景況感悪化を背景に戻りの鈍い展開が続きました。

＜東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の推移（参考指数）＞



ポートフォリオについて

米国景気は堅調と考え景気敏感株中心のポートフォリオとしていましたが、国内株式市場は景況感の悪化を背景に景気敏感株が売り込まれる展開が続いたため、機械セクターや電子部品セクターなどのウェイトを引き下げ、内需・ディフェンシブセクターのウェイトを上げました。また、バリュウ相場となるものと考え、株価モメンタムの高い銘柄を売却する一方、低PBR（株価純資産倍率）銘柄や好業績で流動性のある大型株を購入しました。

【運用状況】

（注1）比率は純資産総額に対する割合です。
（注2）業種は東証33業種分類によるものです。

○組入上位10業種

期首（前期末）

No.	業種	比率
1	電気機器	17.6%
2	輸送用機器	9.0
3	銀行業	7.6
4	情報・通信業	7.5
5	化学	5.8
6	機械	5.1
7	サービス業	4.6
8	小売業	4.5
9	医薬品	4.1
10	卸売業	3.9

期末

No.	業種	比率
1	電気機器	14.9%
2	情報・通信業	10.5
3	小売業	7.8
4	輸送用機器	7.4
5	陸運業	6.3
6	医薬品	5.8
7	銀行業	5.8
8	化学	4.8
9	卸売業	4.4
10	サービス業	3.8

○組入上位10銘柄

期首（前期末）

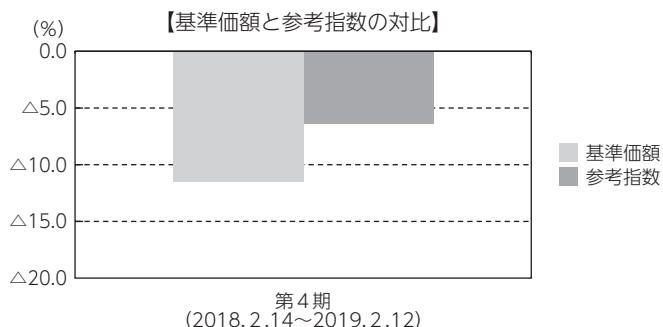
No.	銘柄名	通貨	比率
1	三菱UFJフィナンシャル・グループ	日本・円	3.2%
2	スズキ	日本・円	2.9
3	トヨタ自動車	日本・円	2.6
4	日本電産	日本・円	2.6
5	三井住友フィナンシャルグループ	日本・円	2.4
6	ソニー	日本・円	2.3
7	日本電信電話	日本・円	2.0
8	ソフトバンクグループ	日本・円	2.0
9	信越化学工業	日本・円	1.7
10	日立製作所	日本・円	1.6
組入銘柄数			115銘柄

期末

No.	銘柄名	通貨	比率
1	スズキ	日本・円	3.3%
2	ソニー	日本・円	2.7
3	三井住友フィナンシャルグループ	日本・円	2.6
4	村田製作所	日本・円	2.4
5	日本電産	日本・円	2.3
6	日本電信電話	日本・円	2.1
7	三菱商事	日本・円	2.1
8	セブン&アイ・ホールディングス	日本・円	2.1
9	西日本旅客鉄道	日本・円	1.8
10	トヨタ自動車	日本・円	1.7
組入銘柄数			99銘柄

参考指数との差異

当ファンドはベンチマークを定めておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数である東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の騰落率の対比です。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

今後の運用方針

米国の設備投資は循環的に下降局面に入った可能性があることや米中貿易摩擦の影響から経営者の設備投資意欲が鈍化し始め、米国景気は2020年後半にリセッション（景気後退）入りする可能性が出てきました。国内株式市場では、景気敏感株が株式相場を牽引して上昇してゆく展開は見込みがたく、戻りも限られるものと想定しています。ポートフォリオの業種リスクは低下させているため、個別銘柄のファンダメンタルズを吟味し、主として銘柄選択効果でパフォーマンスの改善を図る方針です。

■ 1万円当たりの費用明細

項目	第4期		項目の概要
	(2018年2月14日 ~2019年2月12日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託銀行)	67円 (61) (2)	0.522% (0.479) (0.016)	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 期中の平均基準価額は12,755円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託銀行分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	16 (16) (0)	0.126 (0.125) (0.001)	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有効証券等の売買の際に発生する手数料
(c) その他費用 (監査費用) (その他) 合計	0 (0) (0) 83	0.001 (0.001) (0.000) 0.649	(c) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注3) 比率欄は「1万円当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況

(2018年2月14日から2019年2月12日まで)

(1) 株式

国	場	買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
内	上	千株	千円	千株	千円
		24,491.4 (Δ2,218.5)	61,921,746 (-)	25,228.4	56,600,209

(注1) 金額は受渡代金です。
(注2) () 内は、株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 組入資産の明細

(1) 国内株式

銘柄	期首(前期末)	当期		期首(前期末)	当期		銘柄	期首(前期末)	当期		
		株数	評価額		株数	評価額			株数	評価額	
水産・農林業 (0.9%)	千株	千株	千円	千株	千円	三菱ミカールホールディングス	582.7	-	住友重機械工業	87.2	-
日本水産	-	339.9	246,087	住友ベークライト	567	110.8	464,252	ハーモニック・ドライブ・システムズ	20.5	-	
マルハニチロ	116.8	-	-	日立化成	79.3	-	-	ダイキン工業	-	53.1	627,111
サカタのタネ	54.6	69.1	248,069	花王	-	54.8	440,482	アマノ	19.6	-	
建設業 (3.8%)				タカラバイオ	122.9	165.9	383,726	THK	136.7	-	
ミライト・ホールディングス	-	209.6	343,953	医薬品 (6.1%)				IHI	-	88.8	279,276
コムシスホールディングス	-	196.8	552,220	武田薬品工業	-	158.3	687,338	電気機器 (15.8%)			
大成建設	-	82.8	404,064	日本新薬	58.3	67.8	486,126	ミネベアミツミ	284.9	-	-
清水建設	-	125.8	112,591	小野薬品工業	90.8	-	-	日立製作所	1,106	265	907,360
前田建設工業	316.2	-	-	JCRファーマ	-	69.5	404,490	富士電機	-	153.6	509,184
五洋建設	967	1,047.2	561,299	そーせいグループ	37.6	-	-	日本電産	87.1	96.4	1,282,602
九電工	66.2	-	-	第一三共	100.6	234.9	879,230	ダブル・スコープ	24.2	-	-
OSJBホールディングス	848.4	-	-	大塚ホールディングス	98.2	170.3	766,350	ダイハチ	128	-	-
千代田化工建設	211.2	-	-	ペプチドリーム	115.6	-	-	日新電機	26.7	-	-
食料品 (2.2%)				石油・石炭製品 (0.8%)				アンリツ	130.8	238.1	529,772
アサヒグループホールディングス	105.3	-	-	出光興産	161.7	-	-	ソニー	251	307.5	1,492,605
キリンホールディングス	-	80	214,160	JXTGホールディングス	-	800.1	424,053	TDK	71	-	-
コカ・コーラ ボトリングホールディングス	58.7	-	-	ゴム製品 (-)				日本光電工業	-	67.2	224,448
不二製油グループ本社	-	124.1	446,139	ブリヂストン	52.4	-	-	キーンズ	13.6	15.2	941,488
味の素	-	110.5	183,927	ガラス・土石製品 (0.9%)				日本マイクロニクス	160.8	-	-
ニチレイ	-	118.2	317,248	太平洋セメント	-	125.7	459,433	メガチップス	-	40.5	81,810
繊維製品 (0.5%)				鉄鋼 (-)				フェローテックホールディングス	129	-	-
グンゼ	54.2	-	-	ジェイエフイーホールディングス	203.4	-	-	イリソ電子工業	61.7	-	-
東レ	264.8	308.1	236,928	山陽特殊製鋼	53.3	-	-	山一電機	107.8	-	-
ホギメディカル	18.4	-	-	非鉄金属 (-)				ローム	66.6	54.9	439,749
パルプ・紙 (0.7%)				三井金属鉱業	81.3	-	-	太陽誘電	328.5	-	-
レンゴー	-	425.8	385,774	住友金属鉱山	135.5	-	-	村田製作所	-	75.4	1,336,842
化学 (5.1%)				古河電気工業	32.1	-	-	小糸製作所	67.4	83.3	536,452
昭和电工	74.3	49.8	187,248	機械 (3.5%)				リコー	384.6	-	-
クレハ	-	47.3	331,100	牧野フライス製作所	236	-	-	東京エレクトロン	27.6	-	-
石原産業	-	96.8	108,319	DMG森精機	107.7	-	-	輸送用機器 (7.8%)			
トクヤマ	104.3	-	-	ディスコ	-	13	217,360	豊田自動織機	47.4	-	-
大阪ソーダ	62.3	-	-	SMC	14.4	7	280,000	三井E&Sホールディングス	230.3	-	-
信越化学工業	87.7	82.5	764,115	小松製作所	169.9	167.2	446,006	いすゞ自動車	-	336.6	541,757

(2) 先物取引の種類別取引状況

種類	別	建		建	
		新買付額	決済額	新規売付額	決済額
国内	株式先物取引	百万円 8,720	百万円 8,468	百万円 -	百万円 -

(注) 金額は受渡代金です。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	118,521,956千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	49,460,276千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	2.39

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等

(2018年2月14日から2019年2月12日まで)

(1) 期中の利害関係人との取引状況

区分	当			期		
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
株式	百万円 61,921	百万円 2,204	% 3.6	百万円 56,600	百万円 -	% -
株式先物取引	8,720	8,720	100.0	8,468	8,468	100.0

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となつて発行される有価証券

種類	当期	
	買	付額
株式		百万円 150

(3) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当期
売買委託手数料総額 (A)	65,323千円
うち利害関係人への支払額 (B)	332千円
(B)/(A)	0.5%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

D I AM国内株式アクティブ市場型ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		銘柄	期首(前期末)		当 期 末		銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株数	千株	株数	千株		株数	千株	株数	千株		株数	千株	株数	千株
トヨタ自動車	201.5	145.9	963,669	千円	GMOインターネット	66.2	—	—	千円	オリックス	367.3	536.4	870,577	千円
アイシン精機	55.2	—	—	—	エヌ・ティ・ティ・データ	325.3	122.5	145,775	—	不動産業 (2.3%)	—	—	—	—
スズキ	275.5	326.8	1,835,635	—	スクウェア・エニックス・ホールディングス	—	85	284,325	—	東急不動産ホールディングス	—	934.8	570,228	—
ヤマハ発動機	253.1	333.4	783,490	—	シーイーシー	56.3	194.7	412,958	—	三井不動産	156.4	239.6	625,475	—
精密機器 (3.7%)	—	—	—	—	S C S K	45.9	—	—	—	東京建物	383.6	—	—	—
テルモ	28.6	82.1	538,822	—	コナミホールディングス	—	64.6	283,271	—	サービス業 (4.0%)	—	—	—	—
島津製作所	—	216.5	596,890	—	ソフトバンクグループ	126.4	86	882,360	—	日本M&Aセンター	—	207.9	588,357	—
HOYA	—	71.8	484,578	—	卸売業 (4.6%)	—	—	—	—	パーソルホールディングス	172.9	—	—	—
朝日インテック	108.9	66.8	333,666	—	ダイワホールディングス	65.3	32.7	197,835	—	総合警備保障	63	—	—	—
CYBERDYNE	161.8	—	—	—	マコカ・富士エールホールディングス	—	139.4	212,027	—	カカココム	192.2	—	—	—
その他製品 (1.0%)	—	—	—	—	伊藤忠商事	341.1	420.3	840,389	—	エムスリー	121.1	265.4	421,986	—
バンダイナムコホールディングス	—	106	504,560	—	日立ハイテクノロジー	81.4	—	—	—	R I Z A Pグループ	125.4	—	—	—
任天堂	18.4	—	—	—	三菱商事	285.4	373.3	1,164,696	—	ラウンドワン	—	225.3	305,957	—
電気・ガス業 (1.3%)	—	—	—	—	小売業 (8.3%)	—	—	—	—	サイバーエージェント	74.5	—	—	—
関西電力	—	430.8	677,648	—	パルグループホールディングス	56.4	61.1	186,355	—	リクルートホールディングス	—	217.8	644,470	—
陸運業 (6.6%)	—	—	—	—	ウエルシアホールディングス	146.9	161.6	670,640	—	日本郵政	180.8	—	—	—
京王電鉄	—	59.4	366,498	—	ネクステージ	—	318.7	294,797	—	キュービネットホールディングス	—	76.8	146,995	—
西日本旅客鉄道	94.2	126	996,282	—	セブン&アイ・ホールディングス	—	238.4	1,154,571	—	共立メンテナンス	48.1	—	—	—
西武ホールディングス	366.6	455.4	877,100	—	パン・パフィック・インターナショナルホールディングス	—	90.7	604,969	—	合計	株数・金額	22,015.9	19,060.4	52,559,667
山九	63.1	95.7	489,027	—	V Tホールディングス	—	156.1	64,001	—	銘柄数<比率>	115銘柄	99銘柄	<94.7%>	<94.7%>
S Gホールディングス	163	249.1	749,791	—	エイチ・ツー・オー リテイリング	198.4	256.5	386,802	—	注1	銘柄欄の()内は、当期末の国内株式評価総額に対する各業種の比率です。	—	—	—
海運業 (-%)	—	—	—	—	イズミ	82.6	66.9	356,577	—	注2	合計欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。	—	—	—
商船三井	151.4	—	—	—	ニトリホールディングス	43.2	45.7	634,087	—	注3	評価額の単位未満は切捨ててあります。	—	—	—
情報・通信業 (11.1%)	—	—	—	—	銀行業 (6.1%)	—	—	—	—	(2) 先物取引の銘柄別期末残高				
新日鉄住金ソリューションズ	43.4	37.1	110,298	—	三菱UFJフィナンシャル・グループ	2,387	1,390.4	807,683	—					
T I S	—	126.9	654,804	—	三井住友トラスト・ホールディングス	49.3	137.9	559,736	—					
GMOペイメントゲートウェイ	—	65	367,900	—	三井住友フィナンシャルグループ	286.7	370.9	1,458,007	—					
コムチユア	—	64	192,960	—	千葉銀行	318	—	—	—					
マクロミル	56.8	—	—	—	群馬銀行	306.4	—	—	—					
ヤフー	697.1	—	—	—	ふくおかフィナンシャルグループ	784	165.7	392,543	—					
トレンドマイクロ	—	85.8	479,622	—	保険業 (1.0%)	—	—	—	—					
伊藤忠テクノソリューションズ	—	55.3	140,959	—	SOMPOホールディングス	186.3	130	521,170	—					
大塚商会	33.7	—	—	—	T & Dホールディングス	249.2	—	—	—					
電通国際情報サービス	69.2	56.1	201,960	—	その他金融業 (1.9%)	—	—	—	—					
日本ユニシス	—	179.5	518,934	—	芙蓉総合リース	48.4	23.3	126,752	—					
日本電信電話	242.9	253.4	1,165,640	—										

■投資信託財産の構成

2019年2月12日現在

項目	当 期 末	
	評価額	比率
株	52,559,667千円	93.4%
コール・ローン等、その他	3,699,413	6.6
投資信託財産総額	56,259,081	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年2月12日)現在

項目	当 期 末
(A) 資産	56,259,081,152円
コール・ローン等	2,911,468,411
株 (評価額)	52,559,667,760
未収入金	627,158,981
未収配当金	56,341,000
差入委託証拠金	104,445,000
(B) 負債	778,020,819
未払払金	642,387,469
未払信託報酬	135,335,107
その他未払費用	298,243
(C) 純資産総額(A-B)	55,481,060,333
元本	48,394,722,654
次期繰越損益金	7,086,337,679
(D) 受益権総口数	48,394,722,654口
1万円当たり基準価額(C/D)	11,464円

(注) 期首における元本額は43,697,036,072円、当期中における追加設定元本額は13,933,217,322円、同解約元本額は9,235,530,740円です。

■損益の状況

当期 自2018年2月14日 至2019年2月12日

項目	当 期
(A) 配当等収益	861,900,294円
受取配当金	863,893,151
その他収益	125,301
支払利息	△2,118,158
(B) 有価証券売買損益	△6,343,454,359
売買取引損益	3,254,572,847
買取引損益	△9,598,027,206
(C) 先物取引等取引損益	△110,371,479
取引損益	115,902,066
取引損益	△226,273,545
(D) 信託報酬等	△269,279,274
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△5,861,204,818
(F) 前期繰越損益金	8,294,012,596
(G) 追加信託差損益金	4,653,529,901
(配当等相当額)	(5,890,213,829)
(売買損益相当額)	(△1,236,683,928)
(H) 合計(E+F+G)	7,086,337,679
次期繰越損益金(H)	7,086,337,679
追加信託差損益金	4,653,529,901
(配当等相当額)	(5,890,213,829)
(売買損益相当額)	(△1,236,683,928)
分配合備積立金	8,886,633,616
繰越損益金	△6,453,825,838

(注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	592,621,020円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	5,890,213,829
(d) 分配準備積立金	8,294,012,596
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	14,776,847,445
(f) 1万円当たり当期分配対象額	3,053.40
(g) 分配金	0
(h) 1万円当たり分配金	0

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。

ダイワ/ウエリントン・グローバル・オポチュニティーズ・ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)

運用報告書 (全体版)

第4期

(決算日 2018年6月15日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式
信託期間	無期限
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	世界（日本を除きます。以下同じ。）の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。また、DR（預託証券）を含みます。）
運用方法	①主として、世界の株式等に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。 ※株式等にはDR、REIT、ETF、新株予約権証券および転換社債を含みます。 ②日本を除く世界の企業の中から、主として投下資本利益率の維持・改善に焦点を当て、将来の投下資本利益率を考慮したうえで割安であると考えられる企業の株式等に投資します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。 ⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ/ウエリントン・グローバル・オポチュニティーズ・ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)」は、このたび、第4期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

(営業日の9:00~17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<2145>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCIコクサイ指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	円	円	%	円	%			
1期末(2015年6月15日)	12,747	0	27.5	12,040	20.4	98.0	—	百万円 79,002
2期末(2016年6月15日)	10,063	0	△21.1	9,832	△18.3	96.2	0.6	48,168
3期末(2017年6月15日)	12,386	0	23.1	12,328	25.4	93.6	1.3	63,281
4期末(2018年6月15日)	14,236	0	14.9	14,153	14.8	94.7	1.3	68,462

(注1) MSCIコクサイ指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIコクサイ指数 (配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIコクサイ指数 (配当込み、米ドルベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

運用経過

基準価額等の推移について



— 基準価額 (左軸) ■ 純資産総額 (右軸)

■基準価額・騰落率

期首: 12,386円

期末: 14,236円

騰落率: 14.9%

■基準価額の主な変動要因

日本を除く世界の株式等 (※) に投資した結果、株式市況が上昇し為替相場が円安となったことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※株式等にはDR (預託証券)、REIT、ETF (上場投資信託証券)、新株予約権証券および転換社債券を含みます。

年月日	基準価額		MSCIコクサイ指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		株式組入比率	投資信託証券組入比率
	円	%	円	%		
(期首) 2017年6月15日	12,386	—	12,328	—	93.6	1.3
6月末	12,683	2.4	12,531	1.6	94.4	1.3
7月末	12,826	3.6	12,633	2.5	96.5	0.8
8月末	12,582	1.6	12,592	2.1	95.4	0.6
9月末	13,106	5.8	13,173	6.9	95.4	1.0
10月末	13,498	9.0	13,476	9.3	96.0	1.0
11月末	13,605	9.8	13,577	10.1	95.9	1.0
12月末	13,913	12.3	13,998	13.5	95.8	0.9
2018年1月末	14,166	14.4	14,159	14.9	95.3	1.0
2月末	13,777	11.2	13,528	9.7	96.0	1.0
3月末	13,162	6.3	12,958	5.1	95.7	1.1
4月末	13,563	9.5	13,545	9.9	94.2	1.3
5月末	13,649	10.2	13,607	10.4	95.4	1.4
(期末) 2018年6月15日	14,236	14.9	14,153	14.8	94.7	1.3

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

(2017.6.16~2018.6.15)

■海外株式市況

海外株式市況は上昇しました。

期首には、主要国中央銀行の早期金融緩和縮小への不安などマイナス材料があったものの、世界的な景気拡大期待を背景に良好な投資環境が好感され、相場の先行きを楽観する強気な地合いが継続しました。米国税制改革法案の進展への期待が高まったほか、原油価格の安定や、FRB (米国連邦準備制度理事会) による利上げペースが緩やかになるとの見方も買い安心感につな

がり、幅広い業種が物色されました。しかし2018年2月に入ると、インフレ加速への懸念から米国10年国債利回りが急上昇したことで、世界的に株式市場が急落しました。米中貿易摩擦やシリア情勢に対する懸念も台頭しリスクオフの動きが広がりましたが、過度な警戒感が和らぐに連れ落ち着きを取り戻しました。米国のイラン核合意からの離脱や欧州の政治不安など懸念材料はあるものの、主要国中央銀行による緩やかな金融政策の転換が株価をサポートし、中国経済の底堅さ、世界的に長期化する景気拡大などを追い風に上昇基調が続きました。

為替相場

為替相場は円安米ドル高となりました。

米ドル円相場は、2017年7月から8月にかけては、北朝鮮をめぐる地政学的リスクが意識されたことなどから円に対して下落しました。9月に入ると、北朝鮮情勢への警戒感が和らいだことや、FOMC (米国連邦公開市場委員会) で2017年内の追加利上げの可能性が示唆されたことから、米ドルは対円で上昇しました。11月から12月にかけては方向感のない動きとなりましたが、2018年1月に入ると、米国のムニューシン財務長官による米ドル安容認発言などを受けて下落しました。2月から3月にかけては、米金利の上昇などを背景に株価が急落したほか、米国が保護主義的な政策を相次いで打ち出したことなどを背景に市場のリスク回避姿勢が強まり、続落しました。4月から期末にかけては、貿易摩擦への懸念が後退したほか、株価が堅調に推移したことなどを背景に上昇しました。

前期における「今後の運用方針」

日本を除く世界の企業の中から、主として投下資本利益率の維持・改善に焦点を当て、将来の投下資本利益率を考慮した上で割安であると考えられる企業の株式等に投資します。

ポートフォリオについて

(2017.6.16~2018.6.15)

参考指数 (MSCIコクサイ指数 (配当込み、円換算)) と比べ、セクター別では、ファンダメンタルズが比較的良好な情報技術を引き続きオーバーウエートとし、一般消費財・サービスは米国の税制改革からの恩恵による消費拡大を見込みオーバーウエート幅を拡大しました。また、世界的な需要の高まりからの恩恵を期待できる素材や生活必需品は、アンダーウエート幅を縮小しました。一方、投資妙味が薄れた銘柄の目立った金融はオーバーウエートからアンダーウエートへ変更し、ヘルスケアは利益確定などに伴いアンダーウエート幅を拡大しました。電気通信サービス、不動産、公益事業もアンダーウエートとしました。

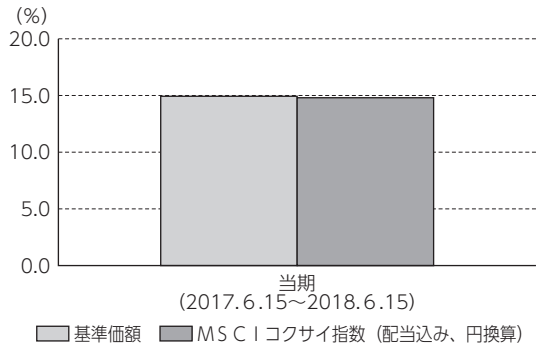
地域別では、経済活動が活発な米国のオーバーウエート幅を拡大した一方、欧州では主に金融銘柄の売却のためアンダーウエート幅が拡大しました。

個別銘柄では、金利上昇局面から恩恵を受けるBANK OF AMERICA (米国、金融)、グローバルに強みを発揮する事業へ取り組むNESTLE (スイス、生活必需品) などを購入した一方で、株価が上昇したCITIGROUP (米国、金融) や目標株価水準に達したWELLS FARGO (米国、金融) などを売却とし、期を通して投下資本利益率の維持・改善が期待できる割安銘柄を選別し、機動的に入れ替えました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数は海外先進国株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当期は、運用効率等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳 (1万口当り)

項目	当期	
	2017年6月16日 ~2018年6月15日	
当期分配金 (税込み)	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	4,236

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金 (税込み) に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金 (税込み) の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

日本を除く世界の企業の中から、主として投下資本利益率の維持・改善に焦点を当て、将来の投下資本利益率を考慮した上で割安であると考えられる企業の株式等に投資します。

1万口当りの費用の明細

項目	当期 (2017.6.16~2018.6.15)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	142円	1.058%	信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 期中の平均基準価額は13,416円です。
(投信会社)	(138)	(1.026)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算等の対価
(販売会社)	(1)	(0.011)	販売会社分は、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(3)	(0.022)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	13	0.100	売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 / 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(13)	(0.099)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
有価証券取引税	5	0.037	有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 / 期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(5)	(0.037)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
その他費用	6	0.043	その他費用 = 期中のその他費用 / 期中の平均受益権口数
(保管費用)	(5)	(0.037)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合計	166	1.238	

- (注1) 期中の費用 (消費税のかかるものは消費税を含む) は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

ダイワ/ウエリントン・グローバル・オポチュニティーズ・ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)

■売買および取引の状況

(1) 株式

(2017年6月16日から2018年6月15日まで)

	買 付		売 付		
	株 数	金 額	株 数	金 額	
外 国	アメリカ	百株 74,747.84 (147.02)	千アメリカ・ドル 402,929 (△25)	百株 64,956.56	千アメリカ・ドル 398,917
	カナダ	百株 84.4 (-)	千カナダ・ドル 582 (-)	百株 629.39	千カナダ・ドル 3,971
	オーストラリア	百株 1,056.83 (-)	千オーストラリア・ドル 1,786 (-)	百株 -	千オーストラリア・ドル -
	香港	百株 10,849.04 (26.48)	千香港ドル 112,624 (△547)	百株 31,976.91	千香港ドル 132,411
	台湾	百株 1,838.46 (-)	千台湾ドル 40,712 (-)	百株 4,110	千台湾ドル 95,018
	イギリス	百株 30,948.58 (-)	千イギリス・ポンド 21,739 (△127)	百株 32,329.68	千イギリス・ポンド 18,138
	スイス	百株 6,844.3 (-)	千スイス・フラン 26,135 (△444)	百株 5,937.9	千スイス・フラン 17,784
	インド	百株 3,356.44 (705.18)	千インド・ルピー 161,197 (-)	百株 5,815.08	千インド・ルピー 175,200
	韓国	百株 30.26 (995.19)	千韓国ウォン 1,559,951 (-)	百株 86.93	千韓国ウォン 2,609,583
	ユーロ (オランダ)	百株 4,180.51 (-)	千ユーロ 11,146 (-)	百株 3,684.79	千ユーロ 10,310
ユーロ (フランス)	百株 3,453.51 (-)	千ユーロ 20,309 (-)	百株 5,894.44	千ユーロ 22,450	
ユーロ (ドイツ)	百株 848.64 (-)	千ユーロ 2,648 (-)	百株 7,143.79	千ユーロ 18,976	
ユーロ (スペイン)	百株 7,460.55 (2,237.04)	千ユーロ 8,720 (1,207)	百株 26,976.91	千ユーロ 15,848	
ユーロ (イタリア)	百株 836.78 (7.15)	千ユーロ 1,316 (11)	百株 7,823.05	千ユーロ 12,494	
ユーロ (ユーロ通貨計)	百株 16,779.99 (2,244.19)	千ユーロ 44,141 (1,218)	百株 51,522.98	千ユーロ 80,080	

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2017年6月16日から2018年6月15日まで)

	買 付		売 付	
	数	金 額	数	金 額
外 国	千口 26.228 (-)	千アメリカ・ドル 5,390 (-)	千口 23.847 (-)	千アメリカ・ドル 4,897 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2017年6月16日から2018年6月15日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	121,509,125千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	60,807,176千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.99

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株 式

(2017年6月16日から2018年6月15日まで)

銘柄	買 付			売 付		
	株 数	金 額	平均単価	株 数	金 額	平均単価
APPLE INC (アメリカ)	118,021	2,143,810	18,164	273,412	2,175,743	7,957
BANK OF AMERICA CORP (アメリカ)	567,375	1,726,440	3,042	112,151	2,062,025	18,386
ALPHABET INC-CL C (アメリカ)	14.35	1,626,443	113,341	296,081	1,723,947	5,822
NESTLE SA-REG (スイス)	170.31	1,563,044	9,177	1,775,193	1,321,204	744
GLENCORE PLC (ジャージー)	2,582,231	1,369,236	530	229,764	1,222,385	5,320
DANAHER CORP (アメリカ)	122,874	1,288,093	10,483	62,781	1,184,934	18,874
FLEX LTD (シンガポール)	611,154	1,218,468	1,993	373,757	1,166,921	3,122
EOG RESOURCES INC (アメリカ)	85,194	952,653	11,182	74,307	1,131,509	15,227
EDISON INTERNATIONAL (アメリカ)	113,911	935,107	8,209	518,955	1,099,473	2,118
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC (イギリス)	129,551	893,700	6,898	518,927	999,031	1,925
CITIGROUP INC (アメリカ)				2,175,743	7,957	
APPLE INC (アメリカ)				2,062,025	18,386	
WELLS FARGO & CO (アメリカ)				1,723,947	5,822	
BANCO SANTANDER SA (スペイン)				1,321,204	744	
METLIFE INC (アメリカ)				1,222,385	5,320	
FACEBOOK INC (アメリカ)				1,184,934	18,874	
AXA SA (フランス)				1,166,921	3,122	
ACCENTURE PLC-CL A (アイルランド)				1,131,509	15,227	
UNICREDIT SPA (イタリア)				1,099,473	2,118	
KINDER MORGAN INC (アメリカ)				999,031	1,925	

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	株 数	期 首	当 期	期 末		業 種 等
				評 価	額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
ABBOTT LABORATORIES	-	1,060.56	6,677	739,041		ヘルスケア
DIAMOND OFFSHORE DRILLING	-	878.38	1,656	183,355		エネルギー
AETNA INC	362.07	-	-	-		ヘルスケア
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	601.46	-	-	-		資本財・サービス
CITIGROUP INC	2,518.55	-	-	-		金融
DOMINOS PIZZA INC	-	145	3,967	439,169		一般消費財・サービス
DANAHER CORP	-	1,157.22	11,877	1,314,624		ヘルスケア
FORTIVE CORP	245.07	-	-	-		資本財・サービス
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	1,237.4	1,198.38	8,930	988,408		金融
UNDER ARMOUR INC-CLASS A	-	1,511.99	3,548	392,763		一般消費財・サービス
APPLE INC	472.01	530.71	10,125	1,120,739		情報技術
POST HOLDINGS INC	-	622.73	5,290	585,507		生活必需品
BAKER HUGHES INC	604.88	-	-	-		その他
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	1,057.21	1,214.71	6,514	721,023		ヘルスケア
SERVICENOW INC	640.59	296.95	5,503	609,146		情報技術
NEW ORIENTAL EDUCATIO-SP ADR	258.22	487.4	5,068	560,978		情報技術
DELTA AIR LINES INC	713.55	-	-	-		資本財・サービス
COTY INC-CL A	1,879.75	2,055.11	2,930	324,357		生活必需品
BROADCOM INC	325.42	424.92	11,407	1,262,571		情報技術
ULTIMATE SOFTWARE GROUP INC	66.93	93.91	2,588	286,467		情報技術
ARAMARK	278	1,405.68	5,588	618,588		一般消費財・サービス
SPLUNK INC	425.58	290.28	3,468	383,931		情報技術
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	433.4	353.99	7,464	826,141		情報技術
GLOBAL PAYMENTS INC	622.16	479	5,640	624,260		情報技術
ASSURED GUARANTY LTD	257.57	596.57	2,232	247,078		金融
AIR LEASE CORP	1,313.83	1,185.89	5,202	575,812		資本財・サービス
KNIGHT-SWIFT TRANSPORTATION	160	-	-	-		資本財・サービス
GUIDEWIRE SOFTWARE INC	561.29	271.15	2,502	276,970		情報技術
ACTIVISION BLIZZARD INC	566.34	435.83	3,386	374,854		情報技術
OLD DOMINION FREIGHT LINE	-	153.48	2,459	272,270		資本財・サービス
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN	347.11	-	-	-		一般消費財・サービス
DIAMONDBACK ENERGY INC	-	330.4	3,830	424,013		エネルギー
BLUEBIRD BIO INC	-	114.82	2,261	250,353		ヘルスケア
KINDER MORGAN INC	5,885.96	2,017.8	3,420	378,544		エネルギー
CSX CORP	-	1,206.27	7,948	879,697		資本財・サービス
KNIGHT TRANSPORTATION INC	443	-	-	-		その他
EXPEDIA GROUP INC	333.34	330.08	4,079	451,477		一般消費財・サービス
AMAZON.COM INC	51.68	48.17	8,303	919,068		一般消費財・サービス
EOG RESOURCES INC	699.2	1,058.06	12,435	1,376,347		エネルギー
AGILENT TECHNOLOGIES INC	257.4	-	-	-		ヘルスケア
TESARO INC	137.2	-	-	-		ヘルスケア
AERCAP HOLDINGS NV	1,182.58	1,160.4	6,329	700,602		資本財・サービス
WEIBO CORP-SPON ADR	-	150.95	1,680	185,967		情報技術
GENERAL MOTORS CO	1,400.05	1,622.41	7,068	782,379		一般消費財・サービス
TRIPADVISOR INC	-	372.15	2,148	237,787		一般消費財・サービス
GENERAL DYNAMICS CORP	129.27	174.34	3,413	377,853		資本財・サービス
ALPHABET INC-CL C	61.68	136.32	15,705	1,738,306		情報技術
IHS MARKIT LTD	1,127.18	1,279.41	6,494	718,787		資本財・サービス
HALLIBURTON CO	-	1,347	6,429	711,587		エネルギー

ダイワ/ウエリントン・グローバル・オポチュニティーズ・ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首		期末	
	□数	□数	外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
PUBLIC STORAGE	36,259	38,64	8,286	917,175
合計	□数、金額 銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	<1.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) <>内は純資産総額に対する評価額の比率。
 (注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年6月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 64,864,406	% 93.8
投資信託証券	917,175	1.3
コール・ローン等、その他	3,371,180	4.9
投資信託財産総額	69,152,763	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.68円、1カナダ・ドル=84.33円、1オーストラリア・ドル=82.53円、1香港ドル=14.10円、1台湾ドル=3.70円、1イギリス・ポンド=146.66円、1スイス・フラン=110.92円、1スウェーデン・クローネ=12.64円、1インド・ルピー=1.65円、100韓国ウォン=10.19円、1ユーロ=127.90円です。
 (注3) 当期末における外貨建純資産 (66,827,936千円) の投資信託財産総額 (69,152,763千円) に対する比率は、96.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年6月15日現在

項目	当期末
(A) 資産	69,396,378,240円
コール・ローン等	2,909,516,381
株式(評価額)	64,864,406,968
投資信託証券(評価額)	917,175,763
未収入金	634,212,470
未収配当金	71,066,658
(B) 負債	934,124,682
未払金	592,488,952
未払解約金	8,999,999
未払信託報酬	331,515,347
その他未払費用	1,120,384
(C) 純資産総額(A-B)	68,462,253,558
元本	48,089,292,505
次期繰越損益金	20,372,961,053
(D) 受益権総口数	48,089,292,505口
1万口当り基準価額(C/D)	14,236円

*期首における元本額は51,089,013,819円、当期中における追加設定元本額は7,789,006,855円、同解約元本額は10,788,728,169円です。
 *当期末の計算口数当りの純資産額は14,236円です。

■損益の状況

当期 自2017年6月16日 至2018年6月15日

項目	当期末
(A) 配当等収益	690,088,189円
受取配当金	678,978,893
受取利息	11,050,267
その他収益金	777,145
支払利息	△ 718,116
(B) 有価証券売買損益	8,198,915,162
売買益	13,461,076,351
売買損	△ 5,262,161,189
(C) 信託報酬等	△ 701,027,301
(D) 当期損益金(A+B+C)	8,187,976,050
(E) 前期繰越損益金	4,229,954,617
(F) 追加信託差損益金	7,955,030,386
(配当等相当額)	(5,656,877,622)
(売買損益相当額)	(2,298,152,764)
(G) 合計(D+E+F)	20,372,961,053
次期繰越損益金(G)	20,372,961,053
追加信託差損益金	7,955,030,386
(配当等相当額)	(5,656,877,622)
(売買損益相当額)	(2,298,152,764)
分配準備積立金	12,417,930,667

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程(総額)」の表をご参照ください。
 (注4) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：477,566,956円(未監査)

■収益分配金の計算過程(総額)

項目	当期末
(a) 経費控除後の配当等収益	635,688,470円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	7,552,287,580
(c) 収益調整金	7,955,030,386
(d) 分配準備積立金	4,229,954,617
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	20,372,961,053
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	20,372,961,053
(h) 受益権総口数	48,089,292,505口



Asset Management

第2期末(2019年2月15日)		第2期	
基準価額	10,595円	騰落率	1.39%
純資産総額	49,251百万円	分配金合計	0円

(注)騰落率は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

■本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	原則として無期限
運用方針	主として日本を除く世界各国の株式に投資し、MSCI コクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)をベンチマークとして信託財産の長期的な成長をめざします。計量分析を用いて投資対象のリターン予測を行うと同時に、ポートフォリオのリスク・リターン特性の最適化プロセスを経ることによりリスク管理を行います。
主要投資対象	
本ファンド	コクサイ計量株式マザーファンドの受益証券
コクサイ計量株式マザーファンド	日本を除く世界各国の株式
運用方法・組入制限	①主としてマザーファンドの受益証券に投資し、原則として、その組入比率は高位に保ちます。 ②実質外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジは行いません。 ③本ファンド及びマザーファンドにおける組入制限は下記のとおりです。 ・株式への投資割合には制限を設けません。 ・デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。
分配方針	原則として毎計算期末(毎年2月15日。休業日の場合は翌営業日)に収益の分配を行います。投信会社が経費控除後の利子・配当等収益および売買損益(評価損益を含みます。)等の中から基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金を決定します。

運用報告書(全体版)

コクサイ計量株式ファンド (適格機関投資家専用)

追加型投信／海外／株式

第2期(決算日2019年2月15日)
作成対象期間:2018年2月16日～2019年2月15日

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「コクサイ計量株式ファンド(適格機関投資家専用)」は、このたび、第2期の決算を行いました。今期の運用経過等について、以下のとおりご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6147 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー
お問合せ先:03-6437-6000(代表) | www.gsam.co.jp
受付時間:営業日の午前9時～午後5時

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額(分配前)	税引前分配金	期中騰落率	ベンチマーク	期中騰落率	株式組入比率	純資産総額
(設定日)	円	円	%	円	%	%	百万円
2017年9月8日	10,000	—	—	10,000	—	—	1
1期(2018年2月15日)	10,450	0	4.5	10,428	4.3	98.9	72,140
2期(2019年2月15日)	10,595	0	1.4	10,819	3.8	98.8	49,251

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 本ファンドの設定日は2017年9月8日ですが、ポートフォリオ構築のタイミング等を考慮し、ベンチマーク(MSCI コクサイ・インデックス(配当込み、円ベース))の計算開始日を2017年9月13日としています。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式組入率	
	円	%	円	%	%	%
(期首) 2018年2月15日	10,450	—	10,428	—	98.9	
2月末	10,575	1.2	10,637	2.0	99.3	
3月末	10,255	△1.9	10,188	△2.3	98.7	
4月末	10,794	3.3	10,667	2.3	98.9	
5月末	10,915	4.4	10,699	2.6	99.1	
6月末	10,895	4.3	10,798	3.6	98.6	
7月末	11,294	8.1	11,228	7.7	99.0	
8月末	11,639	11.4	11,470	10.0	98.8	
9月末	11,758	12.5	11,770	12.9	98.5	
10月末	10,539	0.9	10,733	2.9	98.7	
11月末	10,667	2.1	10,978	5.3	98.9	
12月末	9,516	△8.9	9,881	△5.2	98.6	
2019年1月末	10,237	△2.0	10,462	0.3	99.3	
(期末) 2019年2月15日	10,595	1.4	10,819	3.8	98.8	

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

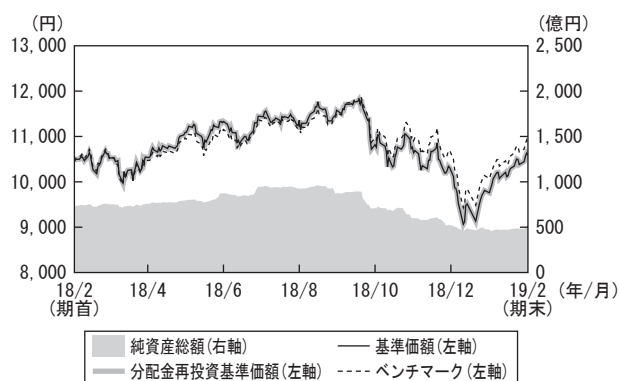
(注2) 本ファンドの設定日は2017年9月8日ですが、ポートフォリオ構築のタイミング等を考慮し、ベンチマーク(MSCI コクサイ・インデックス(配当込み、円ベース))の計算開始日を2017年9月13日としています。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

■運用経過

◆基準価額等の推移について(2018年2月16日～2019年2月15日)



第2期首:10,450円

第2期末:10,595円

(当期中にお支払いした分配金:0円)

騰落率: +1.39%(分配金再投資ベース)

- (注1) ベンチマークはMSCI コクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)です。
(注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
(注3) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。
(注4) 分配金再投資基準価額、ベンチマークは、期首の基準価額を起点として指数化しています。

◆基準価額の変動要因

本ファンドの基準価額は、期首の10,450円から145円上昇し、期末には10,595円となりました。

上昇要因

外国株式市場(現地通貨ベース)が上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。また、ノルウェーやカナダ、イタリアにおける銘柄選択効果がプラス寄与となったことも基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

米国やスウェーデン、スイスにおける銘柄選択効果がマイナス寄与となったことなどが基準価額の下落要因となりました。

◆投資環境について

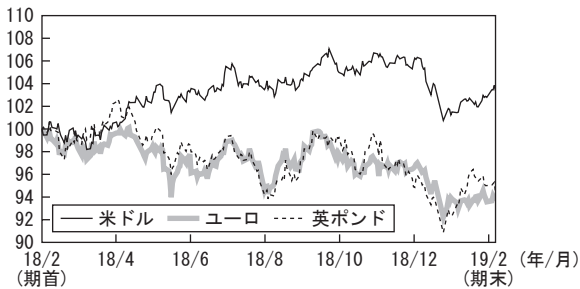
<外国株式市場>

当期の外国株式市場は上昇しました。期初は、トランプ大統領が鉄鋼とアルミニウムの輸入制限を表明したことを受けて、世界的な景気減速や貿易摩擦の拡大につながる懸念に加えて、米国が中国製品に高関税を課す制裁措置を発表したことから、米中貿易摩擦に対する懸念も高まり、下落しました。その後は、原油価格の上昇や概ね堅調な米企業業績などを背景に上昇しました。期の半ばにかけても、米国の概ね堅調な経済指標や企業業績などを背景に上昇基調が継続しました。2018年10月に入り、米国において、9月のISM（米供給管理協会）非製造業景況指数をはじめとする経済指標が堅調な結果となったことを受けて、米国債の利回りが急上昇したことなどから下落に転じました。また、半導体関連企業が市場予想を下回る業績見通しを発表したことを受けて、予想されていた米中貿易摩擦に伴うコストアップや中国での需要減速などが現実化したとの見方などから、投資家のリスク選好度が低下し、さらに下落しました。12月には、米国において長期金利が低下し、2年債利回りが5年債利回りを上回る逆イールドが発生するなど景気減速懸念が高まったことや、中国の大手通信機器会社幹部が、米当局の要請によりカナダで逮捕されたことを受けた米中関係の悪化懸念などから下落幅が拡大しました。年明け以降は、12月の米雇用統計における非農業部門雇用者数が市場予想を大幅に上回ったことに加えて、パウエルFRB（米連邦準備制度理事会）議長による市場を意識した柔軟な金融政策を行うとの発言を受けて、米金利上昇への懸念が後退したことや、米中通商協議が再開されたことなどから投資家のリスク選好度が高まり、大幅に反発した結果、前期末を上回る水準で期を終えました。

<外国為替市場>

外国為替市場では、米ドルは円に対して上昇した一方、英ポンドやユーロは円に対して下落しました。

○為替レート（対円）の推移



(注) 各通貨は期首を100として指数化しています。

出所：一般社団法人投資信託協会

◆ポートフォリオについて

<本ファンド>

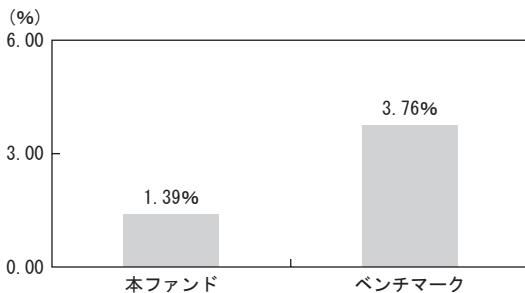
コクサイ計量株式マザーファンドを通じて、主として日本を除く世界各国の株式に投資し、株式等への実質投資割合は、概ね高位に保ちました。

<本マザーファンド>

本マザーファンドでは、主として日本を除く世界各国の株式に投資し、株式への投資割合は、概ね高位に保ちました。運用においては、計量分析を用いて投資対象のリターン予測を行うと同時に、ポートフォリオのリスク・リターン特性の最適化プロセスを経ることによりリスク管理を行い、信託財産の長期的な成長をめざしました。

◆ベンチマークとの差異について

<当期の基準価額とベンチマークの対比（騰落率）>



(注) 基準価額の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当期の本ファンドのパフォーマンス（分配金再投資ベース）は+1.39%となり、ベンチマーク（+3.76%）を下回りました。

当期は、ノルウェーやカナダ、イタリアにおける銘柄選択効果がプラス寄与となった一方、米国やスウェーデン、スイスにおける銘柄選択効果がマイナス寄与となりました。

◆分配金について

収益分配金（1万円当たり、税引前）については、分配方針および基準価額の水準などを勘案し、当期は分配を行わないこととしました。収益分配金に充てなかった収益については、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

今後の運用方針について

<本ファンド>

今後も引き続き本マザーファンドを高位に組入れることで、主として日本を除く世界各国の株式に投資し、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。

<本マザーファンド>

引き続き運用の基本方針に基づいて運用を行います。

■本ファンドのデータ

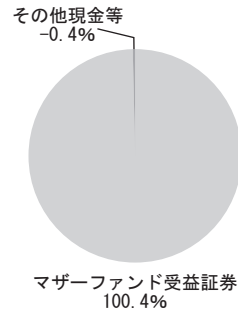
◆本ファンドの組入資産の内容（2019年2月15日現在）

○組入れファンド

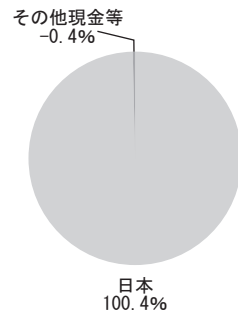
（組入銘柄数：1銘柄）

ファンド名	比率
コクサイ計量株式マザーファンド	100.4%

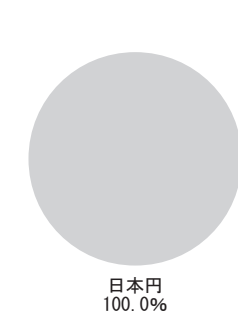
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 上記の比率は全て本ファンドの純資産総額に対する割合です。

◆組入上位ファンドの概要

コクサイ計量株式マザーファンド（2019年2月15日現在）

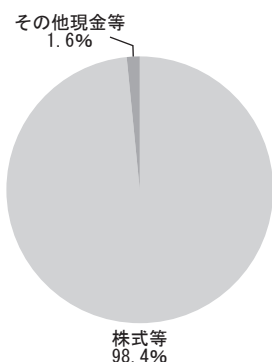
○組入上位10銘柄

（組入銘柄数：215銘柄）

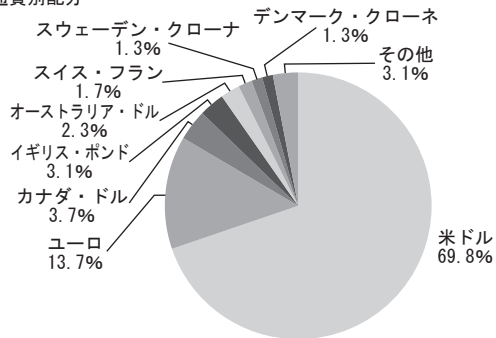
	銘柄	国	比率
1	アップル	米国	3.2%
2	アマゾン・ドット・コム	米国	1.9%
3	ジョンソン・エンド・ジョンソン	米国	1.9%
4	ボーイング	米国	1.6%
5	シティグループ	米国	1.4%
6	ノボ・ノルディスク	デンマーク	1.2%
7	コノフィリップス	米国	1.2%
8	インテュイット	米国	1.2%
9	プログレッシブ・コープ	米国	1.2%
10	コーニンクレッカDSM	オランダ	1.1%

コクサイ計量株式ファンド（適格機関投資家専用）

○資産別配分

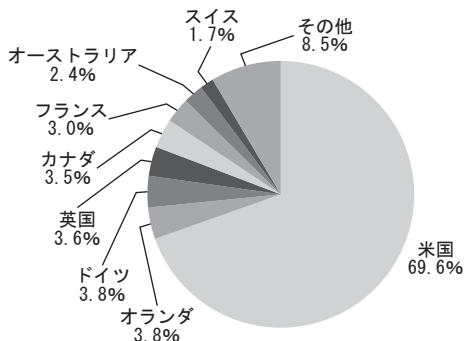


○通貨別配分



(注1) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは組入れファンドの直近の決算日時点のものです。
 (注2) 上記の比率は全て組入れファンドの純資産総額に対する割合です。

○国別配分



■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2018年2月16日～2019年2月15日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	61円 (58)	0.567% (0.540)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価
(販売会社)	(1)	(0.005)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価
(受託会社)	(2)	(0.022)	ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料 (株式)	3 (3)	0.026 (0.025)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(0)	(0.001)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
有価証券取引税 (株式)	3 (3)	0.029 (0.029)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用)	4 (1)	0.033 (0.007)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.003)	海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用
(その他)	(2)	(0.023)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	71	0.655	信託事務の処理等に要するその他の諸費用

期中の平均基準価額は10,757円です。

(注1) 期中の費用（消費税がかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、本ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含みます。
 (注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
 (注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
 (注4) 株式には投資信託証券を含みます。

■売買及び取引の状況（2018年2月16日から2019年2月15日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
コクサイ計量株式マザーファンド	17,001,557	18,816,000	39,701,075	43,856,268

■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	コクサイ計量株式マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	230,824,142千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	76,564,147千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	3.01	

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
 (注2) 株式には投資信託証券を含みます。
 (注3) マザーファンドの金額および割合は、当該子ファンドの計算期間で算出。

■利害関係人との取引状況等（2018年2月16日から2019年2月15日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2019年2月15日現在）

親投資信託残高

種 類	前 期 末		当 期 末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
	千口	千円	千口	千円
コクサイ計量株式マザーファンド	68,999,423	46,299,904	49,434,408	49,434,408

(注) 単位未満切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年2月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コクサイ計量株式マザーファンド	49,434,408	100.0
コール・ローン等、その他	1,000	0.0
投資信託財産総額	49,435,408	100.0

(注1) コクサイ計量株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（51,906,584千円）の投資信託財産総額（52,079,485千円）に対する比率は99.7%です。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=110.44円、1カナダドル=82.99円、1ユーロ=124.68円、1英ポンド=141.30円、1スイスフラン=109.80円、1スウェーデンクローナ=11.88円、1ノルウェークローネ=12.76円、1デンマーククローネ=16.71円、1オーストラリアドル=78.35円、1香港ドル=14.07円、1シンガポールドル=81.34円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末	
	2019年2月15日	
(A) 資 産	49,435,408,451円	
コクサイ計量株式マザーファンド(評価額)	49,434,408,452	
未 収 入 金	999,999	
(B) 負 債	183,550,401	
未 払 解 約 金	999,999	
未 払 信 託 報 酬	180,945,921	
そ の 他 未 払 費 用	1,604,481	
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	49,251,858,050	
元 本	46,485,209,115	
次 期 繰 越 損 益 金	2,766,648,935	
(D) 受 益 権 総 口 数	46,485,209,115口	
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)	10,595円	

■損益の状況

項 目	当 期	
	自 2018年2月16日	至 2019年2月15日
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	558,194,146円	
売 買 損 益	2,661,811,811	
売 買 損 益	△2,103,617,665	
(B) 信 託 報 酬 等	△ 397,939,981	
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	160,254,165	
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	736,447,937	
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,869,946,833	
(配 当 等 相 当 額)	(214,542,355)	
(売 買 損 益 相 当 額)	(1,655,404,478)	
(F) 計 (C+D+E)	2,766,648,935	
(G) 収 益 分 配 金	0	
次 期 繰 越 損 益 金(F+G)	2,766,648,935	
追 加 信 託 差 損 益 金	1,869,946,833	
(配 当 等 相 当 額)	(246,766,365)	
(売 買 損 益 相 当 額)	(1,623,180,468)	
分 配 準 備 積 立 金	1,284,188,510	
繰 越 損 益 金	△ 387,486,408	

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。
 (注4) 収益分配金の計算過程において、マザーファンドの配当等収益を繰入れております。
 (注5) 期首元本額は69,034,151,495円、当作成期間中において、追加設定元本額は17,073,708,383円、同解約元本額は39,622,650,763円です。

■分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項 目	第 2 期	
	2018年2月16日～2019年2月15日	
当期分配金	—	
(対基準価額比率)	—	
当期の収益	—	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	595	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
 (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。
 (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

コクサイ計量株式マザーファンド

第2期（決算日2019年2月15日）

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6147 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー
 お問合せ先: 03-6437-6000(代表)
 受付時間: 営業日の午前9時～午後5時 | www.gsam.co.jp

■本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	親投資信託
信託期間	原則として無期限
運用方針	主として日本を除く世界各国の株式に投資し、MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）をベンチマークとして信託財産の長期的な成長をめざします。計量分析を用いて投資対象のリターン予測を行うと同時に、ポートフォリオのリスク・リターン特性の最適化プロセスを経ることによりリスク管理を行います。外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。
主要投資対象	日本を除く世界各国の株式
組入制限	①株式への投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率		純資産額 百万円
	円	騰落率 %	円	騰落率 %	%	%	
(設定日) 2017年9月8日	10,000	—	10,000	—	—	—	1
1期(2018年2月15日)	10,475	4.8	10,428	4.3	98.7	98.7	75,644
2期(2019年2月15日)	10,677	1.9	10,819	3.8	98.4	98.4	52,075

(注1) 本ファンドの設定日は2017年9月8日ですが、ポートフォリオ構築のタイミング等を考慮し、ベンチマーク(MSCI コクサイ・インデックス(配当込み、円ベース))の計算開始日を2017年9月13日としています。
 (注2) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

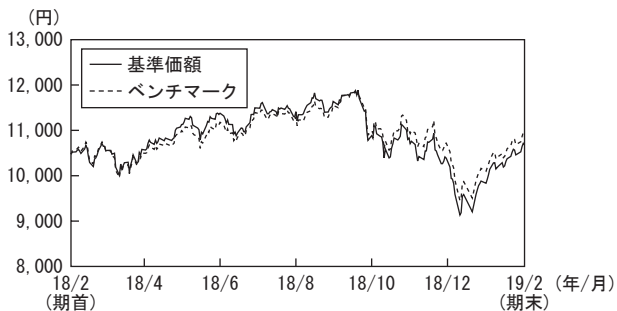
■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率 %
	円	騰落率 %	円	騰落率 %	
(期首) 2018年2月15日	10,475	—	10,428	—	98.7
2月末	10,602	1.2	10,637	2.0	99.3
3月末	10,286	△1.8	10,188	△2.3	98.7
4月末	10,831	3.4	10,667	2.3	98.8
5月末	10,958	4.6	10,699	2.6	98.9
6月末	10,942	4.5	10,798	3.6	98.5
7月末	11,347	8.3	11,228	7.7	98.8
8月末	11,699	11.7	11,470	10.0	98.7
9月末	11,824	12.9	11,770	12.9	98.5
10月末	10,604	1.2	10,733	2.9	98.5
11月末	10,738	2.5	10,978	5.3	98.7
12月末	9,586	△8.5	9,881	△5.2	98.3
2019年1月末	10,315	△1.5	10,462	0.3	99.0
(期末) 2019年2月15日	10,677	1.9	10,819	3.8	98.4

(注1) 騰落率は期首比です。
 (注2) 本ファンドの設定日は2017年9月8日ですが、ポートフォリオ構築のタイミング等を考慮し、ベンチマーク(MSCI コクサイ・インデックス(配当込み、円ベース))の計算開始日を2017年9月13日としています。
 (注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

■運用経過

◆基準価額等の推移について（2018年2月16日～2019年2月15日）



(注1) ベンチマークはMSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）です。
 (注2) ベンチマークは、期首の基準価額を起点として指数化しています。

◆基準価額の主な変動要因

本ファンドの基準価額は、期首の10,475円から202円上昇し、期末には10,677円となりました。

上昇要因

外国株式市場（現地通貨ベース）が上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。また、ノルウェーやカナダ、イタリアにおける銘柄選択効果がプラス寄与となったことも基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

米国やスウェーデン、スイスにおける銘柄選択効果がマイナス寄与となったことなどが基準価額の下落要因となりました。

◆投資環境について

<外国株式市場>

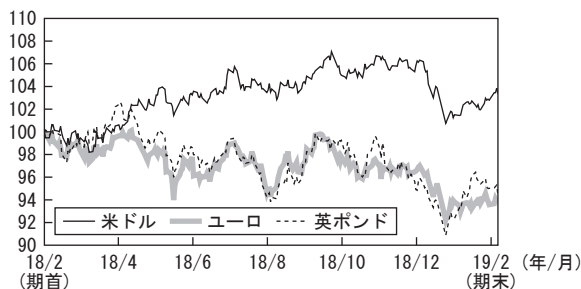
当期の外国株式市場は上昇しました。期初は、トランプ大統領が鉄鋼とアルミニウムの輸入制限を表明したことを受けて、世界的な景気減速や貿易摩擦の拡大につながる懸念に加えて、米国が中国製品に高関税を課す制裁措置を

発表したことから、米中貿易摩擦に対する懸念も高まり、下落しました。その後は、原油価格の上昇や概ね堅調な米企業業績などを背景に上昇しました。期の半ばにかけても、米国の概ね堅調な経済指標や企業業績などを背景に上昇基調が継続しました。2018年10月に入り、米国において、9月のISM（米供給管理協会）非製造業景況指数をはじめとする経済指標が堅調な結果となったことを受けて、米国債の利回りが急上昇したことなどから下落に転じました。また、半導体関連企業が市場予想を下回る業績見通しを発表したことを受けて、予想されていた米中貿易摩擦に伴うコストアップや中国での需要減速などが現実化したとの見方などから、投資家のリスク選好度が低下し、さらに下落しました。12月には、米国において長期金利が低下し、2年債利回りが5年債利回りを上回る逆イールドが発生するなど景気減速懸念が高まったことや、中国の大手通信機器会社幹部が、米当局の要請によりカナダで逮捕されたことを受けた米中関係の悪化懸念などから下落幅が拡大しました。年明け以降は、12月の米雇用統計における非農業部門雇用者数が市場予想を大幅に上回ったことに加えて、パウエルFRB（米連邦準備制度理事会）議長による市場を意識した柔軟な金融政策を行うとの発言を受けて、米金利上昇への懸念が後退したことや、米中通商協議が再開されたことなどから投資家のリスク選好度が高まり、大幅に反発した結果、前期末を上回る水準で期を終えました。

<外国為替市場>

外国為替市場では、米ドルは円に対して上昇した一方、英ポンドやユーロは円に対して下落しました。

○為替レート（対円）の推移



(注) 各通貨は期首を100として指数化しています。

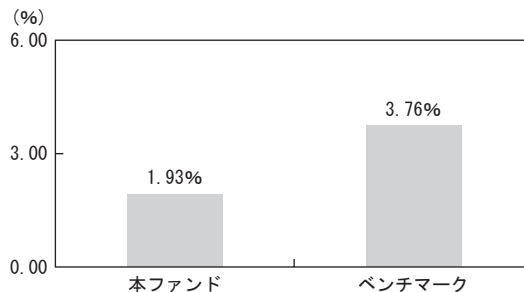
出所：一般社団法人投資信託協会

◆ポートフォリオについて

主として日本を除く世界各国の株式に投資し、株式への投資割合は、概ね高位に保ちました。運用においては、計量分析を用いて投資対象のリターン予測を行うと同時に、ポートフォリオのリスク・リターン特性の最適化プロセスを経ることによりリスク管理を行い、信託財産の長期的な成長をめざしました。

◆ベンチマークとの差異について

<当期の基準価額とベンチマークの対比（騰落率）>



当期の本ファンドのパフォーマンス（分配金再投資ベース）は+1.93%となり、ベンチマーク（+3.76%）を下回りました。

当期は、ノルウェーやカナダ、イタリアにおける銘柄選択効果がプラス寄与となった一方、米国やスウェーデン、スイスにおける銘柄選択効果がマイナス寄与となりました。

今後の運用方針について

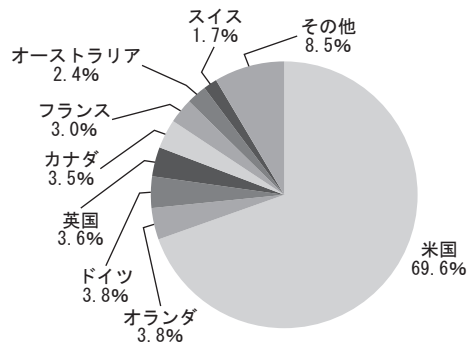
引き続き運用の基本方針に基づいて運用を行います。

- 本ファンドのデータ
- ◆本ファンドの組入資産の内容（2019年2月15日現在）
- 組入上位10銘柄

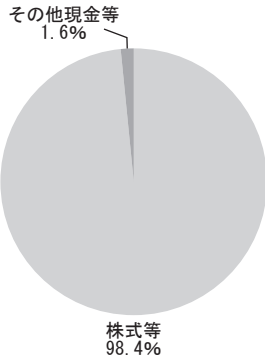
（組入銘柄数：215銘柄）

銘柄	国	比率
1 アップル	米国	3.2%
2 アマゾン・ドット・コム	米国	1.9%
3 ジョンソン・エンド・ジョンソン	米国	1.9%
4 ボーイング	米国	1.6%
5 シティグループ	米国	1.4%
6 ノボ・ノルディスク	デンマーク	1.2%
7 コノコフィリップス	米国	1.2%
8 インテュイット	米国	1.2%
9 プロGRESS・コープ	米国	1.2%
10 コーニンクレッカDSM	オランダ	1.1%

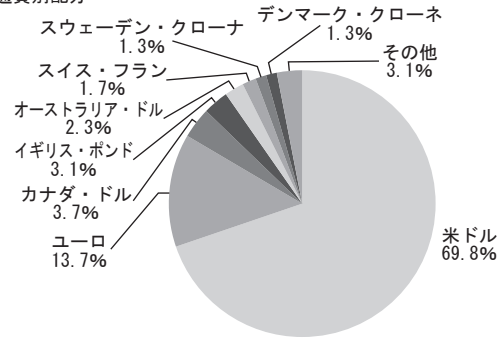
○国別配分



○資産別配分



○通貨別配分



（注）上記の比率は全て本ファンドの純資産総額に対する割合です。

■1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2018年2月16日～2019年2月15日		
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	3円 (3) (0)	0.026% (0.025) (0.001)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
有価証券取引税 (株式)	3 (3)	0.029 (0.029)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
その他費用 (保管費用) (その他)	3 (1) (2)	0.030 (0.007) (0.023)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合計	9	0.085	

期中の平均基準価額は10,811円です。

- (注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
- (注4) 株式には投資信託証券を含みます。

■売買及び取引の状況（2018年2月16日から2019年2月15日まで）

(1) 株式

	買付		売付		
	株数	金額	株数	金額	
外	アメリカ	百株 100,329 (863)	千米ドル 642,394 (92)	百株 131,681 (-)	千米ドル 805,046 (92)
	カナダ	9,302 (451)	千カナダドル 30,898 (2,033)	15,461 (451)	千カナダドル 38,605 (2,033)
	ドイツ	14,624 (10)	千ユーロ 46,565 (366)	9,954 (104)	千ユーロ 43,327 (2,197)
	イタリア	6,597	6,966	5,161	4,831
	フランス	2,464	20,933	4,616 (-)	18,866 (443)
	オランダ	10,010 (14)	32,977 (129)	7,628 (1,798)	22,771 (3,377)
	スペイン	10,966	10,329	7,951	9,715
	ベルギー	487	3,593	891	4,947
	オーストリア	461	1,928	1,207 (-)	4,886 (11)
	ルクセンブルク	1,080	2,392	1,080	2,080
国	フィンランド	3,466	4,878	3,772	5,352
	アイルランド	- (160)	- (2,197)	160	2,309
	ポルトガル	738	1,215	974	1,392
	その他	168 (1,798)	439 (3,377)	2,919	6,222

	買付		売付		
	株数	金額	株数	金額	
外	イギリス	11,115	千英ポンド 15,543	23,872 (-)	千英ポンド 16,337 (9)
	スイス	2,875	千スイスフラン 25,963	4,505 (-)	千スイスフラン 38,568 (81)
	スウェーデン	11,661 (3,525)	千スウェーデンクローナ 139,219 (34,608)	18,603 (1,465)	千スウェーデンクローナ 232,509 (24,886)
	ノルウェー	7,111	千ノルウェークローネ 42,377	10,150	千ノルウェークローネ 84,652
	デンマーク	2,229	千デンマーククローネ 82,873	4,007	千デンマーククローネ 129,697
	オーストラリア	27,035 (2,828)	千オーストラリアドル 37,989 (3,289)	31,993 (1,021)	千オーストラリアドル 47,947 (3,299)
	香港	2,018	千香港ドル 35,916	10,866	千香港ドル 75,099
	シンガポール	-	千シンガポールドル -	7,485	千シンガポールドル 4,359

- (注1) 金額は受渡し代金。
- (注2) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
- (注3) 株式には投資信託証券を含みます。

銘柄	前期末		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千米ドル	千円	
REGIONS FINANCIAL CORP	1,390	—	—	—	銀行
REINSURANCE GROUP OF AMERICA	135	—	—	—	保険
RIO TINTO PLC-SPON ADR	919	73	412	45,572	素材
RYDER SYSTEM INC	224	—	—	—	運輸
S&P GLOBAL INC	98	116	2,285	252,465	各種金融
SERVICENOW INC	—	59	1,403	155,051	ソフトウェア・サービス
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	—	119	5,170	570,989	素材
STATE STREET CORP	114	86	591	65,378	各種金融
SYNOVUS FINANCIAL CORP	170	—	—	—	銀行
SYNCHRONY FINANCIAL	1,484	—	—	—	各種金融
TARGET CORP	—	425	3,074	339,500	小売
THOR INDUSTRIES INC	—	421	2,780	307,107	自動車・自動車部品
TORCHMARK CORP	242	223	1,827	201,866	保険
TORO CO	166	—	—	—	資本財
TOTAL SYSTEM SERVICES INC	264	—	—	—	ソフトウェア・サービス
TYSON FOODS INC-CL A	—	738	4,515	498,652	食品・飲料・タバコ
UNILEVER PLC-SPONSORED ADR	—	105	575	63,543	家庭用品・パーソナル用品
UNION PACIFIC CORP	—	114	1,936	213,829	運輸
UNITEDHEALTH GROUP INC	378	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
UNIVERSAL HEALTH SERVICES-B	—	30	405	44,765	ヘルスケア機器・サービス
UNUM GROUP	—	34	122	13,515	保険
VALE RESORTS INC	177	—	—	—	消費者サービス
VALERO ENERGY CORP	701	524	4,387	484,575	エネルギー
VERIZON COMMUNICATIONS INC	555	—	—	—	電気通信サービス
VISA INC-CLASS A SHARES	743	—	—	—	ソフトウェア・サービス
VISTRA ENERGY CORP	123	—	—	—	公益事業
VOYA FINANCIAL INC	133	728	3,537	390,708	各種金融
WALMART INC	764	53	527	58,232	食品・生活必需品小売り
WELLFARE HEALTH PLANS INC	163	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
WESCO INTERNATIONAL INC	—	43	238	26,310	資本財
WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	24	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
WESTERN ALLIANCE BANCORP	—	310	1,396	154,275	銀行
WESTROCK CO	35	1,103	4,234	467,654	素材
WHIRLPOOL CORP	—	7	99	11,015	耐久消費財・アパレル
XPO LOGISTICS INC	—	78	465	51,456	運輸
YUM! BRANDS INC	85	77	726	80,275	消費者サービス
ZOETIS INC	—	382	3,569	394,187	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INGERSOLL-RAND PLC	—	67	699	77,304	資本財
ATHENE HOLDING LTD-CLASS A	218	106	460	50,829	保険
WHITE MOUNTAINS INSURANCE GP (アメリカ・・・米国店頭市場)	—	12	1,145	126,496	保険
ABIOMED INC	—	61	2,214	244,574	ヘルスケア機器・サービス
ACTIVISION BLIZZARD INC	156	439	1,998	220,665	メディア・娯楽
ADOBE INC	365	—	—	—	ソフトウェア・サービス
ALEXION PHARMACEUTICALS INC	332	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALIGN TECHNOLOGY INC	—	6	171	18,969	ヘルスケア機器・サービス
ALPHABET INC-CL C	55	40	4,513	498,481	メディア・娯楽
ALPHABET INC-CL A	49	39	4,515	498,710	メディア・娯楽
AMAZON.COM INC	75	56	9,187	1,014,661	小売
AMGEN INC	193	210	3,924	433,429	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
APPLE INC	228	871	14,880	1,643,395	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
APPLIED MATERIALS INC	766	1,247	5,079	561,003	半導体・半導体製造装置
BGC PARTNERS INC-CL A	1,717	—	—	—	各種金融
BIOGEN INC	185	67	2,198	242,814	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BOOKING HOLDINGS INC	—	8	1,672	184,672	小売
MYLAN NV	—	903	2,849	314,671	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CDW CORP/DE	—	183	1,724	190,453	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CSX CORP	1,067	—	—	—	運輸
CADENCE DESIGN SYS INC	188	—	—	—	ソフトウェア・サービス
CELGENE CORP	730	45	416	46,037	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CITRIX SYSTEMS INC	436	435	4,623	510,645	ソフトウェア・サービス
COSTAR GROUP INC	28	—	—	—	商業・専門サービス
ELECTRONIC ARTS INC	314	—	—	—	メディア・娯楽
EXELIXIS INC	799	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EXPEDIA GROUP INC	7	7	89	9,925	小売
FACEBOOK INC-A	458	311	5,111	564,474	メディア・娯楽
F5 NETWORKS INC	157	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
FIFTH THIRD BANCORP	564	—	—	—	銀行
FIRST CITIZENS BGSHS -CL A	—	13	560	61,944	銀行
FORTINET INC	—	535	4,458	492,349	ソフトウェア・サービス
GENTEX CORP	630	—	—	—	自動車・自動車部品
GILEAD SCIENCES INC	—	187	1,245	137,523	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ARCH CAPITAL GROUP LTD	—	1,279	3,980	439,602	保険
IDEXX LABORATORIES INC	—	237	4,905	541,764	ヘルスケア機器・サービス
INTUIT INC	155	237	5,478	605,018	ソフトウェア・サービス
JETBLUE AIRWAYS CORP	—	55	100	11,091	運輸
LAM RESEARCH CORP	—	60	1,098	121,297	半導体・半導体製造装置

銘柄	前期末		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千米ドル	千円	
MARKETAXESS HOLDINGS INC	112	—	—	—	各種金融
MARRIOTT INTERNATIONAL-CL A	56	—	—	—	消費者サービス
MAXIM INTEGRATED PRODUCTS	277	—	—	—	半導体・半導体製造装置
MERCADOLIBRE INC	132	—	—	—	ソフトウェア・サービス
MICROSOFT CORP	200	200	2,145	236,970	ソフトウェア・サービス
MICRON TECHNOLOGY INC	1,320	—	—	—	半導体・半導体製造装置
MONSTER BEVERAGE CORP	—	197	1,156	127,675	食品・飲料・タバコ
NETFLIX INC	49	53	1,937	213,942	メディア・娯楽
NEWS CORP - CLASS A	—	558	697	77,059	メディア・娯楽
O'REILLY AUTOMOTIVE INC	—	20	777	85,919	小売
ORACLE CORP	—	103	533	58,918	ソフトウェア・サービス
PAYPAL HOLDINGS INC	—	555	5,246	579,417	ソフトウェア・サービス
PRICELINE GROUP INC/THE	7	—	—	—	小売
PRINCIPAL FINANCIAL GROUP	382	—	—	—	保険
ROSS STORES INC	780	—	—	—	小売
SVB FINANCIAL GROUP	244	171	4,131	456,238	銀行
T-MOBILE US INC	27	—	—	—	電気通信サービス
UNITED CONTINENTAL HOLDINGS	—	480	4,238	468,121	運輸
VERISIGN INC	150	23	410	45,311	ソフトウェア・サービス
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	201	255	4,754	525,038	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VIACOM INC-CLASS B	—	808	2,308	254,978	メディア・娯楽
VODAFONE GROUP PLC-SP ADR	—	275	494	54,628	電気通信サービス
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	510	—	—	—	食品・生活必需品小売り
WESTERN DIGITAL CORP	685	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ZEBRA TECHNOLOGIES CORP-CL A	—	29	579	64,031	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ZIONS BANCORP NA	—	791	3,872	427,675	銀行
XXX BROADCOM LTD	15	—	—	—	半導体・半導体製造装置
IHS MARKIT LTD	123	—	—	—	商業・専門サービス
小計	株数・金額	68,807	39,116	318,712	35,198,628
	銘柄数<比率>	136	130		<67.6%>
(カナダ・・・トロント市場)				千カナダドル	
BRP INC/CA- SUB VOTING	103	—	—	—	耐久消費財・アパレル
BANK OF NOVA SCOTIA	—	127	943	78,331	銀行
BAUSCH HEALTH COS INC	—	362	1,226	101,753	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CAE INC	530	142	398	33,043	資本財
CGI INC	—	89	781	64,886	ソフトウェア・サービス
CI FINANCIAL CORP	148	—	—	—	各種金融
CANADIAN PACIFIC RAILWAY LTD	—	142	3,807	316,015	運輸
CANADIAN TIRE CORP-CLASS A	108	—	—	—	小売
CANFOR CORP	693	—	—	—	素材
DOLLARAMA INC	13	—	—	—	小売
EMPIRE CO LTD 'A'	—	1,647	5,118	424,815	食品・生活必需品小売り
CGI GROUP INC - CLASS A	484	—	—	—	ソフトウェア・サービス
INTERFOR CORP	223	—	—	—	素材
KIRKLAND LAKE GOLD LTD	—	522	2,309	191,694	素材
LABRADOR IRON ORE ROYALTY CO	124	152	482	40,063	素材
LINAMAR CORP	23	—	—	—	自動車・自動車部品
LUNDIN MINING CORP	5,521	—	—	—	素材
MAPLE LEAF FOODS INC	150	—	—	—	食品・飲料・タバコ
MANULIFE FINANCIAL CORP	401	617	1,320	109,578	保険
MARTINREA INTERNATIONAL INC	63	—	—	—	自動車・自動車部品
SUNCOR ENERGY INC	1,926	1,405	6,075	504,182	エネルギー
TMX GROUP LTD	—	117	973	80,805	各種金融
THOMSON REUTERS CORP	593	—	—	—	各種金融
TORONTO-DOMINION BANK	76	—	—	—	銀行
VALEANT PHARMACEUTICALS INTE	302	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	11,481	5,322	23,438	1,945,170
	銘柄数<比率>	18	11		<3.7%>
(ユーロ・・・ドイツ)				千ユーロ	
EVOTEC AG	—	515	1,050	130,996	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ELMOS SEMICONDUCTOR AG	29	—	—	—	半導体・半導体製造装置
FRESENIUS SE & CO KGAA	—	43	202	25,230	ヘルスケア機器・サービス
FRESENIUS MEDICAL CARE AG & COVESTRO AG	—	88	597	74,478	ヘルスケア機器・サービス
COVESTRO AG	172	45	222	27,803	素材
SALZGITTER AG	54	—	—	—	素材
AURUBIS AG	73	—	—	—	素材
RWE AG	—	1,124	2,522	314,541	公益事業
WIRECARD AG	509	—	—	—	ソフトウェア・サービス
DEUTSCHE LUFTHANSA-REG	1,695	1,831	3,961	493,870	運輸
MUENCHENER RUECKVER AG-REG	—	40	806	100,543	保険
ADIDAS AG	—	111	2,201	274,455	耐久消費財・アパレル
TELEFONICA DEUTSCHLAND HOLDI	—	1,162	340	42,420	電気通信サービス
SOFTWARE AG	158	158	510	63,592	ソフトウェア・サービス
BASF SE	408	—	—	—	素材
BAYER AG-REG	30	42	276	34,480	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
E.ON SE	—	3,304	3,192	398,021	公益事業
PROSIEBENSAT.1 MEDIA SE	—	35	53	6,691	メディア・娯楽
SCHAEFFLER AG	738	—	—	—	自動車・自動車部品

コクサイ計量株式ファンド（適格機関投資家専用）

銘柄	前期末		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
SILTRONIC AG	百株	百株	千ユーロ	千円	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,926 11	8,503 13	15,937 — < 3.8%>	
(ユーロ・・・イタリア)					
FINCOBANK SPA	1,502	—	—	—	銀行
SARAS SPA	924	—	—	—	エネルギー
IREN SPA	—	1,059	222	27,727	公益事業
ENI SPA	—	3,036	4,487	559,494	エネルギー
AZIMUT HOLDING SPA	103	—	—	—	各種金融
MONCLER SPA	202	74	256	32,034	耐久消費財・アパレル
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,733 4	4,169 3	4,966 — < 1.2%>	
(ユーロ・・・フランス)					
AIR FRANCE-KLM	1,080	—	—	—	運輸
TELEPERFORMANCE	—	59	911	113,621	商業・専門サービス
DERICHEBOURG	228	—	—	—	商業・専門サービス
UBISOFT ENTERTAINMENT	62	—	—	—	ソフトウェア・サービス
LECTRA	32	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SAFRAN SA	—	46	530	66,123	資本財
AIR LIQUIDE SA	—	266	2,829	352,776	素材
SANOFI	35	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FAURECIA	269	—	—	—	自動車・自動車部品
KERING	—	47	2,226	277,632	耐久消費財・アパレル
PEUGEOT SA	1,300	709	1,485	185,202	自動車・自動車部品
SCHNEIDER ELECTRIC SE	385	712	4,713	587,633	資本財
SOCIETE GENERALE SA	346	—	—	—	銀行
BNP PARIBAS	194	—	—	—	銀行
ERAMET	58	—	—	—	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,994 11	1,842 6	12,696 — < 3.0%>	
(ユーロ・・・オランダ)					
KONINKLIJKE DSM NV	259	515	4,744	591,525	素材
STMICROELECTRONICS NV	809	—	—	—	半導体・半導体製造装置
ASM INTERNATIONAL NV	83	—	—	—	半導体・半導体製造装置
WOLTERS KLUWER	—	770	4,290	534,888	商業・専門サービス
AMG ADVANCED METALLURGICAL	50	—	—	—	素材
ASML HOLDING NV	—	21	352	43,909	半導体・半導体製造装置
NN GROUP NV	—	210	783	97,679	保険
FIAT CHRYSLER AUTOMOBILES NV	2,887	515	666	83,070	自動車・自動車部品
ABN AMRO GROUP NV-CVA	—	788	1,577	196,732	銀行
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N	—	1,866	4,264	531,660	食品・生活必需品小売り
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,090 5	4,688 7	16,678 — < 4.0%>	
(ユーロ・・・スペイン)					
AMADEUS IT GROUP SA	357	—	—	—	ソフトウェア・サービス
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA	—	3,150	1,584	197,503	銀行
ENAGAS SA	—	131	328	40,902	エネルギー
NH HOTEL GROUP SA	787	—	—	—	消費者サービス
ACS ACTIVIDADES CONS Y SERV	—	55	203	25,320	資本財
GRIFOLS SA	438	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTL CONSOLIDATED AIRLINE-DI	342	—	—	—	運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,926 4	3,336 3	2,115 — < 0.5%>	
(ユーロ・・・ベルギー)					
KBC GROEP NV	49	—	—	—	銀行
KBC ANCORA	103	—	—	—	各種金融
BEKAERT NV	251	—	—	—	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	404 3	—	— — < -%>	
(ユーロ・・・オーストリア)					
ERSTE GROUP BANK AG	396	—	—	—	銀行
OMV AG	414	63	290	36,227	エネルギー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	810 2	63 1	290 — < 0.1%>	
(ユーロ・・・フィンランド)					
VALMET OYJ	239	—	—	—	資本財
UPM-KYMMENE OYJ	66	—	—	—	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	306 2	—	— — < -%>	
(ユーロ・・・ポルトガル)					
GALP ENERGIA SGPS SA	2,216	1,980	2,772	345,714	エネルギー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,216 1	1,980 1	2,772 — < 0.7%>	
(ユーロ・・・その他)					
DIALOG SEMICONDUCTOR PLC	50	—	—	—	半導体・半導体製造装置
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	901	—	—	—	エネルギー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	952 2	—	— — < -%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	21,360 45	24,585 34	55,458 — < 13.3%>	

銘柄	前期末		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(イギリス・・・英国市場)	百株	百株	千英ポンド	千円	
DIAGEO PLC	520	1,040	3,160	446,529	食品・飲料・タバコ
HALMA PLC	119	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
PEARSON PLC	—	623	579	81,826	メディア・娯楽
PERSIMMON PLC	197	41	98	13,921	耐久消費財・アパレル
RENISHAW PLC	72	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SENIOR PLC	1,020	—	—	—	資本財
INTERTEC GROUP PLC	—	137	722	102,028	商業・専門サービス
NEXT PLC	—	22	109	15,533	小売
INTL CONSOLIDATED AIRLINE-DI	5,706	5,499	3,573	504,926	運輸
ROYAL DUTCH SHELL PLC-B SHS	755	—	—	—	エネルギー
EXPERIAN PLC	—	348	712	100,609	商業・専門サービス
FERREXPO PLC	1,786	—	—	—	素材
GLENCORE PLC	3,433	—	—	—	素材
GENEL ENERGY PLC	—	384	75	10,690	エネルギー
ABCAM PLC	—	54	72	10,242	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NATIONAL GRID PLC	—	937	796	112,501	公益事業
BOOHOO GROUP PLC	3,702	—	—	—	小売
SAGA PLC	5,253	—	—	—	保険
FEVERTREE DRINKS PLC	136	194	554	78,377	食品・飲料・タバコ
DIRECT LINE INSURANCE GROUP	—	1,739	605	85,598	保険
NEX GROUP PLC	1,180	—	—	—	各種金融
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	23,885 13	11,023 12	11,060 — < 3.0%>	
(スイス・・・スイス電子市場)			千スイフラン		
OC OERLIKON CORP AG-REG	421	—	—	—	資本財
TEMENOS AG AMERICAN DEPOSIT	20	276	3,951	433,913	ソフトウェア・サービス
LONZA GROUP AG-REG	—	89	2,555	280,638	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
(スイス・・・VIRT-X市場)					
NOVARTIS AG-REG	429	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	298	52	1,421	156,045	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ADECCO GROUP AG-REG	639	—	—	—	商業・専門サービス
LONZA GROUP AG-REG	203	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SWISS LIFE HOLDING AG-REG	35	—	—	—	保険
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,048 7	418 3	7,928 — < 1.7%>	
(スウェーデン・・・ストックホルム市場)			千スウェーデン クロナ		
ELECTROLUX AB-SER B	319	—	—	—	耐久消費財・アパレル
ERICSSON LM-B SHS	—	5,427	46,863	556,743	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SVENSKA CELLULOSA AB SCA-B	133	—	—	—	素材
VOLVO AB-A SHS	263	—	—	—	資本財
VOLVO AB-B SHS	3,154	625	8,311	98,741	資本財
SSAB AB - B SHARES	3,993	—	—	—	素材
SWEDBANK AB - A SHARES	—	119	2,450	29,116	銀行
ALFA LAVAL AB	806	—	—	—	資本財
XXXBOLIDEN AB	1,336	—	—	—	素材
TELE2 AB-B SHS	127	—	—	—	電気通信サービス
ATLAS COPCO AB-A SHS	327	—	—	—	資本財
xxxATLAS COPCO AB-B SHS	593	—	—	—	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	11,055 10	6,172 3	57,626 — < 1.3%>	
(ノルウェー・・・オスロ市場)			千ノルウェー クロナ		
NORSK HYDRO ASA	632	—	—	—	素材
DNB ASA	1,562	—	—	—	銀行
SALMAR ASA	—	359	15,514	197,967	食品・飲料・タバコ
AKER BP ASA	784	—	—	—	エネルギー
SUBSEA 7 SA	420	—	—	—	エネルギー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,398 4	359 1	15,514 — < 0.4%>	
(デンマーク・・・コペンハーゲン市場)			千デンマーク クロナ		
CARLSBERG AS-B	—	38	3,069	51,291	食品・飲料・タバコ
VESTAS WIND SYSTEMS A/S	234	—	—	—	資本財
DANSKE BANK A/S	1,378	—	—	—	銀行
JYSKE BANK-REG	72	—	—	—	銀行
NOVO NORDISK A/S-B	1,278	1,148	37,726	630,416	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,964 4	1,187 2	40,796 — < 1.3%>	
(オーストラリア・・・オーストラリア市場)			千オーストラリア ドル		
ARISTOCRAT LEISURE LTD	122	—	—	—	消費者サービス
ALTIUM LTD	591	433	1,172	91,874	ソフトウェア・サービス
ASX LTD	120	—	—	—	各種金融
BHP BILLITON LIMITED	1,074	—	—	—	素材
BLUESCOPE STEEL LTD	172	—	—	—	素材
COMPUTERSHARE LTD	611	—	—	—	ソフトウェア・サービス
CROWN RESORTS LTD	586	—	—	—	消費者サービス
FLIGHT CENTRE TRAVEL GROUP L	100	—	—	—	消費者サービス

銘柄	前期末		当期末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千ドル	千円	
FORTESCUE METALS GROUP LTD	3,064	—	—	—	素材
INSURANCE AUSTRALIA GROUP	—	2,346	1,757	137,691	保険
QANTAS AIRWAYS LTD	—	5,814	3,314	259,659	運輸
RIO TINTO LTD	929	—	—	—	素材
SOUTH32 LTD	1,857	—	—	—	素材
SIMS METAL MANAGEMENT LTD	543	—	—	—	素材
STAR ENTERTAINMENT GRP LTD/T	1,038	—	—	—	消費者サービス
WESTPAC BANKING CORP	—	1,100	2,882	225,825	銀行
WESFARMERS LTD	1,642	86	288	22,588	小売
WHITEHAVEN COAL LTD	2,540	—	—	—	エネルギー
WOOLWORTHS GROUP LTD	—	2,066	6,159	482,576	食品・生活必需品小売り
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	14,998 15	11,848 6	15,573 1,220,215	<2.3%>
(香港・・・香港市場)			千香港ドル		
AIA GROUP LTD	9,348	1,276	9,544	134,290	保険
CLP HOLDINGS LTD	—	460	4,333	60,968	公益事業
CK ASSET HOLDINGS LTD	2,280	—	—	—	不動産
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	—	1,044	26,914	378,684	各種金融
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	11,628 2	2,780 3	40,792 573,943	<1.1%>
(シンガポール・・・シンガポール市場)			千シンガポールドル		
OVERSEA-CHINESE BANKING CORP	2,534	—	—	—	銀行
UNITED OVERSEAS BANK LTD	149	—	—	—	銀行
SINGAPORE AIRLINES LTD	693	—	—	—	運輸
YANGZIJIANG SHIPBUILDING	4,109	—	—	—	資本財
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,485 4	— —	— —	<—%>
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	179,112 258	102,813 205	49,850,127 —	<95.7%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。
(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 単位未満切捨て。
(注4) 一印は組入れなし。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	前期末		当期末		業 種 等
	口 数	口 数	評 価 額	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)			千米ドル	千円	
AMERICAN HOMES 4 RENT- A	73	—	—	—	
AMERICAN TOWER CORP	458	—	—	—	
APARTMENT INVT & MGMT CO -A	—	83	411	45,497	
APPLE HOSPITALITY REIT INC	556	—	—	—	
CAMDEN PROPERTY TRUST	—	29	288	31,822	
DOUGLAS EMMETT INC	—	84	323	35,755	
DUKE REALTY CORP	—	802	2,383	263,225	
HEALTHCARE TRUST OF AME-CL A	—	48	138	15,241	
HOST HOTELS & RESORTS INC	2,701	2,454	4,501	497,185	
KIMCO REALTY CORP	75	898	1,589	175,501	
PROLOGIS INC	268	—	—	—	
TWO HARBORS INVESTMENT CORP	419	—	—	—	
(アメリカ・・・米国店頭市場)					
EQUINIX INC	105	—	—	—	
GAMING AND LEISURE PROPRTIE	285	—	—	—	
LAMAR ADVERTISING CO-A	—	85	654	72,329	
SBA COMMUNICATIONS CORP	340	—	—	—	
小 計	金 額 銘柄数<比率>	5,285 10	4,487 8	10,291 1,136,559	<2.2%>
(ユーロ・・・スペイン)			千ユーロ		
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	—	1,603	1,787	222,804	
小 計	金 額 銘柄数<比率>	— 1	1,603 1	1,787 222,804	<0.4%>
ユーロ計	金 額 銘柄数<比率>	— 1	1,603 1	1,787 222,804	<0.4%>
(イギリス・・・英国市場)			千英ポンド		
DERWENT LONDON PLC	—	105	340	48,110	
小 計	金 額 銘柄数<比率>	— 1	105 1	340 48,110	<0.1%>
合 計	金 額 銘柄数<比率>	5,285 10	6,197 10	1,407,474 —	<2.7%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。
(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 単位未満切捨て。
(注4) 一印は組入れなし。

■投資信託財産の構成

2019年2月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	49,850,127	95.7
投 資 証 券	1,407,474	2.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 ・ そ の 他	821,883	1.6
投 資 信 託 財 産 総 額	52,079,485	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産（51,906,584千円）の投資信託財産総額（52,079,485千円）に対する比率は99.7%です。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=110.44円、1カナダドル=82.99円、1ユーロ=124.68円、1英ポンド=141.30円、1スイスフラン=109.80円、1スウェーデンクローナ=11.88円、1ノルウェークローネ=12.76円、1デンマーククローネ=16.71円、1オーストラリアドル=78.35円、1香港ドル=14.07円、1シンガポールドル=81.34円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末	
	2019年2月15日	
(A) 資 産	52,105,031,882円	
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	760,249,235	
株 式 (評価額)	49,850,127,448	
投 資 証 券 (評価額)	1,407,474,618	
未 収 入 金	25,546,706	
未 収 配 当 金	61,547,049	
差 入 委 託 証 拠 金	86,826	
(B) 負 債	29,265,886	
未 払 金	25,692,240	
未 払 解 約 金	3,573,175	
未 払 利 息	471	
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	52,075,765,996	
元 本	48,774,882,948	
次 期 繰 越 損 益 金	3,300,883,048	
(D) 受 益 権 総 口 数	48,774,882,948口	
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C / D)	10,677円	

■損益の状況

項 目	当 期	
	自 2018年2月16日 至 2019年2月15日	
(A) 配 当 等 取 益	1,486,085,107円	
受 取 配 当 金	1,486,261,768	
受 取 利 息	4,666	
そ の 他 収 益 金	190,944	
支 払 利 息	△ 372,271	
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	779,704,334	
売 買 益	11,440,689,053	
売 買 損	△10,660,984,719	
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	42,818,565	
取 引 益	64,749,743	
取 引 損	△ 21,931,178	
(D) 信 託 報 酬 等	△ 23,038,273	
(E) 当 期 損 益 金 (A + B + C + D)	2,285,569,733	
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	3,430,065,517	
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,868,491,286	
(H) 解 約 差 損 益 金	△ 4,283,243,488	
(I) 計 (E + F + G + H)	3,300,883,048	
次 期 繰 越 損 益 金 (I)	3,300,883,048	

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。
(注3) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。
(注4) 期首元本額は72,214,638,930円、当作成期間中において、追加設定元本額は17,730,687,829円、同解約元本額は41,170,443,811円です。
(注5) 元本の内訳 コクサイ計量株式ファンド（適格機関投資家専用） 46,299,904,891円
G S ビジネスデータ・ストラテジー（外国株式） 2,474,978,057円

マン・ニューメリック・エマージング・マーケット・エクイティ クラス I

「ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（成長型／安定型／分配型）」の主要投資対象である、アイルランド籍の外国証券投資法人「マン・ファンズ・ピーエルシー」が発行する「マン・ニューメリック・エマージング・マーケット・エクイティ」の状況は以下の通りです。

（注）2019年5月15日時点で入手し得る直近の決算期分を記載しております。

貸借対照表
(2018年12月31日決算時)

	(米ドル)
資産	
現金および現金同等物	44,221,565
ブローカー預託金	68,192,781
ブローカーからの未収金	7,447,453
損益通算後の金融資産評価額：	
投資有価証券および運用投資信託評価額	720,875,034
投資有価証券未収利息	50,188,400
デリバティブ資産評価額	1,034,820
受益証券発行による未収金	1
未収利息	-
未収配当	2,532,018
その他資産	222,404
資産合計	894,714,476
負債	
ブローカー預託借越	56,341,700
ブローカーへの未払金	10,843,657
損益通算後の金融負債評価額：	
デリバティブ負債評価額	855,721
受益証券解約に係る未払金	-
成功報酬未払金	-
運用報酬未払金	526,716
未払利息	48,835
その他未払費用、負債	1,178,035
負債（受益証券保有者に帰属する純資産を除く）	69,794,664
受益証券保有者に帰属する純資産	824,919,812

損益計算書
(2018年12月31日をもって終了する会計年度)

	(米ドル)
収入の部	
損益通算後の金融資産・負債の純減額	(138,227,919)
払い戻し費用	735,290
その他の収益	-
	(137,492,629)
費用の部	
運用報酬	5,959,739
事務管理手数料	2,097,377
保管手数料	527,284
その他費用	150,213
成功報酬費用	-
法律専門家報酬	43,406
監査費用	16,119
ファンド組成費用	4,534
役員報酬	5,229
取引およびブローカー費用	-
	8,803,901
金融費用	
源泉税	3,437,672
受益証券保有者に帰属する純損益	(149,734,202)

組入資産明細表
(2018年12月31日現在)

株数/額面	投資対象	評価額 (米ドル)	純資産に占める割合 (%)	株数/額面	投資対象	評価額 (米ドル)	純資産に占める割合 (%)
差金決済取引(CDF)(b)							
ブラジル							
302,700	Banco Bradesco S.A.	12,731	0.00	546,800	Sinopharm Group Company Limited	2,297,728	0.28
82,300	BR Malls Participacoes SA	2,791	0.00	465,000	Sunac China Holdings Limited	1,514,494	0.18
90,300	Brasil Bolsa Balco B3 SA	12,586	0.00	924,000	Tianneng Power International Limited #	770,654	0.09
264,400	IRB Brasil Resseguros SA	158,651	0.02	81,500	Weiqlio Textile Company #	27,585	0.00
632,800	JBS SA	13,382	0.00	12,500	YY Inc #	748,250	0.09
		200,141	0.02			184,423,004	22.36
中国				香港			
130,200	Chongqin Department Store-A	5,380	0.00	1,101,500	Beijing Enterprises Holdings Limited #	5,838,576	0.71
187,400	Cofco Tunhe Sugar Company Limited-A	14,369	0.01	5,504,000	Bosideng International Holdings Limited #	1,040,434	0.13
		19,749	0.01	1,440,500	China Mobile Limited	13,863,434	1.68
インド							
2,106,040	Gail India Limited	364,905	0.04	1,098,000	China Resources Gas Group Limited	4,347,487	0.53
109,404	Hindalco Industries Limited	1,469	0.00	918,000	China Resources Land Limited #	3,529,259	0.43
317,810	Indian Oil Corporation Limited	8,553	0.00	748,000	China Resources Power Holdings Company Limited	1,438,801	0.17
269,041	Power Finance Corporation	54,156	0.01	13,348,000	China Unicom Hong Kong Limited	14,252,688	1.73
59,582	Reliance Infrastructure Limited	11,754	0.00	7,140,000	CITIC Limited	11,198,784	1.36
449,748	Tata Consultancy Services Limited	118,653	0.01	4,053,500	Shimao Property Holdings Limited	10,820,585	1.30
244,908	Tech Mahindra Limited	55,375	0.02	362,000	Yuexiu Transport Infrastructure Limited #	274,643	0.03
1,146,614	Wipro Limited	200,065	0.02			66,604,691	8.07
		814,930	0.10	インド			
差金決済取引合計				1,034,820 0.13			
普通株式				インドネシア			
ブラジル							
747,800	Banco Bradesco SA #	7,395,742	0.90	1,201,100	Infosys Limited #	11,434,472	1.39
1,280,200	Banco Santander Brasil SA #	14,248,626	1.73	98,200	Tata Motors Limited #	1,196,076	0.14
231,900	Cia de Saneamento Basico do Estado de Sao Paulo #	1,871,433	0.23			12,630,548	1.53
1,809,701	Gerdau SA #	6,804,476	0.82	ルクセンブルグ			
54,900	Itau Unibanco Holding SA #	501,786	0.06	349,231	Reinet Investments SCA #	5,303,407	0.64
39,000	Petroleo Brasileiro SA #	507,390	0.06	マレーシア			
74,100	Telefonica Brasil SA #	884,013	0.11	1,926,000	Petronas Chemicals Group BHD #	4,329,713	0.52
1,047,400	Vale SA #	13,815,206	1.67	メキシコ			
		46,028,672	5.58	102,700	America Movil Sab de CV #	1,463,475	0.18
ケイマン諸島				ポーランド			
86,000	Chlittina Holding Limited #	719,068	0.09	577,793	Polskie Gornictwo Naftowe i Gazownictwo SA #	1,062,767	0.13
中国							
21,500	58.Com Inc	1,165,515	0.14	591,269	Powszechna Kasa Oszczednosci Bank Polski SA	6,212,122	0.75
1,117,000	Agricultural Bank of China Limited	489,352	0.06	3,183,983	Tauron Polska Energia SA #	1,856,105	0.23
59,542	Alibaba Group Holding Limited	8,161,422	0.99			9,130,994	1.11
2,139,000	Anhui Conch Cement Company Limited	10,381,705	1.26	ロシア			
607,000	Anta Sports Products Limited #	2,911,206	0.35	438,490,000	Federal Grid Company Unified Energy System JSC #	936,237	0.11
240,500	Asia Cement China Holdings Corporation #	168,640	0.02	5,302,259	Gazprom PAO #	23,483,705	2.85
49,350	Baidu Inc #	7,826,910	0.95	39,247,911	Inter RAO UES PJSC #	2,194,851	0.27
10,842,000	Bank of China Limited	4,680,588	0.57	171,700	Lukoil PJSC #	12,273,116	1.49
15,546,000	Bank of Communications Company Limited	12,132,049	1.47	994,718	Sberbank of Russia #	10,902,109	1.32
13,200	Changyou.com Limited	241,296	0.03	525,961	Surgutneftegas OAO #	1,998,652	0.24
14,905,000	China CITIC Bank Corporation Limited	9,061,774	1.10			51,788,670	6.28
3,548,000	China Communications Services Corporation Limited #	2,936,520	0.36	シンガポール			
431,500	China Conch Venture Holdings Limited	1,284,136	0.16	523,000	IGG Inc #	717,431	0.09
21,748,000	China Construction Bank Corporation	17,944,283	2.17	南アフリカ			
1,758,000	China Evergrande Group	5,265,456	0.64	323,757	Absa Group Limited #	3,642,013	0.44
738,000	China Lilang Limited #	622,121	0.08	70,346	Astral Foods Limited #	782,095	0.09
172,500	China Merchants Bank Company Limited	632,332	0.08	6,522	Capitec Bank Holdings Limited #	506,889	0.06
4,232,000	China National Building Material Company Limited #	2,897,242	0.35	535,104	FirstRand Limited #	2,438,750	0.3
4,436,000	China Oriental Group Company Limited #	2,640,291	0.32	76,140	Mondi Limited #	1,638,558	0.2
8,854,000	China Petroleum & Chemical Corporation	6,321,580	0.77	303,147	Sasol Limited #	8,956,376	1.08
1,872,000	China Railway Construction Corporation Limited	2,596,629	0.31	123,306	Standard Bank Group Limited #	1,532,732	0.19
9,135,000	China Railway Group Limited	8,319,024	1.01	316,506	Telkom SA SOC Limited #	1,392,539	0.17
2,019,000	China Shenhua Energy Company Limited	4,425,149	0.54			20,889,952	2.53
192,000	China Shineway Pharmaceutical Group Limited #	186,621	0.02	韓国			
21,082,000	China Telecom Corporation Limited	10,770,754	1.31	23,974	AfreecaTV Company Limited #	846,545	0.10
4,857,000	CNOOC Limited	7,506,332	0.91	3,100	CJ ENM Company Limited	560,934	0.07
2,513,500	Fosun International Limited	3,659,806	0.44	24,883	Daelim Industrial Company Limited	2,285,811	0.28
1,454,000	Guangzhou Automobile Group Company Limited	1,450,406	0.18	7,487	GS Home Shopping Inc #	1,205,113	0.15
355,000	Hengan International Group Company Limited #	2,584,506	0.31	95,619	Hana Financial Group Inc #	3,106,460	0.38
6,764,000	Huaneng Power International Inc	4,302,365	0.52	6,396	Hyundai Home Shopping Network Corporation #	567,489	0.07
13,824,000	Industrial & Commercial Bank of China Limited	9,870,061	1.20	64,499	Hyundai Motor Company	6,849,912	0.83
7,812,000	Lenovo Group Limited	5,278,277	0.64	364,767	Industrial Bank of Korea	4,593,096	0.56
399,073	Momo Inc #	9,477,984	1.15	81,930	KB Financial Group Inc	3,414,362	0.41
13,278,000	PetroChina Company Limited	8,276,120	1.00				
229,000	Shenzhen International Group Holdings Limited	2,595,841	0.31				

マン・ニューメリック・エマージング・マーケット・エクイティ クラス I

株数/額面	投資対象	評価額 (米ドル)	純資産に占める割合 (%)
455,990	Kia Motors Corporation	13,772,059	1.66
313,398	Korea Electric Power Corporation	9,296,894	1.13
42,263	Korea Gas Corporation	1,825,665	0.22
275,880	KT Corporation #	3,923,014	0.48
2,265	LG Corporation	141,892	0.02
101,721	LG Display Company Limited	1,645,514	0.2
1,629	NCSoft Corporation	681,061	0.08
1,138	POSCO	247,835	0.03
100,768	Samsung Electro-Mechanics Company Limited	9,347,094	1.13
719,638	Samsung Electronics Company Limited	24,959,662	3.03
150,369	Shinhan Financial Group Company Limited	5,336,630	0.65
17,097	SK C&C Company Limited	3,983,886	0.48
95,567	SK Hynix Inc	5,181,755	0.63
41,338	SK Telecom Company Limited	9,984,398	1.21
1,072,709	Woori Bank	14,997,545	1.81
		128,754,626	15.61
台湾			
799,000	Arcadyan Technology Corporation #	1,944,406	0.24
3,284,000	Asia Cement Corporation	3,627,283	0.44
23,686,000	AU Optronics Corporation	9,478,407	1.14
258,000	Catcher Technology Company Limited	1,888,603	0.23
2,190,000	Cathay Financial Holding Company Limited	3,348,733	0.41
2,928,000	China Life Insurance Company Limited #	2,652,985	0.32
3,750,000	China Steel Corporation #	2,958,568	0.36
6,745,000	CTBC Financial Holding Company Limited	4,432,736	0.54
1,806,544	E.Sun Financial Holding Company Limited	1,181,362	0.14
2,384,000	Far Eastern New Century Corporation	2,163,959	0.26
1,599,000	Formosa Chemicals & Fibre Corporation	5,462,309	0.66
931,000	Formosa Plastics Corporation	3,059,212	0.37
6,234,000	Fubon Financial Holding Company Limited	9,542,561	1.15
712,000	Gamania Digital Entertainment Company Limited #	1,737,320	0.21
377,000	Hon Hai Precision Industry Company Limited	868,387	0.11
1,095,000	Innolux Corporation	346,273	0.04
750,000	Lite-On Technology Corporation #	990,663	0.12
8,337,000	Mega Financial Holding Company Limited	7,038,590	0.85
741,000	Radiant Opto-Electronics Corporation #	2,037,105	0.25
304,000	Shanghai Commercial & Savings Bank Limited #	397,592	0.05
8,283,578	Shin Kong Financial Holding Company Limited	2,417,402	0.29
310,800	Taiwan Semiconductor Manufacturing Company Limited #	11,471,628	1.39
7,575,000	Uni-President Enterprises Corporation	17,201,907	2.09
1,338,000	Walsin Lihwa Corporation #	729,138	0.09
522,000	Walsin Technology Corporation #	2,615,350	0.32
17,568,000	Yuanta Financial Holding Company Limited #	8,830,582	1.07
2,022,000	Zhen Ding Technology Holding Limited #	5,275,869	0.64
		113,698,930	13.78
タイ			
1,043,400	Kasikornbank PCL #	5,928,409	0.72
6,088,600	Krung Thai Bank PCL #	3,590,329	0.44
549,300	PTT Global Chemical PCL #	1,202,016	0.15
9,771,900	PTT PCL #	13,805,510	1.66
118,300	Siam Commercial Bank PCL #	485,044	0.06
		25,011,308	3.03
トルコ			
327,070	BIM Birlesik Magazalar AS #	5,348,802	0.65
146,831	Koza Altin Isletmeleri AS #	1,415,897	0.17
2,644,609	Koza Anadolu Metal Madencilik Isletmeleri AS #	3,589,180	0.44
1,297,530	Tekfen Holding A.S. #	5,053,634	0.61
201,953	Tupras Turkiye Petrol Rafinerileri A.S. #	4,430,142	0.54
2,133,528	Turk Telekomunikasyon AS #	1,564,082	0.19
2,188,221	Turkcell Iletisim Hizmetleri AS #	5,005,854	0.60
		26,407,591	3.20
	普通株式合計	712,085,562	86.32
国債			
米国			
11,000,000	United States Treasury Bill 0% 04/04/2019	10,932,724	1.33
24,515,000	United States Treasury Bill 0% 06/06/2019 #	24,261,578	2.93
13,335,000	United States Treasury Bill 0% 21/02/2019	13,291,474	1.61
1,705,000	United States Treasury Bill 0% 24/01/2019	1,702,624	0.21
		50,188,400	6.08
	国債合計	50,188,400	6.08

株数/額面	投資対象	評価額 (米ドル)	純資産に占める割合 (%)
優先株式			
ロシア			
3,484,200	Surgutneftegas OJSC #	1,978,595	0.24
韓国			
193,039	Samsung Electronics Company Limited #	5,492,909	0.67
	優先株式合計	7,471,504	0.91
不動産投信			
トルコ			
4,674,304	Emlak Konut Gayrimenkul Yatirim Ortakligi AS #	1,317,968	0.16
	不動産投信合計	1,317,968	0.16
	損益通算後の金融資産評価額合計	772,098,254	93.6
差金決済取引(CDF)			
ブラジル			
641,495	Klabin SA	(380)	(0.00)
170,224	TUPY SA	(16,808)	(0.00)
		(17,188)	(0.00)
中国			
2,905,513	Bank Of Hangzhou Company Limited-A	(7,633)	(0.00)
1,197,975	Bank Of Shanghai Company Limited-A	(26,097)	(0.00)
3,499,092	Fangda Special Steel Tech-A	(211,273)	(0.03)
2,572,768	Hunan Valin Steel Company Limited -A	(107,239)	(0.01)
653,396	Rainbow Department Store-A	(6,252)	(0.00)
2,078,200	Xinyu Iron & Steel Company Limited-A	(49,039)	(0.01)
332,300	Zhejiang Hangmin Company Limited-A	(372)	(0.00)
		(407,905)	(0.05)
インド			
358,084	HCL Technologies Limited	(91,846)	(0.01)
23,351	HEG Limited	(107,139)	(0.01)
35,793	Hindustan Uniliver Limited	(1,309)	(0.00)
		(200,294)	(0.02)
	差金決済取引(CDF) 合計	(625,387)	(0.07)
株式先物			
米国			
	535 MSCI Emerging Market March 2019 #	(230,334)	(0.03)
		(230,334)	(0.03)
	株式先物合計	(230,334)	(0.03)
	損益通算後の金融負債評価額合計	(855,721)	(0.10)
	損益通算後の金融資産評価額合計	772,098,254	93.60
	損益通算後の金融負債評価額合計	(855,721)	(0.10)
	その他純資産	53,677,279	6.50
	受益証券保有者に帰属する純資産	824,919,812	100.00

分類：
(a) 証券所取引デリバティブ商品
(b) OTC 金融デリバティブ商品
* 規制市場で取引されている譲渡可能証券
公認証券取引所に上場しているあるいは規制市場で取引された以外の譲渡可能証券

Manulife Asset Management

マニュアル日本債券アクティブ・ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/債券	
信託期間	2011年3月8日から無期限です。	
運用方針	主として「マニュアル日本債券アクティブ・マザーファンド」(以下、「マザーファンド」といいます。)受益証券を通じて、実質的にわが国の公社債(ユーロ円債を含む)に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長を図ることをめざして運用を行います。NOMURA-BPI総合をベンチマークとして、ユーロ円債を含む円建て公社債のうち、主として投資適格債券に実質的に投資することによって、中長期的に同指標を上回る運用をめざします。	
主な投資対象	ベビーファンド	「マニュアル日本債券アクティブ・マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	主として円建て公社債(ユーロ円債を含む)を投資対象とします。
主な投資制限	ベビーファンド	①債券への実質投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への投資は行いません。
	マザーファンド	①債券への投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	毎決算時(毎月5日。休業日の場合は翌営業日)に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、繰越控除分を含めた経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。	

運用報告書(全体版)

第91期(決算日 2018年10月5日)
 第92期(決算日 2018年11月5日)
 第93期(決算日 2018年12月5日)
 第94期(決算日 2019年1月7日)
 第95期(決算日 2019年2月5日)
 第96期(決算日 2019年3月5日)

－受益者のみなさまへ－

毎々、格別のご愛顧にあざかり厚くお礼申し上げます。さて、「マニュアル日本債券アクティブ・ファンドM(FOFs用)(適格機関投資家専用)」は、このたび、第96期の決算を行いました。ここに、第91期～第96期の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

マニュアル・アセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館

お問い合わせ先

サポートダイヤル: 03-6267-1901
 受付時間: 営業日の午前9時～午後5時
 ホームページアドレス: <http://www.mamj.co.jp/>

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額(分配)		NOMURA-BPI総合(ベンチマーク)		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
		税引前	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率			
第12作成期	67期(2016年10月5日)	円 11,663	0.4	11,716	0.3	93.7	10.6	48,725
	68期(2016年11月7日)	11,658	△0.0	11,715	△0.0	99.3	0.7	41,165
	69期(2016年12月5日)	11,580	△0.7	11,626	△0.8	99.3	△8.1	40,785
	70期(2017年1月5日)	11,512	△0.6	11,545	△0.7	97.7	△2.6	40,406
	71期(2017年2月6日)	11,433	△0.7	11,462	△0.7	93.5	△2.9	40,790
第13作成期	72期(2017年3月6日)	11,491	0.5	11,532	0.6	98.8	—	41,467
	73期(2017年4月5日)	11,485	△0.1	11,522	△0.1	87.7	8.2	41,977
	74期(2017年5月8日)	11,538	0.5	11,563	0.4	97.2	3.2	42,206
	75期(2017年6月5日)	11,546	0.1	11,561	△0.0	86.0	16.4	63,375
	76期(2017年7月5日)	11,515	△0.3	11,519	△0.4	86.7	3.8	63,864
第14作成期	77期(2017年8月7日)	11,545	0.3	11,535	0.1	88.0	6.5	65,056
	78期(2017年9月5日)	11,616	0.6	11,604	0.6	99.3	11.0	66,029
	79期(2017年10月5日)	11,583	△0.3	11,563	△0.3	97.6	△12.6	61,919
	80期(2017年11月6日)	11,618	0.3	11,587	0.2	88.8	20.9	57,891
	81期(2017年12月5日)	11,615	△0.0	11,568	△0.2	90.3	△21.1	49,951
第15作成期	82期(2018年1月5日)	11,640	0.2	11,582	0.1	88.8	0.3	50,737
	83期(2018年2月5日)	11,636	△0.0	11,567	△0.1	88.8	8.5	65,655
	84期(2018年3月5日)	11,717	0.7	11,627	0.5	88.1	12.1	76,306
	85期(2018年4月5日)	11,744	0.2	11,637	0.1	98.2	△15.6	110,473
	86期(2018年5月7日)	11,753	0.1	11,639	0.0	77.1	△0.4	111,334
第16作成期	87期(2018年6月5日)	11,758	0.0	11,638	△0.0	95.9	—	111,990
	88期(2018年7月5日)	11,806	0.4	11,675	0.3	88.2	—	113,521
	89期(2018年8月6日)	11,697	△0.9	11,571	△0.9	94.3	△4.8	113,704
	90期(2018年9月5日)	11,702	0.0	11,571	0.0	71.5	15.6	114,354
	91期(2018年10月5日)	11,678	△0.2	11,527	△0.4	86.4	10.5	99,893
第17作成期	92期(2018年11月5日)	11,698	0.2	11,559	0.3	97.0	43.0	100,307
	93期(2018年12月5日)	11,760	0.5	11,630	0.6	97.3	6.0	101,401
	94期(2019年1月7日)	11,838	0.7	11,720	0.8	74.6	9.9	100,321
	95期(2019年2月5日)	11,906	0.6	11,770	0.4	87.6	△9.6	90,780
	96期(2019年3月5日)	11,877	△0.2	11,739	△0.3	93.3	△20.5	95,425

(注1) 基準価額は1万円当たり、騰落率は分配金込みで表示しています。
 (注2) 当ファンドのベンチマークは、「NOMURA-BPI総合」(以下「ベンチマーク」といいます。)です。当ベンチマークは、ファンドの設定日の前営業日を10,000として、委託会社が算出したものです。
 (注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」および「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
 (注4) 債券先物比率は「買建比率」-「売建比率」で算出しています。

■当作成期中の基準価額と市況等の推移

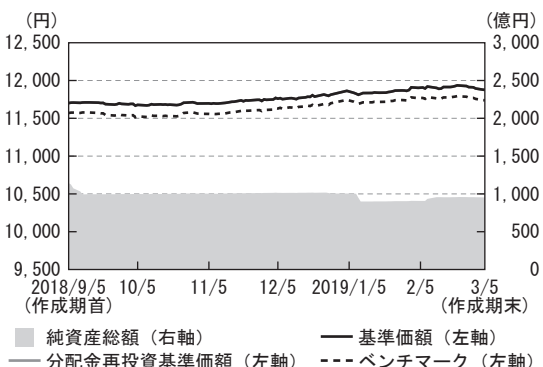
決算期	年月日	基準価額		NOMURA-BPI総合(ベンチマーク)		債券組入比率	債券先物比率
		円	騰落率	円	騰落率		
第91期	(期首)2018年9月5日	11,702	—	11,571	—	71.5	15.6
	9月末	11,691	△0.1	11,543	△0.2	82.2	10.5
第92期	(期首)2018年10月5日	11,678	△0.2	11,527	△0.4	86.4	10.5
	10月末	11,696	0.2	11,563	0.3	98.0	36.1
第93期	(期首)2018年11月5日	11,698	0.2	11,559	0.3	97.0	43.0
	11月末	11,745	0.4	11,612	0.5	93.0	29.1
第94期	(期首)2018年12月5日	11,760	0.5	11,630	0.6	97.3	6.0
	12月末	11,760	—	11,630	—	97.3	6.0
第95期	(期首)2019年1月7日	11,838	0.7	11,720	0.8	74.6	9.9
	1月末	11,838	—	11,720	—	74.6	9.9
第96期	(期首)2019年2月5日	11,906	0.6	11,770	0.4	87.6	△9.6
	2月末	11,910	0.0	11,770	0.0	98.2	△20.0
	(期末)2019年3月5日	11,877	△0.2	11,739	△0.3	93.3	△20.5

(注1) 期末の基準価額は分配金込みの価額です。
 (注2) 基準価額は1万円当たり、騰落率は期首比で表示しています。
 (注3) 当ファンドのベンチマークは、「NOMURA-BPI総合」です。当ベンチマークは、ファンドの設定日の前営業日を10,000として、委託会社が算出したものです。
 (注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」および「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
 (注5) 債券先物比率は「買建比率」-「売建比率」で算出しています。

NOMURA-BPI総合とは、野村証券株式会社の金融工学等研究部門が発表しているわが国の債券市場全体の動向を反映する投資収益指数(パフォーマンス)で、一定の組入れ基準に基づいて構成された債券ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。NOMURA-BPI総合は、同社の知的財産であり、同指数に関する一切の権利は同社に帰属します。野村証券株式会社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

運用経過

■基準価額等の推移 (2018年9月6日から2019年3月5日まで)



作成期首: 11,702円
 作成期末: 11,877円 (既払分配金0円)
 騰落率: 1.5% (分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資(複利運用)したものと、委託会社が算出したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 ※当ファンドのベンチマークは、「NOMURA-BPI総合」です。当ベンチマークは、ファンドの設定日の前営業日を10,000として、委託会社が算出したものです。
 ※分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益状況を示すものではありません。

■基準価額の主な変動要因

- ・10年国債利回りは、期首と期末を比較すると低下しました(期首(2018年9月5日)は+0.11%、期末(2019年3月5日)は+0.01%)。
- ・国債以外の債券の同残存年限の国債対比の上乗せ利回り(非国債の対国債スプレッド)は、概ね拡大傾向で推移しました。
- ・上記を背景として、基準価額は上昇しました。

◆当作成期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル日本債券アクティブ・マザーファンド	1.64%

■投資環境

- ・国債利回りは、2018年10月後半から2019年2月後半にかけて米中貿易摩擦懸念の高まりや原油価格下落、米FRB(米連邦準備制度理事会)による金融引き締め姿勢の後退などの下押し圧力を受け、概ね低下傾向で推移しました。
- ・事業債や円建外債の対国債スプレッドは、概ね拡大傾向で推移しました。

■当該投資信託のポートフォリオ

当ファンド

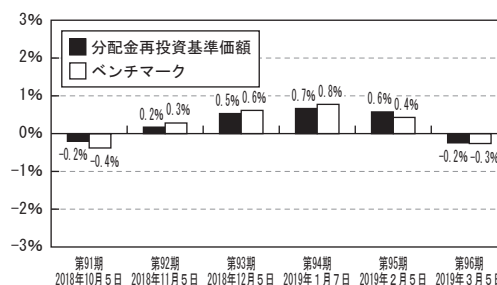
主要投資対象とする「マニュアル日本債券アクティブ・マザーファンド」受益証券の組入比率を高位に維持しました。

マニュアル日本債券アクティブ・マザーファンド

当該マザーファンドを通じて、わが国の公社債(ユーロ円債を含む)に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長を図ることをめざして運用を行いました。作成期末時点の債券組入比率は93.3%でした。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

- ・当作成期間における、当ファンドの基準価額の騰落率は+1.50%となり、同期間におけるベンチマーク(NOMURA-BPI総合)の騰落率の+1.45%を上回りました。
- ・金利戦略については、金利変化に応じて機動的にデュレーションを変更し2018年9月は中立、10月からは短期化、12月からは長期化としました。国債はアンダーウェイト幅を縮小しました。物価連動国債は2018年10月にかけてオーバーウェイト、11月から中立、2019年2月から小幅オーバーウェイトとしました。MBSはオーバーウェイトを維持しました。デリバティブに関してはプットオプションおよびコールオプションの売却等を行いました。金利選択効果全体では、プラス寄与となりました。
- ・クレジット戦略については、事業債を中心にオーバーウェイトを維持しました。事業債では長期債を売却する一方で短中期債を買い増しました。銘柄選択においては、ファンダメンタルズ対比で割安な銘柄を中心に組入れを行いました。その結果、種別・銘柄選択効果はプラス寄与となりました。



※当ファンドのベンチマークは、「NOMURA-BPI総合」です。当ベンチマークは、ファンドの設定日の前営業日を10,000として、委託会社が算出したものです。

■収益分配金について

当作成期間については、基準価額等の水準を考慮し、収益分配金のお支払いを見送らせていただきました。留保益の運用については、元本部分と同一の運用を行います。

[分配原資の内訳]

(1万円当たり、税引前)

	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期	第96期
当期分配金(円)	-	-	-	-	-	-
当期の収益(円)	-	-	-	-	-	-
当期の収益以外(円)	-	-	-	-	-	-
翌期繰越分配対象額(円)	2,293	2,300	2,307	2,315	2,382	2,387

- (注1) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- (注2) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注3) 円未満は切り捨てであり、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

■今後の運用方針

当ファンド

主要投資対象とする「マニュアル日本債券アクティブ・マザーファンド」受益証券の組入比率を高位に保ち、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行う方針です。

マニュアル日本債券アクティブ・マザーファンド

- ・FRB及び日銀の金融引き締め緩和催促相場に起因して金利には低下圧力が当面かかると考えています。10年国債利回りは-0.05%~+0.05%のレンジを想定しています。デュレーション・イールドカーブ戦略は機動的に調整する方針です。物価連動国債は小幅オーバーウェイトを維持する方針です。MBSはオーバーウェイトを維持する方針です。
- ・クレジット戦略については、事業債短中期ゾーンを中心とするオーバーウェイトを維持する方針です。先進国ではGDPギャップや失業率、設備稼働率等の観点で過熱感があり、過去の金融引き締めを背景として海外クレジット市場は中長期的なスプレッド拡大局面に入ったと捉えています。一方、国内の金融政策は相対的に緩和的で、国内要因の影響が大きい事業債はよりディフェンシブに推移すると見ており、事業債短中期ゾーンを中心とするオーバーウェイトを維持します。地方債・政府保証債はアンダーウェイトとし、マイナス金利が深まる場合の超過収益獲得を図ります。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第91期～第96期 (2018年9月6日～2019年3月5日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	11,788円	—	作成期間の平均基準価額(月末値の平均値)です。
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	19円 (17) (1)	0.161% (0.145) (0.005)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 ・委託した資金の運用の対価 ・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 ・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 募集手数料	—	—	
(c) 売買委託手数料 (先物・オプション)	0 (0)	0.003 (0.003)	(c) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	1 (0) (0) (1)	0.007 (0.000) (0.001) (0.006)	(e) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 その他費用 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	20	0.171	

* 作成期間の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。
* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2018年9月6日から2019年3月5日まで)
親投資信託受益証券の設定、解約状況

	第 91 期 ～ 第 96 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
マニュアル日本債券アクティブ・マザーファンド	6,071,363	7,373,000	23,158,809	27,886,248

(注) 単位未満は切り捨てております。

■ 利害関係人との取引状況等 (2018年9月6日から2019年3月5日まで)
期中の利害関係人との取引状況
当ファンド

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

マニュアル日本債券アクティブ・マザーファンド

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己の取引状況 (2018年9月6日から2019年3月5日まで)
該当事項はありません。

■ 自社による当ファンドの設定・解約状況 (2018年9月6日から2019年3月5日まで)
該当事項はありません。

■ 組入資産の明細 (2019年3月5日現在)
親投資信託残高

項 目	第15作成期末		第16作成期末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
	千口	千円	千口	千円
マニュアル日本債券アクティブ・マザーファンド	95,436,332	78,348,886	95,413,274	

(注1) マザーファンドの2019年3月5日現在の受益権総口数は78,348,886千口です。
(注2) 口数・評価額の単位未満は切り捨てております。

■ 有価証券の貸付及び借入の状況 (2019年3月5日現在)
該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成 (2019年3月5日現在)

項 目	第 16 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
マニュアル日本債券アクティブ・マザーファンド	95,413,274	100.0
コール・ローン等、その他	33,755	0.0
投資信託財産総額	95,447,029	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨てております。

マニュアル日本債券アクティブ・ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用)

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第91期末 2018年10月5日	第92期末 2018年11月5日	第93期末 2018年12月5日	第94期末 2019年1月7日	第95期末 2019年2月5日	第96期末 2019年3月5日
(A) 資産	99,926,858,158円	100,532,953,257円	101,526,142,867円	100,848,946,775円	90,801,934,498円	95,447,029,820円
コール・ローン等	11,845,266	11,844,286	11,843,131	11,842,081	11,841,101	11,839,911
マニュアル日本債券アクティブ・マザーファンド(評価額)	99,882,150,635	100,295,632,854	101,389,530,149	100,309,784,527	90,768,189,067	95,413,274,186
未収入金	32,862,257	225,476,117	124,769,587	527,320,167	21,904,330	21,915,723
(B) 負債	32,863,482	225,477,447	124,770,812	527,321,497	21,905,695	21,916,878
未払解約金	8,000,000	200,000,000	99,999,999	499,999,999	—	—
未払信託報酬	24,647,457	25,254,157	24,554,788	27,083,888	21,696,690	21,715,243
その他未払費用	216,025	223,290	216,025	237,610	209,005	201,635
(C) 純資産総額(A-B)	99,893,994,676	100,307,475,810	101,401,372,055	100,321,625,278	90,780,028,803	95,425,112,942
元本	85,543,061,728	85,746,917,120	86,228,352,478	84,742,390,008	76,248,714,522	80,346,449,558
次期繰越損益金	14,350,932,948	14,560,558,690	15,173,019,577	15,579,235,270	14,531,314,281	15,078,663,384
(D) 受益権総口数	85,543,061,728口	85,746,917,120口	86,228,352,478口	84,742,390,008口	76,248,714,522口	80,346,449,558口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,678円	11,698円	11,760円	11,838円	11,906円	11,877円

(注1) 当ファンドの第91期首元本額は97,721,787,512円、第91～96期中追加設定元本額は6,222,476,294円、第91～96期中一部解約元本額は23,597,814,248円です。
 (注2) 1口当たり純資産額は、第91期1.1678円、第92期1.1698円、第93期1.1760円、第94期1.1838円、第95期1.1906円、第96期1.1877円です。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

■損益の状況

項目	第91期 自 2018年9月6日 至 2018年10月5日	第92期 自 2018年10月6日 至 2018年11月5日	第93期 自 2018年11月6日 至 2018年12月5日	第94期 自 2018年12月6日 至 2019年1月7日	第95期 自 2019年1月8日 至 2019年2月5日	第96期 自 2019年2月6日 至 2019年3月5日
(A) 有価証券売買損益	△ 183,442,071円	200,615,597円	554,038,816円	695,013,985円	535,247,011円	△ 212,799,720円
売買益	5,287,236	209,693,163	564,436,168	701,574,543	552,037,968	182,534
売買損	△ 188,729,307	△ 9,077,566	△ 10,397,352	△ 6,560,558	△ 16,790,957	△ 212,982,254
(B) 信託報酬等	△ 24,863,307	△ 25,477,202	△ 24,770,638	△ 27,321,323	△ 21,905,345	△ 21,916,703
(C) 当期損益金(A+B)	△ 208,305,378	175,138,395	529,268,178	667,692,662	513,341,666	△ 234,716,423
(D) 前期繰越損益金	2,047,895,983	1,832,953,141	2,005,995,870	2,491,573,790	2,834,051,556	3,340,396,601
(E) 追加信託差損益金	12,511,342,343	12,552,467,154	12,637,755,529	12,419,968,818	11,183,921,059	11,972,983,206
(配当等相当額)	(16,572,604,062)	(16,630,622,163)	(16,744,939,193)	(16,456,685,535)	(14,815,792,676)	(15,799,067,626)
(売買損益相当額)	(△ 4,061,261,719)	(△ 4,078,155,009)	(△ 4,107,183,664)	(△ 4,036,716,717)	(△ 3,631,871,617)	(△ 3,826,084,420)
(F) 計(C+D+E)	14,350,932,948	14,560,558,690	15,173,019,577	15,579,235,270	14,531,314,281	15,078,663,384
(G) 収益分配金	0	0	0	0	0	0
次期繰越損益金(F+G)	14,350,932,948	14,560,558,690	15,173,019,577	15,579,235,270	14,531,314,281	15,078,663,384
追加信託差損益金	12,511,342,343	12,552,467,154	12,637,755,529	12,419,968,818	11,183,921,059	11,972,983,206
(配当等相当額)	(16,572,888,797)	(16,630,965,692)	(16,745,256,906)	(16,456,685,535)	(14,815,940,086)	(15,801,792,894)
(売買損益相当額)	(△ 4,061,546,454)	(△ 4,078,498,538)	(△ 4,107,501,377)	(△ 4,036,716,717)	(△ 3,632,019,027)	(△ 3,828,809,688)
分配準備積立金	3,044,463,895	3,093,318,204	3,152,630,658	3,168,925,213	3,347,393,222	3,381,484,438
繰越損益金	△ 1,204,873,290	△ 1,085,226,668	△ 617,366,610	△ 9,658,761	—	△ 275,804,260

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
 (注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額をいいます。
 (注4) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。
 第91期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(39,335,189円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(16,572,888,797円)および分配準備積立金(3,005,128,706円)より分配対象収益は19,617,352,692円(10,000口当たり2,293円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。
 第92期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(59,839,101円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(16,630,965,692円)および分配準備積立金(3,033,479,103円)より分配対象収益は19,724,283,896円(10,000口当たり2,300円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。
 第93期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(62,540,674円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(16,745,256,906円)および分配準備積立金(3,090,089,984円)より分配対象収益は19,897,887,564円(10,000口当たり2,307円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。
 第94期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(70,623,906円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(16,456,685,535円)および分配準備積立金(3,098,301,307円)より分配対象収益は19,625,610,748円(10,000口当たり2,315円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。
 第95期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(57,034,160円)、費用控除後の有価証券等損益額(447,643,018円)、信託約款に規定する収益調整金(14,815,940,086円)および分配準備積立金(2,842,716,044円)より分配対象収益は18,163,333,308円(10,000口当たり2,382円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。
 第96期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(41,087,837円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(15,801,792,894円)および分配準備積立金(3,340,396,601円)より分配対象収益は19,183,277,332円(10,000口当たり2,387円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

お知らせ

◆約款変更

該当事項はありません。

◆運用体制の変更

該当事項はありません。

マニュアル日本債券アクティブ・マザーファンド

第8期(決算日 2019年3月5日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2011年3月8日から無期限です。
運用方針	主としてわが国の公社債(ユーロ円債を含む)に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長を図ることをめざして運用を行います。 NOMURA-BPI総合をベンチマークとして、円建て公社債(ユーロ円債を含む)のうち、主として投資適格債券に投資することによって、中長期的に同指標を上回る運用をめざします。 運用の効率化をはかるため、債券先物取引やクレジット・デリバティブ取引等のデリバティブ等を利用することがあります。
主な投資対象	主として円建て公社債(ユーロ円債を含む)を投資対象とします。
主な投資制限	①債券への投資割合は、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資は行いません。 ③投資信託証券への投資は行いません。 ④国債証券および政府保証証券を除く同一発行体の債券および短期金融商品への投資は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		NOMURA-BPI総合(ベンチマーク)		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
	円	%	円	%			
4期(2015年3月5日)	11,131	3.0	11,035	2.5	99.3	—	85,900
5期(2016年3月7日)	11,746	5.5	11,627	5.4	97.9	—	79,617
6期(2017年3月6日)	11,710	△0.3	11,532	△0.8	98.9	—	41,455
7期(2018年3月5日)	11,979	2.3	11,627	0.8	88.1	12.1	76,294
8期(2019年3月5日)	12,178	1.7	11,739	1.0	93.3	△20.5	95,415

(注1) 基準価額は1万口当たりで表示しています。
(注2) 当ファンドのベンチマークは、「NOMURA-BPI総合」(以下「ベンチマーク」といいます。)です。当ベンチマークは、ファンドの設定日の前営業日を10,000として、委託会社が算出したものです。
(注3) 債券先物比率は「買建比率」-「売建比率」で算出しています。

■当期中の基準価額と市況等の推移

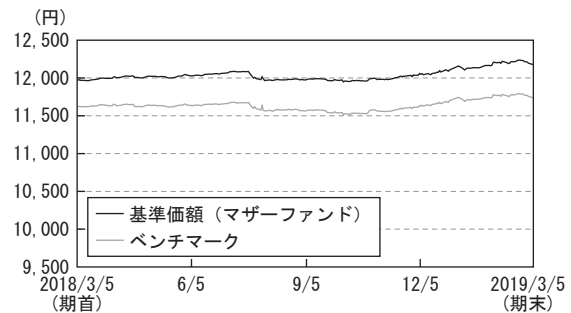
年月日	基準価額		NOMURA-BPI総合(ベンチマーク)		債券組入比率	債券先物比率
	円	%	円	%		
(期首) 2018年3月5日	11,979	—	11,627	—	88.1	12.1
3月末	11,995	0.1	11,632	0.0	99.0	△15.5
4月末	12,006	0.2	11,624	△0.0	77.3	△0.4
5月末	12,045	0.6	11,650	0.2	95.6	2.2
6月末	12,061	0.7	11,656	0.2	89.7	—
7月末	12,016	0.3	11,634	0.1	99.1	△4.6
8月末	11,980	0.0	11,571	△0.5	71.8	16.3
9月末	11,972	△0.1	11,543	△0.7	82.2	10.5
10月末	11,980	0.0	11,563	△0.6	98.0	36.1
11月末	12,034	0.5	11,612	△0.1	93.0	29.1
12月末	12,106	1.1	11,700	0.6	84.6	8.2
2019年1月末	12,172	1.6	11,744	1.0	85.6	0.8
2月末	12,212	1.9	11,770	1.2	98.2	△20.0
(期末) 2019年3月5日	12,178	1.7	11,739	1.0	93.3	△20.5

(注1) 基準価額は1万口当たり、騰落率は期首比で表示しています。
(注2) 当ファンドのベンチマークは、「NOMURA-BPI総合」です。当ベンチマークは、ファンドの設定日の前営業日を10,000として、委託会社が算出したものです。
(注3) 債券先物比率は「買建比率」-「売建比率」で算出しています。

NOMURA-BPI総合とは、野村証券株式会社の金融工学等研究部門が発表しているわが国の債券市場全体の動向を反映する投資収益指数(パフォーマンス)で、一定の組入れ基準に基づいて構成された債券ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。NOMURA-BPI総合は、同社の知的財産であり、同指数に関する一切の権利は同社に帰属します。野村証券株式会社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

運用経過

■基準価額等の推移(2018年3月6日から2019年3月5日まで)



※当ファンドのベンチマークは、「NOMURA-BPI総合」です。当ベンチマークは、ファンドの設定日の前営業日を10,000として、委託会社が算出したものです。

■基準価額の主な変動要因

- ・10年国債利回りは、期首と期末を比較すると低下しました。(期首(2018年3月5日)は+0.04%、期末(2019年3月5日)は+0.01%)
- ・国債以外の債券の同残存年限の国債対比の上乗せ利回り(非国債の対国債スプレッド)は、概ね横ばいから拡大傾向で推移しましたが、金融債とMBSは縮小傾向で推移しました。
- ・上記を背景として、基準価額は上昇しました。

■投資環境

- ・国債利回りは、日銀のイールドカーブ・コントロール政策の下、2018年7月後半にかけて狭いレンジ内での動きとなりました。その後は、黒田日銀総裁が長期金利の変動幅拡大を容認する考えを示したことなどから上昇する展開となりました。10月後半から2019年2月後半にかけては、米中貿易摩擦懸念の高まりや原油価格下落、米FRB(米連邦準備制度理事会)による金融引き締め姿勢の後退などの下押し圧力を受け、概ね低下傾向で推移しました。
- ・事業債や円建外債の対国債スプレッドは、概ね拡大傾向で推移しました。

■当該投資信託のポートフォリオ

わが国の公社債(ユーロ円債を含む)に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長を図ることをめざして運用を行いました。期末時点の債券組入比率は93.3%でした。

■当該投資信託とベンチマークの差異

- ・当期間における、当ファンドの基準価額の騰落率は+1.66%となり、同期間におけるベンチマーク(NOMURA-BPI総合)の騰落率の+0.96%を上回りました。
- ・金利戦略については、金利変化に応じて機動的にデュレーションを変更し2018年4月からは長期化、7月からは短期化、9月からは中立、10月からは短期化、12月からは長期化としました。物価連動国債は2018年7月にかけて中立、8月からはオーバーウェイト、11月から中立、2019年2月から小幅オーバーウェイトとしました。MBSはオーバーウェイトを維持しました。デリバティブに関してはプットオプションおよびコールオプションの売却等を行いました。金利選択効果全体では、プラス寄与となりました。
- ・クレジット戦略については、事業債を中心にオーバーウェイトを維持しました。事業債では2018年3月から段階的にオーバーウェイト幅を縮小、9月からはオーバーウェイト幅を拡大、11月からはオーバーウェイト幅を縮小、

マニュアル日本債券アクティブ・ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用)

2019年1月からはオーバーウェイト幅を拡大しました。銘柄選択においては、ファンダメンタルズ対比で割安な銘柄を中心に組入れを行いました。その結果、種別・銘柄選択効果はプラス寄与となりました。

■今後の運用方針

- ・FRB及び日銀の金融引き締め緩和催促相場に起因して金利には低下圧力が当面かかると考えています。10年国債利回りは-0.05%~+0.05%のレンジを想定しています。デュレーション・イールドカーブ戦略は機動的に調整する方針です。物価連動国債は小幅オーバーウェイトを維持する方針です。MBSはオーバーウェイトを維持する方針です。
- ・クレジット戦略については、事業債短中期ゾーンを中心とするオーバーウェイトを維持する方針です。先進国ではGDPギャップや失業率、設備稼働率等の観点で過熱感があり、過去の金融引き締めを背景として海外クレジット市場は中長期的なスプレッド拡大局面に入ったと捉えています。一方、国内の金融政策は相対的に緩和的で、国内要因の影響が大きい事業債はよりディフェンシブに推移すると見ており、事業債短中期ゾーンを中心とするオーバーウェイトを維持します。地方債・政府保証債はアンダーウェイトとし、マイナス金利が深まる場合の超過収益獲得を図ります。

■1万口当たりの費用明細

項目	当期 (2018年3月6日~2019年3月5日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	12,048円	-	期中の平均基準価額(月末値の平均値)です。
(a) 売買委託手数料 (先物・オプション)	1円 (1)	0.008% (0.008)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) その他費用 (保管費用) (その他)	2 (0) (2)	0.014 (0.000) (0.014)	(b) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他費用 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	3	0.022	

*期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
*各項目毎に円未満は四捨五入してあります。
*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買及び取引の状況(2018年3月6日から2019年3月5日まで)
公社債

国	債	買付額		売付額	
		千円	千円	千円	千円
内	国債証券	199,593,084	178,924,083		
	特殊債証券	16,300,000	(14,422,884)	(228,770)	
	社債券(投資法人債券を含む)	41,406,062	(42,631,144)	(28,000)	

(注1) 金額は受け渡し代金です。(経過利子分は含まれておりません。)
(注2) 単位未満は切り捨てております。
(注3) 社債券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。
(注4) ()内は償還等による増減分、上段の数字には含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種類別	買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
国内債券先物取引	百万円 140,423	百万円 149,913	百万円 109,215	百万円 89,709

(注) 単位未満は切り捨て。

オプションの種類別取引状況

種類別	コール・プット別	買建				売建			
		新規買付額	決済額	権利行使	権利放棄	新規売付額	決済額	権利行使	義務消滅
国内債券オプション取引	コール	百万円 21	百万円 13	-	-	百万円 373	百万円 390	百万円 3	百万円 28
	プット	百万円 74	百万円 47	-	-	百万円 442	百万円 259	-	百万円 96

(注) 単位未満は切り捨て。

スワップ取引状況

種類	当期	
	取引	契約金額
金利		243,400百万円

■利害関係人との取引状況(2018年3月6日から2019年3月5日まで)
当期中における利害関係人との取引はありません。

*利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細(2019年3月5日現在)

(A) 債券種類別開示

国内(邦貨建)公社債

区分	当		期		末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちB格以下組入比率	残存期間別組入比率	組入比率	
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	34,980,000 (1,104,000)	36,349,632 (1,273,537)	38.1 (1.3)	- (-)	32.5 (1.3)	3.1 (-)	2.5 (-)
特殊債券(除金融債)	3,045,028 (3,045,028)	3,074,972 (3,074,972)	3.2 (3.2)	- (-)	3.2 (3.2)	- (-)	- (-)
普通社債券(含む投資法人債券)	49,060,000 (49,060,000)	49,600,434 (49,600,434)	52.0 (52.0)	- (-)	46.0 (46.0)	4.7 (4.7)	1.3 (1.3)
合計	87,085,028 (53,209,028)	89,025,039 (53,948,944)	93.3 (56.5)	- (-)	81.7 (50.6)	7.8 (4.7)	3.8 (1.3)

(注1) ()内は非上場債で内書きです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。
(注3) 単位未満は切り捨てております。
(注4) 一円は組み入れなしです。
(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。
(注6) 残存期間が1年以内の公社債は原則としてアキュムレーションまたはアモチゼーションにより評価しています。

(B) 個別銘柄開示

国内(邦貨建)公社債

銘柄	利率	当		期		償還年月日
		額面金額	評価額	額面金額	評価額	
国債証券	%	千円	千円			
第397回利付国債(2年)	0.1	2,400,000	2,411,256			2021/2/1
第138回利付国債(5年)	0.1	2,930,000	2,964,632			2023/12/20
第3回利付国債(40年)	2.2	10,000	14,336			2050/3/20
第8回利付国債(40年)	1.4	20,000	24,487			2055/3/20
第11回利付国債(40年)	0.8	3,990,000	4,087,236			2058/3/20
第350回利付国債(10年)	0.1	2,640,000	2,675,930			2028/3/20
第12回利付国債(30年)	2.1	25,000	31,690			2033/9/20
第31回利付国債(30年)	2.2	650,000	869,615			2039/9/20
第34回利付国債(30年)	2.2	394,000	532,242			2041/3/20
第36回利付国債(30年)	2.0	30,000	39,500			2042/3/20
第37回利付国債(30年)	1.9	270,000	350,724			2042/9/20
第38回利付国債(30年)	1.8	20,000	25,606			2043/3/20
第44回利付国債(30年)	1.7	15,000	19,012			2044/9/20
第46回利付国債(30年)	1.5	40,000	48,877			2045/3/20
第49回利付国債(30年)	1.4	60,000	71,992			2045/12/20
第51回利付国債(30年)	0.3	46,000	42,563			2046/6/20
第53回利付国債(30年)	0.6	660,000	658,429			2046/12/20
第57回利付国債(30年)	0.8	830,000	867,557			2047/12/20
第58回利付国債(30年)	0.8	1,800,000	1,879,722			2048/3/20
第59回利付国債(30年)	0.7	950,000	966,435			2048/6/20
第60回利付国債(30年)	0.9	1,840,000	1,968,634			2048/9/20
第116回利付国債(20年)	2.2	10,000	12,346			2030/3/20
第140回利付国債(20年)	1.7	230,000	276,765			2032/9/20
第145回利付国債(20年)	1.7	280,000	338,349			2033/6/20
第146回利付国債(20年)	1.7	250,000	302,565			2033/9/20
第148回利付国債(20年)	1.5	20,000	23,692			2034/3/20
第161回利付国債(20年)	0.6	60,000	62,790			2037/6/20
第162回利付国債(20年)	0.6	220,000	227,203			2037/9/20
第164回利付国債(20年)	0.5	11,300,000	11,459,330			2038/3/20
第166回利付国債(20年)	0.7	1,400,000	1,466,822			2038/9/20
第167回利付国債(20年)	0.5	880,000	887,990			2038/12/20
第23回利付国債(物価連動・10年)	0.1	710,000	741,294			2028/3/10
小計		34,980,000	36,349,632			
特殊債券(除金融債)						
第3回貸付債権担保T種住宅金融支援機構債券	0.16	2,535,390	2,541,703			2033/1/10
第4回貸付債権担保S種住宅金融公庫債券	1.76	68,555	70,682			2036/11/10
第5回貸付債権担保S種住宅金融公庫債券	1.76	69,170	71,368			2036/11/10
第7回貸付債権担保住宅金融支援機構債券	2.14	16,895	17,782			2042/11/10
第9回貸付債権担保S種住宅金融公庫債券	2.19	74,720	78,419			2037/5/10
第13回貸付債権担保S種住宅金融支援機構債券	1.96	16,924	17,391			2032/5/10
第16回貸付債権担保S種住宅金融支援機構債券	1.64	39,188	40,306			2032/11/10
第40回貸付債権担保住宅金融支援機構債券	1.36	77,820	81,921			2045/9/10

当 期		末		
銘 柄 名	利率	額面金額	評 価 額	償還年月日
特殊債券 (除く金融債)				
第43回貸付債権担保住宅金融公庫債券	2.28	96,162	101,884	2041/6/10
第48回貸付債権担保住宅金融支援機構債券	1.89	35,196	37,718	2046/5/10
第51回貸付債権担保住宅金融公庫債券	2.21	15,008	15,793	2042/2/10
小 計		3,045,028	3,074,972	
普通社債券 (含む投資法人債券)				
日本生命第1回A号利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債	1.52	2,600,000	2,718,300	2045/4/30
日本生命第2回A号利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債	0.94	800,000	803,120	2046/4/27
日本生命第4回A号利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債	0.91	600,000	600,180	2046/11/22
第1回A号明治安田生命保険	1.08	3,500,000	3,564,295	2046/12/15
住友生命保険相互会社第2回A号利払繰延条項・期限前償還条項付	0.84	1,300,000	1,303,965	2076/6/29
住友生命保険相互会社第4回A号利払繰延条項・期限前償還条項付	1.13	2,200,000	2,224,640	2076/12/21
第1回積水ハウス株式会社利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債	0.81	3,300,000	3,353,427	2077/8/18
第1回サンリーホールディングス株式会社利払繰延条項・期限前償還条項付	0.68	3,800,000	3,818,240	2078/4/25
第33回双日株式会社無担保社債	0.519	100,000	100,683	2024/3/8
第1回ヒューリック株式会社利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債	0.99	2,700,000	2,720,871	2053/1/26
第5回ユニゾホールディングス株式会社無担保社債	0.8	700,000	696,801	2023/11/29
第2回大栄不動産株式会社無担保社債	0.5	100,000	99,991	2020/9/18
第1回大陽日産株式会社利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債	1.41	500,000	502,330	2054/1/29
第1回株式会社ドンキホーテホールディングス利払繰延条項・期限前償還条項付	1.49	4,100,000	4,124,805	2053/11/28
第5回三菱商事株式会社利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債	0.69	1,900,000	1,904,940	2076/9/13
第6回株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ期限前償還条項付	1.12	2,100,000	2,124,171	9998/12/31
第8回株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ任意償還条項付	1.03	700,000	706,552	9998/12/31
第4回株式会社三井住友フィナンシャルグループ期限前償還条項付	1.39	500,000	510,885	9998/12/31
第4回株式会社みずほフィナンシャルグループ任意償還条項付無担保社債	1.22	3,500,000	3,540,950	9998/12/31
第6回株式会社みずほフィナンシャルグループ任意償還条項付無担保社債	1.13	600,000	604,944	9998/12/31
第12回SBIホールディングス株式会社無担保社債	0.9	300,000	303,633	2022/6/22
第1回日立キャピタル株式会社無担保社債	1.04	300,000	300,939	2076/12/19
第1回MS&ADインシュアランスグループホールディングス	1.03	600,000	606,600	2076/12/25
第3回MS&ADインシュアランスグループホールディングス	1.18	200,000	203,800	2047/1/31
第2回三井住友海上火災保険株式会社利払繰延条項・期限前償還条項付	1.39	900,000	930,150	2076/2/10
第3回三井住友海上火災保険株式会社利払繰延条項・期限前償還条項付	0.85	600,000	607,086	2077/12/10
第3回損害保険ジャパン日本興亜株式会社利払繰延条項・期限前償還条項付	1.06	1,300,000	1,309,360	2077/4/26
第1回三菱地所株式会社利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債	1.02	800,000	808,112	2076/2/3
第15回株式会社光通信無担保社債	1.5	300,000	313,584	2024/1/26
第2回東京電力パワーグリッド	0.58	300,000	301,641	2022/3/9
第3回東京電力パワーグリッド株式会社社債	0.52	600,000	602,016	2022/6/20
第14回東京電力パワーグリッド株式会社社債	0.43	800,000	797,720	2023/7/24
第17回東京電力パワーグリッド株式会社社債	0.43	600,000	596,868	2023/10/18
第3回ソフトバンクグループ株式会社利払繰延条項・期限前償還条項付	3.0	3,700,000	3,717,908	2041/9/30
第1回ソフトバンク株式会社無担保社債	2.5	260,000	265,985	2021/12/17
ピー・ビー・シー・イー・エス・エー第1回非上位円貨社債	0.64	600,000	602,022	2020/1/27
第13回現代キャピタル・サービス・インク円貨社債	0.34	1,100,000	1,100,858	2020/7/31
アフラック	2.108	200,000	208,062	2047/10/23
小 計		49,060,000	49,600,434	
合 計		87,085,028	89,025,039	

(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨てております。

先物取引の銘柄別期末残高

銘 柄 別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
国内債券先物取引	百万円	百万円
	—	19,521

(注) 単位未満は切り捨て。
(注) 一印は組み入れなし。

オプションの銘柄別期末残高

銘 柄 別	コール・プット別	当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
国内債券オプション取引	債券店頭	百万円	百万円
		1	—
	国債先物	—	5
		—	28

(注) 単位未満は切り捨て。
(注) 一印は組み入れなし。

スワップ残高

種 類	取 引 契 約 残 高	
	当 期 末 想 定 元 本 額	
金 利	32,380百万円	
合 計	32,380百万円	

■有価証券の貸付及び借入の状況 (2019年3月5日現在)
該当事項はありません。

■特定資産の価格等に関する調査

当ファンドにおいて行った取引のうち、投資信託及び投資法人に関する法律により価格等の調査が必要とされた資産の取引については、PwCあらた有限責任監査法人へその調査を依頼しました。

対象期間中 (2018年3月6日から2019年3月5日まで) に該当した取引は、CDS取引の買11件、売4件、金利スワップ取引の新規契約51件、解約59件、債券店頭オプション取引の売4件、買3件があり、当該取引については、取引の相手方の名称、銘柄、約定数値、想定元本その他の当該取引の内容に関することについて、当該監査法人からの調査報告書を受領しております。

■投資信託財産の構成 (2019年3月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 89,025,039	% 91.7
コール・ローン等、その他	8,047,278	8.3
投資信託財産総額	97,072,317	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てております。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末 2019年3月5日現在
(A) 資 産	97,020,608,040円
コール・ローン等	1,380,742,654
公 社 債 (評価額)	89,025,039,882
コール・オプション(買)	1,800,000
未 収 入 金	6,262,496,572
未 収 利 息	215,743,920
前 払 費 用	40,957,136
差 入 委 託 証 拠 金	93,827,876
(B) 負 債	1,604,634,418
コール・オプション(売)	5,260,000
プット・オプション(売)	33,620,000
未 払 金	1,534,376,316
未 払 解 約 金	21,915,723
未 払 利 息	3,753,945
受 入 担 保 金	5,000,000
そ の 他 未 払 費 用	708,434
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	95,415,973,622
元 本	78,348,886,670
次 期 繰 越 損 益	17,067,086,952
(D) 受 益 権 総 口 数	78,348,886,670口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C/D)	12,178円

(注1) 当親ファンドの期首元本額は63,690,443,923円、期中追加設定元本額は38,382,114,639円、期中一部解約元本額は23,723,671,892円です。

(注2) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、マニュアル日本債券アクティブ・ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用) 78,348,886,670円です。

(注3) 1口当たり純資産額は1,2178円です。

■損益の状況

項 目	当 期 自 2018年3月6日 至 2019年3月5日
(A) 配 当 等 収 益	868,055,093円
受 取 利 息	900,092,389
支 払 利 息	△ 32,037,296
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	751,412,605
売 買 益	1,386,675,905
売 買 損	△ 635,263,300
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	11,657,081
取 引 益	1,100,671,119
取 引 損	△ 1,089,014,038
(D) 信 託 報 酬 等	△ 15,188,120
(E) 当 期 損 益 金 (A + B + C + D)	1,615,936,659
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	12,604,433,730
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	7,687,885,374
(H) 解 約 差 損 益 金	△ 4,841,168,811
(I) 計 (E + F + G + H)	17,067,086,952
次 期 繰 越 損 益 金 (I)	17,067,086,952

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

※当ファンドは監査対象ではありません。

お知らせ

◆約款変更

該当事項はありません。

◆運用体制の変更

該当事項はありません。

明治安田日本債券アクティブ・ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)

運用報告書(全体版) 第7期 (決算日 2019年2月26日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/債券
信託期間	無期限
運用方針	信託財産の長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。
主要運用対象	邦貨建ての国債、政府保証債、地方債、利付金融債、社債等を主要投資対象とします。このほか、国債先物取引、国債先物オプション取引、選択権付債券売買取引(国債店頭オプション取引)、金利先物取引、円金利スワップ取引、クレジット・デリバティブ取引等を行います。
組入制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資は行いません。有価証券先物取引等、スワップ取引等は、約款所定の範囲で行います。
分配方針	毎年2月26日および8月26日(決算日が休業日の場合は翌営業日。)に決算を行い、原則として以下の方針に基づいて、収益の分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ③収益分配にあてず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

受益者のみなさまへ

平素は「明治安田日本債券アクティブ・ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)」にご投資いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当ファンドは第7期の決算を行いましたので、期中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

明治安田アセットマネジメント株式会社

東京都港区虎ノ門三丁目4番7号

<http://www.myam.co.jp/>

〈運用報告書のお問い合わせ先〉

サポートデスク 0120-565787

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額		NOMURA-BPI総合 (ベンチマーク)	債 組 比	券 入 率	債 先 比	純 資 産 額
	(分配落 税込み 分配金)	期中 騰落率					
(第3期) 2017年2月27日	円 10,486	0 △1.6%	378.89	△1.9%	98.9%	—	101,868
(第4期) 2017年8月28日	円 10,616	0 1.2%	380.42	0.4%	91.5%	—	119,967
(第5期) 2018年2月26日	円 10,690	0 0.7%	381.15	0.2%	97.1%	—	138,673
(第6期) 2018年8月27日	円 10,712	0 0.2%	380.37	△0.2%	96.1%	0.0	143,908
(第7期) 2019年2月26日	円 10,899	0 1.7%	386.53	1.6%	94.8%	△3.6%	115,945

(注1)債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

(注2)NOMURA-BPI総合は、野村證券株式会社が公表する、国内で発行された公募利付債券の市場全体の動向を表す投資収益指数で、野村證券株式会社の知的財産です。野村證券株式会社は、当ファンドの運用成果等に関し、一切責任はありません。

◎当期中の基準価額と市況等の推移

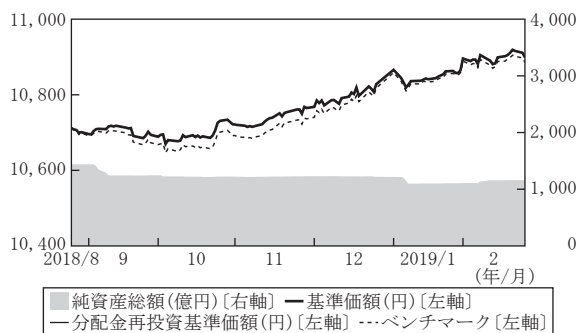
年 月 日	基準価額		NOMURA-BPI総合 (ベンチマーク)	債 組 入 率	債 先 比
	騰落率	騰落率			
(期首) 2018年8月27日	円 10,712	—	380.37	—	96.1%
8月末	円 10,701	△0.1%	379.89	△0.1%	94.9%
9月末	円 10,694	△0.2%	378.98	△0.4%	92.4%
10月末	円 10,722	0.1%	379.64	△0.2%	93.0%
11月末	円 10,765	0.5%	381.23	0.2%	97.7%
12月末	円 10,828	1.1%	384.13	1.0%	98.5%
2019年1月末	円 10,865	1.4%	385.58	1.4%	98.9%
(期末) 2019年2月26日	円 10,899	1.7%	386.53	1.6%	94.8%

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過(2018年8月28日～2019年2月26日)

■基準価額等の推移



(注1)分配金再投資基準価額は分配金実績があった場合、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
(注2)ベンチマークはNOMURA-BPI総合であり、期首の基準価額に合わせて指数化しております。

■基準価額の主な変動要因

基準価額は期首10,712円で始まり期末10,899円で終わりました。騰落率は+1.7%でした。基準価額の主な変動要因は以下の通りです。
(上昇要因)

・米中通商問題に対する懸念や英国のEU(欧州連合)離脱問題の混迷化、イタリア政局不安などといった地政学リスクの高まりにより、債券利回りが低下(債券価格は上昇)したこと。

■投資環境

当期の10年国債利回りは△0.045%～0.155%で推移しました。期初から10月上旬にかけて、米国の好調な雇用統計や経済指標を受けて、米国債金利が上昇し、国内長期金利も上昇傾向で推移しました。また、日銀の金融政策面においても、国債買入オペで買入額を減額したことや市場の引き締めに対する警戒感が根強い中で、長期金利は今期の変動レンジの上限で推移する展開となりました。しかし、11月に入り、FRB(米連邦準備制度理事会)による政策金利の上昇などといったタカ派的な政策が市場から嫌気される中で、米中通商問題、英国のEU離脱問題の深刻化などといった地政学リスクが高まり、年末年始にかけての全般的なリスクオフを受けて、金利は低下調で推移しました。1月の中旬以降は株式市場や海外クレジット市場などといったリスク資産が回復したものの、国内外の主要中央銀行による引き締め警戒感が薄れたことや、内外

明治安田日本債券アクティブ・ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)

経済や企業業績の減速感が依然として継続しており、長期金利は引き続きマイナス圏で推移する展開となりました。

クレジット市場については、10月まで好調な内外経済や企業業績に支えられていたことに加え、社債利回りの上昇が国債金利と比較して緩やかだったことが、社債の対国債スプレッド(社債の利回り-国債の利回り)の縮小に繋がりました。ただし、11月以降リスクオフムードの対応によるセンチメント悪化、新発債市場で割高な条件での発行が頻発したことによる需給環境の悪化、国債金利の低下に社債利回りが追従できないことを背景にスプレッドは拡大基調で推移しました。特に円建外債については、海外クレジット市場の悪化や英国のEU離脱問題による影響を受けやすく、スプレッドが相対的に大きく拡大しました。1月の中旬以降、海外市況のセンチメントが回復したことや国内クレジット市場において、新発債の発行が減少したことにより、需給環境に改善が見られました。

■当該投資信託のポートフォリオ

債券市場は長期的には経済のファンダメンタルズによって変動するという考えを基本としています。当期においてもファンダメンタルズ分析を重視したアクティブ運用を行いました。

マクロ経済分析をベースとした金利の方向性予測に基づき、市況動向やリスク分散等も勘案し、デュレーションおよび保有債券の年限別構成のコントロールを行いました。また信用リスクの低減を図るため原則として取得時に信用ある格付機関によるBBB格相当以上の格付けを有する公社債およびそれと同等の信用度を有すると判断した公社債に投資しました。

運用概況について、①デュレーション、②保有債券の年限別構成、③種別選択に分けて説明します。

①デュレーション

デュレーションについては、日銀によるイールドカーブ・コントロールが国内金利の推移を狭いレンジに抑えている環境下、需給環境の変化などの局面に応じてデュレーションを短期化～長期化にする調整を行いました。

②保有債券の年限別構成

保有債券の年限別構成については、デュレーションの長期化時には長期債・超長期債をオーバーウェイトし、短期化時には短期債をオーバーウェイトしました。また、利回り曲線の形状を分析し、短期から超長期ゾーンにおける年限間の割高・割安に着目した年限構成としました。

③種別選択

期を通じて社債セクター(円建外債、事業債等)をベンチマークに対しオーバーウェイトとしました。

【年限別組入状況】

残存年数	期首	期末
1年未満	5.0%	2.6%
1年以上3年未満	20.3%	21.0%
3年以上7年未満	39.9%	33.4%
7年以上11年未満	13.0%	9.9%
11年以上	17.9%	27.8%

※組入比率は対純資産総額比
※繰上償還条項が付与されている銘柄は、最初の繰上償還可能日を基準に計算しています。
※先物・オプション等は考慮していません。

【ポートフォリオプロフィール】

	期首	期末
修正デュレーション	9.2	9.9
残存年数	7.2年	9.2年
複利利回り	0.6%	0.7%

※繰上償還条項が付与されている銘柄は、最初の繰上償還可能日を基準に計算しています。
※修正デュレーションは先物・オプション等を考慮した数値です。

【公社債組入上位10銘柄】

期首	銘柄名	組入比率	残存年数
1	第390回利付国債2年	4.5%	1.8年
2	住友生命保険相互会社第2回A号劣後債	3.5%	2.8年
3	第1回ソフトバンク無担保社債(劣後特約付)	3.2%	3.3年
4	第6回みずほフィナンシャルグループ無担保永久社債(劣後特約付)	2.7%	5.3年
5	第165回利付国債20年	2.7%	19.8年
6	第18回光通信無担保社債	2.5%	14.6年
7	第59回利付国債30年	2.1%	29.8年
8	第6回ロイズ・バンキング・グループ円貨社債(TLAC)	2.0%	4.8年
9	第146回利付国債20年	1.7%	15.1年
10	第1回ビー・ビー・シー・イー・エス・エー円貨社債(TLAC)	1.6%	3.4年

期末

期首	銘柄名	組入比率	残存年数
1	第61回利付国債30年	5.4%	29.8年
2	住友生命保険相互会社第2回A号劣後債	3.5%	2.3年
3	第353回利付国債10年	3.4%	9.8年
4	第1回ソフトバンク無担保社債(劣後特約付)	3.0%	2.8年
5	第18回光通信無担保社債	2.7%	14.1年
6	第167回利付国債20年	2.7%	19.8年
7	第1回楽天無担保社債(劣後特約付)	2.5%	4.8年
8	第1回ドンキホーテホールディングス無担保社債(劣後特約付)	2.5%	4.8年
9	第133回利付国債20年	2.5%	12.8年
10	第6回みずほフィナンシャルグループ無担保永久社債(劣後特約付)	2.3%	4.8年

※組入比率は対純資産総額比
※繰上償還条項が付与されている銘柄は、最初の繰上償還可能日を基準に計算しています。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはNOMURA-BPI総合をベンチマークとして運用を行っています。同指数は期首から期末にかけて上昇し、騰落率は+1.6%となりました。また、当期の基準価額の騰落率は+1.7%とベンチマークを0.1%上回りました。

(プラス要因)

- 金利戦略については、デュレーション調整とポートフォリオの年限構成がプラス要因となりました。
- クレジット戦略については、事業債・円建外債を中心とした銘柄選択がプラス要因となりました。

(マイナス要因)

- 信託報酬等ファンド運用上の諸費用がマイナス要因となりました。

■分配金

当期の収益分配は信託財産の長期的な成長を図るため見送りとさせていただきます。

なお、収益分配にあてず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(単位:円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第7期 (2018年8月28日～2019年2月26日)
当期分配金 (対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	898

(注1)対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2)当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入して算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

引き続き、マクロ経済分析をベースとした金利の方向性予測等に基づき、市況動向やリスク分散等を勘案して、①デュレーション、②保有債券の年限別構成、③種別選択の調整を行う方針です。

長期金利(10年国債利回り)は、△0.10%程度～+0.10%程度を中心としたレンジで推移すると予想しています。日銀は、昨年7月の金融政策決定会合においてイールドカーブ・コントロールによる10国債利回りのレンジを、従来の±0.10%程度から±0.20%程度に拡大するとともに、「当分の間、現在のきわめて低い長短金利の水準を維持することを想定」というフォワードガイダンスを導入しました。これにより、従来に比べ海外金利やリスク資産価格動向の影響をうけやすくなり、金利の変動幅は拡大すると考えられます。クレジット市場については、12月から1月初めにかけての極端なリスクオフムードは後退し、新発債の発行の減少により需給環境も徐々に改善が見られてきました。ただし、米中貿易摩擦問題等の不透明要因や国債金利の低下によるスプレッド拡大圧力等もあり、短期的にはもみ合う展開が予想されますが、低金利環境が継続することによる投資家の利回り確保の需要が強まりつつあり、センチメントが改善する局面では持ち直すことも想定されます。

金利戦略では、日銀の政策変更後の国債買入等のオペレーションの内容や各国中央銀行の金融政策を考慮しつつ機動的にデュレーションを変更する方針です。年限別構成は年限間の割高・割安に着目した構成とします。クレジット戦略では相対的に利回りが高い事業債・円建外債を中心に非公的セクターのオーバーウェイトを維持する方針です。

◎1万口当たりの費用明細

項目	当期 2018年8月28日～2019年2月26日		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	10円	0.097%	(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×期末の信託報酬率 ※期中の平均基準価額は10,762円です。 ファンドの運用、基準価額の算出、法定書類の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 ファンド財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.001	(b) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	0	0.004	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 信託事務の処理等に要する諸費用、信託財産に関する租税等
合計	10	0.102	

(注1)期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2)消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3)各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4)各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

当 期		末			
銘 柄 名	利率	額面金額	評 価 額	償還年月日	
(普通社債券(含む投資法人債券))	%	千円	千円		
第 16回 みずほフィナンシャルグループ無担保社債(劣後特約付)	0.4	400,000	399,634	2028/6/12	
第 6回 みずほフィナンシャルグループ無担保永久社債(劣後特約付)	1.13	2,600,000	2,620,285	9998/12/31	
第 13回 SBI ホールディングス無担保社債	0.45	1,300,000	1,302,054	2021/3/26	
第 14回 SBI ホールディングス無担保社債	0.7	1,400,000	1,404,326	2023/3/27	
第 15回 SBI ホールディングス無担保社債	0.44	1,100,000	1,099,021	2021/12/6	
第 16回 SBI ホールディングス無担保社債	0.69	1,000,000	1,000,290	2023/12/6	
第 34回 リコーリース無担保社債	0.1	700,000	699,958	2022/2/28	
第 9回 オリエントコーポレーション無担保社債	0.46	1,300,000	1,301,235	2023/7/21	
第 12回 オリエントコーポレーション無担保社債	0.6	900,000	906,183	2023/12/15	
第 17回 オリエントコーポレーション無担保社債	0.55	1,000,000	1,004,890	2025/1/24	
第 19回 オリエントコーポレーション無担保社債	0.54	700,000	702,149	2025/7/18	
日立キャピタル株式会社第1回劣後特約付	1.04	200,000	201,999	2076/12/19	
第 4回 アブラスフィナンシャル無担保社債	0.24	200,000	200,050	2019/6/17	
第 5回 アブラスフィナンシャル無担保社債	0.25	500,000	499,355	2023/10/13	
第 65回 三菱UFJ リース無担保社債	0.11	900,000	899,937	2022/2/25	
第 1回 MS&ADインシュアランスグループHD無担保社債(劣後特約付)	1.03	1,500,000	1,521,582	2076/12/25	
第 3回 MS&ADインシュアランスグループHD無担保社債(劣後特約付)	1.18	800,000	813,670	2047/1/31	
三井住友海上火災保険第3回劣後債	0.85	200,000	202,169	2077/12/10	
損害保険ジャパン日本興亜第3回劣後債	1.06	500,000	504,481	2077/4/26	
三菱地所第1回劣後債	1.02	400,000	403,188	2076/2/3	
三菱地所第2回劣後債	0.78033	200,000	201,018	2076/2/3	
第 10回 ダイビル無担保社債	1.673	300,000	302,595	2019/9/13	
第 35回 相鉄ホールディングス無担保社債	0.733	300,000	305,583	2031/6/27	
第 36回 相鉄ホールディングス無担保社債	0.77	600,000	607,422	2032/1/30	
第 78回 小田急電鉄無担保社債	0.11	43,000	43,030	2021/1/25	
第 86回 近鉄グループホールディングス無担保社債	0.47	100,000	100,228	2019/10/18	
第 40回 南海電気鉄道無担保社債	0.841	1,600,000	1,648,496	2031/6/3	
第 41回 南海電気鉄道無担保社債	0.7	500,000	505,825	2031/12/8	
第 45回 南海電気鉄道無担保社債	0.871	100,000	101,974	2033/12/6	
第 1回 神奈川中央交通無担保社債	0.46	100,000	100,238	2019/12/3	
第 15回 光通信無担保社債	1.5	100,000	104,677	2024/1/26	
第 16回 光通信無担保社債	1.78	1,800,000	1,937,682	2027/8/10	
第 17回 光通信無担保社債	0.39	300,000	300,636	2023/3/23	
第 18回 光通信無担保社債	1.79	3,000,000	3,107,250	2033/3/23	
第 51回 ソフトバンクグループ無担保社債	2.03	300,000	308,124	2024/3/15	
第 52回 ソフトバンクグループ無担保社債	2.03	1,300,000	1,335,074	2024/3/8	
第 1回 ソフトバンク無担保社債(劣後特約付)	2.5	3,400,000	3,481,464	2021/12/17	
第 2回 ソフトバンク無担保社債(劣後特約付)	2.5	400,000	410,068	2022/2/9	
第 8回 ビー・ピー・シー・イー・エス・ユー円貨社債(劣後特約付)	1.742	300,000	305,422	2026/7/13	
第 1回 クレディ・アグリコル・エス・ユー円貨社債(劣後特約付)	2.114	300,000	310,956	2025/6/26	
第 2回 クレディ・アグリコル・エス・ユー円貨社債(劣後特約付)	1.825	600,000	607,987	2025/6/26	
第 5回 クレディ・アグリコル・エス・ユー円貨社債(劣後特約付)	1.665	100,000	101,787	2026/7/9	
2017第1回 パンコ・サンタンデール・エス・ユー円貨社債(TLAC)	0.568	1,800,000	1,786,482	2023/1/11	
第 1回 コペラティブ・ラボバンク・ユー・ユー円貨社債(劣後特約付)	1.429	900,000	926,874	2024/12/19	
2015第2回 ソシエテジェネラル円貨社債(劣後特約付)	1.888	700,000	709,207	2025/6/12	
2016第5回 ソシエテジェネラル円貨社債(劣後特約付)	1.705	200,000	203,414	2026/6/3	
第 6回 ケーティー円貨社債	0.31	700,000	700,483	2020/7/6	
第 8回 ケーティー円貨社債	0.3	2,200,000	2,201,364	2020/11/13	
アブラックユーロ円債30/10/18	1.159	500,000	506,271	2030/10/18	
アブラック変動利付ユーロ円債47/10/23	2.108	2,100,000	2,189,363	2047/10/23	
小 計		74,688,300	75,531,980		
合 計		106,129,860	109,860,788		

(注1) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。
 (注2) 上記のうち、償還年月日が9998/12/31とある場合は、永久債です。

○先物取引の銘柄別期末残高

銘 柄 別		当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
国内	10年国債標準物	7,638	11,769

(注1) 単位未満は切り捨て。
 (注2) -印は組み入れなし。

○オプションの銘柄別期末残高

銘 柄 別		当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
国内	債券店頭	12	39

(注1) 単位未満は切り捨て。
 (注2) -印は組み入れなし。

◎投資信託財産の構成

2019年2月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	109,860,788	94.0
コール・ローン等、その他	6,955,947	6.0
投資信託財産総額	116,816,735	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

2019年2月26日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	116,804,354,385円
コール・ローン等	6,629,844,617
公 社 債(評価額)	109,860,788,497
コール・オプション(買)	12,808,000
未 収 入 金	2,121,420
未 収 利 息	188,066,967
前 払 費 用	86,669,723
そ の 他 未 収 取 益	1,365,161
差 入 委 託 証 拠 金	22,690,000
(B) 負 債	859,347,790
プット・オプション(売)	39,030,000
未 払 金	700,000,000
未 払 信 託 報 酬	118,448,897
そ の 他 未 払 費 用	1,868,893
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	115,945,006,595
元 本	106,385,348,947
次 期 繰 越 損 益 金	9,559,657,648
(D) 受 益 権 総 口 数	106,385,348,947口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	10,899円

(注1) 当ファンドの期首元本額は134,341,686,231円、期中追加設定元本額は7,293,066,460円、期中一部解約元本額は35,249,403,744円です。
 (注2) 1口当たり純資産額は1.0899円です。

◎損益の状況

自2018年8月28日 至2019年2月26日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	456,329,663円
受 取 利 息	455,253,639
そ の 他 取 益 金	1,076,024
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,189,069,572
売 買 損 益	1,787,145,048
売 買 損 益	△ 598,075,476
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	372,184,030
取 引 損 益	724,319,047
取 引 損 益	△ 352,135,017
(D) 信 託 報 酬 等	△ 123,338,240
(E) 当 期 損 益 金(A+B+C+D)	1,894,245,025
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	3,880,929,125
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	3,784,483,498
(配 当 等 相 当 額)	(3,260,686,630)
(売 買 損 益 相 当 額)	(523,796,868)
(H) 計 (E+F+G)	9,559,657,648
(I) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(H+I)	9,559,657,648
追 加 信 託 差 損 益 金	3,784,483,498
(配 当 等 相 当 額)	(3,260,686,630)
(売 買 損 益 相 当 額)	(523,796,868)
分 配 準 備 積 立 金	5,775,174,150

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注2) 損益の状況の中で(D)信託報酬等には信託報酬等に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注3) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額をいいます。
 (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(428,430,553円)、費用控除後の有価証券等損益額(1,087,910,369円)、信託約款に規定する収益調整金(3,784,483,498円)および分配準備積立金(4,258,833,228円)より分配対象収益は9,559,657,648円(10,000口当たり898円)ですが、当期に分配した金額はありません。

ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	無期限	
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	下記マザーファンドの受益証券
	ダイワ高格付米ドル債マザーファンド (米ドル債マザーファンド)	米ドル建ての公社債等および短期金融商品
	ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド (カナダドル債マザーファンド)	カナダ・ドル建ての公社債等および短期金融商品
	ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド (豪ドル債マザーファンド)	豪ドル建ての公社債等および短期金融商品
	ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド (ユーロ債マザーファンド)	ユーロ建ての公社債等および短期金融商品
	ダイワ高格付英ポンド債マザーファンド (英ポンド債マザーファンド)	英ポンド建ての公社債等および短期金融商品
	ダイワ・ヨーロッパ債券マザーファンド (ヨーロッパ債券マザーファンド)	ヨーロッパの通貨建ての公社債等および短期金融商品
組入制限	ベビーファンドの実質株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
	各マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

運用報告書 (全体版)

第145期 (決算日 2018年11月5日)
 第146期 (決算日 2018年12月5日)
 第147期 (決算日 2019年1月7日)
 第148期 (決算日 2019年2月5日)
 第149期 (決算日 2019年3月5日)
 第150期 (決算日 2019年4月5日)

(作成対象期間 2018年10月6日~2019年4月5日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、外貨建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先 (コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日: 9:00~17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<2100>

最近30期の運用実績

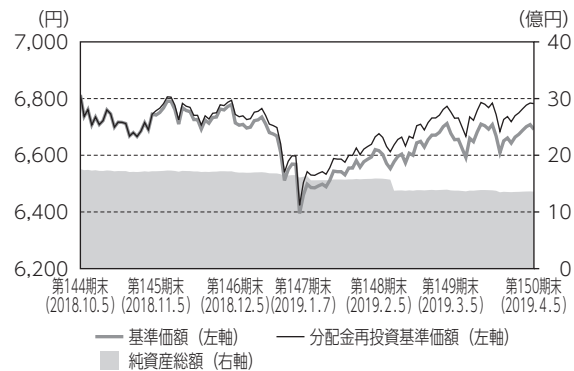
決算期	基準価額			FTSE世界債インデックス (除く日本、円ベース)		公社債 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
	(分配)	税込み 分配	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
121期末(2016年11月7日)	円	円	%	12,687	%	%	%	百万円
122期末(2016年12月5日)	6,542	20	△0.2	△1.4	97.0	△2.4	1,260	
123期末(2017年1月5日)	6,933	20	6.3	13,431	5.9	97.0	△0.4	1,306
124期末(2017年2月6日)	7,036	20	1.8	13,706	2.0	97.1	△0.7	1,291
125期末(2017年3月6日)	6,925	20	△1.3	13,269	△3.2	97.0	△2.9	1,707
126期末(2017年4月5日)	6,905	20	0.0	13,433	1.2	97.3	△3.7	2,026
127期末(2017年5月8日)	6,757	20	△1.9	13,136	△2.2	97.4	0.9	1,974
128期末(2017年6月9日)	6,917	20	2.7	13,587	3.4	97.1	0.8	2,020
129期末(2017年7月5日)	6,873	20	△0.3	13,596	0.1	97.0	△2.2	1,970
130期末(2017年8月7日)	7,071	20	3.2	13,904	2.3	96.8	△1.1	1,995
131期末(2017年9月5日)	7,097	20	0.7	13,942	0.3	96.4	△1.2	1,944
132期末(2017年10月5日)	7,069	20	△0.1	13,931	△0.1	96.9	△1.1	1,935
133期末(2017年11月6日)	7,187	20	2.0	14,160	1.6	97.2	△1.2	1,932
134期末(2017年12月5日)	7,190	20	0.3	14,334	1.2	97.3	△3.1	1,917
135期末(2018年1月5日)	7,136	20	△0.5	14,335	0.0	97.3	△3.1	1,877
136期末(2018年2月5日)	7,238	20	1.7	14,418	0.6	97.2	△3.0	1,894
137期末(2018年3月5日)	7,114	20	△1.4	14,184	△1.6	97.0	△2.7	1,822
138期末(2018年4月5日)	6,718	20	△5.3	13,495	△4.9	97.0	△1.8	1,697
139期末(2018年5月7日)	6,810	20	1.7	13,797	2.2	97.3	△1.7	1,715
140期末(2018年6月5日)	6,768	20	△0.3	13,807	0.1	97.1	△1.3	1,699
141期末(2018年7月5日)	6,779	15	0.4	13,723	△0.6	97.2	△1.8	1,702
142期末(2018年8月6日)	6,741	15	△0.3	13,863	1.0	97.3	△1.7	1,707
143期末(2018年9月5日)	6,744	15	0.3	13,834	△0.2	97.1	△1.7	1,783
144期末(2018年10月5日)	6,699	15	△0.4	13,821	△0.1	97.4	△1.7	1,761
145期末(2018年11月5日)	6,813	15	1.9	13,947	0.9	97.0	△0.9	1,756
146期末(2018年12月5日)	6,742	15	△0.8	13,827	△0.9	97.0	△1.2	1,717
147期末(2019年1月7日)	6,714	15	△0.2	13,967	1.0	97.4	△1.2	1,700
148期末(2019年2月5日)	6,460	15	△3.6	13,545	△3.0	97.1	△1.2	1,621
149期末(2019年3月5日)	6,616	15	2.6	13,882	2.5	97.5	△1.3	1,589
150期末(2019年4月5日)	6,677	15	1.1	14,058	1.3	97.1	△1.3	1,380
150期末(2019年4月5日)	6,691	15	0.4	14,178	0.9	97.6	△1.2	1,358

- (注1) 基準価額の騰落率は分配込み。
 (注2) FTSE世界債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE世界債インデックス(除く日本、円ベース)の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。FTSE世界債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注5) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを表します。
 (注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。
 (注7) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります(分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第145期首: 6,813円

第150期末: 6,691円 (既払分配金90円)

騰落率: △0.5% (分配金再投資ベース)

ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用)

■組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ高格付米ドル債マザーファンド	1.7%	16.6%
ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド	△1.2%	16.7%
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	2.7%	16.7%
ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド	△2.8%	5.5%
ダイワ高格付英ポンド債マザーファンド	0.2%	16.5%
ダイワ・ヨーロッパ債券マザーファンド	△2.4%	27.5%

■基準価額の主な変動要因

投資している債券の利息収入や債券価格の上昇が基準価額のプラス要因となりましたが、投資対象通貨が円に対して下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

	年 月 日	基準価額		騰落率		FIS世界債券インデックス (除く日本、円ベース) (参考指数)	騰落率	公社債 組入比率	債券先物 比率
		円	%	%	%				
第145期	(期首)2018年10月5日	6,813	-	13,947	-	97.0	△0.9		
	10月末	6,715	△1.4	13,800	△1.1	96.9	△0.9		
第146期	(期末)2018年11月5日	6,757	△0.8	13,827	△0.9	97.0	△1.2		
	(期首)2018年11月5日	6,742	-	13,827	-	97.0	△1.2		
第146期	11月末	6,760	0.3	13,946	0.9	97.4	△1.2		
	(期末)2018年12月5日	6,729	△0.2	13,967	1.0	97.4	△1.2		
第147期	(期首)2018年12月5日	6,714	-	13,967	-	97.4	△1.2		
	12月末	6,568	△2.2	13,824	△1.0	96.8	△1.2		
第148期	(期末)2019年1月7日	6,475	△3.6	13,545	△3.0	97.1	△1.2		
	(期首)2019年1月7日	6,460	-	13,545	-	97.1	△1.2		
第148期	1月末	6,586	2.0	13,834	2.1	96.9	△1.3		
	(期末)2019年2月5日	6,631	2.6	13,882	2.5	97.5	△1.3		
第149期	(期首)2019年2月5日	6,616	-	13,882	-	97.5	△1.3		
	2月末	6,681	1.0	13,996	0.8	96.8	△1.3		
第149期	(期末)2019年3月5日	6,692	1.1	14,058	1.3	97.1	△1.3		
	(期首)2019年3月5日	6,677	-	14,058	-	97.1	△1.3		
第150期	3月末	6,664	△0.2	14,126	0.5	97.6	△1.4		
	(期末)2019年4月5日	6,706	0.4	14,178	0.9	97.6	△1.2		

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018.10.6~2019.4.5)

■海外債券市況

海外債券市況は、当作成期を通して、金利はおおむね低下しました。

当作成期首より、株価や原油価格が下落し市場のリスク回避姿勢が強まる場面が見られたことや、F R B (米連邦準備制度理事会) が利上げを一時的に停止する姿勢を示したことなどを受けて、金利は低下傾向となりました。

■為替相場

為替相場は、当作成期を通して、おおむね下落 (円高) しました。

当作成期首より、米ドル円などはおおむね横ばいでの推移となりました。2018年12月以降は、株価や原油価格が急落する中で市場のリスク回避姿勢が強まり円高が進行しました。しかし2019年1月に入ると、F R B (米連邦準備制度理事会) が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり、市場のリスク選好姿勢が回復したことなどから、円安に転じました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

通貨を分散し、外貨建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。また、米ドル、カナダ・ドル、豪ドル、ユーロ等、英ポンドおよび北歐・東欧通貨の各通貨建ての公社債等に均等に投資することをめざします。各通貨圏の公社債への投資は、投資対象マザーファンドの受益証券を通じて行います。

■ダイワ高格付米ドル債マザーファンド

今後も主として米ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの現状分析とそれらの見通しおよび金融市場動向を踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度でコントロールします。クレジットリスクについては、高格付銘柄でポートフォリオを構成する投資スタイルで臨みたいと考えています。

■ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。市場動向や経済環境に基づく金利見通しに従い、ポートフォリオの修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で変動させ、債券の種類構成や投資する債券の年限構成を決定します。為替については、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきま

しては、金融政策と経済ファンダメンタルズの現状分析とそれらの見通しおよび金融市場動向を踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種類構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

■ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド

今後も主としてユーロ建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。債券ポートフォリオの金利変動リスク (修正デュレーション) については、ファンダメンタルズや金融政策見通しなどにに基づき、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲で対応する方針です。クレジットリスク面では、ユーロ圏各国の政情や経済・財政政策の動向などを注視し、信用力分析や市場分析を踏まえて、信用格付けが高い銘柄でポートフォリオを構築する方針です。

■ダイワ高格付英ポンド債マザーファンド

英ポンド建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。債券ポートフォリオの金利変動リスク (修正デュレーション) については、ファンダメンタルズや金融政策見通しなどにに基づき、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲でコントロールします。クレジットリスク面では、信用格付けが高い銘柄でポートフォリオを構築する方針です。

■ダイワ・ヨーロッパ債券マザーファンド

ヨーロッパの通貨建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオの修正デュレーションは、ファンダメンタルズや金融政策見通し等を勘案しつつ、3 (年) 程度から7 (年) 程度の範囲で対応する方針です。また、債券種類構成に関しては、国債を中心とした運用を継続します。通貨の投資比率については、ユーロ等を40%程度、北歐・東欧通貨圏の通貨を60%程度とする通貨配分を基本としながら、各国ごとの金融政策の方向性や資本・経常収支動向、市場環境等を勘案して配分比率を変化させる方針です。

ポートフォリオについて

(2018.10.6~2019.4.5)

■当ファンド

通貨を分散し、外貨建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。また、米ドル、カナダ・ドル、豪ドル、ユーロ等、英ポンドおよび北歐・東欧通貨の各通貨建ての公社債等に均等に投資することをめざしました。

各通貨圏の公社債への投資は、ダイワ高格付米ドル債マザーファンド、ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド、ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド、ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド、ダイワ高格付英ポンド債マザーファンド、ダイワ・ヨーロッパ債券マザーファンドの受益証券を通じて行いました。

■ダイワ高格付米ドル債マザーファンド

米ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で運用しました。

債券種類構成に関しては、社債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

■ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で運用しました。

債券種類構成に関しては、カナダの州債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保ちました。

■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

豪ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

ポートフォリオの修正デュレーションは、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で運用しました。

債券種類構成に関しては、非国債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

■ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド

ユーロ建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で運用しました。

債券種類構成に関しては、国債や社債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

■ダイワ高格付英ポンド債マザーファンド

英ポンド建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で運用しました。

債券種類構成に関しては、国債や社債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

■ダイワ・ヨーロッパ債券マザーファンド

ヨーロッパの通貨建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

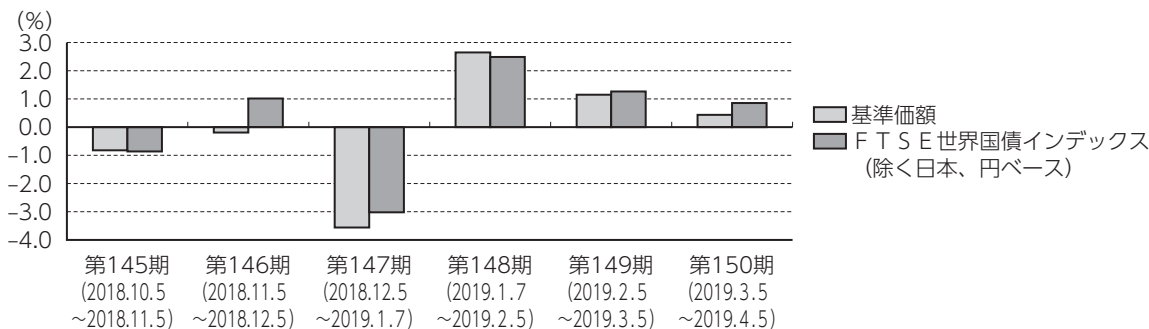
ポートフォリオの修正デュレーションは、3 (年) 程度から7 (年) 程度

の範囲内で運用しました。また、債券種別構成に関しては、国債の組入比率を高めめに保ちました。

通貨の投資比率については、ユーロ等を40%程度、北欧・東欧通貨圏の通貨を60%程度とする通貨配分を基本としながら、各国ごとの金融政策の方向性や資本・経常収支動向、市場環境等を勘案して配分比率を変化させました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金(税込み)は下記「分配原資の内訳(1万口当り)」の「当期分配金(税込み)」欄をご参照ください。収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程(1万口当り)」をご参照ください。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳(1万口当り)

項目	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期	第150期
	2018年10月6日 ~2018年11月5日	2018年11月6日 ~2018年12月5日	2018年12月6日 ~2019年1月7日	2019年1月8日 ~2019年2月5日	2019年2月6日 ~2019年3月5日	2019年3月6日 ~2019年4月5日
当期分配金(税込み) (円)	15	15	15	15	15	15
対基準価額比率 (%)	0.22	0.22	0.23	0.23	0.22	0.22
当期の収益 (円)	15	15	15	15	15	15
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	47	47	48	49	49	50

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
 (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。
 (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程(1万口当り)

項目	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期	第150期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 15.96円	✓ 15.39円	✓ 15.71円	✓ 15.82円	✓ 15.07円	✓ 16.04円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	39.42	39.42	39.42	39.42	39.42	39.42
(d) 分配準備積立金	6.83	7.80	8.19	8.91	9.73	9.80
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	62.22	62.62	63.33	64.16	64.23	65.28
(f) 分配金	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	47.22	47.62	48.33	49.16	49.23	50.28

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

通貨を分散し、外貨建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。また、米ドル、カナダ・ドル、豪ドル、ユーロ等、英ポンドおよび北欧・東欧通貨の各通貨建ての公社債等に均等に投資することをめざします。各通貨圏の公社債への投資は、投資対象マザーファンドの受益証券を通じて行います。

■ダイワ高格付米ドル債マザーファンド

今後も主として米ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの現状分析とそれらの見直しおよび金融市場動向を踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3(年)程度から5(年)程度でコントロールします。クレジットリスクについては、高格付銘柄でポートフォリオを構成する投資スタンスで臨みたいと考えています。

■ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。市場動向や経済環境に基づく金利見直しに従い、ポートフォリオの修正デュレーションを3(年)程度から5(年)程度の範囲内で変動させ、債券の種別構成や投資する債券の年限構成を決定します。為替については、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを

踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3(年)程度から5(年)程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

■ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド

今後も主としてユーロ建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。債券ポートフォリオの金利変動リスク(修正デュレーション)については、ファンダメンタルズや金融政策見直しなどに基き、3(年)程度から5(年)程度の範囲で対応する方針です。クレジットリスク面では、ユーロ圏各国の政情や経済・財政政策の動向などを注視し、信用力分析や市場分析を踏まえて、信用格付けが高い銘柄でポートフォリオを構築する方針です。

■ダイワ高格付英ポンド債マザーファンド

英ポンド建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。債券ポートフォリオの金利リスク(修正デュレーション)については、ファンダメンタルズや金融政策見直しなどに基き、3(年)程度から5(年)程度の範囲でコントロールします。クレジットリスク面では、信用格付けが高い銘柄でポートフォリオを構築する方針です。

■ダイワ・ヨーロッパ債券マザーファンド

ヨーロッパの通貨建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオの修正デュレーションは、ファンダメンタルズや金融政策見直し等を勘案しつつ、3(年)程度から7(年)程度の範囲で対応する方針です。また、債券種別構成に関しては、国債を中心とした運用を継続します。通貨の投資比率については、ユーロ等を40%程度、北欧・東欧通貨圏の通貨を60%程度とする通貨配分を基本としながら、各国ごとの金融政策の方向性や資本・経常収支動向、市場環境等を勘案して配分比率を変化させる方針です。

1万口当りの費用の明細

項目	第145期～第150期 (2018.10.6～2019.4.5)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	13円	0.192%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は6,656円です。
(投信会社)	(12)	(0.177)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販売会社)	(0)	(0.005)	販売会社分は、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(1)	(0.010)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	0	0.000	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料/当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税/当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	2	0.024	その他費用＝当作成期中のその他費用/当作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.020)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合計	14	0.216	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
 (注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
 (注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
 (注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みません。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年10月6日から2019年4月5日まで)

決算期	第145期～第150期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ高格付米ドル債マザーファンド	—	—	44,397	68,520
ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド	—	—	10,657	18,934
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	—	—	25,485	68,451
ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド	—	—	36,945	63,211
ダイワ・ヨーロッパ債券マザーファンド	—	—	60,558	96,636
ダイワ高格付英ポンド債マザーファンド	—	—	58,094	66,487

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第144期末	第150期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ高格付米ドル債マザーファンド	186,838	142,441	225,898
ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド	52,506	41,848	75,231
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	107,387	81,901	226,523
ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド	165,930	128,985	226,743
ダイワ・ヨーロッパ債券マザーファンド	291,609	231,050	372,939
ダイワ高格付英ポンド債マザーファンド	248,566	190,472	224,509

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年4月5日現在

項目	第150期末	
	評価額	比率
ダイワ高格付米ドル債マザーファンド	225,898	16.6
ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド	75,231	5.5
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	226,523	16.6
ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド	226,743	16.6
ダイワ・ヨーロッパ債券マザーファンド	372,939	27.4
ダイワ高格付英ポンド債マザーファンド	224,509	16.5
コール・ローン等、その他	10,206	0.8
投資信託財産総額	1,362,050	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月5日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=111.81円、1カナダ・ドル=83.65円、1オーストラリア・ドル=79.55円、1イギリス・ポンド=146.24円、1デンマーク・クローネ=16.80円、1ノルウェー・クローネ=13.00円、1スウェーデン・クローネ=12.04円、1ポーランド・ズロチ=29.25円、1ユーロ=125.43円です。
 (注3) ダイワ高格付米ドル債マザーファンドにおいて、第150期末における外貨建純資産(33,764,550千円)の投資信託財産総額(34,109,095千円)に対する比率は、99.0%です。
 ダイワ高格付ユーロ債マザーファンドにおいて、第150期末における外貨建純資産(1,781,343千円)の投資信託財産総額(1,831,814千円)に対する比率は、97.2%です。
 ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドにおいて、第150期末における外貨建純資産(12,138,961千円)の投資信託財産総額(12,154,716千円)に対する比率は、99.9%です。
 ダイワ高格付カナダドル債マザーファンドにおいて、第150期末における外貨建純資産(176,187,371千円)の投資信託財産総額(176,193,821千円)に対する比率は、100.0%です。
 ダイワ・ヨーロッパ債券マザーファンドにおいて、第150期末における外貨建純資産(55,753,143千円)の投資信託財産総額(55,768,052千円)に対する比率は、100.0%です。
 ダイワ高格付英ポンド債マザーファンドにおいて、第150期末における外貨建純資産(5,315,953千円)の投資信託財産総額(5,334,020千円)に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年11月5日)、(2018年12月5日)、(2019年1月7日)、(2019年2月5日)、(2019年3月5日)、(2019年4月5日)現在

項目	第145期末	第146期末	第147期末	第148期末	第149期末	第150期末
(A) 資産	1,727,199,397円	1,705,100,892円	1,626,286,329円	1,593,878,638円	1,389,127,916円	1,362,050,987円
コール・ローン等	12,782,490	12,764,018	12,311,768	11,877,184	10,393,742	10,206,149
ダイワ高格付米ドル債マザーファンド(評価額)	283,226,581	281,691,286	269,378,240	259,089,952	230,558,935	225,898,047
ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド(評価額)	95,352,568	94,702,565	90,072,117	87,616,237	77,181,498	75,231,226
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド(評価額)	288,519,007	284,609,977	266,236,770	266,922,301	227,552,617	226,523,625
ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド(評価額)	283,768,634	281,930,101	271,124,288	267,628,763	228,314,286	226,743,255
ダイワ・ヨーロッパ債券マザーファンド(評価額)	473,966,081	471,597,335	448,844,508	435,346,735	382,407,506	372,939,225
ダイワ高格付英ポンド債マザーファンド(評価額)	284,565,343	277,805,610	268,318,638	265,397,466	227,703,812	224,509,460
未収入金	5,018,693	-	-	-	5,015,520	-
(B) 負債	9,403,674	4,371,954	4,388,079	4,136,897	8,582,747	3,560,091
未払収益分配金	3,822,083	3,799,780	3,766,088	3,604,499	3,101,512	3,045,285
未払解約金	4,999,999	-	-	-	4,999,999	-
未払信託報酬	569,700	548,791	586,336	486,696	426,759	450,943
その他未払費用	11,892	23,383	35,655	45,702	54,477	63,863
(C) 純資産総額(A-B)	1,717,795,723	1,700,728,938	1,621,898,250	1,589,741,741	1,380,545,169	1,358,490,896
元本	2,548,055,378	2,533,187,321	2,510,725,446	2,402,999,992	2,067,674,875	2,030,190,100
次期繰越損益金	△ 830,259,655	△ 832,458,383	△ 888,827,196	△ 813,258,251	△ 687,129,706	△ 671,699,204
(D) 受益権総口数	2,548,055,378口	2,533,187,321口	2,510,725,446口	2,402,999,992口	2,067,674,875口	2,030,190,100口
1万口当り基準価額(C/D)	6,742円	6,714円	6,460円	6,616円	6,677円	6,691円

* 第144期末における元本額は2,577,856,254円、当作成期間(第145期~第150期)中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は547,666,154円です。

* 第150期末の計算口数当りの純資産額は6,691円です。

* 第150期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は671,699,204円です。

ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用)

■損益の状況

第145期 自2018年10月6日 至2018年11月5日 第148期 自2019年1月8日 至2019年2月5日
 第146期 自2018年11月6日 至2018年12月5日 第149期 自2019年2月6日 至2019年3月5日
 第147期 自2018年12月6日 至2019年1月7日 第150期 自2019年3月6日 至2019年4月5日

項 目	第 145 期	第 146 期	第 147 期	第 148 期	第 149 期	第 150 期
(A) 配当等収益	△ 578円	△ 494円	△ 527円	△ 455円	△ 365円	△ 336円
受取利息	4	2	2	1	10	3
支払利息	△ 582	△ 496	△ 529	△ 456	△ 375	△ 339
(B) 有価証券売買損益	△ 13,867,975	△ 2,682,700	△ 59,384,823	41,536,315	16,180,141	6,479,036
売買益	3,602,325	7,172,177	95,476	41,945,291	18,327,824	7,464,380
売買損	△ 17,470,300	△ 9,854,877	△ 59,480,299	△ 408,976	△ 2,147,683	△ 985,344
(C) 信託報酬等	△ 581,564	△ 560,313	△ 598,686	△ 496,845	△ 435,638	△ 460,332
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 14,450,117	△ 3,243,507	△ 59,984,036	41,039,015	15,744,138	6,018,368
(E) 前期繰越損益金	△367,388,650	△383,410,522	△386,991,701	△431,403,103	△338,992,339	△320,433,109
(F) 追加信託差損益金	△444,598,805	△442,004,574	△438,085,371	△419,289,664	△360,779,993	△354,239,178
(配当等相当額)	(10,046,054)	(9,987,435)	(9,898,877)	(9,474,174)	(8,152,102)	(8,004,308)
(売買損益相当額)	(△454,644,859)	(△451,992,009)	(△447,984,248)	(△428,763,838)	(△368,932,095)	(△362,243,486)
(G) 合計(D + E + F)	△826,437,572	△828,658,603	△885,061,108	△809,653,752	△684,028,194	△668,653,919
(H) 収益分配金	△ 3,822,083	△ 3,799,780	△ 3,766,088	△ 3,604,499	△ 3,101,512	△ 3,045,285
次期繰越損益金(G + H)	△830,259,655	△832,458,383	△888,827,196	△813,258,251	△687,129,706	△671,699,204
追加信託差損益金	△444,598,805	△442,004,574	△438,085,371	△419,289,664	△360,779,993	△354,239,178
(配当等相当額)	(10,046,054)	(9,987,435)	(9,898,877)	(9,474,174)	(8,152,102)	(8,004,308)
(売買損益相当額)	(△454,644,859)	(△451,992,009)	(△447,984,248)	(△428,763,838)	(△368,932,095)	(△362,243,486)
分配準備積立金	1,987,686	2,077,067	2,237,803	2,340,001	2,028,063	2,203,791
繰越損益金	△387,648,536	△392,530,876	△452,979,628	△396,308,588	△328,377,776	△319,663,817

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	第 145 期	第 146 期	第 147 期	第 148 期	第 149 期	第 150 期
(a) 経費控除後の配当等収益	4,067,359円	3,900,760円	3,945,241円	3,802,708円	3,116,109円	3,257,782円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	10,046,054	9,987,435	9,898,877	9,474,174	8,152,102	8,004,308
(d) 分配準備積立金	1,742,410	1,976,087	2,058,650	2,141,792	2,013,466	1,991,294
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	15,855,823	15,864,282	15,902,768	15,418,674	13,281,677	13,253,384
(f) 分配金	3,822,083	3,799,780	3,766,088	3,604,499	3,101,512	3,045,285
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	12,033,740	12,064,502	12,136,680	11,814,175	10,180,165	10,208,099
(h) 受益権総口数	2,548,055,378□	2,533,187,321□	2,510,725,446□	2,402,999,992□	2,067,674,875□	2,030,190,100□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第 145 期	第 146 期	第 147 期	第 148 期	第 149 期	第 150 期
	15円	15円	15円	15円	15円	15円

ダイワ高格付米ドル債マザーファンド

運用報告書 第34期 (決算日 2019年3月5日)

(作成対象期間 2018年9月6日~2019年3月5日)

ダイワ高格付米ドル債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の公社債、ABS (アセットバック証券: 各種の債権や商業用不動産などの資産を裏付けとして発行された証券)、MBS (モーゲージ担保証券: 不動産担保融資の債権を裏付けとして発行された証券) および短期金融商品
株式組入制限	純資産総額の10%以下

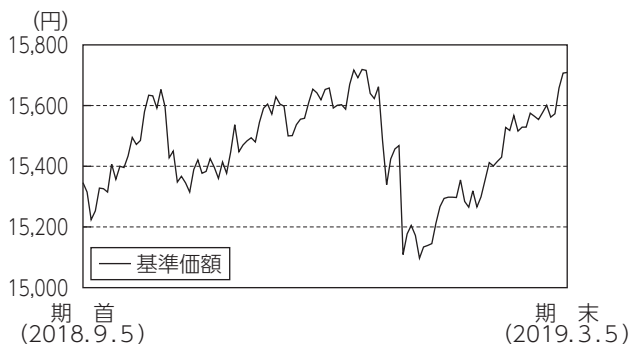
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		F.T.S.E.米ドル債インデックス (円換算)		公社債組入比率	債券先物比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首)2018年9月5日	15,346	-	15,778	-	98.5	1.8
9月末	15,580	1.5	15,962	1.2	97.0	1.8
10月末	15,537	1.2	15,884	0.7	96.9	1.9
11月末	15,619	1.8	15,996	1.4	98.2	-
12月末	15,468	0.8	15,956	1.1	97.6	-
2019年1月末	15,266	△0.5	15,722	△0.4	97.7	-
2月末	15,573	1.5	16,027	1.6	96.9	-
(期末)2019年3月5日	15,709	2.4	16,152	2.4	97.9	-

- (注1) 騰落率は期首比。
 (注2) F.T.S.E.米ドル債インデックス (円換算) は、F.T.S.E.米ドル債インデックス (米ドルベース) のデータをもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。F.T.S.E.米ドル債インデックス (米ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
 (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首: 15,346円 期末: 15,709円 騰落率: 2.4%

【基準価額の主な変動要因】

米ドル建ての債券に投資した結果、米ドルが対円で上昇したことや金利が低下 (債券価格は上昇) したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米ドル債券市場

米ドル債券市場の金利は低下しました。

当作成期首から2018年11月前半にかけては、FOMC (米連邦公開市場委員会) で0.25%ポイントの利上げが実施されたことや、パウエルFRB (米連邦準備制度理事会) 議長が中立金利を上回る利上げの必要性を言及したことなどから、金利は上昇しました。11月半ば以降は、原油価格が下落したことに加え、FRB関係者から将来の利上げ余地に関して慎重な見方が示されたことで、金利は低下しました。12月のFOMC

では0.25%ポイントの利上げが実施されましたが、声明文やパウエルFRB議長の発言が景気に配慮した内容でないとみられたことで株価が下落し、金利は低下しました。その後も、FRBの金融引き締め姿勢の後退を受けて、金利は低下傾向となりました。

○為替相場

米ドルの対円為替レートは上昇 (円安) しました。

当作成期首から2018年11月半ばにかけては、利上げ期待の高まりから金利が上昇したことなどで、米ドル円は上昇しました。その後は一進一退の推移となりましたが、12月半ばに入ると、世界経済に対する懸念の高まりから市場のリスク回避姿勢が強まり、米ドル円は下落しました。また、米国の利上げ見通しが後退したことも、米ドル円の下落材料となりました。しかし2019年1月半ば以降は、株価が堅調に推移し市場のリスク回避姿勢も和らいだことから、米ドル円は上昇傾向となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

今後も主として米ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの現状分析とそれらの見通しおよび金融市場動向を踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度でコントロールします。クレジットリスクについては、高格付銘柄でポートフォリオを構成する投資スタンスを臨みたいと考えています。

◆ポートフォリオについて

米ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で運用しました。債券種別構成に関しては、社債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、実質外貨比率を高めに保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

今後も主として米ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの現状分析とそれらの見通しおよび金融市場動向を踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度でコントロールします。クレジットリスクについては、高格付銘柄でポートフォリオを構成する投資スタンスを臨みたいと考えています。

ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用)

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (先物・オプション)	0円 (0)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	3 (3)
合計	3

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 公社債

(2018年9月6日から2019年3月5日まで)

		買付額	売付額
外国	アメリカ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
	国債証券	55,599	5,011 (5,000)
	社債券	—	34,917 (37,948)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 社債券には新株予約権付社債券(転換社債券)は含まれておりません。
(注4) 単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2018年9月6日から2019年3月5日まで)

種類別	買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国債券先物取引	百万円 —	百万円 671	百万円 —	百万円 —

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

(2) 外国(外貨建)公社債(銘柄別)

区分	銘柄	種類	年 利率	当 期		未		償 還 年 月 日
				額 面 金 額	評 価 額	評 価 額		
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.75% 2020/9/30	国債証券	1.6250	千アメリカ・ドル 20,000	千アメリカ・ドル 19,368	千円 2,167,540	2022/11/15	
	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.875% 2028/8/15	国債証券	4.3750	8,500	10,359	1,159,384	2041/05/15	
	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.75% 2020/9/30	国債証券	1.7500	23,000	22,466	2,514,189	2022/04/30	
	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.5000	国債証券	2.5000	17,000	15,130	1,693,198	2046/05/15	
	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.5000	国債証券	1.5000	18,000	16,605	1,858,265	2026/08/15	
	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.2500	国債証券	2.2500	15,000	14,552	1,628,542	2027/02/15	
	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.8750	国債証券	2.8750	13,000	13,167	1,473,582	2028/08/15	
	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.7500	国債証券	2.7500	28,000	28,070	3,141,407	2020/09/30	
	Temasek Financial I Ltd	特殊債券	2.3750	5,000	4,894	547,788	2023/01/23	
	Nordea Bank AB	社債券	1.6250	12,000	11,917	1,333,707	2019/09/30	
	Toronto-Dominion Bank/The	社債券	2.1250	10,000	9,839	1,101,160	2021/04/07	
	HSBC Bank PLC	社債券	4.1250	7,000	7,098	794,399	2020/08/12	
	United Overseas Bank Ltd	社債券	2.5000	3,000	2,987	334,299	2020/03/18	
	Total Capital SA	社債券	4.1250	5,000	5,119	572,951	2021/01/28	
	Microsoft Corp	社債券	1.5500	5,000	4,870	545,001	2021/08/08	
	Total Capital International SA	社債券	2.7000	5,000	4,941	552,969	2023/01/25	
	Wells Fargo Bank NA	社債券	1.7500	20,000	19,958	2,233,566	2019/05/24	
	Wells Fargo Bank NA	社債券	2.1500	5,000	4,976	556,942	2019/12/06	
	Chevron Corp	社債券	2.3550	5,000	4,918	550,440	2022/12/05	
	National Australia Bank Ltd/New York	社債券	2.8000	6,000	5,945	665,316	2022/01/10	
	COMMONWEALTH BK AUSTR NY	社債券	2.4000	4,000	3,967	443,955	2020/11/02	
	Royal Bank of Canada	社債券	2.1000	5,000	4,943	553,238	2020/10/14	
	Royal Bank of Canada	社債券	2.2000	11,000	10,966	1,227,243	2019/09/23	
	RABOBANK NEDERLAND	社債券	4.7500	3,000	3,048	341,185	2020/01/15	
	RABOBANK NEDERLAND	社債券	4.5000	10,500	10,792	1,207,780	2021/01/11	
	Sumitomo Mitsui Banking Corp	社債券	3.2000	5,000	4,990	558,492	2022/07/18	
	Sumitomo Mitsui Banking Corp	社債券	3.9500	9,000	9,237	1,033,820	2023/07/19	
	Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd/The	社債券	2.8500	10,000	9,922	1,110,393	2021/09/08	
	AUST & NZ BANK	社債券	5.1000	9,135	9,310	1,041,956	2020/01/13	
	Commonwealth Bank of Australia	社債券	5.0000	5,224	5,292	592,252	2019/10/15	
合計	銘柄数 金 額	30銘柄		302,359	299,660	33,534,973		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄
公 社 債

(2018年9月6日から2019年3月5日まで)

銘柄	金 額	当 期	
		買 付	売 付
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.75% 2020/9/30	千円 3,668,053		Shell International Finance (オランダ) 1.625% 2018/11/10
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.875% 2028/8/15	1,460,792		United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.75% 2020/9/30
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.75% 2022/4/30	1,089,489		RABOBANK NEDERLAND NY (オランダ) 2.25% 2019/11/14
			Banque Federative du Credit Mutuel SA (フランス) 2.5% 2018/10/29
			Westpac Banking Corp (オーストラリア) 2.25% 2019/11/17
			GE Capital International Funding Co (アイルランド) 2.342% 2020/11/15
			2,268,666
			560,817
			554,596
			453,172
			332,820
			331,764

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
(注2) 単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

(1) 外国(外貨建)公社債(通貨別)

区 分	額 面 金 額	当 期		組入比率 %	うちBB格以下 組入比率 %	未		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			残存期間別組入比率		
						5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 302,359	千アメリカ・ドル 299,660	千円 33,534,973	97.9	—	22.8	33.1	42.0

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

■投資信託財産の構成

2019年3月5日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 33,534,973	% 95.4
コール・ローン等、その他	1,631,791	4.6
投資信託財産総額	35,166,764	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月5日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=111.91円です。
 (注3) 当期末における外貨建純資産(34,154,902千円)の投資信託財産総額(35,166,764千円)に対する比率は、97.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年3月5日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	35,166,764,798円
コール・ローン等	701,351,556
公社債(評価額)	33,534,973,708
未収入金	560,817,731
未収利息	199,587,769
前払費用	23,225,118
差入委託証拠金	146,808,916
(B) 負債	910,295,704
未払金	903,673,250
未払解約金	6,622,392
その他未払費用	62
(C) 純資産総額(A - B)	34,256,469,094
元本	21,806,540,234
次期繰越損益金	12,449,928,860
(D) 受益権総口数	21,806,540,234口
1万口当り基準価額(C / D)	15,709円

* 期首における元本額は23,962,945,221円、当作成期間中における追加設定元本額は2,311,664円、同解約元本額は2,158,716,651円です。
 * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用) 146,768,690円、常陽3分法ファンド107,743,759円、ダイワ世界債券ファンドV A (適格機関投資家専用) 22,698,814円、ダイワ世界債券ファンド(毎月分配型) 3,289,817,586円、ダイワ・グローバル債券ファンド(年2回決算型) 81,058,462円、ダイワ世界債券ファンド(年2回決算型) 4,990,037円、ダイワ・グローバル債券ファンド(毎月分配型) 18,153,462,886円です。
 * 当期末の計算口数当りの純資産額は15,709円です。

■損益の状況

当期 自2018年9月6日 至2019年3月5日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	462,425,914円
受取利息	461,369,006
その他収益金	1,093,538
支払利息	△ 36,630
(B) 有価証券売買損益	371,274,714
売買益	430,478,276
売買損	△ 59,203,562
(C) 先物取引等損益	△ 8,410,876
取引損	△ 8,410,876
(D) その他費用	△ 5,908,033
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	819,381,719
(F) 前期繰越損益金	12,811,545,399
(G) 解約差損益金	△ 1,182,253,509
(H) 追加信託差損益金	1,255,251
(I) 合計(E + F + G + H)	12,449,928,860
次期繰越損益金(I)	12,449,928,860

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

運用報告書 第31期 (決算日 2018年11月12日)

(作成対象期間 2018年5月11日~2018年11月12日)

ダイワ高格付カナダドル債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の公社債等および短期金融商品
株式組入制限	純資産総額の10%以下

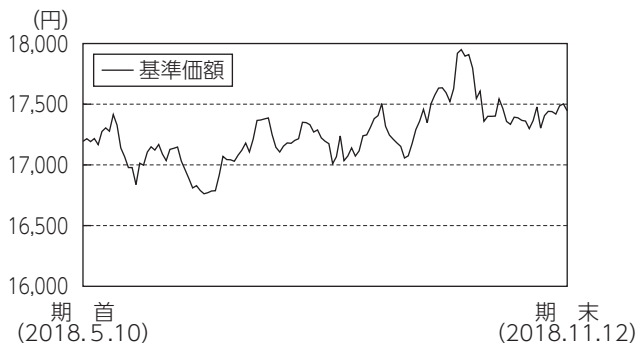
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

http://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		FTSEカナダ国債インデックス (円換算)		公社債組入比率	債券先物率
	円	%	(参考指数)	騰落率		
(期首)2018年5月10日	17,194	-	17,987	-	97.9	-
5月末	17,014	△1.0	17,885	△0.6	97.6	-
6月末	16,916	△1.6	17,812	△1.0	97.8	-
7月末	17,216	0.1	18,042	0.3	97.5	-
8月末	17,318	0.7	18,170	1.0	97.9	-
9月末	17,628	2.5	18,408	2.3	98.2	-
10月末	17,478	1.7	18,247	1.4	97.9	-
(期末)2018年11月12日	17,446	1.5	18,163	1.0	97.9	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) FTSEカナダ国債インデックス (円換算) は、FTSEカナダ国債インデックス (カナダ・ドルベース) のデータをもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。FTSEカナダ国債インデックス (カナダ・ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
 (注6) 債券先物率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：17,194円 期末：17,446円 騰落率：1.5%

【基準価額の主な変動要因】

カナダ・ドル建ての債券に投資した結果、金利が上昇 (債券価格は下落) したことは基準価額のマイナス要因となりましたが、債券の利息収入やカナダ・ドルが対円で上昇したことが基準価額のプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○カナダ債券市況

カナダ債券市場の金利は上昇 (債券価格は下落) しました。

当作成期首より2018年6月後半にかけては、イタリアの政治情勢に対する懸念が高まったことに加え、米国の貿易摩擦をめぐる警戒感が強まり、金利は低下しました。7月前半には、カナダ銀行 (中央銀行) が0.25%ポイントの利上げを実施しましたが、この決定は市場予想通りであったことから金利の反応は限定的でした。7月半ば以降は、堅調な経済指標を背景に米国金利が上昇したことや、NAFTA (北米自由貿易協定) 再交渉

の合意などを受けて、金利は上昇基調となりました。10月後半には、カナダ銀行が市場予想通り0.25%ポイントの利上げを行なったことから、金利は上昇基調のまま当作成期末を迎えました。

○為替相場

カナダ・ドルの対円為替レートは小幅に上昇 (円安) しました。

当作成期首より2018年6月後半にかけては、イタリアの政治情勢に対する懸念や米国の貿易摩擦への懸念などを背景に、カナダ・ドル円は下落しました。6月末には、原油価格が上昇したことなどからカナダ・ドル円は上昇しましたが、その後は一進一退の推移となりました。9月半ばに入ると、NAFTA (北米自由貿易協定) 再交渉の進展期待や原油価格の上昇などを受けて、カナダ・ドル円の上昇が続きました。しかし10月以降は、米国金利の急上昇をきっかけに株価が下落したことから市場のリスク回避姿勢が強まり、カナダ・ドル円の上昇幅を縮小させました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。市場動向や経済環境に基づく金利見通しに従い、ポートフォリオの修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で変動させ、債券の種別構成や投資する債券の年限構成を決定します。為替については、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

◆ポートフォリオについて

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で運用しました。金利が上昇すると見通しが強まった局面では短期化するなど、経済動向や金融市場の分析に基づき対応を行ないました。

債券種別構成に関しては、カナダの州債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して州債や事業債など国債以外の債券にも投資しているという特徴があります。参考指数はカナダの外国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。市場動向や経済環境に基づく金利見通しに従い、ポートフォリオの修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で変動させ、債券の種別構成や投資する債券の年限構成を決定します。為替については、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	3 (3)
合計	3

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

公社債

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

外カ	買付額	売付額	
ナ	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル	
国債証券	49,074	249,105 (—)	
地方債証券	227,048	117,135 (66)	
特殊債券	39,960	89,315 (—)	
国ダ	社債券	4,750	197,632 (450)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券(転換社債券)は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公社債

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

当		期	
買付	金額	売付	金額
銘柄	千円	銘柄	千円
ONTARIO PROVINCE (カナダ) 3.5% 2024/6/2	7,389,548	HYDRO QUEBEC (カナダ) 11% 2020/8/15	6,686,099
ONTARIO PROVINCE (カナダ) 2.9% 2028/6/2	4,320,504	CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 5.75% 2033/6/1	6,619,012
CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 2% 2023/9/1	4,241,509	GE Capital Canada Funding Co (カナダ) 5.68% 2019/9/10	5,526,238
Province of Quebec Canada (カナダ) 2.5% 2026/9/1	3,688,102	Province of Alberta Canada (カナダ) 2.2% 2026/6/1	4,326,115
PSP Capital Inc (カナダ) 3% 2025/11/5	2,155,111	CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 2.25% 2025/6/1	3,778,669
ONTARIO PROVINCE (カナダ) 2.4% 2026/6/2	2,108,986	BRITISH COLUMBIA (カナダ) 5.3% 2019/6/17	3,040,465
Province of Alberta Canada (カナダ) 2.35% 2025/6/1	2,028,786	CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 10.5% 2021/3/15	2,999,412
CPPIB Capital Inc (カナダ) 3% 2028/6/15	1,250,850	CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 4% 2041/6/1	2,352,976
Toronto-Dominion Bank/The (カナダ) 1.909% 2023/7/18	400,662	CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 1% 2027/6/1	2,227,118
		ONTARIO PROVINCE (カナダ) 2.6% 2027/6/2	1,928,253

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

(1) 外国(外貨建) 公社債(通貨別)

作成期	当				期				末			
	区分	額面金額	評価額	組入比率	外貨建金額	邦貨換算金額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
カナダ	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル	千円	%	千カナダ・ドル	千円	%	%	%	%	%	%
	2,085,607	2,215,036	191,246,211	97.9					25.5	57.5	14.8	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを手入しています。

(2) 外国(外貨建) 公社債(銘柄別)

区分	当			期			末		
	銘柄	種類	年	利率	額面金額	評価額	外貨建金額	邦貨換算金額	償還年月日
カナダ				%	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル	千円		
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	10.5000		146,545	173,545	14,983,954		2021/03/15
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	9.7500		18,000	21,280	1,837,342		2021/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000		70,000	65,288	5,636,991		2026/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000		50,000	49,032	4,233,466		2023/09/01
	Province of Nova Scotia Canada	地方債証券	9.6000		3,430	4,144	357,863		2022/01/30
	Province of Quebec Canada	地方債証券	9.3750		15,000	18,845	1,627,111		2023/01/16
	Province of Quebec Canada	地方債証券	4.2500		71,000	74,327	6,417,398		2021/12/01
	Province of Quebec Canada	地方債証券	2.5000		92,000	88,738	7,661,690		2026/09/01
	Province of Quebec Canada	地方債証券	1.6500		10,000	9,700	837,515		2022/03/03
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	9.5000		7,822	10,851	936,921		2025/06/02
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	3.1500		20,000	20,276	1,750,664		2022/06/02
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	3.5000		83,000	85,503	7,382,353		2024/06/02
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	4.0000		5,000	5,171	446,541		2021/06/02
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	2.4000		25,000	23,922	2,065,468		2026/06/02
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	2.9000		50,000	49,015	4,231,998		2028/06/02
	Province of Saskatchewan Canada	地方債証券	9.6000		40,683	49,241	4,251,474		2022/02/04
	PROVINCE OF SASKATCHEWAN	地方債証券	8.7500		2,000	2,679	231,315		2025/05/30
	BRITISH COLUMBIA	地方債証券	9.9500		50,430	59,265	5,116,969		2021/05/15
	BRITISH COLUMBIA	地方債証券	9.0000		11,860	15,665	1,352,601		2024/08/23
	BRITISH COLUMBIA	地方債証券	10.6000		44,587	50,919	4,396,367		2020/09/05
	BRITISH COLUMBIA	地方債証券	9.5000		89,400	109,648	9,467,026		2022/06/09
	BRITISH COLUMBIA	地方債証券	3.2500		25,000	25,466	2,198,777		2021/12/18
	Province of Alberta Canada	地方債証券	2.5500		72,000	71,345	6,159,972		2022/12/15
	Province of Alberta Canada	地方債証券	2.2000		78,000	73,480	6,344,321		2026/06/01
	Province of Alberta Canada	地方債証券	3.3000		6,000	5,916	510,828		2046/12/01
	Province of Alberta Canada	地方債証券	2.3500		25,000	24,050	2,076,541		2025/06/01
	PSP Capital Inc	特殊債券	3.0300		5,000	5,049	436,004		2020/10/22
	PSP Capital Inc	特殊債券	3.2900		25,000	25,512	2,202,727		2024/04/04
	PSP Capital Inc	特殊債券	1.7300		25,000	24,152	2,085,305		2022/06/21
	PSP Capital Inc	特殊債券	3.0000		25,000	24,991	2,157,787		2025/11/05
	CPPIB Capital Inc	特殊債券	3.0000		15,000	14,820	1,279,610		2028/06/15
	Toronto-Dominion Bank/The	社債券	2.6210		70,000	69,275	5,981,246		2021/12/22
	Toronto-Dominion Bank/The	社債券	1.6800		67,000	65,116	5,622,169		2021/06/08
	Toronto-Dominion Bank/The	社債券	2.0450		10,000	9,809	846,969		2021/03/08
	Toronto-Dominion Bank/The	社債券	1.6930		30,000	29,588	2,554,636		2020/04/02

ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
			%	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル	千円	
	Toronto-Dominion Bank/The	社 債 券	1.9090	25,000	23,623	2,039,674	2023/07/18
	HSBC Bank Canada	社 債 券	2.5420	35,000	33,856	2,923,174	2023/01/31
	HSBC Bank Canada	社 債 券	2.1700	10,000	9,615	830,236	2022/06/29
	HSBC Bank Canada	社 債 券	2.9080	20,000	19,874	1,715,972	2021/09/29
	HSBC Bank Canada	社 債 券	2.4490	35,000	34,542	2,982,403	2021/01/29
	HSBC Bank Canada	社 債 券	1.8160	30,000	29,472	2,544,664	2020/07/07
	Apple Inc	社 債 券	2.5130	50,000	48,015	4,145,615	2024/08/19
	HYDRO QUEBEC	社 債 券	10.5000	24,660	30,038	2,593,532	2021/10/15
	HYDRO QUEBEC	社 債 券	11.0000	148,000	169,634	14,646,254	2020/08/15
	HYDRO QUEBEC	社 債 券	9.6250	30,835	38,148	3,293,710	2022/07/15
	Ontario Electricity Financial Corp	社 債 券	10.1250	88,681	107,012	9,239,437	2021/10/15
	Ontario Electricity Financial Corp	社 債 券	8.9000	60,274	73,216	6,321,524	2022/08/18
	Ontario Electricity Financial Corp	社 債 券	9.0000	5,400	7,272	627,921	2025/05/26
	Royal Bank of Canada	社 債 券	1.5900	52,000	51,309	4,430,101	2020/03/23
	Royal Bank of Canada	社 債 券	1.9680	35,000	33,814	2,919,518	2022/03/02
	Royal Bank of Canada	社 債 券	2.3330	12,000	11,487	991,860	2023/12/05
	Royal Bank of Canada	社 債 券	1.5830	40,000	38,460	3,320,670	2021/09/13
合 計	銘 柄 数 金 額	52銘柄		2,085,607	2,215,036	191,246,211	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年11月12日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	191,246,211	97.7
コール・ローン等、その他	4,419,681	2.3
投資信託財産総額	195,665,892	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月12日における邦貨換算レートは、1カナダ・ドル=86.34円です。
 (注3) 当期末における外貨建純資産(195,068,503千円)の投資信託財産総額(195,665,892千円)に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年11月12日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	195,665,892,823円
コール・ローン等	1,684,513,473
公社債(評価額)	191,246,211,207
未収利息	2,488,438,863
前払費用	158,160,687
差入委託証拠金	88,568,593
(B) 負債	272,534,350
未払解約金	272,526,457
その他未払費用	7,893
(C) 純資産総額(A-B)	195,393,358,473
元本	111,998,347,345
次期繰越損益金	83,395,011,128
(D) 受益権総口数	111,998,347,345口
1万口当り基準価額(C/D)	17,446円

* 期首における元本額は131,887,403,581円、当作成期間中における追加設定元本額は99,341,918円、同解約元本額は19,988,398,154円です。
 * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用) 162,702,044円、常陽3分法ファンド 98,748,934円、ダイワ高格付カナダドル債オープン (年1回決算型) 1,920,974,412円、ダイワ高格付カナダドル債オープン・為替アクティブヘッジ (毎月分配型) 80,647,436円、ダイワ世界債券ファンドV A (適格機関投資家専用) 21,764,587円、ダイワ世界債券ファンド (毎月分配型) 3,102,539,306円、ダイワ・グローバル債券ファンド (年2回決算型) 48,502,799円、ダイワ世界債券ファンド (年2回決算型) 4,706,748円、ダイワ高格付カナダドル債オープン (毎月分配型) 95,259,155,640円、ダイワ・グローバル債券ファンド (毎月分配型) 11,298,605,439円です。
 * 当期末の計算口数当りの純資産額は17,446円です。

■損益の状況

当期 自2018年5月11日 至2018年11月12日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	5,387,388,778円
受取利息	5,387,352,704
その他収益金	215,255
支払利息	△ 179,181
(B) 有価証券売買損益	△ 2,376,840,424
売買益	2,008,553,083
売買損	△ 4,385,393,507
(C) その他費用	△ 38,543,603
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,972,004,751
(E) 前期繰越損益金	94,874,836,901
(F) 解約差損益金	△14,525,278,454
(G) 追加信託差損益金	73,447,930
(H) 合計(D+E+F+G)	83,395,011,128
次期繰越損益金(H)	83,395,011,128

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

運用報告書 第32期 (決算日 2018年10月15日)

(作成対象期間 2018年4月17日~2018年10月15日)

ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の公社債、ABS (アセットバック証券: 各種の債権や商業用不動産などの資産を裏付けとして発行された証券)、MBS (モーゲージ担保証券: 不動産担保融資の債権を裏付けとして発行された証券) および短期金融商品
株式組入制限	純資産総額の10%以下

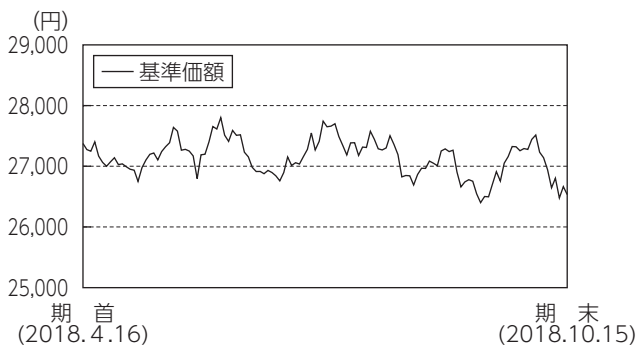
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

http://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		FTSEオーストラリア国債インデックス (円換算)		公社債組入比率	債券先物比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首)2018年4月16日	27,375	-	28,073	-	98.1%	△5.7%
4月末	27,027	△1.3	27,587	△1.7	97.9%	△5.6%
5月末	27,189	△0.7	27,943	△0.5	98.0%	△5.7%
6月末	26,897	△1.7	27,664	△1.5	97.6%	△4.8%
7月末	27,309	△0.2	28,045	△0.1	97.6%	△4.8%
8月末	26,904	△1.7	27,678	△1.4	98.8%	△5.0%
9月末	27,277	△0.4	27,975	△0.4	98.1%	△5.0%
(期末)2018年10月15日	26,534	△3.1	27,157	△3.3	97.9%	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) FTSEオーストラリア国債インデックス (円換算) は、FTSEオーストラリア国債インデックス (豪ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。FTSEオーストラリア国債インデックス (豪ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用していません。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
 (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首: 27,375円 期末: 26,534円 騰落率: △3.1%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入はプラス要因となりましたが、豪ドルが円に対して下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○オーストラリア債券市況

オーストラリア債券市況は、当作成期を通して、金利はおおむね横ばいから低下となりました。

当作成期首より、米国と中国の貿易摩擦への懸念が後退したことなどからオーストラリアの金利は上昇傾向となりましたが、2018年5月後半以降は、イタリアの政治情勢や米中貿易摩擦への懸念が高まったことなどから金利は低下傾向となりました。また、トルコ情勢への懸念が高まり市場のリスク回避姿勢が強まったことなども、金利の低下材料となりました。9月以降は、オーストラリアのGDP (国内総生産) などの経済指標が堅

調だったことやリスク資産の価格が堅調に推移したことなどから、金利は上昇傾向となりました。

○為替相場

豪ドルは、当作成期を通して下落 (円高) しました。

当作成期首より、米中貿易摩擦やイタリアの政治情勢、経済指標の動向などに左右されつつも、豪ドル円は方向感のない推移が続きました。2018年8月に入ると、トルコ情勢への警戒感が高まり市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、豪ドル円は下落しました。9月中旬以降は新興国通貨安への懸念が後退し、市場のリスク回避姿勢が和らぐ中でいったん豪ドル円は上昇しましたが、10月に入ると、再度市場のリスク回避姿勢が強まる中で円高豪ドル安となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建て資産の投資比率を高位に保つ方針です。

◆ポートフォリオについて

豪ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

ポートフォリオの修正デュレーションは、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で運用しました。債券種別構成に関しては、非国債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建て資産の投資比率を高位に保つ方針です。

ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用)

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (先物・オプション)	0円 (0)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	5 (5) (0)
合計	5

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 公社債

(2018年4月17日から2018年10月15日まで)

外 国	買付額	売付額
オーストラリア	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル
特殊債券	12,866	17,728 (—)
社債券	1,592	9,348 (500)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子は含まれておりません)。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 社債券には新株予約権付社債券(転換社債券)は含まれておりません。
(注4) 単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2018年4月17日から2018年10月15日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国債券先物取引	百万円	百万円	百万円	百万円
	—	—	1,467	2,341

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

(2) 外国(外貨建)公社債(銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	当 期		未 期		償 還 年 月 日
				額 面 金 額	評 価 額	額 面 金 額	評 価 額	
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	5.7500	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円		2021/05/15
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	3,000	3,276	260,794		2020/04/15
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	8,000	8,294	660,138		2025/04/21
	AUSTRALIAN CAPITAL TERRITORY	地方債証券	4.0000	9,000	9,395	747,777		2024/05/22
	AUSTRALIAN CAPITAL TERRITORY	地方債証券	3.0000	5,000	5,336	424,704		2028/04/18
	LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK	特殊債券	5.5000	2,000	1,957	155,800		2022/03/29
	LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK	特殊債券	5.5000	5,000	5,484	436,523		2022/03/29
	KFW-KREDIT WIEDERAUFBAU	特殊債券	2.7000	3,000	3,005	239,211		2022/09/05
	Airservices Australia	特殊債券	5.0000	8,000	8,874	706,345		2024/03/19
	Airservices Australia	特殊債券	4.7500	4,400	4,596	365,807		2020/11/19
	Airservices Australia	特殊債券	2.7500	2,860	2,843	226,277		2023/05/15
	WESTERN AUSTRALIAN TREASURY CORP.	特殊債券	2.7500	7,000	7,058	561,776		2022/10/20
	WESTERN AUSTRALIAN TREASURY CORP.	特殊債券	3.0000	500	491	39,157		2027/10/21
	WESTERN AUSTRALIAN TREASURY CORP.	特殊債券	3.0000	5,000	4,965	395,184		2026/10/21
	South Australia GOV.FIN.AUTH.	特殊債券	3.0000	5,000	4,891	389,338		2028/05/24
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	6.2500	7,500	7,907	629,373		2020/02/21
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	5.7500	10,000	11,607	923,856		2024/07/22
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	3.2500	10,000	10,149	807,806		2026/07/21
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	2.8000	3,000	3,027	240,918		2021/01/13
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	2.7000	5,000	5,035	400,743		2021/02/05
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	4.7500	9,500	10,448	831,556		2024/08/07
	NORDIC INVESTMENT BK.	特殊債券	5.0000	5,000	5,406	430,279		2022/04/19
	COUNCIL OF EUROPE	特殊債券	6.0000	1,065	1,138	90,589		2020/10/08
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	5.0000	3,000	3,240	257,905		2022/03/09
	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	2.7000	7,000	7,049	561,074		2021/08/18
	AFRICAN DEVELOPMENT BK.	特殊債券	2.7500	10,000	10,058	800,540		2020/02/03
	Coca-Cola Co/The	社債券	2.6000	2,500	2,503	199,271		2020/06/09
	University of Sydney	社債券	3.7500	6,000	6,143	488,924		2025/08/28
	Australian National University	社債券	3.9800	4,040	4,184	333,016		2025/11/18
	Bank of Nova Scotia/Australia	社債券	3.2000	600	596	47,444		2023/09/07
	University Of Melbourne	社債券	4.2500	4,210	4,383	348,848		2021/06/30
	Macquarie University	社債券	3.5000	1,000	983	78,266		2028/09/07
	Commonwealth Bank of Australia	社債券	3.2500	10,000	10,092	803,230		2022/01/17
	Westpac Banking Corp	社債券	3.2000	1,400	1,400	111,439		2023/03/06
合 計	銘柄数	33銘柄						
	金 額			168,575	175,825	13,993,923		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2018年4月17日から2018年10月15日まで)

銘 柄	金 額	当 期	
		買 付	売 付
QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア) 6.25% 2020/2/21	千円 630,112		773,773
South Australia GOV.FIN.AUTH. (オーストラリア) 3% 2028/5/24	406,877		409,389
Macquarie University (オーストラリア) 3.5% 2028/9/7	80,051		328,413
Bank of Nova Scotia/Australia (カナダ) 3.2% 2023/9/7	48,248		246,880
WESTERN AUSTRALIAN TREASURY CORP. (オーストラリア) 2.75% 2027/8/20			245,578
National Australia Bank Ltd (オーストラリア) 4.25% 2019/5/20			184,439
EUROPEAN INVESTMENT BANK (国債機関) 2.8% 2021/1/15			
Commonwealth Bank of Australia (オーストラリア) 4.25% 2019/4/24			
Coca-Cola Co/The (アメリカ) 2.6% 2020/6/9			

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子は含まれておりません)。
(注2) 単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

(1) 外国(外貨建)公社債(通貨別)

区 分	額 面 金 額	当 期		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		評 価 額	組入比率			5年以上	2年以上	2年未満
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 168,575	千オーストラリア・ドル 175,825	千円 13,993,923	97.9	—	44.2	37.0	16.7

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

■投資信託財産の構成

2018年10月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 13,993,923	% 97.9
コール・ローン等、その他	299,418	2.1
投資信託財産総額	14,293,341	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月15日における邦貨換算レートは、1 オーストラリア・ドル=79.59円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(14,265,989千円)の投資信託財産総額(14,293,341千円)に対する比率は、99.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年10月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	14,293,341,668円
コール・ローン等	114,804,419
公社債(評価額)	13,993,923,605
未収利息	137,307,739
前払費用	6,255,774
差入委託証拠金	41,050,131
(B) 負債	4,022,486
未払解約金	4,022,459
その他未払費用	27
(C) 純資産総額(A - B)	14,289,319,182
元本	5,385,201,003
次期繰越損益金	8,904,118,179
(D) 受益権総口数	5,385,201,003口
1万口当り基準価額(C/D)	26,534円

*期首における元本額は5,877,803,583円、当作成期間中における追加設定元本額は27,046,941円、同解約元本額は519,649,521円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用) 107,387,372円、常陽3分法ファンド66,629,015円、ダイワ世界債券ファンドV A (適格機関投資家専用) 14,060,709円、ダイワ世界債券ファンド (毎月分配型) 2,036,896,947円、ダイワ世界債券ファンド (年2回決算型) 2,936,994円、ダイワ高格付3通貨債券ファンド (毎月分配型) 40,182,931円、ダイワ高格付豪ドル債オープン (毎月分配型) 3,117,107,035円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は26,534円です。

■損益の状況

当期 自2018年4月17日 至2018年10月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	267,489,702円
受取利息	267,430,273
その他収益金	68,532
支払利息	△ 9,103
(B) 有価証券売買損益	△ 726,550,344
売買益	42,314,756
売買損	△ 768,865,100
(C) 先物取引等損益	△ 2,317,561
取引益	8,447,695
取引損	△ 10,765,256
(D) その他費用	△ 2,841,556
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	△ 464,219,759
(F) 前期繰越損益金	10,212,587,393
(G) 解約差損益金	△ 891,090,601
(H) 追加信託差損益金	46,841,146
(I) 合計(E + F + G + H)	8,904,118,179
次期繰越損益金(I)	8,904,118,179

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド

運用報告書 第33期 (決算日 2019年3月5日)

(作成対象期間 2018年9月6日～2019年3月5日)

ダイワ高格付ユーロ債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	内外の公社債、ABS (アセットバック証券：各種の債権や商業用不動産などの資産を裏付けとして発行された証券)、MBS (モーゲージ担保証券：不動産担保融資の債権を裏付けとして発行された証券) などおよび短期金融商品
株式組入制限	純資産総額の10%以下

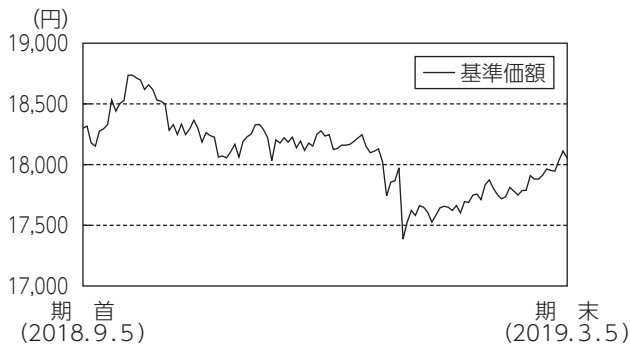
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		FTSE EMU国債インデックス (円換算)		公社債組入比率		債券先物比率	
	円	%	(参考指数)	%	%	%	%	%
(期首)2018年9月5日	18,300	-	21,215	-	97.6	-	-	-
9月末	18,619	1.7	21,662	2.1	97.1	-	-	-
10月末	18,168	△0.7	20,978	△1.1	97.3	-	-	-
11月末	18,278	△0.1	21,228	0.1	97.3	-	-	-
12月末	17,974	△1.8	21,093	△0.6	96.5	-	-	-
2019年1月末	17,757	△3.0	20,949	△1.3	97.3	-	-	-
2月末	17,947	△1.9	21,072	△0.7	96.1	-	-	-
(期末)2019年3月5日	18,051	△1.4	21,205	△0.1	96.1	-	-	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) FTSE EMU国債インデックス (円換算) は、FTSE EMU国債インデックス (ユーロベース) のデータをもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。FTSE EMU国債インデックス (ユーロベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：18,300円 期末：18,051円 騰落率：△1.4%

【基準価額の主な変動要因】

ユーロ建ての債券に投資した結果、金利が低下 (債券価格は上昇) したことはプラス要因となりましたが、ユーロが対円で下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○ユーロ圏債券市況

ユーロ圏債券市場の金利は低下しました。

当作成期首から2018年10月前半にかけては、ECB (欧州中央銀行) のドラギ総裁がインフレが加速するとの見通しを示すなど、利上げへの期待が高まったことなどから、金利は上昇しました。しかしその後は、イタリアに対する政治的不透明感が高まったことや、世界的な株価の下落により市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、金利は低下しました。

2019年1月以降も、ECBのドラギ総裁が慎重な経済見通しを示したことや、ユーロ圏で軟調な経済指標が見られたことで、金利は低位にとどまりました。

○為替相場

ユーロの対円為替レートは下落 (円高) しました。

当作成期首から2018年9月末にかけては、ECB (欧州中央銀行) のドラギ総裁がインフレ率の上昇を見込む発言をしたことなどから、ユーロ円は上昇しました。しかしその後は、イタリアに対する政治的不透明感が高まったことや、世界的な株価の下落により市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、ユーロ円は下落しました。2019年1月半ば以降は、株価が堅調に推移し市場のリスク回避姿勢も和らいだことから、ユーロ円は上昇傾向となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

今後も、主としてユーロ建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。債券ポートフォリオの金利変動リスク (修正デュレーション) については、ファンダメンタルズや金融政策見通しなどに基き、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲で対応する方針です。クレジットリスク面では、ユーロ圏各国の政情や経済・財政政策の動向などを注視し、信用力分析や市場分析を踏まえて、信用格付けが高い銘柄でポートフォリオを構築する方針です。

◆ポートフォリオについて

ユーロ建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で運用しました。債券種別構成に関しては、国債や社債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

今後も、主としてユーロ建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。債券ポートフォリオの金利変動リスク (修正デュレーション) については、ファンダメンタルズや金融政策見通しなどに基き、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲で対応する方針です。クレジットリスク面では、ユーロ圏各国の政情や経済・財政政策の動向などを注視し、信用力分析や市場分析を踏まえて、信用格付けが高い銘柄でポートフォリオを構築する方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	4 (3)
(その他)	(1)
合計	4

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
 公社債

(2018年9月6日から2019年3月5日まで)

		買付額	売付額
外	ユーロ (アイルランド) 社債券	千ユーロ —	千ユーロ 204 (—)
	ユーロ (オランダ) 社債券	千ユーロ 977	千ユーロ — (—)
	ユーロ (ベルギー) 国債証券	千ユーロ —	千ユーロ 64 (—)
	ユーロ (フランス) 国債証券	千ユーロ 1,205	千ユーロ 1,283 (—)
		社債券	—
	ユーロ (ドイツ) 国債証券	千ユーロ —	千ユーロ 593 (—)
	ユーロ (その他) 社債券	千ユーロ —	千ユーロ 1,652 (—)
国	ユーロ (ユーロ 通貨計) 国債証券	千ユーロ 1,205	千ユーロ 1,941 (—)
	社債券	977	2,071 (—)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券(転換社債券)は含まれておりません。
 (注4) 単位未満は四捨五入してあります。

■ 主要な売買銘柄
 公社債

(2018年9月6日から2019年3月5日まで)

当		期	
買付	金額	売付	金額
銘柄	千円	銘柄	千円
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 0.75% 2028/11/25	153,229	General Electric Co (アメリカ) 1.875% 2027/5/28	130,292
Cooperative Rabobank UA (オランダ) 2.375% 2023/5/22	125,482	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 8.5% 2019/10/25	94,040
		National Australia Bank Ltd (オーストラリア) 4% 2020/7/13	81,330
		GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ) 2% 2022/1/4	76,284
		FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 8.5% 2023/4/25	69,100
		Banque Federative du Credit Mutuel SA (フランス) 4.125% 2020/7/20	27,721
		GE Capital European Funding (アイルランド) 6% 2019/1/15	26,974
		Belgium Government Bond (ベルギー) 4.5% 2026/3/28	8,377

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) 単位未満は四捨五入してあります。

■ 組入資産明細表

(1) 外国(外貨建) 公社債 (通貨別)

作成期	区分	当			末			
		額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	ユーロ (オランダ)	千ユーロ 900	千円 981 124,456	% 6.8	% —	% 6.8	% —	% —
	ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 1,400	千円 1,821 230,980	12.6	—	12.6	—	—
	ユーロ (フランス)	千ユーロ 5,700	千円 6,358 806,569	44.0	—	23.2	20.9	—
	ユーロ (ドイツ)	千ユーロ 150	千円 160 20,380	1.1	—	—	1.1	—
	ユーロ (フィンランド)	千ユーロ 1,000	千円 1,039 131,856	7.2	—	—	—	7.2
	ユーロ (その他)	千ユーロ 3,300	千円 3,512 445,524	24.3	—	—	14.4	10.0
	合計	12,450	13,873 1,759,767	96.1	—	35.8	43.1	17.2

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は四捨五入してあります。
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国(外貨建) 公社債 (銘柄別)

区分	銘柄	種類	年 利率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ユーロ (オランダ)	Cooperatieve Rabobank UA	社 債 券	% 2.3750	千ユーロ 900	千ユーロ 981	千円 124,456	2023/05/22
国小計	銘柄数 金 額	1銘柄		900	981	124,456	
ユーロ (ベルギー)	Belgium Government Bond	国 債 証 券	4.5000	千ユーロ 1,400	千ユーロ 1,821	230,980	2026/03/28
国小計	銘柄数 金 額	1銘柄		1,400	1,821	230,980	
ユーロ (フランス)	FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	8.5000	1,000	1,362	172,876	2023/04/25
	FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	0.5000	1,000	1,020	129,442	2026/05/25
	FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	0.7500	1,200	1,221	154,909	2028/11/25
	Banque Federative du Credit Mutuel SA	社 債 券	2.6250	1,000	1,104	140,084	2024/03/18
	Total Capital International SA	社 債 券	2.1250	500	530	67,269	2021/11/19
CIF Euromortgage SA	社 債 券	4.1250	1,000	1,119	141,985	2022/01/19	
国小計	銘柄数 金 額	6銘柄		5,700	6,358	806,569	
ユーロ (ドイツ)	GERMAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.0000	千ユーロ 150	千ユーロ 160	20,380	2022/01/04
国小計	銘柄数 金 額	1銘柄		150	160	20,380	
ユーロ (フィンランド)	Pohjola Bank PLC	社 債 券	2.0000	千ユーロ 1,000	千ユーロ 1,039	131,856	2021/03/03
国小計	銘柄数 金 額	1銘柄		1,000	1,039	131,856	

ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用)

区 分	銘	柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ユーロ (その他)	Svenska Handelsbanken AB		社 債 券	4.3750	1,000	1,112	141,099	2021/10/20
	PROCTER & GAMBLE CO.		社 債 券	2.0000	900	960	121,846	2022/08/16
	National Australia Bank Ltd		社 債 券	4.0000	400	422	53,557	2020/07/13
	Westpac Banking Corp		社 債 券	0.8750	1,000	1,017	129,020	2021/02/16
国小計	銘 柄 数	4銘柄						
	金 額				3,300	3,512	445,524	
合 計	銘 柄 数	14銘柄						
	金 額				12,450	13,873	1,759,767	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年3月5日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	1,759,767	93.5
コール・ローン等、その他	123,050	6.5
投資信託財産総額	1,882,817	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月5日における邦貨換算レートは、1ユーロ=126.84円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産 (1,820,633千円) の投資信託財産総額 (1,882,817千円) に対する比率は、96.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年3月5日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,882,817,932円
コール・ローン等	27,225,863
公社債(評価額)	1,759,767,443
未収入金	51,848,133
未収利息	30,137,774
前払費用	1,247,636
差入委託証拠金	12,591,083
(B) 負債	51,570,100
未払金	51,570,100
(C) 純資産総額(A - B)	1,831,247,832
元本	1,014,476,878
次期繰越損益金	816,770,954
(D) 受益権総口数	1,014,476,878口
1万口当り基準価額(C / D)	18,051円

* 期首における元本額は1,146,264,391円、当作成期間中における追加設定元本額は462,347円、同解約元本額は132,249,860円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用) 42,757,464円、ダイワ世界債券ファンドV A (適格機関投資家専用) 6,617,804円、ダイワ世界債券ファンド (毎月分配型) 963,644,674円、ダイワ世界債券ファンド (年2回決算型) 1,456,936円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は18,051円です。

■損益の状況

当期 自2018年9月6日 至2019年3月5日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	27,890,371円
受取利息	27,901,746
支払利息	△ 11,375
(B) 有価証券売買損益	△ 54,985,997
売買益	4,416,048
売買損	△ 59,402,045
(C) その他費用	△ 433,381
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 27,529,007
(E) 前期繰越損益金	951,447,365
(F) 解約差損益金	△107,512,659
(G) 追加信託差損益金	365,255
(H) 合計(D + E + F + G)	816,770,954
次期繰越損益金(H)	816,770,954

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ高格付英ポンド債マザーファンド

運用報告書 第27期 (決算日 2019年4月5日)

(作成対象期間 2018年10月6日~2019年4月5日)

ダイワ高格付英ポンド債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

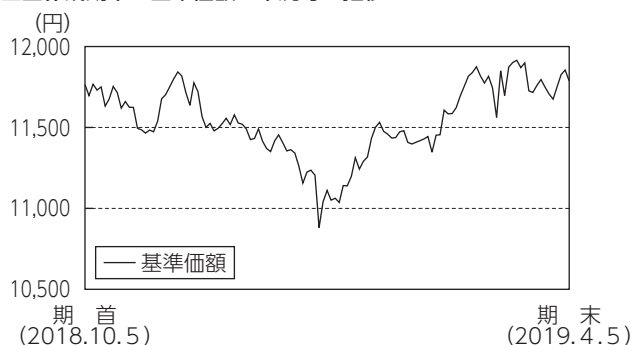
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の公社債等および短期金融商品
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		FTSE 英国債 インデックス (円換算)		公社債 組入比率		債券先物 比率	
	円	%	(参考指数)	%	%	%		
(期首)2018年10月5日	11,765	-	13,778	-	96.9	△7.3		
10月末	11,473	△2.5	13,661	△0.8	96.2	△7.5		
11月末	11,527	△2.0	13,553	△1.6	96.7	△7.6		
12月末	11,205	△4.8	13,411	△2.7	96.3	△7.5		
2019年1月末	11,435	△2.8	13,785	0.1	97.9	△7.7		
2月末	11,817	0.4	14,128	2.5	95.4	△8.1		
3月末	11,707	△0.5	14,377	4.4	98.0	△8.5		
(期末)2019年4月5日	11,787	0.2	14,359	4.2	97.9	△7.0		

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) FTSE 英国債インデックス (円換算) は、FTSE 英国債インデックス (英ポンドベース) のデータをもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。FTSE 英国債インデックス (英ポンドベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
 (注6) 債券先物比率は買建比率 - 売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,765円 期末：11,787円 騰落率：0.2%

【基準価額の主な変動要因】

英ポンド建ての債券に投資した結果、英ポンドが対円で下落したことは基準価額のマイナス要因となりましたが、金利が低下 (債券価格は上昇) したことは基準価額のプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○英国債券市場

英国債券市場は金利が低下しました。

当作成期首から2018年11月末にかけての英国債券市場は、世界的な株価の下落から市場のリスク回避姿勢が強まったことや、EU (欧州連合) 離脱担当大臣が辞任するなどメイ首相の求心力低下が懸念されたことで、金利は低下しました。12月以降は、EU離脱に対する思惑などに左右され、金利はレンジ推移となりました。2019年3月に入ると、米国やユーロ圏をはじめとして、各国の中央銀行が金融引き締め姿勢を後退させたことや、世界経済の減速懸念が高まったことから、金利は低下しました。

○為替相場

英ポンドの対円為替レートは下落 (円高) しました。

当作成期首から2019年1月前半にかけては、世界的な株価の下落から市場のリスク回避姿勢が強まったことや、EU (欧州連合) 離脱に対する先行き不透明感を受けて、英ポンドは対円で下落しました。2019年1月半ば以降は、市場のリスク回避姿勢が和らいだことに加え、EU離脱の延期などにより「合意なき離脱」がひとまず回避されるとの期待が高まり、英ポンドは対円で上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

英ポンド建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。債券ポートフォリオの金利リスク (修正デュレーション) については、ファンダメンタルズや金融政策見直しなどにに基づき、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲でコントロールします。クレジットリスク面では、信用格付けが高い銘柄でポートフォリオを構築する方針です。

◆ポートフォリオについて

英ポンド建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で運用しました。

債券種別構成に関しては、国債や社債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

英ポンド建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。債券ポートフォリオの金利リスク (修正デュレーション) については、ファンダメンタルズや金融政策見直しなどにに基づき、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲でコントロールします。クレジットリスク面では、信用格付けが高い銘柄でポートフォリオを構築する方針です。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (先物・オプション)	0円 (0)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	1 (1)
合計	2

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用)

■売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2018年10月6日から2019年4月5日まで)

外 国	イギリス	買 付 額	売 付 額	
			千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド
	国債証券	378	503 (-)	
	特殊債券	-	(800)	
	社債券	-	900 (1,200)	

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券(転換社債券)は含まれておりません。
 (注4) 単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2018年10月6日から2019年4月5日まで)

種 類	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国債券先物取引	百万円 -	百万円 -	百万円 876	百万円 942

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 単位未満は切捨て。

(2) 外国(外貨建)公社債(銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	当 期			末		
				額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
イギリス	United Kingdom Gilt	国債証券	1.5000	千イギリス・ポンド 500	千イギリス・ポンド 521	千円 76,229	2026/07/22		
	United Kingdom Gilt	国債証券	8.0000	2,100	2,432	355,706	2021/06/07		
	United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	2,000	3,160	462,147	2046/12/07		
	United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	3,400	4,328	632,946	2027/12/07		
	United Kingdom Gilt	国債証券	4.0000	750	821	120,182	2022/03/07		
	United Kingdom Gilt	国債証券	3.7500	1,250	1,341	196,235	2021/09/07		
	KFW-KREDIT WIEDERAUFBAU	特殊債券	1.1250	4,000	4,008	586,241	2019/12/23		
	KFW-KREDIT WIEDERAUFBAU	特殊債券	1.6250	2,000	2,016	294,828	2020/06/05		
	Svenska Handelsbanken AB	社債券	3.0000	3,000	3,084	451,113	2020/11/20		
	Metropolitan Life Global Funding I	社債券	2.6250	1,000	1,040	152,181	2022/12/05		
	BNP Paribas SA	社債券	1.1250	3,000	2,964	433,586	2022/08/16		
	Dexia Credit Local SA	社債券	0.8750	1,200	1,190	174,066	2021/09/07		
	Total Capital International SA	社債券	2.2500	1,500	1,530	223,802	2020/12/17		
	Deutsche Pfandbriefbank AG	社債券	1.8750	2,000	2,009	293,878	2019/12/20		
	RABOBANK NEDERLAND	社債券	4.6250	1,000	1,058	154,786	2021/01/13		
RABOBANK NEDERLAND	社債券	4.0000	2,000	2,172	317,712	2022/09/19			
Nordea Bank AB	社債券	2.1250	2,000	2,012	294,243	2019/11/13			
合 計	銘柄数 金 額			32,700	35,693	5,219,888			

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高(評価額)

銘 柄 別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外国 LONG GILT FUTURE(イギリス)	百万円 -	百万円 375

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2018年10月6日から2019年4月5日まで)

銘 柄	金 額	当 期	
		買 付 額	売 付 額
United Kingdom Gilt (イギリス) 4.25% 2027/12/7	千円 54,090		
Dexia Credit Local SA (フランス) 1.125% 2019/2/24			千円 130,987
United Kingdom Gilt (イギリス) 4.25% 2027/12/7			千円 72,506

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建)公社債(通貨別)

区 分	額 面 金 額	当 期		組入比率	うちBBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5年以上	2年以上	2年未満
イギリス	千イギリス・ポンド 32,700	千イギリス・ポンド 35,693	千円 5,219,888	97.9	% -	% 22.0	% 32.8	% 43.1

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

■投資信託財産の構成

2019年4月5日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 5,219,888	% 97.9
コール・ローン等、その他	114,131	2.1
投資信託財産総額	5,334,020	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月5日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=146.24円です。
 (注3) 当期末における外貨建純資産(5,315,953千円)の投資信託財産総額(5,334,020千円)に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年4月5日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	5,334,020,550円
コール・ローン等	32,610,369
公社債(評価額)	5,219,888,805
未収利息	48,599,716
前払費用	845,150
差入委託証拠金	32,076,510
(B) 負債	2,924,815
未払金	2,924,800
その他未払費用	15
(C) 純資産総額(A - B)	5,331,095,735
元本	4,522,994,743
次期繰越損益金	808,100,992
(D) 受益権総口数	4,522,994,743口
1万口当り基準価額(C/D)	11,787円

* 期首における元本額は5,004,100,475円、当作成期間中における追加設定元本額は2,291,440円、同解約元本額は483,397,172円です。
 * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用) 190,472,097円、ダイワ世界債券ファンドVA (適格機関投資家専用) 29,192,620円、ダイワ世界債券ファンド(毎月分配型) 4,296,767,520円、ダイワ世界債券ファンド(年2回決算型) 6,562,506円です。
 * 当期末の計算口数当りの純資産額は11,787円です。

■損益の状況

当期 自2018年10月6日 至2019年4月5日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	71,946,587円
受取利息	71,907,180
その他収益金	44,432
支払利息	△ 5,025
(B) 有価証券売買損益	△ 48,376,979
売買益	63,744,700
売買損	△112,121,679
(C) 先物取引等損益	△ 19,988,083
取引損	△ 19,988,083
(D) その他費用	△ 707,173
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	2,874,352
(F) 前期繰越損益金	883,228,086
(G) 解約差損益金	△ 78,282,715
(H) 追加信託差損益金	281,269
(I) 合計(E + F + G + H)	808,100,992
次期繰越損益金(I)	808,100,992

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ・ヨーロッパ債券マザーファンド

運用報告書 第31期 (決算日 2019年1月7日)

(作成対象期間 2018年7月6日~2019年1月7日)

ダイワ・ヨーロッパ債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

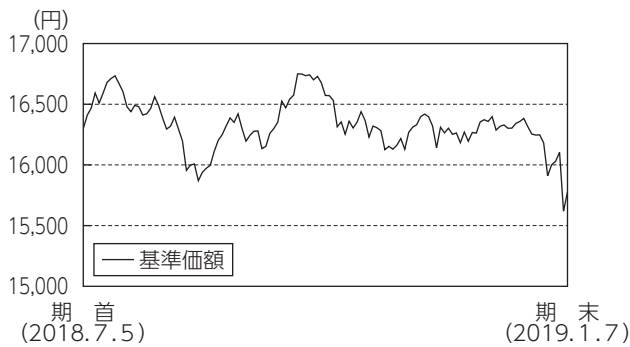
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の公社債等および短期金融商品
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		F T S E 欧州世界国債インデックス (円換算)		公 社 債 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首)2018年7月5日	円	%	円	%	%	%
	16,299	-	17,926	-	98.0	-
7月末	16,465	1.0	17,973	0.3	97.9	-
8月末	16,299	0.0	17,834	△0.5	97.8	-
9月末	16,701	2.5	18,249	1.8	97.6	-
10月末	16,217	△0.5	17,691	△1.3	97.6	-
11月末	16,372	0.4	17,815	△0.6	98.3	-
12月末	16,104	△1.2	17,630	△1.6	98.1	-
(期末)2019年1月7日	15,777	△3.2	17,230	△3.9	98.2	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) F T S E 欧州世界国債インデックス (円換算) は、F T S E 欧州世界国債インデックス (米ドルベース) のデータをもとに円換算し、当ファンドの設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。F T S E 欧州世界国債インデックス (米ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
 (注6) 債券先物比率は買建比率 - 売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,299円 期末：15,777円 騰落率：△3.2%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入は基準価額のプラス要因となりましたが、投資している通貨が円に対して下落したことが基準価額のマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○ヨーロッパ債券市況

ヨーロッパ債券市況は、当作成期を通して、金利はおおむね低下しました。

当作成期首より、金利はおおむね横ばいで推移しました。2018年9月に入ると、リスク資産の価格が堅調に推移したことなどから金利は上昇基調となりました。しかし10月以降は、株価や原油価格が下落し市場のリスク回避姿勢が強まったことや、F R B (米連邦準備制度理事会) が今後の政策金利の見通しを引き下げたことなどを受けて米国の利上げ観測が後退したことから、金利は低下傾向となりました。

○為替相場

為替相場は、当作成期を通して下落 (円高) しました。

当作成期首より、トルコ情勢への警戒感が高まり、市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから円高傾向となりましたが、2018年9月中旬以降は新興国通貨安への懸念が後退し、市場のリスク回避姿勢が和らいだことを受けて円安傾向となりました。10月に入ると、株価が下落し市場のリスク回避姿勢が強まる中で円高傾向となりました。また、原油価格が急落したことも市場のリスク回避につながりましたが、特に産油国通貨であるノルウェー・クローネの下落幅が大きくなりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

ポートフォリオの修正デュレーションは、ファンダメンタルズや金融政策見直し等を勘案しつつ、3 (年) 程度から7 (年) 程度の範囲で対応する方針です。また、債券種別構成に関しては、国債を中心とした運用を継続します。

通貨の投資比率については、ユーロ等を40%程度、北欧・東欧通貨圏の通貨を60%程度とする通貨配分を基本としながら、各国ごとの金融政策の方向性や資本・経常収支動向、市場環境等を勘案して配分比率を変化させる方針です。

◆ポートフォリオについて

ヨーロッパの通貨建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

ポートフォリオの修正デュレーションは、3 (年) 程度から7 (年) 程度の範囲内で運用しました。また、債券種別構成に関しては、国債の組入比率を高めに保ちました。

通貨の投資比率については、ユーロ等を40%程度、北欧・東欧通貨圏の通貨を60%程度とする通貨配分を基本としながら、各国ごとの金融政策の方向性や資本・経常収支動向、市場環境等を勘案して配分比率を変化させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

ポートフォリオの修正デュレーションは、ファンダメンタルズや金融政策見直し等を勘案しつつ、3 (年) 程度から7 (年) 程度の範囲で対応する方針です。また、債券種別構成に関しては、国債を中心とした運用を継続します。

通貨の投資比率については、ユーロ等を40%程度、北欧・東欧通貨圏の通貨を60%程度とする通貨配分を基本としながら、各国ごとの金融政策の方向性や資本・経常収支動向、市場環境等を勘案して配分比率を変化させる方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (保管費用)	5 (5)
(その他)	(0)
合計	5

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
公社債

(2018年7月6日から2019年1月7日まで)

		買付額	売付額
外	デンマーク 国債証券	千デンマーク・クローネ 184,237	千デンマーク・クローネ 187,186 (-)
	ノルウェー 国債証券	千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ 23,585 (-)
		社債券	-
	スウェーデン 特殊債券	千スウェーデン・クローネ 2,510	千スウェーデン・クローネ 16,897 (-)
	ポーランド 国債証券	千ポーランド・ズロチ -	千ポーランド・ズロチ 11,826 (-)
	ユーロ (アイルランド) 国債証券	千ユーロ -	千ユーロ 1,166 (-)
	ユーロ (オランダ) 社債券	千ユーロ -	千ユーロ 8,052 (-)
	ユーロ (ベルギー) 国債証券	千ユーロ 11,035	千ユーロ -
	ユーロ (フランス) 国債証券	千ユーロ -	千ユーロ 1,890 (-)
	ユーロ (ドイツ) 国債証券	千ユーロ -	千ユーロ 11,333 (-)
国	ユーロ (スペイン) 国債証券	千ユーロ 1,049	千ユーロ -
	ユーロ (ユーロ通貨計) 国債証券	千ユーロ 12,084	千ユーロ 14,391 (-)
		社債券	-

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 社債券には新株予約権付社債券(転換社債券)は含まれておりません。
(注4) 単位未満は切捨て。

(2) 外国(外貨建)公社債(銘柄別)

区分	銘柄	種類	年 利率	当 期		未 期		償 還 年 月 日
				額 面 金 額	評 価 額	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
デンマーク	DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	7.0000	千デンマーク・クローネ 188,000	千デンマーク・クローネ 267,674	千円 4,440,718	2024/11/10	
	DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	170,000	184,650	3,063,353	2023/11/15	
	DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	0.5000	180,000	184,923	3,067,872	2027/11/15	
通貨小計	銘柄数 金額	3銘柄		538,000	637,248	10,571,944		
ノルウェー	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.7500	千ノルウェー・クローネ 18,000	千ノルウェー・クローネ 19,148	241,461	2021/05/25	
	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	85,000	87,766	1,106,738	2023/05/24	
	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.0000	90,000	97,500	1,229,482	2024/03/14	
	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	25,000	25,464	321,110	2025/03/13	
	KOMMUNALBANKEN	特殊債券	2.0000	100,000	99,615	1,256,145	2027/11/29	
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	3.0000	30,000	30,570	385,491	2020/02/04	
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	1.5000	50,000	50,332	634,692	2022/05/12	
Cooperatieve Rabobank UA	社債券	1.5000	50,000	50,111	631,899	2020/01/20		

■ 主要な売買銘柄
公社債

(2018年7月6日から2019年1月7日まで)

当 期		未 期	
買 付	金 額	買 付	金 額
DANISH GOVERNMENT BOND (デンマーク) 0.5% 2027/11/15	3,139,962	DANISH GOVERNMENT BOND (デンマーク) 3% 2021/11/15	2,817,493
Belgium Government Bond (ベルギー) 0.8% 2028/6/22	1,366,709	GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ) 1.5% 2023/2/15	1,403,691
SPANISH GOVERNMENT BOND (スペイン) 1.95% 2026/4/30	135,586	RABOBANK NEDERLAND (オランダ) 1.75% 2019/1/22	1,041,829
Kommuninvest I Sverige AB (スウェーデン) 1% 2024/10/2	31,404	Poland Government Bond (ポーランド) 5.25% 2020/10/25	363,239
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND (ノルウェー) 3.75% 2021/5/25	324,040
		DANISH GOVERNMENT BOND (デンマーク) 1.5% 2023/11/15	274,756
		FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 3.25% 2021/10/25	246,164
		Kommuninvest I Sverige AB (スウェーデン) 2.5% 2020/12/1	212,571
		RABOBANK NEDERLAND (オランダ) 2.625% 2019/9/2	167,442
		IRISH TREASURY (アイルランド) 3.9% 2023/3/20	148,202

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
(注2) 単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

(1) 外国(外貨建)公社債(通貨別)

区 分	額 面 金 額	当 期		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		評 価 額	組入比率			5年以上	2年以上	2年未満
		外貨建金額	邦貨換算金額	%	%	%	%	%
デンマーク	千デンマーク・クローネ 538,000	千デンマーク・クローネ 637,248	千円 10,571,944	18.8	-	13.4	5.5	-
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 536,000	千ノルウェー・クローネ 549,276	6,926,378	12.3	-	5.0	3.5	3.8
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 775,500	千スウェーデン・クローネ 810,846	9,835,570	17.5	-	11.3	5.1	1.1
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 239,000	千ポーランド・ズロチ 254,502	7,344,943	13.1	-	7.9	4.6	0.6
ユーロ (アイルランド)	千ユーロ 48,000	千ユーロ 60,099	7,443,360	13.2	-	11.2	2.1	-
ユーロ (オランダ)	千ユーロ 5,000	千ユーロ 5,003	619,733	1.1	-	-	-	1.1
ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 11,000	千ユーロ 11,046	1,368,153	2.4	-	2.4	-	-
ユーロ (フランス)	千ユーロ 19,800	千ユーロ 21,846	2,705,717	4.8	-	-	4.8	-
ユーロ (スペイン)	千ユーロ 63,000	千ユーロ 67,681	8,382,389	14.9	-	12.2	2.7	-
ユーロ (小計)	146,800	165,679	20,519,353	36.5	-	25.9	9.5	1.1
合 計	-	-	55,198,189	98.2	-	63.4	28.2	6.6

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータ入手しています。

ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用)

当		期			末			償還年月日
区	分	銘柄	種類	年 利率	額 面 金 額	評 価 額		
				%	千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ	千円	
		RABOBANK NEDERLAND	社 債 券	2.6250	88,000	88,767	1,119,356	2019/09/02
通貨小計	銘柄数 金額	9銘柄			536,000	549,276	6,926,378	
スウェーデン		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.5000	19,000	21,428	259,933	2022/06/01
		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.5000	50,000	53,865	653,388	2023/11/13
		Kommuninvest I Sverige AB	特 殊 債 券	2.5000	49,000	51,273	621,948	2020/12/01
		Kommuninvest I Sverige AB	特 殊 債 券	1.0000	105,000	107,422	1,303,033	2021/09/15
		Kommuninvest I Sverige AB	特 殊 債 券	1.0000	102,500	104,089	1,262,608	2024/10/02
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特 殊 債 券	3.5000	50,000	53,434	648,160	2021/01/14
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特 殊 債 券	1.2500	200,000	207,074	2,511,807	2025/05/12
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特 殊 債 券	1.7500	100,000	106,570	1,292,694	2026/11/12
	Sveriges Sakerstallda Obligationer AB	社 債 券	2.0000	100,000	105,688	1,281,995	2026/06/17	
通貨小計	銘柄数 金額	9銘柄			775,500	810,846	9,835,570	
ポーランド		Poland Government Bond	国 債 証 券	2.5000	13,000	12,822	370,062	2027/07/25
		Poland Government Bond	国 債 証 券	5.2500	11,000	11,738	338,761	2020/10/25
		Poland Government Bond	国 債 証 券	5.7500	80,000	88,644	2,558,265	2021/10/25
		Poland Government Bond	国 債 証 券	3.2500	135,000	141,297	4,077,853	2025/07/25
通貨小計	銘柄数 金額	4銘柄			239,000	254,502	7,344,943	
ユーロ (アイルランド)		IRISH TREASURY	国 債 証 券	5.4000	30,000	39,122	4,845,309	2025/03/13
		IRISH TREASURY	国 債 証 券	3.9000	8,000	9,320	1,154,331	2023/03/20
		IRISH TREASURY	国 債 証 券	3.4000	10,000	11,657	1,443,719	2024/03/18
国小計	銘柄数 金額	3銘柄			48,000	60,099	7,443,360	
ユーロ (オランダ)		RABOBANK NEDERLAND	社 債 券	1.7500	5,000	5,003	619,733	2019/01/22
国小計	銘柄数 金額	1銘柄			5,000	5,003	619,733	
ユーロ (ベルギー)		Belgium Government Bond	国 債 証 券	0.8000	11,000	11,046	1,368,153	2028/06/22
国小計	銘柄数 金額	1銘柄			11,000	11,046	1,368,153	
ユーロ (フランス)		FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.2500	19,800	21,846	2,705,717	2021/10/25
国小計	銘柄数 金額	1銘柄			19,800	21,846	2,705,717	
ユーロ (スペイン)		SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.9500	26,000	27,637	3,422,869	2026/04/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	0.4000	12,000	12,136	1,503,083	2022/04/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.7500	25,000	27,908	3,456,436	2024/10/31
国小計	銘柄数 金額	3銘柄			63,000	67,681	8,382,389	
通貨小計	銘柄数 金額	9銘柄			146,800	165,679	20,519,353	
合 計	銘柄数 金額	34銘柄					55,198,189	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年1月7日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	55,198,189 千円	95.5 %
コール・ローン等、その他	2,607,138	4.5
投資信託財産総額	57,805,328	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月7日における邦貨換算レートは、1デンマーク・クローネ=16.59円、1ノルウェー・クローネ=12.61円、1スウェーデン・クローネ=12.13円、1ポーランド・ズロチ=28.86円、1ユーロ=123.85円です。
 (注3) 当期末における外貨建純資産(56,138,149千円)の投資信託財産総額(57,805,328千円)に対する比率は、97.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年1月7日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	57,805,328,673円
コール・ローン等	368,231,174
公社債(評価額)	55,198,189,871
未収入金	1,493,721,531
未収利息	614,107,716
前払費用	2,394,021
差入委託証拠金	128,684,360
(B) 負債	1,615,521,655
未払金	1,366,709,520
未払解約金	248,809,241
その他未払費用	2,894
(C) 純資産総額(A - B)	56,189,807,018
元本	35,614,001,893
次期繰越損益金	20,575,805,125
(D) 受益権総口数	35,614,001,893口
1万口当り基準価額(C / D)	15,777円

* 期首における元本額は37,694,387,994円、当作成期間中における追加設定元本額は22,291,203円、同解約元本額は2,102,677,304円です。
 * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用) 284,492,938円、ダイワ世界債券ファンドVA (適格機関投資家専用) 40,275,214円、ダイワ世界債券ファンド(毎月分配型) 5,392,526,012円、ダイワ・グローバル債券ファンド(年2回決算型) 130,055,783円、ダイワ世界債券ファンド(年2回決算型) 8,330,325円、ダイワ・グローバル債券ファンド(毎月分配型) 29,758,321,621円です。
 * 当期末の計算口数当りの純資産額は15,777円です。

■損益の状況

当期 自2018年7月6日 至2019年1月7日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	744,713,053円
受取利息	745,028,097
支払利息	△ 315,044
(B) 有価証券売買損益	△ 2,558,677,644
売買益	271,271,572
売買損	△ 2,829,949,216
(C) その他費用	△ 17,264,494
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 1,831,229,085
(E) 前期繰越損益金	23,744,259,336
(F) 解約差損益金	△ 1,351,482,157
(G) 追加信託差損益金	14,257,031
(H) 合計(D + E + F + G)	20,575,805,125
次期繰越損益金(H)	20,575,805,125

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券
設定日	2007年8月10日
信託期間	無期限
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に実質的に投資を行うことにより、安定的かつ高水準のインカム収益の確保と信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	T. ロウ・プライス新興国債券オープンM (FOfs用) (適格機関投資家専用) ・新興国債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 新興国債券マザーファンド ・新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を主要投資対象とします。
投資制限	T. ロウ・プライス新興国債券オープンM (FOfs用) (適格機関投資家専用) ・株式への実質投資割合は、転換社債の転換および転換社債型新株予約権付社債の新株予約権行使により取得したものに限り、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 新興国債券マザーファンド ・株式への投資割合は、転換社債の転換および転換社債型新株予約権付社債の新株予約権行使等により取得したものに限り、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎月5日(休業日の場合は、翌営業日)の決算日に、収益分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益(評価損益も含まれます。)等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。

運用報告書 (全体版)

第23作定期
決算日

第133期	2018年9月5日
第134期	2018年10月5日
第135期	2018年11月5日
第136期	2018年12月5日
第137期	2019年1月7日
第138期	2019年2月5日

T. ロウ・プライス新興国債券オープンM (FOfs用) (適格機関投資家専用)

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。さて「T. ロウ・プライス新興国債券オープンM (FOfs用) (適格機関投資家専用)」は、上記の通り決算を行いました。ここに、第23作定期(第133期~第138期)の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

大和住銀投信投資顧問株式会社は、関係当局の認可等を得ることを前提に、2019年4月1日に三井住友アセットマネジメント株式会社と合併し、三井住友DSアセットマネジメント株式会社となる予定です。

資産運用のベストパートナー、だいwasみぎん



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

東京都千代田区霞が関三丁目2番1号
ホームページアドレス <https://www.daiwasbi.co.jp/>
お問い合わせ先
受付窓口：(電話番号) 0120-286104
受付時間：午前9時から午後5時まで(土、日、祝日除く。)

■最近30期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		公社債組入比率	債券先物組入比率	純資産総額
	(分配前)	(分配後)	騰落率	中騰落率			
第109期(2016年9月5日)	9,323	35	4.1	4.0	90.8	—	3,766
第110期(2016年10月5日)	9,187	35	△1.1	△0.6	86.6	—	3,248
第111期(2016年11月7日)	9,190	35	0.4	△0.4	94.4	—	2,649
第112期(2016年12月5日)	9,588	35	4.7	4.7	93.5	—	2,716
第113期(2017年1月5日)	10,060	35	5.3	4.9	95.2	—	2,800
第114期(2017年2月6日)	9,798	35	△2.3	△2.2	93.1	—	3,603
第115期(2017年3月6日)	10,001	35	2.4	2.4	93.2	—	3,686
第116期(2017年4月5日)	9,801	35	△1.6	△1.9	96.1	—	4,518
第117期(2017年5月8日)	10,051	35	2.9	3.0	95.5	—	4,613
第118期(2017年6月5日)	9,927	35	△0.9	△0.7	93.7	—	4,473
第119期(2017年7月5日)	10,073	35	1.8	1.8	92.2	—	4,585
第120期(2017年8月7日)	9,987	35	△0.5	△0.8	94.2	—	4,567
第121期(2017年9月5日)	10,008	35	0.6	0.4	95.2	—	4,612
第122期(2017年10月5日)	10,286	35	3.1	3.1	95.7	—	5,179
第123期(2017年11月6日)	10,413	35	1.6	1.4	95.4	—	5,218
第124期(2017年12月5日)	10,232	35	△1.4	△1.3	94.0	—	5,165
第125期(2018年1月5日)	10,337	35	1.4	1.4	93.6	—	5,259
第126期(2018年2月5日)	9,965	35	△3.3	△3.6	93.9	—	5,140
第127期(2018年3月5日)	9,396	35	△5.4	△5.5	93.4	—	4,996
第128期(2018年4月5日)	9,510	35	1.6	1.8	91.6	—	5,192
第129期(2018年5月7日)	9,459	35	△0.2	△0.7	94.7	—	5,176
第130期(2018年6月5日)	9,462	35	0.4	1.0	93.0	—	5,247
第131期(2018年7月5日)	9,393	35	△0.4	△0.3	94.6	—	6,405
第132期(2018年8月6日)	9,595	35	2.5	2.6	94.4	—	6,559
第133期(2018年9月5日)	9,320	35	△2.5	△1.8	93.6	—	6,471
第134期(2018年10月5日)	9,674	35	4.2	3.6	94.3	—	6,778
第135期(2018年11月5日)	9,514	35	△1.3	△1.6	96.0	—	6,583
第136期(2018年12月5日)	9,390	35	△0.9	△0.5	94.6	—	6,616
第137期(2019年1月7日)	9,126	35	△2.4	△2.2	95.2	—	6,503
第138期(2019年2月5日)	9,529	35	4.8	4.9	94.1	—	6,743

当ファンドのベンチマークは、J Pモルガン EMB I グローバル・ダイバーシファイド(円換算)です。

J Pモルガン EMB I グローバル・ダイバーシファイドとは、J Pモルガン社が公表する債券指数です。J Pモルガン EMB I グローバル・ダイバーシファイド(円換算)とは、J Pモルガン EMB I グローバル・ダイバーシファイド(米ドルベース)を委託者が円換算したものです。

*基準価額の騰落率は分配金込み

*先物組入比率は、買建比率-売建比率

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

■当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		ベンチマーク		公社債組入比率	債券先物組入比率
		騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
第133期	(期首)2018年8月6日	9,595	—	—	—	94.4	—
	8月末	9,398	△2.1	△1.4	—	93.6	—
第134期	(期末)2018年9月5日	9,355	△2.5	△1.8	—	93.6	—
	(期首)2018年9月5日	9,320	—	—	—	93.6	—
第134期	9月末	9,758	4.7	4.1	—	94.6	—
	(期末)2018年10月5日	9,709	4.2	3.6	—	94.3	—
第135期	(期首)2018年10月5日	9,674	—	—	—	94.3	—
	10月末	9,519	△1.6	△1.8	—	96.0	—
第135期	(期末)2018年11月5日	9,549	△1.3	△1.6	—	96.0	—
	(期首)2018年11月5日	9,514	—	—	—	96.0	—
第136期	11月末	9,397	△1.2	△0.7	—	94.5	—
	(期末)2018年12月5日	9,425	△0.9	△0.5	—	94.6	—
第136期	(期首)2018年12月5日	9,390	—	—	—	94.6	—
	12月末	9,278	△1.2	△0.9	—	95.5	—
第137期	(期末)2019年1月7日	9,161	△2.4	△2.2	—	95.2	—
	(期首)2019年1月7日	9,126	—	—	—	95.2	—
第138期	1月末	9,371	2.7	2.8	—	94.0	—
	(期末)2019年2月5日	9,564	4.8	4.9	—	94.1	—

*騰落率は期首比です。

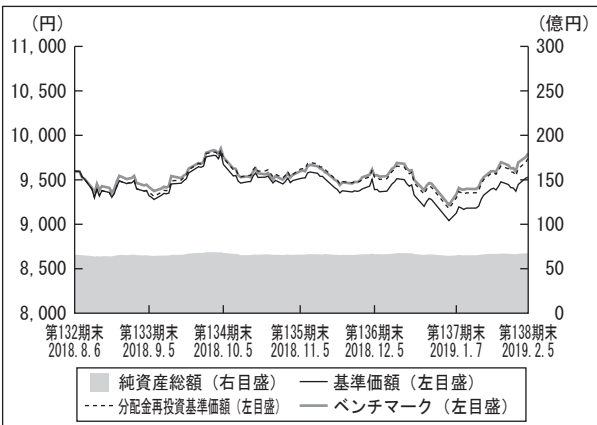
*期末基準価額は分配金込み

*先物組入比率は、買建比率-売建比率

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドのベンチマークは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド (円換算) です。
 *JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド (円換算) は、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド (米ドルベース) を委託者が円換算したものです。
 *JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド (円換算) は、作成期首の基準価額を基準に指数化しております。
 *分配金再投資基準価額は、作成期首の基準価額を基準に算出しております。
 *分配金再投資基準価額は、収益分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
 *分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第133期首 : 9,595円
 第138期末 : 9,529円 (作成対象期間における期中分配金合計額 210円)
 騰落率 : +1.5% (分配金再投資ベース)

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、新興国債券マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に実質的に投資を行いました。

(上昇要因)

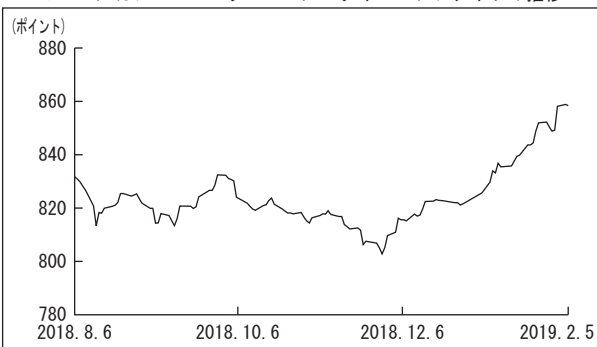
ブラジルは絶対リターンに貢献しました。同国債券は、市場友好的なジャイル・ボルソナロ候補が大統領に選出されたことを受けて反発しました。同国中央銀行は政策金利を据え置いたほか、インフレが引き続き抑制されていることから、これまでの予想よりも政策金利の据え置き期間が長引く可能性を示唆しました。トルコは、原油価格の下落がインフレ抑制に繋がるとの期待から、売られ過ぎの水準から反発しました。南アフリカはGDP成長率がプラスとなり、テクニカル・リセッション (景気後退) から脱したと発表されたことを受け、絶対リターンにプラスとなりました。

(下落要因)

ガーナはマイナスでした。ガーナの債券は、同国の主要輸出品目の1つである原油の値下がりとともに下落しました。レバノンもマイナスでした。格付け会社Moody'sは高水準の債務残高と政治空白を理由に、同国ソブリン債の信用格付けをCaal1に引き下げ、見直しを「ネガティブ」としました。デフォルトに対する懸念が高まったため、当ファンドでは同国のポジションを解消しましたが、その後の政権樹立を受けて同国国債は反発しました。オマーンもマイナスでした。格付け会社Fitchは、原油価格のボラティリティ上昇に伴う財政悪化を理由として、同国のソブリン信用格付けを非投資適格級に引き下げました。

【投資環境】

JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイドの推移



当作成期、新興国債券市場はプラスのトータルリターンとなりました。米国の保護主義的な貿易政策の影響に対する懸念は、投資家のセンチメントの重石となりましたが、米ドル高が頭打ちとなり、バリュエーションが割安となったことで新興国債券の相対的価値は高まりました。一方で、当該アセットクラスからは資金流出が見られました。

作成期中、FRBは2度の利上げを実施し、バランスシートの縮小を継続しました。中国では、2018年第4四半期のGDP成長率は6.4%となり、これまでの数四

半期から減速しました。中国政府は一連の財政刺激策を発表したほか、中国人民銀行 (中央銀行) は経済成長を支えるために市中銀行の預金準備率を引き下げました。

アルゼンチンでは、中央銀行が急遽利上げを実施したほか、IMFとの間でスタンバイ融資枠の設定に合意しました。トルコでは資産価格が米国との緊張の高まりを受けて急落しましたが、その後は緊張の緩和とともに一部回復しました。トルコ中央銀行が利上げを実施したことにより、その独立性や、経済成長促進を狙ったエルドアン大統領のより低い金利を愛好する姿勢に対する懸念は後退しました。ベネズエラでは経済危機が悪化し、野党党首のユアン・グアイド国会議長が自らを暫定大統領と宣言したことで政治危機に発展しました。米国はグアイド氏の支持を表明したほか、国営石油会社PDVSAに対する制裁を課しました。しかし、同国軍は四面楚歌の Maduro 政権を引き続き支持しています。

【ポートフォリオ】

■ T. ロウ・プライス新興国債券オープンM (FOfs用) (適格機関投資家専用)

主要投資対象である新興国債券マザーファンドを作成期を通じて高位に組み入れ、作成期末の実質的な公社債組入比率は94.1%となりました。

■ 新興国債券マザーファンド

当作成期の騰落率は、+1.9%となりました。南アフリカの財政再建の進捗は依然として遅いものの、同国資産の相対的価値は魅力的であるほか、依然として長期的なファンダメンタルズ改善の可能性を秘めています。また、トルコのエクスポージャーを拡大しました。売られ過ぎたことでバリュエーションが改善したと判断しました。ブラジルは引き続き最もオーバーウェイトとしている国です。当ファンドでは、同国のソブリン債や準ソブリン石油会社 Petrobras の債券等、確信度の高い銘柄を厳選して買い増しました。ロシアについては、追加制裁のリスクが高まったことからエクスポージャーをさらに縮小し、最もアンダーウェイトとしている国の1つとなっています。さらに、レバノンのポジションを解消しました。同国は多大な債務を抱え、新政権の樹立に苦心していたためです。

組入上位銘柄 (2019年2月5日現在)			
銘柄名	通貨名	比率	
1 REPUBLIC OF SERBIA 7.25 09/28/21	アメリカドル	4.6%	
2 REPUBLIC OF ARGENTINA 7.5 04/22/26	アメリカドル	3.4%	
3 REPUBLIC OF COLOMBIA 4 02/26/24	アメリカドル	2.8%	
4 REPUBLIC OF TURKEY 6.25 09/26/22	アメリカドル	2.7%	
5 REPUBLIC OF ARGENTINA 8.28 12/31/33	アメリカドル	2.2%	
6 PETROBRAS GLOBAL FINANCE 8.75 05/23/26	アメリカドル	2.1%	
7 REPUBLIC OF GHANA 8.125 01/18/26	アメリカドル	2.1%	
8 ESKOM HOLDINGS SOC LTD 7.125 02/11/25	アメリカドル	2.1%	
9 SOCIALIST REP OF VIETNAM 4.8 11/19/24	アメリカドル	2.0%	
10 FED REPUBLIC OF BRAZIL 4.625 01/13/28	アメリカドル	1.8%	

(組入銘柄数 148銘柄)

*純資産総額に対する評価額の割合

国別上位国 (2019年2月5日現在)		
国名	比率	
1 メキシコ	7.8%	
2 トルコ	7.3%	
3 南アフリカ	6.6%	
4 アルゼンチン	6.5%	
5 セルビア	4.6%	
6 ブラジル	4.6%	
7 インドネシア	4.5%	
8 コロンビア	4.4%	
9 スリランカ	3.9%	
10 オランダ	3.0%	

*純資産総額に対する評価額の割合

【ベンチマークとの差異】

基準価額 (分配金再投資ベース) の騰落率は+1.5%となり、ベンチマークであるJPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド (円換算) の騰落率+2.1%を0.6%下回りました。

当ファンドの主要投資対象である新興国債券マザーファンドにおける主な差異の要因は、以下の通りです。

(主なプラス要因)

ブラジルのオーバーウェイトは絶対リターンに貢献しました。市場友好的なジャイル・ボルソナロ候補が次期大統領に選出されたことを受けて、同国資産は最近の低迷から回復しました。また、当ファンドではトルコの資産価格が著しく急落したことを受け、同国のポジションを増やしました。同国債券は、利上げや米国との関係改善を受けて反発し、相対パフォーマンスにプラスとなりました。南アフリカも絶対リターンにプラスとなりました。同国はGDP成長率

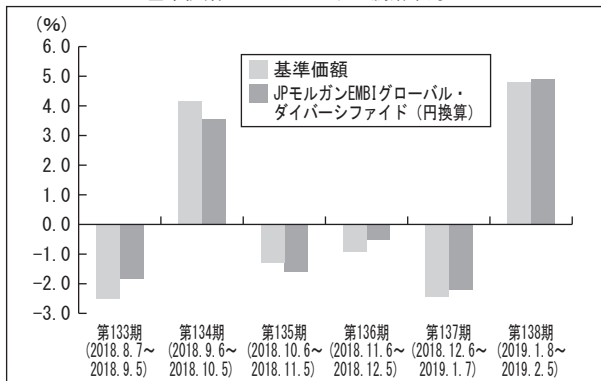
T. ロウ・プライス新興国債券オープンM (FOfs用) (適格機関投資家専用)

がプラスとなったことでテクニカル・リセッションから脱しました。また、同国の中央銀行はインフレ見通しを大幅に引き下げた一方、政策金利を据え置きました。コスタリカのアンダーウェイトも相対リターンにプラスとなりました。中央銀行が国庫に対して緊急融資を行ったとのニュースにより、同国の経常赤字に対する懸念が高まりました。作成期後半、同国はVAT (付加価値税) への移行を含む財政改革法案を成立させました。

(主なマイナス要因)

作成期末におけるレバノンのアンダーウェイトは相対リターンにマイナスとなりました。政権の樹立と、地方財政に対する支援を受けて、同国債券は力強く反発しました。ベネズエラの非保有も相対リターンの重石となりました。政権交代と、その後の経済改革に対する可能性が高まる中、同国債券は1月中に大幅に上昇しました。さらに、アルゼンチンのオーバーウェイトは相対パフォーマンスにマイナスとなりました。市場のボラティリティが高い中、需給要因により負のセンチメントや脆弱なファンダメンタルズが深刻化したことで、同国債券は下落しました。ガーナのオーバーウェイトも相対パフォーマンスを毀損しました。原油価格の下落や、近く予定されている新規発行が同国ソブリン債の重石となりました。

基準価額とベンチマークの騰落率対比



* 基準価額の騰落率は、分配金込みで計算しております。

【分配金】

収益分配金は、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第133期～第138期の各期において35円とさせていただきます。(1万口当り税込み)

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳

(1万口当り・税引前)

項目	第133期 2018年8月7日 ～2018年9月5日	第134期 2018年9月6日 ～2018年10月5日	第135期 2018年10月6日 ～2018年11月5日	第136期 2018年11月6日 ～2018年12月5日	第137期 2018年12月6日 ～2019年1月7日	第138期 2019年1月8日 ～2019年2月5日
当期分配金 (円)	35	35	35	35	35	35
(対基準価額比率) (%)	0.37	0.36	0.37	0.37	0.38	0.37
当期の収益 (円)	35	35	35	35	35	35
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	3,542	3,553	3,561	3,567	3,577	3,585

※円未満を切り捨てしているため、「当期分配金」は「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計額と一致しない場合があります。

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■T. ロウ・プライス新興国債券オープンM (FOfs用) (適格機関投資家専用)

引き続き、運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に実質的に投資を行うことにより、安定的かつ高水準のインカム収益の確保と信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。

■新興国債券マザーファンド

大半の主要市場における堅調な経済成長、政府支出の厳格化、概ね均衡的な経常収支、合理的な経済政策など、総じてファンダメンタルズはこれまで通り下支え要因となっています。当面は、中国(貿易戦争と国内の財政刺激策)、メキシコ(新大統領の政策方針)、アルゼンチン(IMFプログラム下での経済調整と選挙)、南アフリカ(選挙と国営企業の改革)といった新興国におけるいくつかの固有要因と併せて、外因的なマクロリスクが2019年の主要なドライバーとなると見えています。

当ファンドではいくぶん保守的な構成としており、ブラジルや南アフリカなど前向きな改革気運をもつ国や、トルコやアルゼンチンなど自国のファンダメンタルズにおけるリスクに対して割安な市場など、固有の投資機会に着目しています。EskomやPetrobrasなど、改革の恩恵を受け、ソブリン債と比較してキャリアの魅力が高い準ソブリン債をオーバーウェイトとしています。また、低ベータの国のアンダーウェイトを継続する一方で、パハマやバミューダなど複数のディフェンシブ国のウェイトを高めました。

■1万口当りの費用明細

項目	第133期～第138期 2018年8月7日～2019年2月5日		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	30円 (29) (1) (1)	0.319% (0.303) (0.005) (0.011)	信託報酬=作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額は9,454円です。 ファンドの運用等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	2 (2) (1) (0)	0.026 (0.021) (0.005) (0.000)	その他費用=作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益種口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	33	0.346	

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 作成期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む。)は、追加・解約により受益種口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況

(2018年8月7日から2019年2月5日まで)

決算期	第133期～第138期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
新興国債券マザーファンド	千口 194,658	千円 442,000	千口 168,839	千円 383,295

■主要な売買銘柄

(2018年8月7日から2019年2月5日まで)

新興国債券マザーファンドにおける公社債の主要な売買銘柄

第133期～第138期				
買付		売付		
銘柄	金額	銘柄	金額	金額
	千円		千円	千円
REPUBLIC OF TURKEY 4.25 04/14/26	94,263	ARAB REPUBLIC OF EGYPT 6.588 02/21/28	111,790	
ESKOM HOLDINGS SOC LTD 6.35 08/10/28	89,780	LEBANESE REP 8.25 04/12/21	95,873	
REPUBLIC OF ECUADOR 7.95 06/20/24	70,971	LEBANESE REPUBLIC 6.85 03/23/27	82,169	
GOVT OF BERMUDA 4.75 02/15/29	67,662	REPUBLIC OF GHANA 8.125 01/18/26	68,207	
ISRAEL ELECTRIC CORP LTD 4.25 08/14/28	65,217	PERUSAHAAN PENERBIT SBSN 4.35 09/10/24	54,684	
REPUBLIC OF ARGENTINA 7.5 04/22/26	59,588	GOVERNMENT OF JAMAICA 6.75 04/28/28	47,461	
ISLAMIC REP OF PAKISTAN 6.875 12/05/27	51,781	STATE OF QATAR 4.5 04/23/28	46,618	
COSTA RICA GOVERNMENT 4.375 04/30/25	48,914	EXPORT CREDIT BANK OF TU 5.875 04/24/19	43,584	
MEXICO CITY ARPT TRUST 4.25 10/31/26	47,814	PETROLEOS MEXICANOS 6.875 08/04/26	43,526	
DEVT BANK OF MONGOLIA 7.25 10/23/23	44,895	PETROLEOS MEXICANOS 6.5 06/02/41	37,161	

* 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれていません。)

■利害関係人との取引状況等

(2018年8月7日から2019年2月5日まで)

<T. ロウ・プライス新興国債券オープンM (FOfs用) (適格機関投資家専用)>

利害関係人との取引状況

当作成期における利害関係人との取引はありません。

<新興国債券マザーファンド>

利害関係人との取引状況

当作成期における利害関係人との取引はありません。

■組入資産の明細

2019年2月5日現在

親投資信託名	第132期末	第138期末	
	口数	口数	評価額
新興国債券マザーファンド	千口 2,887,495	千口 2,913,314	千円 6,771,708

T. ロウ・プライス新興国債券オープンM (FOFs用) (適格機関投資家専用)

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	(2018年9月5日)	(2018年10月5日)	(2018年11月5日)	(2018年12月5日)	(2019年1月7日)	(2019年2月5日) 現在
(A) 資産	6,498,876,713円	6,822,487,216円	6,619,927,941円	6,644,484,036円	6,532,898,608円	6,771,708,439円
新興国債券マザーファンド(評価額)	6,498,876,713	6,806,487,216	6,614,927,942	6,644,484,036	6,532,898,608	6,771,708,439
未収入金	—	16,000,000	4,999,999	—	—	—
(B) 負債	27,757,388	44,121,379	35,971,944	28,353,541	29,070,271	28,473,882
未払収益分配金	24,300,873	24,523,194	24,220,047	24,659,925	24,944,630	24,767,283
未払解約金	—	16,000,000	7,999,998	—	—	—
未払信託報酬	3,398,920	3,481,596	3,574,734	3,457,855	3,825,063	3,349,269
その他未払費用	57,595	116,589	177,165	235,761	300,578	357,330
(C) 純資産総額(A-B)	6,471,119,325	6,778,365,837	6,583,955,997	6,616,130,495	6,503,828,337	6,743,234,557
元本	6,943,106,700	7,006,626,955	6,920,013,691	7,045,693,096	7,127,037,251	7,076,366,793
次期繰越損益金	△ 471,987,375	△ 228,261,118	△ 336,057,694	△ 429,562,601	△ 623,208,914	△ 333,132,236
(D) 受益権総口数	6,943,106,700口	7,006,626,955口	6,920,013,691口	7,045,693,096口	7,127,037,251口	7,076,366,793口
1万口当り基準価額(C/D)	9,320円	9,674円	9,514円	9,390円	9,126円	9,529円

*元本状況						
期首元本額	6,836,478,947円	6,943,106,700円	7,006,626,955円	6,920,013,691円	7,045,693,096円	7,127,037,251円
期中追加設定元本額	106,627,753円	85,140,293円	52,378,305円	126,730,819円	95,183,453円	1,089,206円
期中一部解約元本額	0円	21,620,038円	138,991,569円	1,051,414円	13,839,298円	51,759,664円
*元本の欠損	471,987,375円	228,261,118円	336,057,694円	429,562,601円	623,208,914円	333,132,236円

■損益の状況

項目	自2018年8月7日 至2018年9月5日	自2018年9月6日 至2018年10月5日	自2018年10月6日 至2018年11月5日	自2018年11月6日 至2018年12月5日	自2018年12月6日 至2019年1月7日	自2019年1月8日 至2019年2月5日
(A) 有価証券売買損益	△ 161,035,602円	274,465,716円	△ 82,093,027円	△ 58,648,745円	△ 160,471,173円	313,813,256円
売	—	275,310,295	2,433,103	173	88,354	314,579,523
買	△ 161,035,602	△ 844,579	△ 84,526,130	△ 58,648,918	△ 160,559,527	△ 766,267
(B) 信託報酬等	△ 3,456,515	△ 3,540,590	△ 3,635,310	△ 3,516,451	△ 3,889,880	△ 3,406,021
(C) 当期損益金(A+B)	△ 164,492,117	270,925,126	△ 85,728,337	△ 62,165,196	△ 164,361,053	310,407,235
(D) 前期繰越損益金	△ 71,677,295	△ 259,669,051	△ 13,004,237	△ 122,934,136	△ 209,352,045	△ 395,762,726
(E) 追加信託差損益金	△ 211,517,090	△ 214,993,999	△ 213,105,073	△ 219,803,344	△ 224,551,186	△ 223,009,462
(配当等相当額)	(2,110,493,203)	(2,134,457,652)	(2,110,974,993)	(2,155,968,278)	(2,185,936,970)	(2,170,662,169)
(売買損益相当額)	(△2,322,010,293)	(△2,349,451,651)	(△2,324,080,066)	(△2,375,771,622)	(△2,410,488,156)	(△2,393,671,631)
(F) 計(C+D+E)	△ 447,686,502	△ 203,737,924	△ 311,837,647	△ 404,902,676	△ 598,264,284	△ 308,364,953
(G) 収益分配金	△ 24,300,873	△ 24,523,194	△ 24,220,047	△ 24,659,925	△ 24,944,630	△ 24,767,283
次期繰越損益金(F+G)	△ 471,987,375	△ 228,261,118	△ 336,057,694	△ 429,562,601	△ 623,208,914	△ 333,132,236
追加信託差損益金	△ 211,517,090	△ 214,993,999	△ 213,105,073	△ 219,803,344	△ 224,551,186	△ 223,009,462
(配当等相当額)	(2,110,880,440)	(2,134,717,505)	(2,111,153,688)	(2,156,219,869)	(2,186,149,185)	(2,170,665,609)
(売買損益相当額)	(△2,322,397,530)	(△2,349,711,504)	(△2,324,258,761)	(△2,376,023,213)	(△2,410,700,371)	(△2,393,675,071)
分配準備積立金	348,928,985	355,087,748	353,418,828	357,638,026	363,782,159	366,711,457
繰越損益金	△ 609,399,270	△ 368,354,867	△ 476,371,449	△ 567,397,283	△ 762,439,887	△ 476,834,231

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。
 *信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。
 *追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。
 *当期中において、親投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は11,130,572円です。

<分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

決算期	第133期	第134期	第135期	第136期	第137期	第138期
(A) 配当等収益(費用控除後)	28,097,654円	31,755,298円	29,587,036円	28,932,256円	31,783,056円	30,338,320円
(B) 有価証券売買等損益(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	2,110,880,440	2,134,717,505	2,111,153,688	2,156,219,869	2,186,149,185	2,170,665,609
(D) 分配準備積立金	345,132,204	347,855,644	348,051,839	353,365,695	356,943,733	361,140,420
分配可能額(A+B+C+D)	2,484,110,298	2,514,328,447	2,488,792,563	2,538,517,820	2,574,875,974	2,562,144,349
(1万口当り分配可能額)	(3,577.81)	(3,588.5)	(3,596.51)	(3,602.94)	(3,612.83)	(3,620.71)
収益分配金	24,300,873	24,523,194	24,220,047	24,659,925	24,944,630	24,767,283
(1万口当り収益分配金)	(35)	(35)	(35)	(35)	(35)	(35)

■分配金のお知らせ

決算期	第133期	第134期	第135期	第136期	第137期	第138期
1万口当り分配金(税込み)	35円	35円	35円	35円	35円	35円

■分配金のお支払いについて
 分配金のお支払いは各決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
 ■課税上の取扱いについて
 ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)、残りの額が普通分配金となります。
 ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
 ・普通分配金は一律20.42%(所得税20%および復興特別所得税0.42%)の税率で源泉徴収されます。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。
 ※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

■お知らせ

信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更を行いました。(2018年10月25日付)

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

新興国債券マザーファンド

運用報告書

決算日：2018年11月7日

(第25期：2018年5月8日～2018年11月7日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資を行うことにより、安定的かつ高水準の利息収益の確保と信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。
主要運用対象	新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none"> 株式への投資割合は、転換社債の転換および転換社債型新株予約権付社債の新株予約権行使等により取得したものに限り、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

東京都千代田区霞が関三丁目2番1号

https://www.daiwasbi.co.jp/

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		ベンチマーク 期中騰落率	公社債 組入比率	債券先物 組入比率	純資産 総額
		期	中				
第21期(2016年11月7日)	円 20,073	% 3.5	% 2.7	% 2.7	% 94.0	% -	百万円 7,246
第22期(2017年5月8日)	22,489	12.0	11.2	95.1	-	9,268	
第23期(2017年11月7日)	23,703	5.4	4.6	94.4	-	9,576	
第24期(2018年5月7日)	22,223	△ 6.2	△ 7.4	94.2	-	9,156	
第25期(2018年11月7日)	22,929	3.2	3.4	95.4	-	10,361	

当ファンドのベンチマークは、J Pモルガン EMB I グローバル・ダイバーシファイド (円換算) です。
J Pモルガン EMB I グローバル・ダイバーシファイドとは、J Pモルガン社が公表する債券指数です。J Pモルガン EMB I グローバル・ダイバーシファイド (円換算) とは、J Pモルガン EMB I グローバル・ダイバーシファイド (米ドルベース) を委託者が円換算したものです。

*先物組入比率は、買建比率-売建比率

■当期中の基準価額と市況等の推移

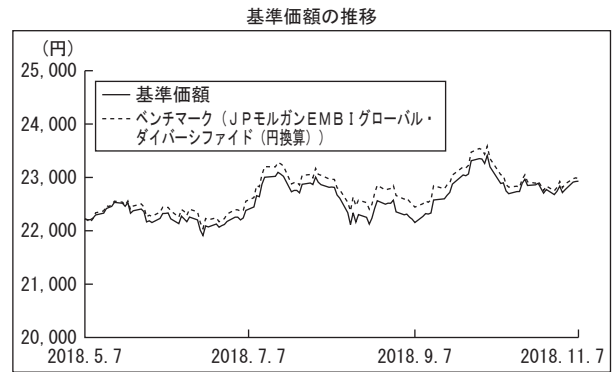
年月日	基準価額	騰落率		ベンチマーク 騰落率	公社債 組入比率	債券先物 組入比率
		期	中			
(期首)2018年5月7日	円 22,223	% -	% -	% 94.2	% -	-
5月末	22,188	△ 0.2	0.3	93.5	-	-
6月末	22,175	△ 0.2	0.4	95.0	-	-
7月末	22,867	2.9	3.5	95.9	-	-
8月末	22,355	0.6	2.0	93.6	-	-
9月末	23,312	4.9	5.6	94.6	-	-
10月末	22,837	2.8	3.2	95.9	-	-
(期末)2018年11月7日	22,929	3.2	3.4	95.4	-	-

*騰落率は期首比です。

*先物組入比率は、買建比率-売建比率

運用経過

【基準価額等の推移】



*ベンチマーク (J Pモルガン EMB I グローバル・ダイバーシファイド (円換算)) は、期首の基準価額を基準に指数化しております。

期首：22,223円
期末：22,929円
騰落率：+3.2%

【基準価額の主な変動要因】

(上昇要因)

ブラジルがリターンに貢献したことが要因となりました。同国ソブリン債は、市場友好的なジャイル・ボルソナロ候補が次期大統領に選出されたことを受けて反発しました。また、カザフスタンは準ソブリン石油会社KazMunayGasのポジションに牽引されてパフォーマンスにプラスとなったことが要因となりました。さらに、ベンチマーク外のオマーンの保有分がリターンに寄与しました。投資適格級の同国ソブリン債は市場ボラティリティ (価格変動性) が高まる中でよく持ちこたえました。

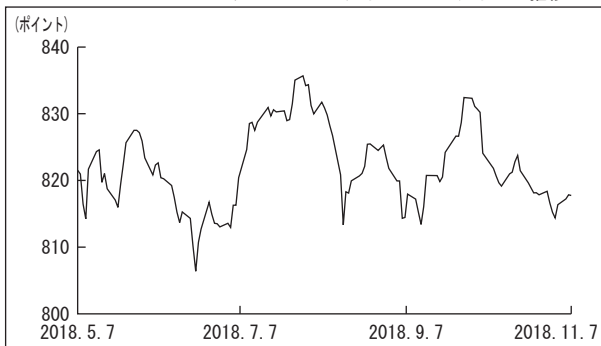
(下落要因)

アルゼンチンがパフォーマンスにマイナスとなったことが要因となりました。政策の信頼性の低下、GDP (国内総生産) 成長見通しの引き下げ、通貨安、インフレ率の急上昇を受け、同国ソブリン債の価格は下落しました。アルゼンチンの中央銀行は数回にわたる利上げを行いました。また、メキシコがマイナスとなったことも要因となりました。ロベス・オブラドール次期大統領が新空港の建設プロジェクトを中止したことを受け、同国の債券価格は下落しました。さらに、南アフリカもマイナスでした。同国が発表した中期予算方針は、予想を超える財政赤字の拡大と経済成長率の低下を示唆するなど、失望的なものでした。

T. ロウ・プライス新興国債券オープンM (FOfs用) (適格機関投資家専用)

【投資環境】

JPMorgan EMBI グローバル・ダイバーシファイドの推移



当期、新興国債券市場はマイナスのリターンとなりました。米国の保護主義的な貿易政策の影響に対する懸念が、投資家のセンチメントの重石となりました。米ドル高と米国の高成長を受けて新興国市場の資産に対する需要が一段と減少し、緩やかな資金流出が起きました。FRB（米連邦準備制度理事会）は、期中に2度の利上げを実施し、バランスシートの縮小を継続しました。中国当局が発表した2018年7-9月期のGDP成長率は予想を下回る+6.5%となり、これまでの四半期から減速しました。中国当局は経済成長を支えるために一連の財政刺激策を発表し、中国人民銀行（中央銀行）は預金準備率を引き下げました。アルゼンチン中央銀行は通貨アルゼンチンペソの急落を食い止めようと、数回にわたる利上げを行いました。同国はIMF（国際通貨基金）との間で予想を上回る500億米ドルのスタンドバイ融資枠の設定について合意し、この融資枠は最終的に前倒し融資の実施を含む570億米ドルに拡大しました。トルコでは通貨トルコリラが暴落し、エルドアン大統領が低金利によって経済成長を促すべきだと主張して中央銀行の独立性が危ぶまれる中、同国国債も急落しました。ただし、最終的に同国は利上げを行い、米国との緊張がいくぶん和らいだことから同国資産は一定の回復を見せました。

【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、+3.2%となりました。南アフリカのオーバーウェイトを拡大しました。南アフリカの財政再建の進捗は依然として遅いものの、同国資産の相対的価値は魅力的で、また長期的なファンダメンタルズ（基礎的条件）改善の可能性も期待できます。また、トルコのエクスポートを拡大しました。売られ過ぎたことでバリュエーション（投資価値評価）が改善したと判断したためです。ロシアについては追加制裁のリスクが高まったことからエクスポートを縮小し、最もアンダーウェイトとしている国の1つとなりました。当ファンドではロシアのソブリン信用格付けが投資適格級に引き上げられたことを受けて、一部の利益確定とともに、さらにポジションを減らしました。地域的な緊張の高まりと多大な対外資金需要を背景に、当ファンドではレバノンのエクスポートを減らし、同国をアンダーウェイトとしました。

【ベンチマークとの差異】

基準価額の騰落率は、ベンチマークであるJPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）の騰落率+3.4%を0.2%下回りました。
 (主なプラス要因)
 ベネズエラの非保有、ブラジルのオーバーウェイト、トルコの保有、セルビアのオーバーウェイトがパフォーマンスにプラスに寄与しました。
 (主なマイナス要因)
 アルゼンチンのオーバーウェイト、メキシコのオーバーウェイトと銘柄選択、エクアドルのアンダーウェイト、南アフリカのオーバーウェイトがパフォーマンスにマイナスに作用しました。

今後の運用方針

主要市場における力強い基礎的経済の成長、より規律の取れた財政支出、大規模な政治改革とともに、新興国債券の長期的なファンダメンタルズ要因は依然として良好で、投資家の長期投資気運を高めています。また、新興国の対外収支は著しく改善し、足元で経常赤字の平均は0%となっています。大半の国ではインフレ率も十分にコントロールされています。新興国債券は依然として債券市場で最も高いレベルの利回りを提供しており、同等のクオリティを持つ先進国債券市場よりも、大幅に高いキャリー収入を提供しています。いくつかの新興国で実施された国政選挙は大きな市場の混乱を招くことなく終了しました。最近の市場全体のボラティリティ上昇は、主に先進国市場や、特定の新興国市場における固有の事象によって引き起こされていると見ています。引き締めの中央銀行の動向や、米国の保護主義的な貿易政策は、継続的なボラティリティ上昇を引き起こすと思われるかもしれませんが、最終的には魅力的な投資機会を提供してくれるとも考えられます。足元のボラティリティ上昇を受け、また政策決定を行う上でますます不確実性が高まっている環境の中、いくつかの主要な新興国においてさえもバリュエーションが割安となっています。このため、当ファンドでは徐々にアクティブ・リスクを高めていく方針です。引き続き、積極的な改革気運を持つ固有の投資機会に着目していきます。

■ 1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2018年5月8日~2018年11月7日		
	金額	比率	
その他費用	5円	0.021%	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	(5)	(0.021)	
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	5	0.021	
期中の平均基準価額は22,622円です。			

*「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
 *期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
 *円未満は四捨五入しています。

■ 売買及び取引の状況

(2018年5月8日から2018年11月7日まで)

公社債			買付額	売付額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 17,571	千アメリカ・ドル 7,362 (1,178)
		特殊債券	1,244	1,128
		社債券	8,309	5,428 (1,346)
国	ユーロ	その他	千ユーロ 585	千ユーロ -

*金額は受渡し代金（経過利子は含まれていません。）
 *（ ）内は償還による減少分、上段の数字には含まれていません。
 *社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれていません。

■ 利害関係人との取引状況等

(2018年5月8日から2018年11月7日まで)

利害関係人との取引状況
 当期における利害関係人との取引はありません。

■ 組入資産の明細

2018年11月7日現在

公社債
 A 債券種類別開示
 外国（外貨建）公社債

区分	額面金額	当期		組入比率	うちBB格以下組入比率	期末		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 90,332	千円 86,666	千円 9,806,269	% 94.6	% 58.1	% 72.8	% 20.8	% 1.0
メキシコ	千メキシコ・ペソ 1,400	千メキシコ・ペソ 1,134	6,509	0.1	-	0.1	-	-
ユーロ	千ユーロ 600	千ユーロ 582	75,577	0.7	0.7	0.7	-	-
	小計	600	582	75,577	0.7	0.7	-	-
合計	-	-	9,888,356	95.4	58.8	73.6	20.8	1.0

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合
 *邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

T. ロウ・プライス新興国債券オープンM (FOfs用) (適格機関投資家専用)

■投資信託財産の構成

2018年11月7日現在

項目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	9,888,356 千円	95.4 %
コー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	473,060	4.6
投 資 信 託 財 産 総 額	10,361,417	100.0

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=113.15円、1 メキシコ・ペソ=5.74円、1 ユーロ=129.73円

*当期末における外貨建資産 (10,195,005千円) の投資信託財産総額 (10,361,417千円) に対する比率 98.4%

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2018年11月7日) 現在

項目	当 期 末
(A) 資 産	10,533,009,493円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	318,123,774
公 社 債 (評価額)	9,888,356,672
未 収 入 金	172,756,809
未 収 利 息	147,815,735
前 払 費 用	5,956,503
(B) 負 債	171,731,384
未 払 金	171,730,534
そ の 他 未 払 費 用	850
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	10,361,278,109
元 本	4,518,940,756
次 期 繰 越 損 益 金	5,842,337,353
(D) 受 益 権 総 口 数	4,518,940,756口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	22,929円

*元本状況

期首元本額 4,120,099,803円

期中追加設定元本額 727,213,612円

期中一部解約元本額 328,372,659円

*元本の内訳

グローバル資産分散オープン 376,361,932円

大和住銀/T.ロウ・プライスFOfs用新興国債券ファンド (適格機関投資家専用) 1,268,917,355円

T.ロウ・プライス新興国債券オープンM (FOfs用) (適格機関投資家専用) 2,873,661,469円

■損益の状況

自2018年5月8日
至2018年11月7日

項目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	307,114,045円
受 取 利 息	303,800,966
そ の 他 収 益 金	3,394,543
支 払 利 息	△ 81,464
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	25,881,306
売 買 益	421,704,549
売 買 損	△ 395,823,243
(C) そ の 他 費 用	△ 2,158,377
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	330,836,974
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	5,036,173,440
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 414,459,449
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	889,786,388
(H) 計 (D+E+F+G)	5,842,337,353
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	5,842,337,353

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

■お知らせ

信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更を行いました。
(2018年10月25日付)

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

ダイワ米ドル建て新興国債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用)

運用報告書 (全体版)

第58期 (決算日 2018年12月10日)
 第59期 (決算日 2019年1月8日)
 第60期 (決算日 2019年2月8日)
 第61期 (決算日 2019年3月8日)
 第62期 (決算日 2019年4月8日)
 第63期 (決算日 2019年5月8日)

(作成対象期間 2018年11月9日~2019年5月8日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	新興国債券マザーファンドの受益証券
	新興国債券マザーファンド	新興国の国家機関が発行する債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあざかり厚くお礼申し上げます。
 当ファンドは、新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先 (コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00~17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<2144>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			J.P. Morgan・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (円換算)	社債比率 (%)	純資産総額 (百万円)	
	(円)	税込み分配金 (円)	期中騰落率 (%)				
34期末(2016年12月8日)	10,861	50	4.6	13,120	4.8	96.2	3,161
35期末(2017年1月10日)	11,187	50	3.5	13,569	3.4	96.3	3,099
36期末(2017年2月8日)	10,929	50	△1.9	13,330	△1.8	97.2	2,154
37期末(2017年3月8日)	11,092	50	1.9	13,610	2.1	96.3	2,195
38期末(2017年4月10日)	10,904	50	△1.2	13,452	△1.2	98.0	2,141
39期末(2017年5月8日)	11,112	50	2.4	13,761	2.3	96.8	2,192
40期末(2017年6月8日)	10,953	50	△1.0	13,654	△0.8	97.3	2,049
41期末(2017年7月10日)	11,091	50	1.7	13,878	1.6	96.8	2,103
42期末(2017年8月8日)	10,943	50	△0.9	13,756	△0.9	97.9	2,096
43期末(2017年9月8日)	10,847	50	△0.4	13,727	△0.2	97.9	2,030
44期末(2017年10月10日)	11,116	50	2.9	14,149	3.1	97.7	637
45期末(2017年11月8日)	11,043	50	△0.2	14,032	△0.8	97.0	627
46期末(2017年12月8日)	11,016	50	0.2	14,134	0.7	98.0	624
47期末(2018年1月9日)	11,027	50	0.6	14,186	0.4	97.5	620
48期末(2018年2月8日)	10,398	50	△5.3	13,483	△5.0	98.5	595
49期末(2018年3月8日)	9,884	50	△4.5	12,904	△4.3	98.1	565
50期末(2018年4月9日)	9,986	50	1.5	13,148	1.9	97.4	571
51期末(2018年5月8日)	9,817	50	△1.2	12,944	△1.6	97.5	561
52期末(2018年6月8日)	9,773	50	0.1	13,003	0.5	97.6	470
53期末(2018年7月9日)	9,872	50	1.5	13,187	1.4	97.1	474
54期末(2018年8月8日)	9,903	50	0.8	13,268	0.6	98.1	466
55期末(2018年9月10日)	9,601	50	△2.5	12,894	△2.8	97.4	452
56期末(2018年10月9日)	9,769	50	2.3	13,229	2.6	97.5	450
57期末(2018年11月8日)	9,837	50	1.2	13,390	1.2	97.7	443
58期末(2018年12月10日)	9,676	50	△1.1	13,234	△1.2	98.0	436
59期末(2019年1月8日)	9,596	50	△0.3	13,168	△0.5	97.0	427
60期末(2019年2月8日)	9,832	50	3.0	13,679	3.9	97.3	422
61期末(2019年3月8日)	9,875	50	0.9	13,794	0.8	96.6	424
62期末(2019年4月8日)	9,993	50	1.7	14,030	1.7	97.5	424
63期末(2019年5月8日)	9,784	50	△1.6	13,797	△1.7	97.3	410

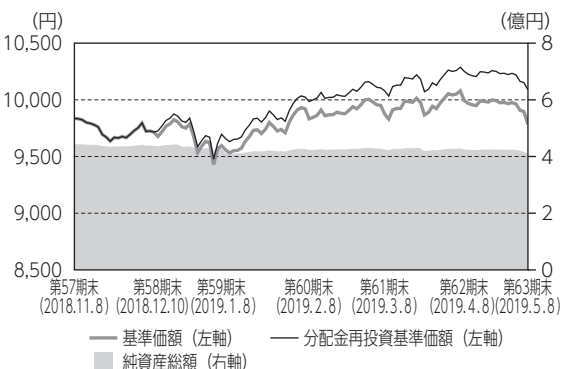
(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
 (注2) J.P. Morgan・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (円換算) は、J.P. Morgan・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J.P. Morgan・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016 J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の

指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注5) 社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
 (注6) 社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第58期首: 9,837円
 第63期末: 9,784円 (既払分配金300円)
 騰落率: 2.5% (分配金再投資ベース)

■基準価額の主な変動要因

債券価格の上昇 (金利は低下) と投資している債券からの利息収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ米ドル建て新興国債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用)

年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン ・ エ マ ー ジ ン グ ・ マ ー ケ ッ ツ ・ ボ ン ド ・ イ ン デ ッ ク ス ・ プ ラ ス (円 換 算)		公 社 債 入 率	
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率
第58期 (期首)2018年11月8日 11月末 (期末)2018年12月10日	9,837	—	13,390	—	—	97.7
	9,728	△1.1	13,223	△1.2	—	96.8
	9,726	△1.1	13,234	△1.2	—	98.0
第59期 (期首)2018年12月10日 12月末 (期末)2019年1月8日	9,676	—	13,234	—	—	98.0
	9,620	△0.6	13,141	△0.7	—	97.0
	9,646	△0.3	13,168	△0.5	—	97.0
第60期 (期首)2019年1月8日 1月末 (期末)2019年2月8日	9,596	—	13,168	—	—	97.0
	9,710	1.2	13,431	2.0	—	98.0
	9,882	3.0	13,679	3.9	—	97.3
第61期 (期首)2019年2月8日 2月末 (期末)2019年3月8日	9,832	—	13,679	—	—	97.3
	9,955	1.3	13,816	1.0	—	97.2
	9,925	0.9	13,794	0.8	—	96.6
第62期 (期首)2019年3月8日 3月末 (期末)2019年4月8日	9,875	—	13,794	—	—	96.6
	9,974	1.0	13,931	1.0	—	97.0
	10,043	1.7	14,030	1.7	—	97.5
第63期 (期首)2019年4月8日 4月末 (期末)2019年5月8日	9,993	—	14,030	—	—	97.5
	9,908	△0.9	13,916	△0.8	—	97.0
	9,834	△1.6	13,797	△1.7	—	97.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018.11.9~2019.5.8)

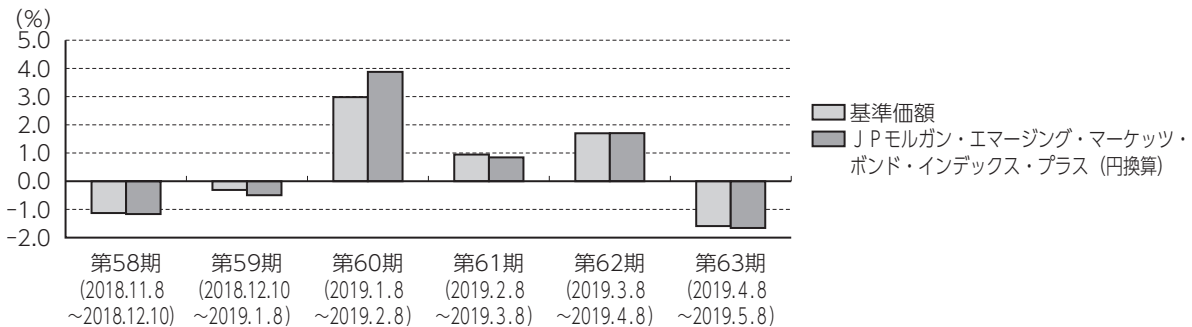
米ドル建新興国債券市場

米ドル建新興国債券の価格はおおむね上昇しました。

当作成期首から、米国の景気後退懸念やF R B (米国連邦準備制度理事会) による利上げ期待の後退を背景にした米国金利の低下、また米ドル建新興国債券のспレッド (米国債との利回り格差) の縮小が、米ドル建新興国債券価格の上昇要因となりました。国別では、対米関係の悪化や政治不安などが懸念されたトルコおよびインフレ悪化が止まらず格付会社のS & P G

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金 (税込み) は下記「分配原資の内訳 (1万口当り)」の「当期分配金 (税込み)」欄をご参照ください。収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程 (1万口当り)」をご参照ください。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳 (1万口当り)

項 目	第58期	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期
	2018年11月9日 ~2018年12月10日	2018年12月11日 ~2019年1月8日	2019年1月9日 ~2019年2月8日	2019年2月9日 ~2019年3月8日	2019年3月9日 ~2019年4月8日	2019年4月9日 ~2019年5月8日
当期分配金 (税込み) (円)	50	50	50	50	50	50
対基準価額比率 (%)	0.51	0.52	0.51	0.50	0.50	0.51
当期の収益 (円)	46	40	43	40	39	43
当期の収益以外 (円)	3	9	6	9	10	6
翌期繰越分配対象額 (円)	2,182	2,172	2,166	2,157	2,146	2,139

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金 (税込み) に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金 (税込み) の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程 (1万口当り)

項 目	第58期	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 46.22円	✓ 40.44円	✓ 43.88円	✓ 40.74円	✓ 39.59円	✓ 43.15円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	1,238.40	1,238.40	1,238.40	1,238.40	1,238.40	1,238.40
(d) 分配準備積立金	✓ 947.47	✓ 943.69	✓ 934.14	✓ 928.02	✓ 918.77	✓ 908.36
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	2,232.10	2,222.54	2,216.43	2,207.18	2,196.77	2,189.93
(f) 分配金	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	2,182.10	2,172.55	2,166.43	2,157.18	2,146.77	2,139.93

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

ローバル・レーティングから格下げされたアルゼンチンのспレッドは拡大しましたが、その他の多くの国ではспレッドは縮小しました。

為替相場

為替相場は、当作成期を通して米ドルは下落 (円高) しました。

2018年12月の世界的な株価の急落を受けて、円高米ドル安が進行しました。2019年以降は、株価の回復とともに円安米ドル高に転じましたが、5月上旬に米国の対中通商政策が硬化したことにより、リスク回避的な動きから円高米ドル安に進行して当作成期末を迎えました。

前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「新興国債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

新興国債券マザーファンド

J P モ ル ガ ン ・ エ マ ー ジ ン グ ・ マ ー ケ ッ ツ ・ ボ ン ド ・ イ ン デ ッ ク ス ・ プ ラ ス を 参 考 に 新 興 国 の 国 家 機 関 が 発 行 す る 米 ド ル 建 て の 債 券 に 投 資 し、新 興 国 の 債 券 市 場 の 中 長 期 的 な 値 動 き を お お む ね 捉 え る 投 資 成 果 を め ざ し ま す。

ポートフォリオについて

(2018.11.9~2019.5.8)

当ファンド

当作成期を通じて「新興国債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

新興国債券マザーファンド

J P モ ル ガ ン ・ エ マ ー ジ ン グ ・ マ ー ケ ッ ツ ・ ボ ン ド ・ イ ン デ ッ ク ス ・ プ ラ ス を 参 考 に 新 興 国 の 国 家 機 関 が 発 行 す る 米 ド ル 建 て の 債 券 に 投 資 し、新 興 国 の 債 券 市 場 の 中 長 期 的 な 値 動 き を お お む ね 捉 え る 投 資 成 果 を め ざ し ま す。

今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「新興国債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■新興国債券マザーファンド

引き続き、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。

1万口当りの費用の明細

項目	第58期～第63期 (2018.11.9～2019.5.8)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	16円	0.160%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,828円です。
(投信会社)	(14)	(0.144)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販売会社)	(1)	(0.005)	販売会社分は、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(1)	(0.010)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	1	0.013	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	17	0.172	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
 (注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
 (注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
 (注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年11月9日から2019年5月8日まで)

決算期	第58期～第63期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
新興国債券マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 33,223	千円 43,691

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第57期末	第63期末	
	口数	口数	評価額
新興国債券マザーファンド	千口 339,747	千口 306,524	千円 410,528

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年5月8日現在

項目	第63期末	
	評価額	比率
新興国債券マザーファンド	千円 410,528	% 98.2
コール・ローン等、その他	7,617	1.8
投資信託財産総額	418,145	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝110.19円です。
 (注3) 新興国債券マザーファンドにおいて、第63期末における外貨建純資産(3,856,070千円)の投資信託財産総額(3,877,793千円)に対する比率は、99.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年12月10日)、(2019年1月8日)、(2019年2月8日)、(2019年3月8日)、(2019年4月8日)、(2019年5月8日)現在

項目	第58期末	第59期末	第60期末	第61期末	第62期末	第63期末
(A) 資産	438,579,421円	430,025,214円	425,099,165円	426,928,451円	426,996,432円	418,145,994円
コール・ローン等	2,791,068	2,720,271	2,666,422	2,668,029	2,652,954	2,618,662
新興国債券マザーファンド(評価額)	435,788,353	427,304,943	422,432,743	424,260,422	424,343,478	410,528,057
未収入金	—	—	—	—	—	4,999,275
(B) 負債	2,381,662	2,345,477	2,274,012	2,267,474	2,256,494	7,229,292
未払収益分配金	2,253,928	2,228,430	2,150,273	2,150,273	2,125,213	2,099,980
未払解約金	—	—	—	—	—	4,999,999
未払信託報酬	124,633	111,180	115,013	105,841	117,013	112,255
その他未払費用	3,101	5,867	8,726	11,360	14,268	17,058
(C) 純資産総額(A-B)	436,197,759	427,679,737	422,825,153	424,660,977	424,739,938	410,916,702
元本	450,785,606	445,686,167	430,054,654	430,054,654	425,042,625	419,996,198
次期繰越損益金	△ 14,587,847	△ 18,006,430	△ 7,229,501	△ 5,393,677	△ 302,687	△ 9,079,496
(D) 受益権総口数	450,785,606口	445,686,167口	430,054,654口	430,054,654口	425,042,625口	419,996,198口
1万口当り基準価額(C/D)	9,676円	9,596円	9,832円	9,875円	9,993円	9,784円

* 第57期末における元本額は450,785,606円、当作成期間(第58期～第63期)中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は30,789,408円です。

* 第63期末の計算口数当りの純資産額は9,784円です。

* 第63期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は9,079,496円です。

ダイワ米ドル建て新興国債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用)

■損益の状況

第58期 自2018年11月9日 至2018年12月10日 第61期 自2019年2月9日 至2019年3月8日
 第59期 自2018年12月11日 至2019年1月8日 第62期 自2019年3月9日 至2019年4月8日
 第60期 自2019年1月9日 至2019年2月8日 第63期 自2019年4月9日 至2019年5月8日

項目	第 58 期	第 59 期	第 60 期	第 61 期	第 62 期	第 63 期
(A) 配当等収益	△ 5円	△ 6円	△ 6円	△ 20円	△ 13円	△ 5円
支払利息	△ 5	△ 6	△ 6	△ 20	△ 13	△ 5
(B) 有価証券売買損益	△ 4,859,497	△ 1,241,213	12,413,540	4,094,592	7,273,277	△ 6,565,374
売買益	—	66,695	12,413,540	4,094,592	7,324,108	41,990
売買損	△ 4,859,497	△ 1,307,908	—	—	△ 50,831	△ 6,607,364
(C) 信託報酬等	△ 127,734	△ 113,948	△ 117,872	△ 108,475	△ 119,921	△ 115,045
(D) 当期繰越損益金(A + B + C)	△ 4,987,236	△ 1,355,167	12,295,662	3,986,097	7,153,343	△ 6,680,424
(E) 前期繰越損益金	△45,392,814	△52,038,593	△53,671,354	△43,525,965	△41,204,261	△35,746,615
(F) 追加信託差損益金	38,046,131	37,615,760	36,296,464	36,296,464	35,873,444	35,447,523
(配当等相当額)	(55,825,628)	(55,194,139)	(53,258,317)	(53,258,317)	(52,637,614)	(52,012,654)
(売買損益相当額)	(△17,779,497)	(△17,578,379)	(△16,961,853)	(△16,961,853)	(△16,764,170)	(△16,565,131)
(G) 合計(D + E + F)	△12,333,919	△15,778,000	△ 5,079,228	△ 3,243,404	1,822,526	△ 6,979,516
(H) 収益分配金	△ 2,253,928	△ 2,228,430	△ 2,150,273	△ 2,150,273	△ 2,125,213	△ 2,099,980
次期繰越損益金(G + H)	△14,587,847	△18,006,430	△ 7,229,501	△ 5,393,677	△ 302,687	△ 9,079,496
追加信託差損益金	38,046,131	37,615,760	36,296,464	36,296,464	35,873,444	35,447,523
(配当等相当額)	(55,825,628)	(55,194,139)	(53,258,317)	(53,258,317)	(52,637,614)	(52,012,654)
(売買損益相当額)	(△17,779,497)	(△17,578,379)	(△16,961,853)	(△16,961,853)	(△16,764,170)	(△16,565,131)
分配準備積立金	42,540,310	41,633,410	39,910,181	39,512,287	38,609,568	37,863,720
繰越損益金	△95,174,288	△97,255,600	△83,436,146	△81,202,428	△74,785,699	△82,390,739

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項目	第 58 期	第 59 期	第 60 期	第 61 期	第 62 期	第 63 期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,083,629円	1,802,739円	1,887,251円	1,752,379円	1,682,994円	1,812,538円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	55,825,628	55,194,139	53,258,317	53,258,317	52,637,614	52,012,654
(d) 分配準備積立金	42,710,609	42,059,101	40,173,203	39,910,181	39,051,787	38,151,162
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	100,619,866	99,055,979	95,318,771	94,920,877	93,372,395	91,976,354
(f) 分配金	2,253,928	2,228,430	2,150,273	2,150,273	2,125,213	2,099,980
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	98,365,938	96,827,549	93,168,498	92,770,604	91,247,182	89,876,374
(h) 受益権総口数	450,785,606□	445,686,167□	430,054,654□	430,054,654□	425,042,625□	419,996,198□

1 万口当り分配金	収益分配金のお知らせ					
	第 58 期	第 59 期	第 60 期	第 61 期	第 62 期	第 63 期
	50円	50円	50円	50円	50円	50円

新興国債券マザーファンド

運用報告書 第6期 (決算日 2019年5月8日)

(作成対象期間 2018年5月9日~2019年5月8日)

新興国債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	新興国の国家機関が発行する債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

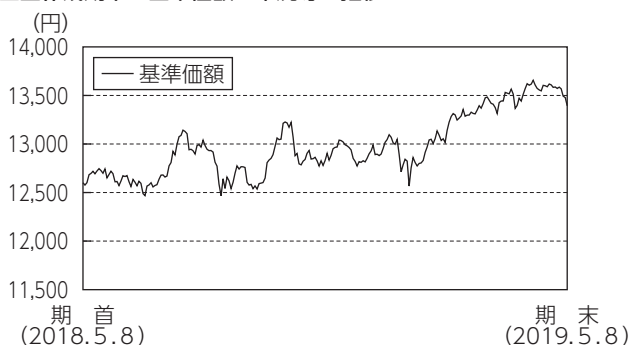
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		騰落率 (参考指数)		社債比率 (%)	債券比率 (%)
	円	%	騰落率 (%)	騰落率 (%)		
(期首)2018年5月8日	12,601	-	13,160	-	97.6	-
5月末	12,614	0.1	13,196	0.3	97.3	-
6月末	12,638	0.3	13,219	0.4	97.4	-
7月末	12,968	2.9	13,534	2.8	98.2	-
8月末	12,605	0.0	13,145	△0.1	95.7	-
9月末	13,213	4.9	13,787	4.8	97.9	-
10月末	12,903	2.4	13,460	2.3	98.4	-
11月末	12,898	2.4	13,444	2.2	96.9	-
12月末	12,824	1.8	13,361	1.5	97.1	-
2019年1月末	13,016	3.3	13,655	3.8	98.0	-
2月末	13,416	6.5	14,047	6.7	97.3	-
3月末	13,512	7.2	14,164	7.6	97.1	-
4月末	13,493	7.1	14,149	7.5	97.5	-
(期末)2019年5月8日	13,393	6.3	14,028	6.6	97.4	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) J P モルガン・エマーゼィング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (円換算) は、J P モルガン・エマーゼィング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J P モルガン・エマーゼィング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
 (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,601円 期末：13,393円 騰落率：6.3%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券からの利息収入と、米ドルの為替相場が円に対して上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資

環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市況

米ドル建新興国債券の価格はおおむね上昇しました。

当作成期首から2018年11月の米ドル建新興国債券の価格は、やや下落しました。政治不安などをを受けてトルコなどでスプレッド (米国債との利回り格差) が拡大したほか、F R B (米国連邦準備制度理事会) による利上げ期待の高まりなどを背景に、米国国債金利は9月以降上昇しました。しかしその後は、米国の景気後退懸念などを背景にした米国金利の低下や、F R Bによる利上げ期待の後退などを受けたスプレッドの縮小が要因となり、米ドル建新興国債券の価格は上昇しました。

○為替相場

為替相場は、当作成期を通して米ドルは上昇 (円安) しました。

米国トランプ政権が、2018年6月に史上初となる米朝首脳会談を実現させ、地政学リスクが後退したことやF R B (米国連邦準備制度理事会) が6月に利上げを実施したこと、また株価が上昇したことを背景に円安米ドル高が進行しました。10月にはF R Bがバランスシートの縮小を実施したことを背景に株価や原油価格が下落に転じましたが、日本の衆議院議員選挙において自民党が勝利したことで、アベノミクス・日銀緩和継続との見方を背景に、円安米ドル高が継続しました。しかし、12月の世界的な株価の急落を受けて、円高米ドル安に転じました。2019年以降は、株価の回復とともにドル円相場は再び円安米ドル高に転じました。5月上旬に米国の対中通商政策が硬化したことにより、リスク回避的な動きから米ドル円は円高米ドル安に進行して当作成期末を迎えました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

引き続き、J P モルガン・エマーゼィング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。

◆ポートフォリオについて

J P モルガン・エマーゼィング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

引き続き、J P モルガン・エマーゼィング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	2 (2)
(その他)	(0)
合計	2

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

ダイワ米ドル建て新興国債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用)

■売買および取引の状況

公 社 債

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

		買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	千アメリカ・ドル 10,312	千アメリカ・ドル 6,802 (56)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

当 期		期 末	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘柄	千円	銘柄	千円
Turkey Government International Bond (トルコ) 11.875% 2030/1/15	90,212	Russian Foreign Bond - Eurobond (ロシア) 5% 2020/4/29	45,438
Mexico Government International Bond (メキシコ) 6.75% 2034/9/27	89,735	Mexico Government International Bond (メキシコ) 5.55% 2045/1/21	33,189
Argentine Republic International Bond (アルゼンチン) 6.625% 2028/7/6	78,614	Ukraine Government International Bond (ウクライナ) 7.75% 2020/9/1	33,053
FED REPUBLIC OF BRAZIL (ブラジル) 8.25% 2034/1/20	69,914	Hungary Government International Bond (ハンガリー) 5.375% 2024/3/25	28,901
Colombia Government International Bond (コロンビア) 7.375% 2037/9/18	57,679	Indonesia Government International Bond (インドネシア) 7.75% 2038/1/17	28,624
Hungary Government International Bond (ハンガリー) 5.75% 2023/11/22	49,258	Hungary Government International Bond (ハンガリー) 6.25% 2020/1/29	26,708
Indonesia Government International Bond (インドネシア) 4.35% 2027/1/8	45,993	Indonesia Government International Bond (インドネシア) 5.95% 2046/1/8	24,495
Russian Foreign Bond - Eurobond (ロシア) 4.75% 2026/5/27	45,945	FED REPUBLIC OF BRAZIL (ブラジル) 7.125% 2037/1/20	23,533
Indonesia Government International Bond (インドネシア) 7.75% 2038/1/17	45,450	Croatia Government International Bond (クロアチア) 6.375% 2021/3/24	23,391
South Africa Government International Bond (南アフリカ) 5.875% 2030/6/22	45,200	Croatia Government International Bond (クロアチア) 6.75% 2019/11/5	23,387

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 33,377	千アメリカ・ドル 34,211	千円 3,769,761	% 97.4	% 12.9	% 75.7	% 16.5	% 5.1

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを手入しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	Turkey Government International Bond	国債証券	6.6250	200	170	18,825	2045/02/17
	Turkey Government International Bond	国債証券	4.2500	200	167	18,411	2026/04/14
	Turkey Government International Bond	国債証券	4.8750	200	170	18,832	2026/10/09
	Turkey Government International Bond	国債証券	6.0000	400	361	39,801	2027/03/25
	Brazilian Government International Bond	国債証券	5.0000	400	366	40,400	2045/01/27
	Brazilian Government International Bond	国債証券	6.0000	200	221	24,363	2026/04/07
	Brazilian Government International Bond	国債証券	5.6250	200	197	21,765	2047/02/21
	Brazilian Government International Bond	国債証券	4.6250	200	201	22,153	2028/01/13
	Colombia Government International Bond	国債証券	5.0000	400	416	45,839	2045/06/15
	Colombia Government International Bond	国債証券	4.5000	200	210	23,148	2026/01/28
	Colombia Government International Bond	国債証券	3.8750	200	202	22,273	2027/04/25
	Peruvian Government International Bond	国債証券	4.1250	200	216	23,845	2027/08/25
	Mexico Government International Bond	国債証券	6.0500	400	459	50,621	2040/01/11
	Mexico Government International Bond	国債証券	6.7500	830	1,015	111,870	2034/09/27
	Mexico Government International Bond	国債証券	3.6250	220	223	24,666	2022/03/15
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.7500	560	550	60,703	2044/03/08
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.0000	350	360	39,714	2023/10/02
	Mexico Government International Bond	国債証券	5.5500	120	131	14,535	2045/01/21
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.6000	400	385	42,500	2046/01/23
	Mexico Government International Bond	国債証券	3.6000	400	400	44,098	2025/01/30
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.1250	200	203	22,470	2026/01/21
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.3500	200	186	20,555	2047/01/15
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.1500	200	202	22,346	2027/03/28
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.6000	200	193	21,335	2048/02/10
	Panama Government International Bond	国債証券	9.3750	164	239	26,376	2029/04/01
	Panama Government International Bond	国債証券	6.7000	470	613	67,559	2036/01/26
	Panama Government International Bond	国債証券	7.1250	100	121	13,429	2026/01/29
	Panama Government International Bond	国債証券	4.5000	200	211	23,266	2047/05/15
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	8.7500	33	41	4,540	2025/02/04
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	8.2500	589	753	82,993	2034/01/20
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	7.1250	80	94	10,390	2037/01/20
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	4.8750	320	330	36,407	2021/01/22
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	5.6250	300	301	33,214	2041/01/07
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	2.6250	200	193	21,354	2023/01/05
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	4.2500	400	406	44,770	2025/01/07

ダイワ米ドル建て新興国債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用)

区 分	当 銘 柄	種 類	期 年 利 率	額 面 金 額	末 価			償 還 年 月 日
					千アメリカ・ドル	千円		
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	Argentine Republic International Bond	国債証券	8.2800	170	174	19,270	2033/12/31	
	Argentine Republic International Bond	国債証券	3.7500	470	258	28,497	2038/12/31	
	Argentine Republic International Bond	国債証券	8.2800	70	74	8,218	2033/12/31	
	Argentine Republic International Bond	国債証券	6.8750	450	383	42,296	2021/04/22	
	Argentine Republic International Bond	国債証券	7.5000	750	576	63,561	2026/04/22	
	Argentine Republic International Bond	国債証券	7.6250	250	179	19,799	2046/04/22	
	Argentine Republic International Bond	国債証券	6.6250	1,200	853	94,047	2028/07/06	
	Argentine Republic International Bond	国債証券	7.1250	300	210	23,233	2036/07/06	
	Argentine Republic International Bond	国債証券	5.6250	400	317	35,018	2022/01/26	
	Argentine Republic International Bond	国債証券	6.8750	300	221	24,400	2027/01/26	
	Argentine Republic International Bond	国債証券	5.8750	250	176	19,418	2028/01/11	
	Argentine Republic International Bond	国債証券	6.8750	250	170	18,835	2048/01/11	
	Colombia Government International Bond	国債証券	8.1250	300	363	40,007	2024/05/21	
	Colombia Government International Bond	国債証券	7.3750	500	651	71,748	2037/09/18	
	Colombia Government International Bond	国債証券	6.1250	200	234	25,872	2041/01/18	
	Colombia Government International Bond	国債証券	4.3750	200	205	22,682	2021/07/12	
	Colombia Government International Bond	国債証券	5.6250	200	223	24,668	2044/02/26	
	Peruvian Government International Bond	国債証券	6.5500	100	134	14,820	2037/03/14	
	Peruvian Government International Bond	国債証券	5.6250	300	384	42,395	2050/11/18	
	Peruvian Government International Bond	国債証券	7.3500	200	250	27,547	2025/07/21	
	Ukraine Government International Bond	国債証券	7.7500	100	99	10,988	2021/09/01	
	Ukraine Government International Bond	国債証券	7.7500	110	106	11,786	2023/09/01	
	Ukraine Government International Bond	国債証券	7.7500	200	192	21,161	2024/09/01	
	Ukraine Government International Bond	国債証券	7.7500	400	371	40,949	2027/09/01	
	Ukraine Government International Bond	国債証券	7.3750	200	177	19,580	2032/09/25	
	Romanian Government International Bond	国債証券	6.7500	250	273	30,149	2022/02/07	
	Romanian Government International Bond	国債証券	4.3750	200	208	22,969	2023/08/22	
	Romanian Government International Bond	国債証券	4.8750	80	85	9,410	2024/01/22	
	Romanian Government International Bond	国債証券	6.1250	120	141	15,577	2044/01/22	
	Romanian Government International Bond	国債証券	5.1250	80	82	9,066	2048/06/15	
	Hungary Government International Bond	国債証券	6.3750	140	149	16,444	2021/03/29	
	Hungary Government International Bond	国債証券	7.6250	100	151	16,734	2041/03/29	
	Hungary Government International Bond	国債証券	5.3750	180	194	21,486	2023/02/21	
	Hungary Government International Bond	国債証券	5.7500	700	778	85,799	2023/11/22	
	Croatia Government International Bond	国債証券	6.6250	300	312	34,445	2020/07/14	
	Croatia Government International Bond	国債証券	5.5000	200	217	23,922	2023/04/04	
	Croatia Government International Bond	国債証券	6.0000	200	224	24,733	2024/01/26	
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国債証券	7.5000	301	335	36,989	2030/03/31	
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国債証券	4.5000	200	206	22,787	2022/04/04	
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国債証券	5.6250	200	221	24,380	2042/04/04	
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国債証券	4.8750	400	422	46,508	2023/09/16	
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国債証券	5.8750	200	227	25,082	2043/09/16	
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国債証券	4.7500	600	620	68,414	2026/05/27	
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国債証券	5.2500	800	822	90,601	2047/06/23	
	Philippine Government International Bond	国債証券	9.5000	180	278	30,696	2030/02/02	
	Philippine Government International Bond	国債証券	7.7500	100	141	15,581	2031/01/14	
	Philippine Government International Bond	国債証券	6.3750	500	644	70,985	2032/01/15	
	Philippine Government International Bond	国債証券	6.3750	200	266	29,365	2034/10/23	
	Philippine Government International Bond	国債証券	5.5000	200	230	25,428	2026/03/30	
	Philippine Government International Bond	国債証券	5.0000	200	237	26,139	2037/01/13	
	Philippine Government International Bond	国債証券	4.2000	200	212	23,373	2024/01/21	
	Philippine Government International Bond	国債証券	3.9500	200	211	23,267	2040/01/20	
	Philippine Government International Bond	国債証券	3.7000	200	203	22,465	2041/03/01	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	7.7500	300	415	45,790	2038/01/17	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	4.8750	200	207	22,818	2021/05/05	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	3.7500	200	203	22,406	2022/04/25	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	5.2500	200	217	23,946	2042/01/17	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	3.3750	200	200	22,125	2023/04/15	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	4.6250	200	202	22,328	2043/04/15	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	5.8750	200	221	24,391	2024/01/15	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	6.7500	200	258	28,530	2044/01/15	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	4.1250	200	206	22,749	2025/01/15	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	5.1250	200	214	23,666	2045/01/15	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	4.7500	200	213	23,506	2026/01/08	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	4.3500	600	624	68,786	2027/01/08	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	5.2500	200	218	24,107	2047/01/08	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	3.5000	200	196	21,693	2028/01/11	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	4.3500	200	197	21,737	2048/01/11	
	Turkey Government International Bond	国債証券	7.0000	210	212	23,372	2020/06/05	

ダイワ米ドル建て新興国債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	Turkey Government International Bond	国 債 証 券	7.3750	千アメリカ・ドル 360	千アメリカ・ドル 355	千円 39,208	2025/02/05
	Turkey Government International Bond	国 債 証 券	11.8750	870	1,109	122,232	2030/01/15
	Turkey Government International Bond	国 債 証 券	5.6250	200	197	21,719	2021/03/30
	Turkey Government International Bond	国 債 証 券	6.7500	200	176	19,393	2040/05/30
	Turkey Government International Bond	国 債 証 券	5.1250	200	190	21,018	2022/03/25
	Turkey Government International Bond	国 債 証 券	6.2500	200	195	21,510	2022/09/26
	Turkey Government International Bond	国 債 証 券	6.0000	400	326	36,029	2041/01/14
	Turkey Government International Bond	国 債 証 券	3.2500	200	175	19,369	2023/03/23
	Turkey Government International Bond	国 債 証 券	4.8750	400	292	32,262	2043/04/16
	Turkey Government International Bond	国 債 証 券	5.7500	200	187	20,626	2024/03/22
	South Africa Government International	国 債 証 券	5.8750	100	105	11,619	2022/05/30
	South Africa Government International	国 債 証 券	5.8750	300	317	34,949	2025/09/16
	South Africa Government International	国 債 証 券	4.3000	200	187	20,633	2028/10/12
	South Africa Government International	国 債 証 券	5.0000	400	354	39,068	2046/10/12
	South Africa Government International	国 債 証 券	5.8750	400	409	45,162	2030/06/22
合 計	銘 柄 数	119銘柄		33,377	34,211	3,769,761	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	3,769,761	97.2
コール・ローン等、その他	108,032	2.8
投資信託財産総額	3,877,793	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.19円です。
 (注3) 当期末における外貨建純資産(3,856,070千円)の投資信託財産総額(3,877,793千円)に対する比率は、99.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,890,793,805円
コール・ローン等	54,801,978
公社債(評価額)	3,769,761,479
未収入金	13,020,327
未収利息	43,462,177
前払費用	9,747,844
(B) 負債	20,041,943
未払金	13,000,000
未払解約金	7,041,175
その他未払費用	768
(C) 純資産総額(A-B)	3,870,751,862
元本	2,890,206,001
次期繰越損益金	980,545,861
(D) 受益権総口数	2,890,206,001口
1万口当り基準価額(C/D)	13,393円

* 期首における元本額は2,751,783,575円、当作成期間中における追加設定元本額は878,840,290円、同解約元本額は740,417,864円です。
 * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、6資産(為替ヘッジなし)資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)29,296,871円、ダイワ米ドル建て新興国債券ファンドM(FOFs用)(適格機関投資家専用)306,524,347円、新興国債券(為替ヘッジあり)ファンド(適格機関投資家専用)2,334,394,095円、スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし)8,669,297円、リそなダイナミック・アロケーション・ファンド24,854,876円、堅実バランスファンドーハジメの一步ー48,985,890円、DCダイワ8資産アロケーション・ファンド38,995円、DCダイナミック・アロケーション・ファンド11,444,910円、ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし)125,996,720円です。
 * 当期末の計算口数当りの純資産額は13,393円です。

■損益の状況

当期 自2018年5月9日 至2019年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	186,443,603円
受取利息	186,461,602
支払利息	△ 17,999
(B) 有価証券売買損益	11,344,354
売買益	149,927,183
売買損	△138,582,829
(C) その他費用	△ 586,780
(D) 当期損益金(A+B+C)	197,201,177
(E) 前期繰越損益金	715,701,286
(F) 解約差損益金	△217,846,412
(G) 追加信託差損益金	285,489,810
(H) 合計(D+E+F+G)	980,545,861
次期繰越損益金(H)	980,545,861

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

LEGG MASON

GLOBAL ASSET MANAGEMENT

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型信託/海外/債券	
信託期間	無期限	
運用方針	主に日本を除く世界の公社債に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・ブランディワイン外国債券マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・ブランディワイン外国債券マザーファンド	主に日本を除く世界の公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。為替予約の利用及びデリバティブの使用はヘッジ目的に限定しません。	
分配方針	決算日（原則として毎年3月15日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問合わせ先：

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

LM・ブランディワイン外国債券ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)

運用報告書（全体版）

第5期 決算日 2019年3月15日

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「LM・ブランディワイン外国債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）」は、2019年3月15日に第5期の決算を行いましたので、期中の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

<http://www.leggmason.co.jp>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配前)	税込み 分配金	期中 騰落率	債券 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
	円	円	%	%	%	百万円
(設定日) 2014年3月10日	10,000	—	—	—	—	1
1期(2015年3月16日)	11,907	0	19.1	92.5	—	21,162
2期(2016年3月15日)	10,804	0	△9.3	94.5	—	6,096
3期(2017年3月15日)	10,911	0	1.0	95.0	—	10,697
4期(2018年3月15日)	11,365	0	4.2	95.8	—	6,868
5期(2019年3月15日)	11,216	0	△1.3	96.7	—	9,153

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

(注5) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較していません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		債券 組入比率	債券 先物比率	騰落率
	円	%			
(期首) 2018年3月15日	11,365	—	95.8	—	—
3月末	11,443	0.7	96.7	—	—
4月末	11,537	1.5	95.3	—	—
5月末	11,097	△2.4	96.4	—	—
6月末	11,126	△2.1	98.5	—	—
7月末	11,389	0.2	98.1	—	—
8月末	11,059	△2.7	97.2	—	—
9月末	11,406	0.4	95.9	—	—
10月末	10,933	△3.8	95.9	—	—
11月末	11,023	△3.0	95.7	—	—
12月末	10,828	△4.7	97.4	—	—
2019年1月末	10,983	△3.4	95.8	—	—
2月末	11,172	△1.7	96.2	—	—
(期末) 2019年3月15日	11,216	△1.3	96.7	—	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2018年3月16日～2019年3月15日)



期首：11,365円

期末：11,216円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：△1.3%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首（2018年3月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当期のパフォーマンス（騰落率）はマイナスとなりました。公社債利金を手堅く確保しました。一方、公社債損益については、一部の新興国債券市場が軟弱となったことなどを背景にマイナスとなりました。為替損益についても、一部の新興国通貨が対円で下落したことから、マイナスとなりました。

投資環境

(2018年3月16日～2019年3月15日)

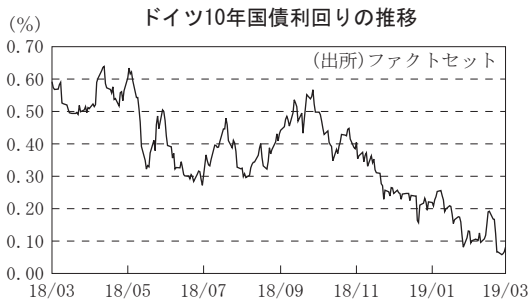
当期の米国債券市場は、短期債利回りが上昇（価格は下落）する一方、中長期債利回りは低下（価格は上昇）しました。期の前半は、トランプ米政権の積極財政に伴う国債増発が意識されたことなどから、利回りは上昇しました。その後は、イタリアやスペインなど南欧の政局不透明感を背景にドイツ国債が買われ、米国国債にも買いが及んだことから、利回りは低下しました。期の後半は、トルコ情勢の悪化を受け、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、安全資産とされる米国国債を買う動きが強まり、利回りは一時低下しました。しかしその後は、北米自由貿易協定（NAFTA）再交渉で米国とメキシコが大筋合意し、貿易摩擦への懸念が後退したことから、利回りは上昇しました。期の後半は、株式相場が一時大きく下落し、リスク回避姿勢が意識されたことなどから、利回りは低下しました。その後も、米連邦準備制度理事会（FRB）によ

LM・ブランディワイン外国債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

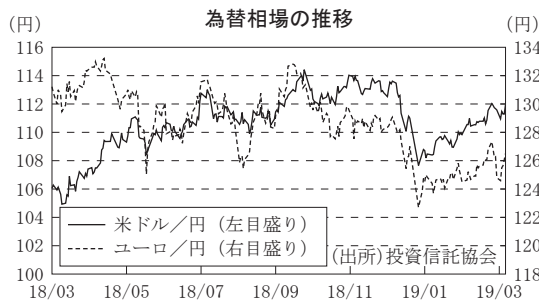
る利上げ休止の思惑が広がったことなどから、利回りは低下基調となりました。



当期の欧州債券市場は、中長期債を中心に利回りが低下しました。期の前半は、欧州の経済指標が総じて軟調となったことや、欧州中央銀行（ECB）総裁が物価見通しに慎重な姿勢を示したことを受け、利回りは低下しました。さらに、イタリア政局の混乱を受けて欧州の政治リスクが意識されたことから、欧州域内で安全資産とされるドイツ国債を選好する動きが強まり、利回りは一段と低下しました。期の半ばは、日銀による金融緩和策修正の思惑から債券利回りが世界的に上昇する場面で、ドイツの国債利回りも上昇しました。その後、利回りは低下する場面も見られましたが、米国国債利回りが大きく上昇した影響で、ドイツの国債利回りにも上昇圧力が加わりました。期の後半は、米国株式相場の急落をきっかけに世界的な株安となったことから、利回りは低下しました。その後も、イタリアの財政問題を巡る不透明感が意識されたことや、欧州経済の先行き懸念が広がったことなどから、利回りは低下傾向となりました。



当期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。期の前半は、米国国債利回りが上昇し、日米金利差の拡大が意識されたことから、米ドルは対円で上昇しました。その後は、南欧の政治不安が強まり、リスク回避姿勢が意識されたことから、米ドルは対円でやや上値の重い展開となりました。期の半ばは、トルコ情勢に対する警戒感から、米ドル売り・円買いが一時優勢となりましたが、NAFTA再交渉で米国とメキシコが大筋合意したことを受けて投資家心理が改善すると、米ドル買い・円売りが強まりました。期の後半は、FRBが想定よりも早い段階で利上げを停止するとの思惑が浮上したことなどから、米ドルは対円で下落しました。さらに、世界景気の減速懸念が強まり、リスク回避姿勢が意識されたことから、米ドル売り・円買いが強まりました。しかしその後は、米中貿易交渉の進展期待が膨らんだことなどから、米ドル買い・円売りが優勢となりました。



当期のユーロ・円相場は、ユーロ安・円高となりました。期の前半は、ECBによる金融政策の正常化には時間がかかるとの見方が広がったことなどから、ユーロは対円で一時下落しました。イタリア政局の混乱を受けて、欧州の政治リスクが意識されたことも、ユーロ売り・円買いを促す要因となりました。期の半ばは、方向感の定まらない展開となりました。トルコ情勢の悪化を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどは、ユーロ売り・円買い要因となりました。一方、ドイツを中心に欧州景気の拡大観測が強まる場面では、ユーロ買い・円売りが優勢となりました。期の後半は、米国株式相場の急落をきっかけとした世界的な株安を受けてリスク回避姿勢が強まったことから、ユーロは対円で下落しました。その後は、株式相場が持ち直したことから、ユーロは下げ止まりました。

当ファンドのポートフォリオ (2018年3月16日～2019年3月15日)

当ファンドは、主に「LM・ブランディワイン外国債券マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に日本を除く世界の公社債に実質的に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。取得時において、原則として1社以上の格付機関から投資適格（BBB-/Baa3以上）の長期格付けが付与された、あるいはこれに相当する信用力をもつと運用者が判断する公社債に投資しております。当期の運用に当たっては、高実質金利国を中心とする運用スタンスを継続しました。

分配金 (2018年3月16日～2019年3月15日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有債券の利子収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

O分配原資の内訳 (単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第5期	
	2018年3月16日～ 2019年3月15日	
当期分配金	—	
(対基準価額比率)	—%	
当期の収益	—	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	2,403	

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

O今後の運用方針

当ファンドは、主に日本を除く世界の公社債に投資するファンドです。今後も、組入債券の信用リスク、金利リスク等に配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

〇1万口当たりの費用明細

(2018年3月16日～2019年3月15日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	46 (40) (2) (3)	0.410 (0.362) (0.022) (0.027)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用 (保管費用) (監査費用) (印刷等費用)	6 (4) (1) (1)	0.052 (0.035) (0.012) (0.005)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
合計	52	0.462	
期中の平均基準価額は、11,166円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

〇売買及び取引の状況

(2018年3月16日～2019年3月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
LM・ブランディワイン外国債券マザーファンド	千口	千円	千口	千円
	3,814,365	4,285,630	1,766,695	2,036,133

(注) 単位未満は切捨て。

〇利害関係人との取引状況等

(2018年3月16日～2019年3月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

〇第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2018年3月16日～2019年3月15日)

該当事項はございません。

〇自社による当ファンドの設定・解約状況

(2018年3月16日～2019年3月15日)

該当事項はございません。

〇組入資産の明細

(2019年3月15日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)		当期末	
	口数	評価額	口数	評価額
LM・ブランディワイン外国債券マザーファンド	千口	千円	千口	千円
	5,952,564	8,000,234	9,167,468	

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

〇投資信託財産の構成

(2019年3月15日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
LM・ブランディワイン外国債券マザーファンド	千円	%
	9,167,468	100.0
投資信託財産総額	9,167,468	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) LM・ブランディワイン外国債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(9,032,523千円)の投資信託財産総額(9,280,432千円)に対する比率は97.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、3月15日における邦貨換算レートは、1米ドル=111.94円、1メキシコペソ=5.80円、1ブラジルリアル=29.09円、100コロンビアペソ=3.56円、1イギリスポンド=148.24円、1ポーランドズロチ=29.40円、1オーストラリアドル=79.24円、1マレーシアリンギット=27.35円、1南アフリカランド=7.70円です。

〇資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年3月15日現在)

項目	当期末
(A) 資産	9,167,468,342
LM・ブランディワイン外国債券マザーファンド(評価額)	9,167,468,342
(B) 負債	14,169,157
未払信託報酬	13,618,594
その他未払費用	550,563
(C) 純資産総額(A-B)	9,153,299,185
元本	8,160,921,879
次期繰越損益金	992,377,306
(D) 受益権総口数	8,160,921,879口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,216円

<注記事項>

元本の状況

期首元本額

6,043,105,668円

期中追加設定元本額

3,892,831,551円

期中一部解約元本額

1,775,015,340円

〇損益の状況

(2018年3月16日～2019年3月15日)

項目	当期
(A) 有価証券売買損益	42,939,633
売買益	50,445,943
売買損	△ 7,506,310
(B) 信託報酬等	△ 29,740,151
(C) 当期損益金(A+B)	13,199,482
(D) 前期繰越損益金	149,780,262
(E) 追加信託差損益金	829,397,562
(配当等相当額)	(1,373,706,149)
(売買損益相当額)	(△ 544,308,587)
(F) 計(C+D+E)	992,377,306
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	992,377,306
追加信託差損益金	829,397,562
(配当等相当額)	(1,387,025,694)
(売買損益相当額)	(△ 557,628,132)
分配準備積立金	574,073,999
繰越損益金	△ 411,094,255

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、純資産総額に対して年率0.27%の額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決算	当期
(A) 配当等収益(費用控除後)	246,447,699円
(B) 有価証券売買等損益(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
(C) 収益調整金	1,387,025,694
(D) 分配準備積立金	327,626,300
(F) 分配対象収益額(A+B+C+D)	1,961,099,693
(1万口当たり収益分配対象額)	(2,403)
収益分配金	0
(1万口当たり収益分配金)	(0)

LM・ブランディワイン外国債券マザーファンド

運用状況のご報告

第5期 決算日 2019年3月15日

（計算期間：2018年3月16日～2019年3月15日）

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・ブランディワイン外国債券マザーファンド」の第5期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	1. 主に日本を除く世界の公社債に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 2. 外貨建資産の為替ヘッジは、原則として行いません。
主 要 運 用 対 象	日本を除く世界の公社債に投資を行います。
組 入 制 限	1. 株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。 2. 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 3. 為替予約の利用及びデリバティブの使用はヘッジ目的に限定しません。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		債 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	期 騰 落	中 率		
(設定日) 2014年3月10日	円	%	%	百万円
1期(2015年3月16日)	11,955	19.6	92.2	21,215
2期(2016年3月15日)	10,898	△ 8.8	94.3	6,110
3期(2017年3月15日)	11,053	1.4	94.8	10,718
4期(2018年3月15日)	11,562	4.6	95.6	6,882
5期(2019年3月15日)	11,459	△ 0.9	96.5	9,167

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。
(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。
(注3) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

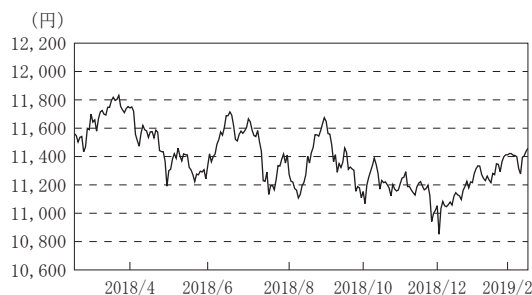
年 月 日	基 準 価 額		債 組 入 比 率
	騰 落	率	
(期 首) 2018年3月15日	円	%	%
3月末	11,643	0.7	96.7
4月末	11,743	1.6	95.2
5月末	11,300	△2.3	96.3
6月末	11,333	△2.0	98.3
7月末	11,605	0.4	98.0
8月末	11,273	△2.5	97.0
9月末	11,630	0.6	95.9
10月末	11,153	△3.5	95.9
11月末	11,248	△2.7	95.6
12月末	11,053	△4.4	97.3
2019年1月末	11,216	△3.0	95.7
2月末	11,412	△1.3	96.0
(期 末) 2019年3月15日	11,459	△0.9	96.5

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

期中の基準価額の推移

(2018年3月16日～2019年3月15日)



○基準価額の主な変動要因

当期のパフォーマンス（騰落率）はマイナスとなりました。公社債利金を手堅く確保しました。一方、公社債損益については、一部の新興国債券市場が軟調となったことを背景にマイナスとなりました。為替損益についても、一部の新興国通貨が対円で下落したことから、マイナスとなりました。

投資環境

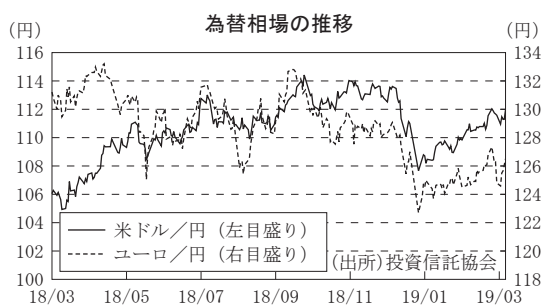
当期の米国債券市場は、短期債利回りが上昇（価格は下落）する一方、中長期債利回りは低下（価格は上昇）しました。期の前半は、トランプ米政権の積極財政に伴う国債増発が意識されたことなどから、利回りは上昇しました。その後は、イタリアやスペインなど南欧の政局不透明感を背景にドイツ国債が買われ、米国国債にも買いが及んだことから、利回りは低下しました。期の半ばは、トルコ情勢の悪化を受け、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、安全資産とされる米国国債を買う動きが強まり、利回りは一時低下しました。しかしその後は、北米自由貿易協定（NAFTA）再交渉で米国とメキシコが大筋合意し、貿易摩擦への懸念が後退したことなどから、利回りは上昇しました。期の後半は、株式相場が一時大きく下落し、リスク回避姿勢が意識されたことなどから、利回りは低下しました。その後も、米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げ休止の思惑が広がったことなどから、利回りは低下基調となりました。



当期の欧州債券市場は、中長期債を中心に利回りが低下しました。期の前半は、欧州の経済指標が総じて軟調となったことや、欧州中央銀行（ECB）総裁が物価見通しに慎重な姿勢を示したことを受け、利回りは低下しました。さらに、イタリア政局の混乱を受けて欧州の政治リスクが意識されたことから、欧州域内で安全資産とされるドイツ国債を選好する動きが強まり、利回りは一段と低下しました。期の半ばは、日銀による金融緩和策修正の思惑から債券利回りが世界的に上昇する場面で、ドイツの国債利回りも上昇しました。その後、利回りは低下する場面も見られましたが、米国国債利回りが大きく上昇した影響で、ドイツの国債利回りにも上昇圧力が加わりました。期の後半は、米国株式相場の急落をきっかけに世界的な株安となったことから、利回りは低下しました。その後も、イタリアの財政問題を巡る不透明感が意識されたことや、欧州経済の先行き懸念が広がったことなどから、利回りは低下傾向となりました。



当期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。期の前半は、米国国債利回りが上昇し、日米金利差の拡大が意識されたことから、米ドルは対円で上昇しました。その後は、南欧の政治不安が強まり、リスク回避姿勢が意識されたことから、米ドルは対円でやや上値の重い展開となりました。期の半ばは、トルコ情勢に対する警戒感から、米ドル売り・円買いが一時優勢となりましたが、NAFTA再交渉で米国とメキシコが大筋合意したことを受けて投資家心理が改善すると、米ドル買い・円売りが強まりました。期の後半は、FRBが想定よりも早い段階で利上げを停止するとの思惑が浮上したことなどから、米ドルは対円で下落しました。さらに、世界景気の減速懸念が強まり、リスク回避姿勢が意識されたことから、米ドル売り・円買いが強まりました。しかしその後は、米中貿易交渉の進展期待が膨らんだことなどから、米ドル買い・円売りが優勢となりました。



当期のユーロ・円相場は、ユーロ安・円高となりました。期の前半は、ECBによる金融政策の正常化には時間がかかるとの見方が広がったことなどから、ユーロは対円で一時下落しました。イタリア政局の混乱を受けて、欧州の政治リスクが意識されたことも、ユーロ売り・円買いを促す要因となりました。期の半ばは、方向感の定まらない展開となりました。トルコ情勢の悪化を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどは、ユーロ売り・円買い要因となりました。一方、ドイツを中心に欧州景気の拡大観測が強まる場面では、ユーロ買い・円売りが優勢となりました。期の後半は、米国株式相場の急落をきっかけとした世界的な株安を受けてリスク回避姿勢が強まったことから、ユーロは対円で下落しました。その後は、株式相場が持ち直したことなどから、ユーロは下げ止まりました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主に日本を除く世界の公社債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。取得時において、原則として1社以上の格付機関から投資適格（BBB-/Baa3以上）の長期格付けが付与された、あるいはこれに相当する信用力をもつと運用者が判断する公社債に投資しております。当期の運用に当たっては、高実質金利国を中心とする運用スタンスを継続しました。

○今後の運用方針

当ファンドは、主に日本を除く世界の公社債に投資するファンドです。今後も、組入債券の信用リスク、金利リスク等に配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

○1万口当たりの費用明細

(2018年3月16日～2019年3月15日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他費用	円	%	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(保管費用)	(4)	(0.035)	
(監査費用)	(0)	(0.001)	
合計	4	0.036	
期中の平均基準価額は、11,384円です。			

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

LM・ブランドワイン外国債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

○売買及び取引の状況

(2018年3月16日～2019年3月15日)

公社債		買付額	売付額	
外	アメリカ	国債証券	千米ドル 45,752	千米ドル 34,865
		特殊債券	—	(535)
		社債証券 (投資法人債券を含む)	5,172	2,252 (4,870)
	メキシコ	千メキシコペソ	107,286	千メキシコペソ 38,479
		コロンビア	千コロンビアペソ 10,659,603	千コロンビアペソ 1,193,164
	イギリス	国債証券	千イギリスポンド 3,728	千イギリスポンド 609 (2,645)
		トルコ	千トルコリラ —	千トルコリラ 1,438
	国	ポーランド	千ポーランドズロチ 11,269	千ポーランドズロチ 6,483
		オーストラリア	千オーストラリアドル 981	千オーストラリアドル 620
		マレーシア	千マレーシアリンギット 9,429	千マレーシアリンギット 3,819
南アフリカ		千南アフリカランド 40,624	千南アフリカランド 12,842	

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子は含まれておりません。)
 (注2) 単位未満は切捨て。
 (注3) 社債証券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

スワップ及び先渡取引状況

種	取 引 契 約 金 額
直物為替先渡取引	百万円 4,458

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘	柄	利 率	当 期			償 還 年 月 日	
			額 面 金 額	評 価 額	未		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	債 還 年 月 日		
アメリカ	国債証券	US TREASURY BOND	2.875	2,000	1,939	217,067	2046/11/15
		US TREASURY FRN	2.449526	3,090	3,086	345,528	2020/10/31
		US TREASURY NOTE	2.875	9,280	9,476	1,060,756	2028/8/15
		US TREASURY NOTE	2.625	4,660	4,658	521,477	2029/2/15
		US TREASURY NOTE	3.375	5,980	6,371	713,226	2048/11/15
		US TREASURY NOTE	3.0	4,230	4,192	469,270	2049/2/15
	特殊債券 (除く金融債)	KOMMUNAL BANKEN FRN	3.11819	920	923	103,382	2020/6/16
	普通社債券 (含む投資法人債券)	AMERICAN EXPRESS CO FRN	3.33263	480	481	53,846	2021/11/5
		BMW US CAPITAL LLC FRN	3.175	765	765	85,703	2020/4/6
		CATERPILLAR FIN FRN	3.01819	1,130	1,128	126,288	2021/3/15
		DAIMLER FINANCE FRN	3.11338	780	776	86,915	2021/2/22
		FORD MOTOR CRED FRN	3.605	1,290	1,257	140,728	2021/4/5
		GENERAL MOTORS FINL FRN	3.72694	920	920	103,043	2020/4/13
		GOLDMAN SACHS GROUP FRN	3.401	1,395	1,384	154,992	2023/2/23
		METLIFE GLOB FUNDING FRN	3.02363	765	765	85,700	2019/9/19
NATIONAL AUSTRALIA B FRN		3.17338	890	893	100,030	2020/5/22	
NBCUNIVERSAL ENTERPR FRN	3.197	925	926	103,696	2021/4/1		
NEW YORK LIFE GLOBAL FRN	2.957	690	690	77,270	2020/10/1		
WELLS FARGO BANK FRN	3.78975	910	921	103,207	2021/7/26		
小	計				4,652,134		
メキシコ	国債証券	MEXICAN BONOS DESARR FIX	8.5	44,800	45,998	266,790	2029/5/31
		MEXICAN BONOS DESARR FIX	7.75	15,400	14,593	84,639	2034/11/23
		MEXICAN BONOS DESARR FIX	8.5	47,900	47,978	278,275	2038/11/18
		MEXICAN BONOS DESARR FIX	7.75	73,300	67,588	392,013	2042/11/13
		MEXICAN BONOS DESARR FIX	8.0	24,600	23,195	134,534	2047/11/7
		小	計				1,156,253
ブラジル	国債証券	BRAZIL-NTN-F(NOTA TESO N)	10.0	5,750	6,126	178,216	2025/1/1
		小	計				178,216
コロンビア	国債証券	COLOMBIA GOVT	6.25	3,770,000	3,794,505	135,084	2025/11/26
		COLOMBIA GOVT	6.0	5,890,000	5,689,740	202,554	2028/4/28
		小	計				337,639
イギリス	国債証券	UK TREASURY	1.75	3,090	3,100	459,687	2019/7/22
		小	計				459,687

○利害関係人との取引状況等

(2018年3月16日～2019年3月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年3月15日現在)

外国公社債										
(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示										
区 分	当 期			未			残存期間別組入比率			
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	組入比率	うちBB格以下組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%	%	%
アメリカ	41,100	41,559	4,652,134	50.7	—	32.5	7.4	10.8		
メキシコ	206,000	199,354	1,156,253	12.6	—	12.6	—	—		
ブラジル	5,750	6,126	178,216	1.9	1.9	1.9	—	—		
コロンビア	9,660,000	9,484,245	337,639	3.7	—	3.7	—	—		
イギリス	3,090	3,100	459,687	5.0	—	—	—	5.0		
ポーランド	17,465	17,739	521,544	5.7	—	—	1.3	4.4		
オーストラリア	5,265	5,338	423,056	4.6	—	—	0.3	4.3		
マレーシア	21,965	22,198	607,136	6.6	—	1.3	5.3	—		
南アフリカ	81,580	66,811	514,451	5.6	—	5.6	—	—		
合 計	—	—	8,850,120	96.5	1.9	57.7	14.3	24.5		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注3) 金額の単位未満は切捨て。

銘柄	種別	銘柄	当期				償還年月日
			利率	額面金額	評価額	額	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
ポーランド	国債証券	POLAND GOVT	3.25	千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ	千円	2019/7/25
		POLAND GOVT	1.5	3,050	3,069	90,256	2020/4/25
		POLAND GOVT	5.25	6,635	6,635	195,096	2020/10/25
		POLAND GOVT	2.0	3,850	4,073	119,756	2021/4/25
小計						521,544	
オーストラリア	国債証券	AUSTRALIAN GOVT	2.75	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		2019/10/21
	地方債証券	NEW S WALES TREAS CORP	4.0	2,790	2,809	222,651	2021/4/8
		QUEENSLAND TREASURY	4.0	325	339	26,914	2019/6/21
		WESTERN AUST TREAS CORP	7.0	1,010	1,015	80,470	2019/10/15
小計						423,056	
マレーシア	国債証券	MALAYSIAN GOVERNMENT	4.048	千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット		2021/9/30
		MALAYSIAN GOVERNMENT	3.882	7,495	7,597	207,796	2022/3/10
		MALAYSIAN GOVERNMENT	3.955	10,000	10,122	276,847	2025/9/15
		MALAYSIAN GOVERNMENT	3.899	1,820	1,834	50,165	2027/11/16
小計						607,136	
南アフリカ	国債証券	SOUTH AFRICA GOVT	6.5	千南アフリカランド	千南アフリカランド		2041/2/28
		SOUTH AFRICA GOVT	8.75	33,430	23,525	181,142	2048/2/28
小計						333,308	
合計						8,850,120	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
 (注2) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

スワップ及び先渡取引残高

種別	取引契約残高	
	当期末	想定元本額
直物為替先渡取引	百万円	
BARCLAYS BANK JAPAN	285	
JPMORGAN CHASE BANK	767	

投資信託財産の構成

(2019年3月15日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
公債	8,850,120	95.4%
コール・ローン等、その他	430,312	4.6%
投資信託財産総額	9,280,432	100.0%

(注1) 金額の単位未満は切捨て。
 (注2) 当期末における外貨建純資産(9,032,523千円)の投資信託財産総額(9,280,432千円)に対する比率は97.3%です。
 (注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、3月15日における邦貨換算レートは、1米ドル=111.94円、1メキシコペソ=5.80円、1ブラジルレアル=29.09円、100コロンビアペソ=3.56円、1イギリスポンド=148.24円、1ポーランドズロチ=29.40円、1オーストラリアドル=79.24円、1マレーシアリンギット=27.35円、1南アフリカランド=7.70円です。

特定資産の価格等の調査

(2018年3月16日～2019年3月15日)

調査依頼を行った取引は平成30年3月16日から平成31年3月15日までの間で店頭デリバティブ取引39件でした。これらの店頭デリバティブ取引について、「投資信託及び投資法人に関する法律(昭和26年法律第198号)第11条第2項に基づいて比較可能な価格のほか、決済種別、売買の別、約定日、取引相手、通貨、想定元本、約定金額、期日その他の当該店頭デリバティブ取引の内容に関して、EY新日本有限責任監査法人に調査を委託し、日本公認会計士協会が公表した専門業務実務指針4460「投資信託及び投資法人における特定資産の価格等の調査に係る合意された手続業務に関する実務指針」に基づく調査結果として合意された手続実施結果報告書を入手しています。
 なお、本調査は財務諸表監査の一部ではなく、また価格の妥当性や内部管理体制について保証を提供するものではありません。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年3月15日現在)

項目	当期末
(A) 資産	16,305,789,160
コール・ローン等	278,903,549
公社債(評価額)	8,850,120,010
未収入金	7,092,217,912
未収利息	65,574,254
前払費用	18,973,435
(B) 負債	7,138,104,889
未払金	7,138,040,778
未払利息	293
その他未払費用	63,818
(C) 純資産総額(A-B)	9,167,684,271
元本	8,000,234,176
次期繰越損益金	1,167,450,095
(D) 受益権総口数	8,000,234,176口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,459円

<注記事項>

(注1) 元本の状況
 期首元本額 5,952,564,709円
 期中追加設定元本額 3,814,365,118円
 期中一部解約元本額 1,766,695,651円
 (注2) 期末における元本の内訳
 LM・ブランドワイン外国債券ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用) 8,000,234,176円

損益の状況

(2018年3月16日～2019年3月15日)

項目	当期
(A) 配当等収益	274,938,580
受取利息	274,986,092
その他収益金	68,337
支払利息	△ 115,849
(B) 有価証券売買損益	△ 212,491,206
売買益	624,752,697
売買損	△ 837,243,903
(C) 先物取引等取引損益	△ 24,382,513
取引益	40,647,539
取引損	△ 65,030,052
(D) 保管費用等	△ 2,529,927
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	35,534,934
(F) 前期繰越損益金	930,087,780
(G) 追加信託差損益金	471,264,931
(H) 解約差損益金	△ 269,437,550
(I) 計(E+F+G+H)	1,167,450,095
次期繰越損益金(I)	1,167,450,095

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注2) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注3) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

ダイワ中長期世界債券ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)

運用報告書 (全体版) 第1期

(決算日 2019年5月14日)

(作成対象期間 2018年9月10日~2019年5月14日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券/インデックス型	
信託期間	無期限	
運用方針	投資成果をFTSE世界国債インデックス (除く日本、5年超、ヘッジなし、円ベース) の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	世界債券5年超インデックス・マザーファンドの受益証券
	世界債券5年超インデックス・マザーファンド	外国の債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率	純資産総額の10%以下
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ中長期世界債券ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)」は、このたび、第1期の決算を行ないました。

ここに、当作成期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先 (コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00~17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<2206>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			FTSE世界国債インデックス (除く日本、5年超、ヘッジなし、円ベース) (ベンチマーク)	公社債 組入比率	債券先物 比率	純資産 総額
	(分配前)	税込み 分配金	期中 騰落率				
1期末(2019年5月14日)	円 10,234	円 0	% 2.3	10,228	% 98.1	% -	百万円 24,512

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE世界国債インデックス (除く日本、5年超、ヘッジなし、円ベース) は、FTSE世界国債インデックス (除く日本、5年超、ヘッジなし、円ベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。FTSE世界国債インデックス (除く日本、5年超、ヘッジなし、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注7) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、設定時を10,000として指数化したものです。

- *分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- *分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- *ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス (除く日本、5年超、ヘッジなし、円ベース) です。

■基準価額・騰落率

設定時: 10,000円

期末: 10,234円 (分配金0円)

騰落率: 2.3% (分配金込み)

■基準価額の主な変動要因

投資している債券の金利がおおむね低下 (債券価格は上昇) したことから、当ファンドの基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、5年超、ヘッジなし・円ベース)		公 社 債 組入比率	債券先物 率
	円	騰落率 (ベンチマーク)	円	騰落率		
(期首)2018年9月10日	10,000	—	10,000	—	—	—
9月末	10,198	2.0	10,184	1.8	97.8	—
10月末	9,958	△0.4	9,927	△0.7	97.4	—
11月末	10,058	0.6	10,042	0.4	97.5	—
12月末	10,067	0.7	10,027	0.3	97.4	—
2019年1月末	10,044	0.4	10,075	0.8	97.8	—
2月末	10,171	1.7	10,188	1.9	97.6	—
3月末	10,401	4.0	10,379	3.8	98.1	—
4月末	10,316	3.2	10,308	3.1	97.7	—
(期末)2019年5月14日	10,234	2.3	10,228	2.3	98.1	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018.9.10~2019.5.14)

海外債券市況

主要国の国債金利は低下しました。

当作成期首から2018年10月までは、主要国の金利は上昇基調となりました。しかし11月以降は、世界経済の減速懸念などを背景に、先進国債券市場では金利は低下に転じました。2019年に入っても、景気減速懸念の継続や各国・地域の利上げ姿勢の後退、米中の貿易交渉をめぐる不透明感などを背景に、金利低下基調が継続しました。

為替相場

主要通貨は対円で下落しました。

当作成期首から2018年11月までは、主要通貨は対円で底堅い推移となりました。しかし12月以降は、世界経済の減速懸念などを背景に市場のリスク回避姿勢が高まる中で、主要通貨に対して円が買われる展開となりました。2019年に入り急激な円高圧力は一服したものの、世界的に景況感が悪化し景気減速が懸念されたこと、F R B (米国連邦準備制度理事会) や E C B (欧州中央銀行) が利上げ姿勢を後退させたことなどから、主要通貨の上昇圧力は限定的となりました。当作成期末にかけては、米中の貿易交渉をめぐる不透明感の高まりを受けて円高圧力が再度高まりました。

ポートフォリオについて

(2018.9.10~2019.5.14)

当ファンド

「世界債券5年超インデックス・マザーファンド」を高位に組み入れました。

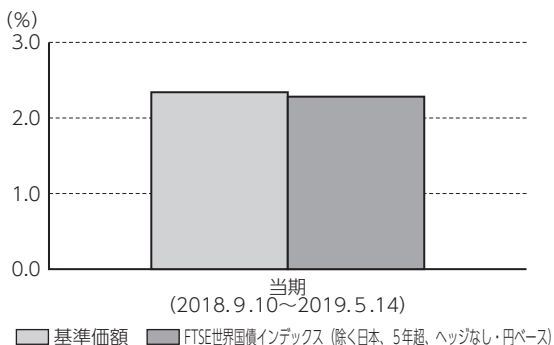
世界債券5年超インデックス・マザーファンド

外国の債券に投資し、ファンドの通貨の比率をベンチマーク (FTSE世界国債インデックス (除く日本、5年超、ヘッジなし・円ベース)) に極力近づけ、かつ、ファンドとベンチマークの金利変動に対する価格感応度を近づけることにより、ベンチマークに連動する投資成果をめざしました。

ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマーク (FTSE世界国債インデックス (除く日本、5年超、ヘッジなし・円ベース)) の騰落率は2.3%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は2.3%となりました。

以下のグラフは当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。差異については、債券組入比率の若干の相違や売買タイミング要因、設定・解約要因などによるものです。



分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳 (1万口当り)

項 目	当 期	
	2018年9月10日 ~2019年5月14日	
当期分配金 (税込み) (円)	—	—
対基準価額比率 (%)	—	—
当期の収益 (円)	—	—
当期の収益以外 (円)	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	234	234

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金 (税込み) に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金 (税込み) の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

当ファンド

「世界債券5年超インデックス・マザーファンド」を高位に組み入れます。

世界債券5年超インデックス・マザーファンド

今後も、ファンドの通貨の比率をベンチマークに極力近づけ、かつ、ファンドとベンチマークの金利変動に対する価格感応度を近づけることにより、ベンチマークに連動する投資成果をめざします。

ダイワ中長期世界債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

1万口当りの費用の明細

項目	当期 (2018.9.10~2019.5.14)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	20円	0.198%	信託報酬＝当期中の平均基準価額×信託報酬率 当期中の平均基準価額は10,116円です。
（投信会社）	(18)	(0.183)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販売会社）	(0)	(0.004)	販売会社分は、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.012)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当期中の売買委託手数料／当期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当期中の有価証券取引税／当期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	1	0.015	その他費用＝当期中のその他費用／当期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合計	21	0.212	

(注1) 当期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
 (注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
 (注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
 (注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年9月10日から2019年5月14日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
世界債券5年超インデックス・マザーファンド	千口 24,504,844	千円 24,520,637	千口 722,462	千円 726,938

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	当 期 末	
	口 数	評 価 額
世界債券5年超インデックス・マザーファンド	千口 23,782,381	千円 24,391,210

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年5月14日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
世界債券5年超インデックス・マザーファンド	千円 24,391,210	% 99.4
コール・ローン等、その他	137,725	0.6
投資信託財産総額	24,528,936	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月14日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=109.43円、1カナダ・ドル=81.28円、1オーストラリア・ドル=76.11円、1シンガポール・ドル=79.94円、1イギリス・ポンド=141.89円、1デンマーク・クローネ=16.46円、1ノルウェー・クローネ=12.49円、1スウェーデン・クローネ=11.36円、1メキシコ・ペソ=5.70円、1マレーシア・リンギット=26.25円、1南アフリカ・ランド=7.64円、1ポーランド・ズロチ=28.54円、1ユーロ=122.93円です。
 (注3) 世界債券5年超インデックス・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（24,250,597千円）の投資信託財産総額（24,454,421千円）に対する比率は、99.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年5月14日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	24,528,936,202円
コール・ローン等	137,725,889
世界債券5年超インデックス・マザーファンド(評価額)	24,391,210,313
(B) 負債	15,987,795
未払解約金	2,999,999
未払信託報酬	12,626,983
その他未払費用	360,813
(C) 純資産総額(A-B)	24,512,948,407
元本	23,951,919,444
次期繰越損益金	561,028,963
(D) 受益権総口数	23,951,919,444口
1万口当り基準価額(C/D)	10,234円

* 期首における元本額は3,400,000,000円、当期中間における追加設定元本額は21,281,941,713円、同解約元本額は730,022,269円です。
 * 当期末の計算口数当りの純資産額は10,234円です。

■損益の状況

当期 自2018年9月10日 至2019年5月14日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 51,968円
受取利息	852
支払利息	△ 52,820
(B) 有価証券売買損益	592,305,339
売買益	603,330,663
売買損	△ 11,025,324
(C) 信託報酬等	△ 41,760,795
(D) 当期損益金(A+B+C)	550,492,576
(E) 追加信託差損益金	10,536,387
(配当等相当額)	(△ 9,968)
(売買損益相当額)	(10,546,355)
(F) 合計(D+E)	561,028,963
次期繰越損益金(F)	561,028,963
追加信託差損益金	10,536,387
(配当等相当額)	(△ 9,968)
(売買損益相当額)	(10,546,355)
分配準備積立金	550,544,544
繰越損益金	△ 51,968

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	550,544,544
(c) 収益調整金	10,546,355
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	561,090,899
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	561,090,899
(h) 受益権総口数	23,951,919,444口

世界債券5年超インデックス・マザーファンド

運用報告書 第1期 (決算日 2019年5月14日)

(作成対象期間 2018年9月10日~2019年5月14日)

世界債券5年超インデックス・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	投資成果をFTSE世界国債インデックス (除く日本、5年超、ヘッジなし、円ベース) の動きに連動させることをめざして運用を行いません。
主要投資対象	外国の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

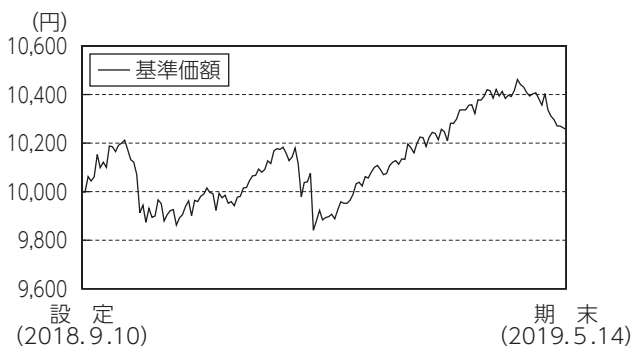
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、5年超、ヘッジなし、円ベース)		公社債組入比率	債券先物比率
	円	%	騰落率 (ベンチマーク)	騰落率		
(期首)2018年9月10日	10,000	—	10,000	—	—	—
9月末	10,200	2.0	10,184	1.8	98.2	—
10月末	9,962	△0.4	9,927	△0.7	97.9	—
11月末	10,065	0.7	10,042	0.4	98.0	—
12月末	10,076	0.8	10,027	0.3	97.9	—
2019年1月末	10,056	0.6	10,075	0.8	98.3	—
2月末	10,186	1.9	10,188	1.9	98.1	—
3月末	10,420	4.2	10,379	3.8	98.6	—
4月末	10,337	3.4	10,308	3.1	98.2	—
(期末)2019年5月14日	10,256	2.6	10,228	2.3	98.6	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) FTSE世界国債インデックス (除く日本、5年超、ヘッジなし、円ベース) は、FTSE世界国債インデックス (除く日本、5年超、ヘッジなし、円ベース) の原データをもとに、当ファンドの設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。FTSE世界国債インデックス (除く日本、5年超、ヘッジなし、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率 - 売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

設定時: 10,000円 期末: 10,256円 騰落率: 2.6%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の金利がおおむね低下 (債券価格は上昇) したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○海外債券市況

主要国の国債金利は低下しました。

当作成期首から2018年10月までは、主要国の金利は上昇基調となりました。しかし11月以降は、世界経済の減速懸念などを背景に、先進国債券市場では金利は低下に転じました。2019年に入っても、景気減速懸念の継続や各国・地域の利上げ姿勢の後退、米中の貿易交渉をめぐる不透明

感などを背景に、金利低下基調が継続しました。

○為替相場

主要通貨は対円で下落しました。

当作成期首から2018年11月までは、主要通貨は対円で底堅い推移となりました。しかし12月以降は、世界経済の減速懸念などを背景に市場のリスク回避姿勢が高まる中で、主要通貨に対して円が買われる展開となりました。2019年に入り急激な円高圧力は一服したものの、世界的に景況感が悪化し景気減速が懸念されたこと、F R B (米国連邦準備制度理事会) や E C B (欧州中央銀行) が利上げ姿勢を後退させたことなどから、主要通貨の上昇圧力は限定的となりました。当作成期末にかけては、米中の貿易交渉をめぐる不透明感の高まりを受けて円高圧力が再度高まりました。

◆ポートフォリオについて

外国の債券に投資し、ファンドの通貨の比率をベンチマーク (FTSE世界国債インデックス (除く日本、5年超、ヘッジなし、円ベース)) に極力近づけ、かつ、ファンドとベンチマークの金利変動に対する価格感応度を近づけることにより、ベンチマークに連動する投資成果をめざしました。

◆ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は2.3%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は2.6%となりました。差異については、債券組入比率の若干の相違や売買タイミング要因、設定・解約要因などによるものです。

《今後の運用方針》

今後も、ファンドの通貨の比率をベンチマークに極力近づけ、かつ、ファンドとベンチマークの金利変動に対する価格感応度を近づけることにより、ベンチマークに連動する投資成果をめざします。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	1 (1)
合計	1

- (注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
- (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2018年9月10日から2019年5月14日まで)

		買付額	売付額
外	アメリカ	千アメリカ・ドル 85,891	千アメリカ・ドル 8,018 (—)
	カナダ	千カナダ・ドル 4,981	千カナダ・ドル 421 (—)
	オーストラリア	千オーストラリア・ドル 7,795	千オーストラリア・ドル 619 (—)
	シンガポール	千シンガポール・ドル 1,123	千シンガポール・ドル (—)
国	イギリス	千イギリス・ポンド 15,764	千イギリス・ポンド 1,038 (—)

ダイワ中長期世界債券ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)

		買付額	売付額
外	デンマーク 国債証券	千デンマーク・クローネ 9,470	千デンマーク・クローネ 559 (-)
	ノルウェー 国債証券	千ノルウェー・クローネ 4,117	千ノルウェー・クローネ 408 (-)
	スウェーデン 国債証券	千スウェーデン・クローネ 7,593	千スウェーデン・クローネ 1,380 (-)
	メキシコ 国債証券	千メキシコ・ペソ 37,146	千メキシコ・ペソ 1,619 (-)
	マレーシア 国債証券	千マレーシア・リンギット 4,859	千マレーシア・リンギット - (-)
	南アフリカ 国債証券	千南アフリカ・ランド 27,814	千南アフリカ・ランド - (-)
	ポーランド 国債証券	千ポーランド・ズロチ 3,227	千ポーランド・ズロチ - (-)
	ユーロ (アイルランド) 国債証券	千ユーロ 1,760	千ユーロ - (-)
	ユーロ (オランダ) 国債証券	千ユーロ 4,836	千ユーロ 515 (-)
	ユーロ (ベルギー) 国債証券	千ユーロ 6,609	千ユーロ 212 (-)
	ユーロ (フランス) 国債証券	千ユーロ 25,457	千ユーロ 2,086 (-)
	ユーロ (ドイツ) 国債証券	千ユーロ 14,486	千ユーロ 1,578 (-)
	ユーロ (スペイン) 国債証券	千ユーロ 15,324	千ユーロ 1,509 (-)
	ユーロ (イタリア) 国債証券	千ユーロ 19,815	千ユーロ 2,584 (-)
	ユーロ (フィンランド) 国債証券	千ユーロ 1,448	千ユーロ 133 (-)
	ユーロ (オーストリア) 国債証券	千ユーロ 3,698	千ユーロ - (-)
	ユーロ (ユーロ通貨計) 国債証券	千ユーロ 93,436	千ユーロ 8,620 (-)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
 公社債

(2018年9月10日から2019年5月14日まで)

当		期	
銘柄	金額	銘柄	金額
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.125% 2025/5/15	776,415	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.75% 2023/11/15	395,369
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.5% 2024/5/15	670,842	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro (イタリア) 4.5% 2024/3/1	295,837
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 5.75% 2032/10/25	567,587	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2% 2025/2/15	176,057
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2% 2026/11/15	537,840	GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ) 1.75% 2024/2/15	165,203
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.25% 2024/11/15	493,152	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 2.25% 2024/5/25	159,241
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3% 2048/8/15	472,560	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.125% 2024/3/31	108,856
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.125% 2042/2/15	468,251	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.5% 2024/5/15	99,482
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.75% 2023/11/15	404,059	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.375% 2027/5/15	91,140
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 3.5% 2026/4/25	388,547	United Kingdom Gilt (イギリス) 1.5% 2026/7/22	88,571
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 4% 2038/10/25	386,757	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 4% 2038/10/25	88,236

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建) 公社債(通貨別)

作成期	当			期					うち88日格以下組入比率
	区分	額面金額	評価額	組入比率	5年以上	2年以上	2年未満	残存期間別組入比率	
		外貨建金額	邦貨換算金額	%	%	%	%	%	
アメリカ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%	
カナダ	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル							
オーストラリア	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル							
シンガポール	千シンガポール・ドル	千シンガポール・ドル							
イギリス	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド							
デンマーク	千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ							
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ							
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ	千スウェーデン・クローネ							
メキシコ	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ							
マレーシア	千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット							
南アフリカ	千南アフリカ・ランド	千南アフリカ・ランド							
ポーランド	千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ							
ユーロ (アイルランド)	千ユーロ	千ユーロ							
ユーロ (オランダ)	千ユーロ	千ユーロ							
ユーロ (ベルギー)	千ユーロ	千ユーロ							
ユーロ (フランス)	千ユーロ	千ユーロ							
ユーロ (ドイツ)	千ユーロ	千ユーロ							
ユーロ (スペイン)	千ユーロ	千ユーロ							
ユーロ (イタリア)	千ユーロ	千ユーロ							
ユーロ (オーストリア)	千ユーロ	千ユーロ							
ユーロ (小計)									
合計									

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売相場場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

ダイワ中長期世界債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区分	銘柄	種類	年 利率	期		末		償 還 年 月 日
				額 面 金 額	評 価 額	額		
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円		
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	5,200	5,274	577,167	2024/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	5.5000	1,930	2,425	265,433	2028/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.2500	300	410	44,875	2030/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	5.3750	1,200	1,557	170,423	2031/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.5000	300	379	41,477	2036/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.5000	1,450	1,639	179,386	2039/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.8750	400	475	52,054	2040/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.7500	300	350	38,332	2041/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.1250	4,200	4,455	487,573	2042/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.1250	3,500	3,699	404,874	2043/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.6250	3,000	3,436	376,043	2043/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.6250	300	343	37,640	2044/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.3750	1,400	1,542	168,784	2044/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	4,500	4,504	492,932	2024/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.1250	7,300	7,248	793,159	2025/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.0000	1,600	1,655	181,146	2045/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	3,300	3,248	355,503	2025/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	1,880	1,802	197,242	2026/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	2,400	2,251	246,422	2046/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	1,000	956	104,692	2026/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	3,400	3,187	348,808	2046/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	100	88	9,729	2046/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	5,100	4,989	545,971	2026/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.3750	2,460	2,467	270,016	2027/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.0000	1,860	1,922	210,360	2047/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	2,500	2,478	271,181	2027/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.7500	1,300	1,277	139,813	2047/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.8750	1,700	1,767	193,427	2028/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.8750	2,300	2,392	261,794	2028/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.0000	4,390	4,517	494,396	2048/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.0000	1,800	1,878	205,512	2025/10/31	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.1250	700	743	81,316	2028/11/15	
United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.3750	180	199	21,836	2048/11/15		
United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.8750	250	259	28,347	2025/11/30		
United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.6250	2,550	2,603	284,909	2025/12/31		
United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.6250	1,050	1,069	117,082	2029/02/15		
United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.0000	1,050	1,084	118,707	2049/02/15		
United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	1,560	1,580	172,989	2026/02/28		
通小	銘柄数	38銘柄						
貨計	金額			79,710	82,165	8,991,364		
カナダ	Canada Government International Bond	国債証券	2.7500	135	171	13,964	2064/12/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	5.7500	250	372	30,302	2033/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	5.0000	400	590	48,013	2037/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.0000	230	316	25,700	2041/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	470	624	50,784	2045/12/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5000	400	418	33,996	2024/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.7500	280	333	27,118	2048/12/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.2500	350	363	29,531	2025/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	320	317	25,804	2026/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.0000	400	380	30,940	2027/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	450	463	37,646	2028/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	120	123	10,000	2051/12/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.2500	380	400	32,543	2029/06/01	
通小	銘柄数	13銘柄						
貨計	金額			4,185	4,876	396,347		
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.7500	400	493	37,546	2027/04/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	200	227	17,336	2029/04/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	770	849	64,661	2025/04/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	460	607	46,238	2033/04/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.2500	670	789	60,098	2026/04/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.7500	200	250	19,040	2037/04/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.7500	140	154	11,771	2035/06/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	250	294	22,428	2039/06/21	

ダイワ中長期世界債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

当		期			末			償還年月日
区	分	銘柄	種類	年 利率	額 面 金 額	評 価 額		
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
				%	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.2500	2,070	2,165	164,843	2028/05/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.0000	320	363	27,630	2047/03/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.7500	800	877	66,761	2029/11/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5000	550	590	44,938	2030/05/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.7500	80	86	6,620	2041/05/21
通小	貨計	銘柄数	13銘柄					
		金額			6,910	7,750	589,917	
		SINGAPORE GOVERNMENT	国債証券	2.7500	100	103	8,233	2042/04/01
		SINGAPORE GOVERNMENT	国債証券	3.3750	100	112	8,965	2033/09/01
		SINGAPORE GOVERNMENT	国債証券	2.8750	150	159	12,746	2029/07/01
		SINGAPORE GOVERNMENT	国債証券	2.7500	180	184	14,747	2046/03/01
		SINGAPORE GOVERNMENT	国債証券	2.1250	250	251	20,134	2026/06/01
		SINGAPORE GOVERNMENT	国債証券	2.2500	120	116	9,334	2036/08/01
		SINGAPORE GOVERNMENT	国債証券	2.6250	220	229	18,311	2028/05/01
通小	貨計	銘柄数	7銘柄					
		金額			1,120	1,156	92,474	
		United Kingdom Gilt	国債証券	2.0000	500	535	75,935	2025/09/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	1.5000	100	104	14,764	2026/07/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	1.5000	170	164	23,298	2047/07/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	1.2500	600	611	86,794	2027/07/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	1.6250	600	628	89,135	2028/10/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	1.6250	50	51	7,349	2071/10/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	1.7500	1,430	1,463	207,630	2049/01/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	6.0000	160	231	32,868	2028/12/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	848	1,146	162,616	2032/06/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	5.0000	100	123	17,526	2025/03/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	940	1,326	188,194	2036/03/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.7500	400	616	87,506	2038/12/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	570	991	140,710	2055/12/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	200	253	35,987	2027/12/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.5000	1,230	1,923	272,991	2042/12/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.5000	100	142	20,182	2034/09/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.0000	690	1,197	169,873	2060/01/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	600	890	126,304	2040/12/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	3.7500	600	930	132,042	2052/07/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	3.2500	130	171	24,392	2044/01/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	3.5000	410	684	97,157	2068/07/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	2.7500	300	329	46,819	2024/09/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	3.5000	600	830	117,902	2045/01/22
通小	貨計	銘柄数	23銘柄					
		金額			11,328	15,349	2,177,984	
		DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	3,150	5,721	94,179	2039/11/15
		DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	1,800	2,048	33,710	2025/11/15
		DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	0.5000	1,500	1,584	26,088	2027/11/15
通小	貨計	銘柄数	3銘柄					
		金額			6,450	9,354	153,977	
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	900	914	11,420	2025/03/13
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	500	499	6,240	2026/02/19
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	1,000	1,012	12,645	2027/02/17
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	1,300	1,339	16,725	2028/04/26
通小	貨計	銘柄数	4銘柄					
		金額			3,700	3,765	47,032	
		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	1,100	1,676	19,043	2039/03/30
		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5000	1,300	1,515	17,218	2025/05/12
		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.0000	1,000	1,080	12,273	2026/11/12
		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	0.7500	900	955	10,856	2028/05/12
		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	0.7500	1,200	1,267	14,402	2029/11/12
通小	貨計	銘柄数	5銘柄					
		金額			5,500	6,496	73,794	
		Mexican Bonos	国債証券	5.7500	8,000	7,051	40,195	2026/03/05

ダイワ中長期世界債券ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)

区分	銘柄	種類	年 利率	当 期			末		償 還 年 月 日
				額 面 金 額	評 価 額				
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			
			%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円			
	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	1,000	937	5,344		2047/11/07	
	Mexican Bonos	国債証券	10.0000	4,000	4,375	24,941		2024/12/05	
	Mexican Bonos	国債証券	7.5000	5,000	4,821	27,481		2027/06/03	
	Mexican Bonos	国債証券	8.5000	5,500	5,618	32,024		2029/05/31	
	Mexican Bonos	国債証券	8.5000	3,500	3,489	19,889		2038/11/18	
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	5,000	4,587	26,150		2042/11/13	
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	4,500	4,247	24,212		2034/11/23	
通小	銘柄数	8銘柄							
貨計	金額			36,500	35,129	200,239			
マレーシア	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	5.2480	450	494	12,985		2028/09/15	
	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	4.4980	700	728	19,127		2030/04/15	
	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	4.3920	1,100	1,135	29,801		2026/04/15	
	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	4.1270	100	99	2,622		2032/04/15	
	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.7330	500	494	12,968		2028/06/15	
	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	4.9350	300	315	8,291		2043/09/30	
	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	4.2540	500	499	13,117		2035/05/31	
	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	4.7360	180	183	4,816		2046/03/15	
	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	4.7620	500	526	13,813		2037/04/07	
	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.8820	500	502	13,190		2025/03/14	
通小	銘柄数	10銘柄							
貨計	金額			4,830	4,980	130,735			
南アフリカ	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	10.5000	3,800	4,209	32,160		2026/12/21	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500	4,000	3,621	27,669		2048/02/28	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.0000	2,000	1,848	14,119		2030/01/31	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500	2,300	2,079	15,885		2044/01/31	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.2500	6,800	6,239	47,671		2032/03/31	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.8750	5,500	5,187	39,634		2035/02/28	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	9.0000	5,800	5,409	41,329		2040/01/31	
通小	銘柄数	7銘柄							
貨計	金額			30,200	28,595	218,470			
ポーランド	Poland Government Bond	国債証券	2.5000	800	793	22,646		2026/07/25	
	Poland Government Bond	国債証券	2.5000	500	492	14,061		2027/07/25	
	Poland Government Bond	国債証券	5.7500	1,200	1,515	43,257		2029/04/25	
	Poland Government Bond	国債証券	3.2500	500	523	14,935		2025/07/25	
通小	銘柄数	4銘柄							
貨計	金額			3,000	3,325	94,901			
ユーロ (アイルランド)	IRISH TREASURY	国債証券	5.4000	490	645	79,293		2025/03/13	
	IRISH TREASURY	国債証券	2.0000	220	250	30,843		2045/02/18	
	IRISH TREASURY	国債証券	1.0000	150	159	19,560		2026/05/15	
	IRISH TREASURY	国債証券	1.7000	140	152	18,803		2037/05/15	
	IRISH TREASURY	国債証券	0.9000	360	376	46,325		2028/05/15	
	IRISH TREASURY	国債証券	1.3000	80	84	10,357		2033/05/15	
	IRISH TREASURY	国債証券	1.1000	150	158	19,486		2029/05/15	
国小計	銘柄数	7銘柄							
貨計	金額			1,590	1,827	224,669			
ユーロ (オランダ)	NETHERLANDS GOVERNMENT BOND	国債証券	5.5000	550	816	100,422		2028/01/15	
	NETHERLANDS GOVERNMENT BOND	国債証券	4.0000	350	563	69,299		2037/01/15	
	NETHERLANDS GOVERNMENT BOND	国債証券	3.7500	400	675	83,006		2042/01/15	
	NETHERLANDS GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5000	400	518	63,700		2033/01/15	
	NETHERLANDS GOVERNMENT BOND	国債証券	2.7500	300	463	56,952		2047/01/15	
	NETHERLANDS GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	140	157	19,338		2024/07/15	
	NETHERLANDS GOVERNMENT BOND	国債証券	0.2500	150	154	19,047		2025/07/15	
	NETHERLANDS GOVERNMENT BOND	国債証券	0.5000	600	629	77,409		2026/07/15	
	NETHERLANDS GOVERNMENT BOND	国債証券	0.7500	350	373	45,923		2027/07/15	
	NETHERLANDS GOVERNMENT BOND	国債証券	0.7500	150	160	19,673		2028/07/15	
国小計	銘柄数	10銘柄							
貨計	金額			3,390	4,512	554,773			
ユーロ (ベルギー)	Belgium Government Bond	国債証券	0.8000	400	421	51,779		2025/06/22	
	Belgium Government Bond	国債証券	1.9000	200	226	27,903		2038/06/22	
	Belgium Government Bond	国債証券	1.0000	1,000	1,066	131,095		2026/06/22	

ダイワ中長期世界債券ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)

当		期			末			償還年月日															
区	分	銘	柄	種	類	年	率		額	面	金	額	評	価	額								
												外	貨	建	金	額	邦	貨	換	算	金	額	
												千	ユ	ー	口	千	ユ	ー	口	千	円		
		Belgium Government Bond		国債証券		2.1500	%			220		千	ユ	ー	口	249		30,628					2066/06/22
		Belgium Government Bond		国債証券		0.5000				550						569		69,992					2024/10/22
		Belgium Government Bond		国債証券		2.2500				100						116		14,346					2057/06/22
		Belgium Government Bond		国債証券		1.4500				500						530		65,272					2037/06/22
		Belgium Government Bond		国債証券		0.8000				1,100						1,147		141,102					2028/06/22
		Belgium Government Bond		国債証券		0.9000				400						418		51,441					2029/06/22
		Belgium Government Bond		国債証券		3.7500				650						998		122,765					2045/06/22
		Belgium Government Bond		国債証券		3.0000				700						914		112,373					2034/06/22
国小計	銘柄数 金額	11銘柄								5,820					6,659		818,699						
ユーロ (フランス)		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		5.5000				1,400		千	ユ	ー	口	2,120		260,689					2029/04/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		5.7500				2,700						4,517		555,320					2032/10/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		4.0000				650						1,120		137,788					2055/04/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		4.0000				1,550						2,401		295,192					2038/10/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		4.5000				340						571		70,298					2041/04/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		4.0000				430						763		93,846					2060/04/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		3.5000				2,400						3,000		368,872					2026/04/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		2.7500				1,900						2,324		285,738					2027/10/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		3.2500				1,000						1,458		179,256					2045/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		2.2500				500						564		69,371					2024/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		2.5000				200						245		30,135					2030/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		5.0000				2,400						2,496		306,945					2025/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		1.5000				250						279		34,301					2031/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		1.2500				450						477		58,670					2036/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		1.7500				250						265		32,650					2066/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		1.0000				750						804		98,932					2027/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		0.7500				480						501		61,674					2028/11/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		0.5000				250						254		31,247					2029/05/25
国小計	銘柄数 金額	18銘柄								17,900					24,167		2,970,932						
ユーロ (ドイツ)		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		4.7500				900		千	ユ	ー	口	1,308		160,899					2028/07/04
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		4.7500				1,050						1,769		217,517					2034/07/04
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		4.2500				520						912		112,231					2039/07/04
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		3.2500				1,450						2,350		288,903					2042/07/04
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		2.5000				260						383		47,107					2044/07/04
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		1.0000				800						862		106,087					2024/08/15
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		1.0000				1,000						1,088		133,868					2025/08/15
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		0.5000				600						635		78,102					2026/02/15
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		0.2500				1,850						1,926		236,776					2027/02/15
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		1.2500				670						793		97,549					2048/08/15
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		0.2500				1,500						1,552		190,797					2028/08/15
国小計	銘柄数 金額	11銘柄								10,600					13,583		1,669,840						
ユーロ (スペイン)		SPANISH GOVERNMENT BOND		国債証券		1.6000				1,100		千	ユ	ー	口	1,186		145,843					2025/04/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND		国債証券		1.9500				1,000						1,086		133,612					2030/07/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND		国債証券		1.9500				1,600						1,759		216,262					2026/04/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND		国債証券		3.4500				60						75		9,301					2066/07/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND		国債証券		1.5000				1,000						1,063		130,690					2027/04/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND		国債証券		1.4000				1,400						1,471		180,865					2028/04/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND		国債証券		2.7000				600						669		82,353					2048/10/31
		SPANISH GOVERNMENT BOND		国債証券		1.4500				1,000						1,043		128,299					2029/04/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND		国債証券		1.8500				110						113		13,960					2035/07/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND		国債証券		5.7500				500						771		94,834					2032/07/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND		国債証券		4.2000				1,000						1,395		171,599					2037/01/31
		SPANISH GOVERNMENT BOND		国債証券		4.9000				310						477		58,668					2040/07/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND		国債証券		4.7000				140						211		26,021					2041/07/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND		国債証券		5.1500				680						1,104		135,755					2044/10/31
		SPANISH GOVERNMENT BOND		国債証券		3.8000				1,700						2,011		247,324					2024/04/30
国小計	銘柄数 金額	15銘柄								12,200					14,442		1,775,393						
ユーロ (イタリア)		ITALIAN GOVERNMENT BOND		国債証券		1.6500				1,800		千	ユ	ー	口	1,580		194,336					2032/03/01
		ITALIAN GOVERNMENT BOND		国債証券		1.6000				2,000						1,933		237,663					2026/06/01

ダイワ中長期世界債券ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	末			償 還 年 月 日
					評 価 額			
					外 貨 建 金 額	千 円	邦 貨 換 算 金 額	
	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.2500	千ユーロ 1,750	千ユーロ 1,563	千円 192,216	2036/09/01	
	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.8000	250	210	25,908	2067/03/01	
	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.4500	600	565	69,570	2033/09/01	
	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.2000	1,420	1,409	173,265	2027/06/01	
	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.4500	1,170	1,160	142,691	2048/03/01	
	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.9500	200	190	23,452	2038/09/01	
	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.0000	1,400	1,360	167,307	2028/02/01	
	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.4500	3,000	2,913	358,187	2025/05/15	
	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国 債 証 券	6.0000	280	369	45,370	2031/05/01	
	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国 債 証 券	5.0000	200	233	28,652	2025/03/01	
	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国 債 証 券	5.0000	820	1,007	123,891	2040/09/01	
	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国 債 証 券	4.7500	140	166	20,503	2028/09/01	
	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国 債 証 券	4.7500	500	600	73,855	2044/09/01	
	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国 債 証 券	3.7500	850	929	114,324	2024/09/01	
	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国 債 証 券	3.5000	1,700	1,819	223,720	2030/03/01	
国小計	銘 柄 数 金 額	17銘柄		18,080	18,017	2,214,915		
ユーロ (フィンランド)	Finland Government Bond	国 債 証 券	0.8750	千ユーロ 250	千ユーロ 266	32,801	2025/09/15	
	Finland Government Bond	国 債 証 券	0.5000	100	104	12,811	2026/04/15	
	Finland Government Bond	国 債 証 券	0.5000	320	331	40,802	2027/09/15	
	Finland Government Bond	国 債 証 券	1.1250	150	162	19,988	2034/04/15	
	Finland Government Bond	国 債 証 券	2.7500	200	248	30,491	2028/07/04	
	Finland Government Bond	国 債 証 券	2.6250	180	253	31,148	2042/07/04	
国小計	銘 柄 数 金 額	6銘柄		1,200	1,366	168,043		
ユーロ (オーストリア)	Austria Government Bond	国 債 証 券	1.5000	千ユーロ 150	千ユーロ 167	20,643	2047/02/20	
	Austria Government Bond	国 債 証 券	0.5000	620	643	79,096	2027/04/20	
	Austria Government Bond	国 債 証 券	0.7500	200	210	25,922	2028/02/20	
	Austria Government Bond	国 債 証 券	4.1500	190	300	36,904	2037/03/15	
	Austria Government Bond	国 債 証 券	4.8500	650	872	107,310	2026/03/15	
	Austria Government Bond	国 債 証 券	3.8000	270	511	62,879	2062/01/26	
	Austria Government Bond	国 債 証 券	3.1500	150	225	27,724	2044/06/20	
	Austria Government Bond	国 債 証 券	2.4000	380	477	58,710	2034/05/23	
	Austria Government Bond	国 債 証 券	1.6500	400	442	54,364	2024/10/21	
国小計	銘 柄 数 金 額	9銘柄		3,010	3,852	473,558		
通 貨 計	銘 柄 数 金 額	104銘柄		73,790	88,431	10,870,827		
合 計	銘 柄 数 金 額	239銘柄				24,038,069		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ中長期世界債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

■投資信託財産の構成

2019年5月14日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	24,038,069	98.3
コール・ローン等、その他	416,352	1.7
投資信託財産総額	24,454,421	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月14日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=109.43円、1カナダ・ドル=81.28円、1オーストラリア・ドル=76.11円、1シンガポール・ドル=79.94円、1イギリス・ポンド=141.89円、1デンマーク・クローネ=16.46円、1ノルウェー・クローネ=12.49円、1スウェーデン・クローネ=11.36円、1メキシコ・ペソ=5.70円、1マレーシア・リンギット=26.25円、1南アフリカ・ランド=7.64円、1ポーランド・ズロチ=28.54円、1ユーロ=122.93円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（24,250,597千円）の投資信託財産総額（24,454,421千円）に対する比率は、99.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年5月14日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	24,578,798,701円
コール・ローン等	191,417,129
公社債(評価額)	24,038,069,788
未収入金	124,376,800
未収利息	192,661,139
前払費用	32,273,845
(B) 負債	188,683,495
未払金	188,682,548
その他未払費用	947
(C) 純資産総額(A - B)	24,390,115,206
元本	23,782,381,351
次期繰越損益金	607,733,855
(D) 受益権総口数	23,782,381,351口
1万口当り基準価額(C/D)	10,256円

*期首における元本額は3,383,000,000円、当作成期間中における追加設定元本額は21,121,844,056円、同解約元本額は722,462,705円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ中長期世界債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）23,782,381,351円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は10,256円です。

■損益の状況

当期 自2018年9月10日 至2019年5月14日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	340,058,360円
受取利息	340,323,763
支払利息	△ 265,403
(B) 有価証券売買損益	258,257,971
売買益	1,114,252,092
売買損	△ 855,994,121
(C) その他費用	△ 1,899,443
(D) 当期損益金(A + B + C)	596,416,888
(E) 解約差損益金	△ 4,476,010
(F) 追加信託差損益金	15,792,977
(G) 合計(D + E + F)	607,733,855
次期繰越損益金(G)	607,733,855

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

グローバル・ハイ・イールド・ポートフォリオⅡ (FOFs用)

「ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（成長型／安定型／分配型）」の主要投資対象である、アイルランド籍の外国証券投資法人「ゴールドマン・サックス・インスティテューショナル・ファンズ・ピーエルシー」が発行する「グローバル・ハイ・イールド・ポートフォリオⅡ (FOFs用)」の状況は次の通りです。

(注) 2019年5月15日時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しております。

■信託報酬等の費用内訳 (2018年1月1日から2018年6月30日まで) (単位:米ドル)

費用	金額
管理事務報酬	44,964
投資顧問報酬	1,894,245
管理事務代行報酬および保管費用	184,484
名義書換事務代行報酬	8,300
監査報酬	31,057
取締役報酬	4,547
弁護士報酬	14,433
保険費用	6,254
印刷費用	499
その他費用	20,346
費用合計	2,209,129
運用費用合計	2,209,129

■保有有価証券明細

額面	銘柄名称	利率	償還年月日	評価額 (米ドル)	償還比率 (%)
社債					
ユーロ					
1,000,000	LyondellBasell Industries NV	8.37%	15/08/2030	2,969	0.00
米ドル					
1,400,000	1011778 BC ULC / New Red Finance Inc	4.25%	15/05/2024	1,340,500	0.16
3,150,000	1011778 BC ULC / New Red Finance Inc	5.00%	15/10/2025	2,988,563	0.36
1,500,000	Acadia Healthcare Co Inc	5.63%	15/02/2023	1,516,875	0.18
1,150,000	Acadia Healthcare Co Inc	6.50%	01/03/2024	1,184,500	0.14
1,331,000	Advanced Micro Devices Inc	7.50%	15/08/2022	1,480,737	0.18
1,950,000	Advanced Micro Devices Inc	7.00%	01/07/2024	2,062,125	0.25
2,150,000	AECOM	5.13%	15/03/2027	2,031,750	0.24
1,000,000	AK Steel Corp	7.50%	15/07/2023	1,052,500	0.13
900,000	Alcoa Nederland Holding BV	7.00%	30/09/2026	964,566	0.11
1,250,000	Alcoa Nederland Holding BV	6.13%	15/05/2028	1,256,250	0.15
2,350,000	Algeco Global Finance Plc	5.75%	15/02/2023	2,391,125	0.28
2,300,000	Ally Financial Inc	4.13%	13/02/2022	2,265,500	0.27
4,000,000	Ally Financial Inc	8.00%	01/11/2031	4,770,000	0.57
1,300,000	Alpha 2 BV	8.75%	01/06/2023	1,300,000	0.15
1,300,000	Alpha 3 BV / Alpha US Bidco Inc	6.25%	01/02/2025	1,288,625	0.15
3,550,000	Altice Financing SA	6.63%	15/02/2023	3,505,625	0.42
7,000,000	Altice Financing SA	7.50%	15/05/2026	6,772,500	0.81
1,850,000	Altice Finco SA	8.13%	15/01/2024	1,854,625	0.22
3,000,000	Altice France SA/France	6.00%	15/05/2022	3,015,000	0.36
3,200,000	Altice France SA/France	7.38%	01/05/2026	3,132,000	0.37
2,850,000	Altice Luxembourg SA	7.75%	15/05/2022	2,771,625	0.33
1,500,000	Altice US Finance I Corp	5.50%	15/05/2026	7,275,000	0.87
7,300,000	AMC Entertainment Holdings Inc	5.75%	15/06/2025	1,277,250	0.15
1,600,000	AMC Entertainment Holdings Inc	5.88%	15/11/2026	1,546,000	0.18
2,550,000	AMC Networks Inc	5.00%	01/04/2024	2,508,562	0.30
318,000	AMC Networks Inc	4.75%	01/08/2025	306,473	0.04
4,150,000	American Axle & Manufacturing Inc	6.25%	01/04/2025	4,144,813	0.49
900,000	American Woodmark Corp	4.88%	15/03/2026	859,500	0.10
2,200,000	AmeriGas Partners LP / AmeriGas Finance Corp	5.75%	20/05/2027	2,090,000	0.25
1,900,000	Antero Resources Corp	5.38%	01/11/2021	1,928,500	0.23
750,000	Antero Resources Corp	5.63%	01/06/2023	763,125	0.09
1,200,000	Antero Resources Corp	5.00%	01/03/2025	1,203,000	0.14
750,000	Aramark Services Inc	5.00%	01/02/2028	718,125	0.09
1,350,000	Arconic Inc	6.15%	15/08/2020	1,409,062	0.17
350,000	Arconic Inc	5.40%	15/04/2021	360,062	0.04
900,000	Arconic Inc	5.13%	01/10/2024	896,665	0.11
1,135,000	Arconic Inc	6.75%	15/01/2028	1,201,193	0.14
950,000	ARD Finance SA	7.13%	15/09/2023	955,938	0.11
1,632,000	Ardagh Packaging Finance Plc / Ardagh Holdings USA Inc	6.00%	30/06/2021	1,654,440	0.20
250,000	Avis Budget Car Rental LLC / Avis Budget Finance Inc	5.50%	01/04/2023	243,125	0.03
1,850,000	Avis Budget Car Rental LLC / Avis Budget Finance Inc	6.38%	01/04/2024	1,831,500	0.22
2,480,000	B&G Foods Inc	5.25%	01/04/2025	2,343,600	0.28
2,150,000	Bank of America Corp	6.25%	05/09/2024	2,236,000	0.27
3,050,000	Beacon Roofing Supply Inc	4.88%	01/11/2025	2,821,250	0.34
2,200,000	Beazer Homes USA Inc	8.75%	15/03/2022	2,348,500	0.28
162,000	Beazer Homes USA Inc	7.25%	01/02/2023	164,734	0.02
1,700,000	Beazer Homes USA Inc	5.88%	15/10/2027	1,485,375	0.18

額面	銘柄名称	利率	償還年月日	評価額 (米ドル)	償還比率 (%)
米ドル					
2,300,000	BlueLine Rental Finance Corp / BlueLine Rental LLC	9.25%	15/03/2024	2,461,000	0.29
1,700,000	BMC East LLC	5.50%	01/10/2024	1,657,500	0.20
4,500,000	BMC Software Finance Inc	8.13%	15/07/2021	4,623,750	0.55
1,000,000	Bombardier Inc	7.75%	15/03/2020	1,061,250	0.13
3,450,000	Bombardier Inc	8.75%	01/12/2021	3,816,562	0.45
150,000	Bombardier Inc	6.00%	15/10/2022	149,625	0.02
5,250,000	Bombardier Inc	7.50%	15/03/2025	5,473,125	0.65
1,000,000	Brookfield Residential Properties Inc	6.50%	15/12/2020	1,018,750	0.12
1,900,000	Brookfield Residential Properties Inc	6.38%	15/05/2025	1,890,500	0.23
1,000,000	Brookfield Residential Properties Inc / Brookfield Residential US Corp	6.13%	01/07/2022	1,013,750	0.12
1,350,000	BWAY Holding Co	7.25%	15/04/2025	1,329,750	0.16
1,000,000	California Resources Corp	8.00%	15/12/2022	912,500	0.11
1,100,000	California Resources Corp	6.00%	15/11/2024	896,500	0.11
1,500,000	Calpine Corp	5.50%	01/02/2024	1,380,000	0.16
3,650,000	Calpine Corp	5.75%	15/01/2025	3,358,000	0.40
2,800,000	Calpine Corp	5.25%	01/06/2026	2,642,500	0.31
750,000	CCO Holdings LLC / CCO Holdings Capital Corp	5.88%	01/04/2024	752,812	0.09
6,100,000	CCO Holdings LLC / CCO Holdings Capital Corp	5.75%	15/02/2026	6,000,875	0.72
4,500,000	CCO Holdings LLC / CCO Holdings Capital Corp	5.50%	01/05/2026	4,376,250	0.52
1,700,000	CCO Holdings LLC / CCO Holdings Capital Corp	5.88%	01/05/2027	1,655,375	0.20
4,340,000	CCO Holdings LLC / CCO Holdings Capital Corp	5.00%	01/02/2028	4,003,650	0.48
1,400,000	Cemex SAB de CV	7.75%	16/04/2026	1,525,510	0.18
2,050,000	Centene Escrow I Corp	5.38%	01/06/2026	2,078,188	0.25
2,750,000	CenturyLink Inc	6.45%	15/06/2021	2,825,625	0.34
600,000	CenturyLink Inc	7.50%	01/04/2024	616,500	0.07
2,100,000	CenturyLink Inc	6.88%	15/01/2028	1,934,625	0.23
1,500,000	CenturyLink Inc	7.60%	15/09/2039	1,258,125	0.15
700,000	Cequel Communications Holdings I LLC / Cequel Capital Corp	7.75%	15/07/2025	735,000	0.09
1,600,000	CF Industries Inc	5.38%	15/03/2044	1,420,000	0.17
3,350,000	Change Healthcare Holdings LLC / Change Healthcare Finance Inc	5.75%	01/03/2025	3,186,687	0.38
2,500,000	Cheniere Corpus Christi Holdings LP	5.13%	30/06/2027	2,487,500	0.30
4,155,000	Cheniere Energy Partners LP	5.25%	01/10/2025	4,097,869	0.49
100,000	Chesapeake Energy Corp	6.13%	15/02/2021	101,750	0.01
1,550,000	Chesapeake Energy Corp	5.38%	15/06/2021	1,538,375	0.18
1,050,000	Chesapeake Energy Corp	5.75%	15/03/2023	1,002,750	0.12
850,000	Chesapeake Energy Corp	8.00%	15/01/2025	870,188	0.10
1,000,000	Chesapeake Energy Corp	8.00%	15/06/2027	1,022,500	0.12
3,000,000	Chobani LLC / Chobani Finance Corp Inc	7.50%	15/04/2025	2,872,500	0.34
2,650,000	CHS/Community Health Systems Inc	5.13%	01/08/2021	2,467,812	0.29
750,000	CHS/Community Health Systems Inc	8.63%	15/01/2024	756,563	0.09
1,600,000	Cinemark USA Inc	4.88%	01/06/2023	1,574,000	0.19
410,000	CIT Group Inc	5.25%	07/03/2025	415,125	0.05
850,000	CIT Group Inc	6.13%	09/03/2028	880,813	0.10
1,250,000	CITigroup Inc	6.30%	15/05/2024	1,281,250	0.15
1,020,000	Cleveland-Cliffs Inc	5.90%	15/03/2020	1,027,650	0.12
1,450,000	Cleveland-Cliffs Inc	4.80%	01/10/2020	1,428,250	0.17
2,850,000	Cleveland-Cliffs Inc	5.75%	01/03/2025	2,711,063	0.32
2,550,000	CNX Midstream Partners LP / CNX Midstream Finance Corp	6.50%	15/03/2026	2,486,250	0.30
2,000,000	Constellation NV	5.75%	15/05/2024	1,957,500	0.23
550,000	Constellation NV	6.63%	01/03/2025	555,500	0.07
2,500,000	Cooper-Standard Automotive Inc	5.63%	15/11/2026	2,478,125	0.30
5,500,000	Core & Main LP	6.13%	15/08/2025	5,266,250	0.63
1,931,000	Credit Suisse Group AG	7.50%	11/12/2023	2,000,999	0.24
2,650,000	CrownRock LP / CrownRock Finance Inc	5.63%	15/10/2025	2,570,500	0.31
1,000,000	CSC Holdings LLC	8.63%	15/02/2019	1,028,750	0.12
4,000,000	CSC Holdings LLC	10.13%	15/01/2023	4,420,000	0.53
800,000	CSC Holdings LLC	5.25%	01/06/2024	760,000	0.09
3,650,000	CSC Holdings LLC	5.50%	15/04/2027	3,490,312	0.42
2,180,000	CURO Financial Technologies Corp	12.00%	01/03/2022	2,376,200	0.28
2,000,000	DCP Midstream Operating LP	9.75%	15/03/2019	2,085,000	0.25
250,000	DCP Midstream Operating LP	6.75%	15/09/2037	265,625	0.03
250,000	DCP Midstream Operating LP	5.60%	01/04/2044	237,500	0.03
5,000,000	Dell International LLC / EMC Corp	5.88%	15/06/2021	5,137,500	0.61
1,200,000	Dell International LLC / EMC Corp	7.13%	15/06/2024	1,272,000	0.15
1,650,000	Dell International LLC / EMC Corp	6.02%	15/06/2026	1,734,779	0.21
3,750,000	Delphi Technologies Plc	5.00%	01/10/2025	3,617,854	0.43
1,150,000	Denbury Resources Inc	9.00%	15/05/2021	1,224,750	0.15

グローバル・ハイ・イールド・ポートフォリオⅡ (FOFs用)

額面	銘柄名称	利率	償還年月日	評価額 (米ドル)	純資産比率 (%)
米ドル					
2,050,000	Rivers Pittsburgh Borrower LP / Rivers Pittsburgh Finance Corp	6.13%	15/08/2021	2,039,750	0.24
450,000	Rowan Cos Inc	7.38%	15/06/2025	438,750	0.05
1,500,000	Rowan Cos Inc	5.40%	01/12/2042	1,085,625	0.13
3,000,000	Royal Bank of Scotland Group Plc	7.50%	10/08/2020	3,071,250	0.37
2,050,000	Royal Bank of Scotland Group Plc	8.00%	10/08/2025	2,162,750	0.26
1,200,000	Royal Bank of Scotland Group Plc	4.65%	31/03/2166	1,168,500	0.14
1,350,000	Sanchez Energy Corp	6.13%	15/01/2023	911,250	0.11
3,750,000	Scientific Games International Inc	10.00%	01/12/2022	4,003,125	0.48
900,000	Sirius XM Radio Inc	3.88%	01/08/2022	869,625	0.10
2,000,000	Sirius XM Radio Inc	6.00%	15/07/2024	2,042,500	0.24
3,965,000	Sirius XM Radio Inc	5.00%	01/08/2027	3,707,275	0.44
2,700,000	SM Energy Co	6.50%	15/11/2021	2,760,750	0.33
500,000	SM Energy Co	6.50%	01/01/2023	507,500	0.06
1,400,000	SM Energy Co	6.75%	15/09/2026	1,417,500	0.17
1,500,000	SoftBank Group Corp	5.13%	19/09/2027	1,395,000	0.17
2,100,000	Sotera Health Topco Inc	8.13%	01/11/2021	2,131,500	0.25
1,350,000	SPCM SA	4.88%	15/09/2025	1,292,625	0.15
1,800,000	Spectrum Brands Inc	6.63%	15/11/2022	1,865,250	0.22
600,000	Springleaf Finance Corp	5.63%	15/03/2023	600,750	0.07
2,200,000	Springleaf Finance Corp	7.13%	15/03/2026	2,211,000	0.26
2,650,000	Sprint Capital Corp	6.75%	15/03/2023	2,828,875	0.34
1,750,000	Sprint Communications Inc	9.00%	15/11/2018	1,782,812	0.21
8,500,000	Sprint Communications Inc	11.50%	15/11/2021	10,030,000	1.20
6,200,000	Sprint Corp	7.25%	15/09/2021	6,432,500	0.77
6,950,000	Sprint Corp	7.88%	15/09/2023	7,193,250	0.86
1,000,000	Sprint Corp	7.63%	15/02/2025	1,020,000	0.12
2,350,000	Sprint Corp	7.63%	01/03/2026	2,397,000	0.29
2,150,000	Standard Industries Inc/NJ	5.38%	15/11/2024	2,133,875	0.25
1,450,000	Standard Industries Inc/NJ	5.00%	15/02/2027	1,348,500	0.16
1,900,000	Stars Group Holdings BV / Stars Group US Co-Borrower LLC	7.00%	15/07/2026	1,909,500	0.23
550,000	Starwood Property Trust Inc	3.63%	01/02/2021	539,000	0.06
3,100,000	Starwood Property Trust Inc	4.75%	15/03/2025	3,007,000	0.36
1,000,000	Steel Dynamics Inc	5.13%	01/10/2021	1,013,750	0.12
1,200,000	Steel Dynamics Inc	5.25%	15/04/2023	1,215,000	0.14
1,300,000	Summit Materials LLC / Summit Materials Finance Corp	6.13%	15/07/2023	1,322,750	0.16
3,100,000	Summit Midstream Holdings LLC / Summit Midstream Finance Corp	5.75%	15/04/2025	2,937,250	0.35
1,550,000	Symantec Corp	5.00%	15/04/2025	1,501,204	0.18
700,000	Talen Energy Supply LLC	9.50%	15/07/2022	696,500	0.08
700,000	Talen Energy Supply LLC	6.50%	01/06/2025	535,500	0.06
400,000	Talen Energy Supply LLC	10.50%	15/01/2026	363,000	0.04
1,750,000	Targa Resources Partners LP / Targa Resources Partners Finance Corp	5.25%	01/05/2023	1,756,562	0.21
1,900,000	Targa Resources Partners LP / Targa Resources Partners Finance Corp	4.25%	15/11/2023	1,824,000	0.22
1,150,000	Targa Resources Partners LP / Targa Resources Partners Finance Corp	5.88%	15/04/2026	1,158,625	0.14
650,000	Targa Resources Partners LP / Targa Resources Partners Finance Corp	5.38%	01/02/2027	633,750	0.08
200,000	Targa Resources Partners LP / Targa Resources Partners Finance Corp	5.00%	15/01/2028	185,750	0.02
2,400,000	Team Health Holdings Inc	6.38%	01/02/2025	2,052,000	0.24
150,000	Teck Resources Ltd	6.00%	15/08/2040	148,500	0.02
2,750,000	Teck Resources Ltd	5.20%	01/03/2042	2,420,000	0.29
600,000	Teck Resources Ltd	5.40%	01/02/2043	544,500	0.06
3,400,000	Telecom Italia Capital SA	7.20%	18/07/2036	3,510,500	0.42
6,350,000	Telecom Italia Capital SA	7.72%	04/06/2038	6,865,937	0.82
3,100,000	Tenet Healthcare Corp	8.13%	01/04/2022	3,239,500	0.39
1,950,000	Tenet Healthcare Corp	4.63%	15/07/2024	1,859,813	0.22
2,400,000	Tenet Healthcare Corp	5.13%	01/05/2025	2,286,000	0.27
2,750,000	Tenet Healthcare Corp	7.00%	01/08/2025	2,736,250	0.33
3,100,000	Titan Acquisition Ltd / Titan Co-Borrower LLC	7.75%	15/04/2026	2,917,875	0.35
350,000	T-Mobile USA Inc	4.00%	15/04/2022	346,500	0.04
1,300,000	T-Mobile USA Inc	6.50%	15/01/2026	1,352,000	0.16
1,350,000	T-Mobile USA Inc	4.50%	01/02/2026	1,263,938	0.15
1,050,000	TransDigm Inc	6.50%	15/05/2025	1,065,750	0.13
1,500,000	TransDigm Inc	6.38%	15/06/2026	1,492,500	0.18
450,000	Transocean Inc	9.00%	15/07/2023	487,687	0.06
2,200,000	Transocean Inc	7.50%	15/01/2026	2,244,000	0.27
2,500,000	Transocean Inc	7.50%	15/04/2031	2,331,250	0.28
2,550,000	Travelport Corporate Finance Plc	6.00%	15/03/2026	2,581,875	0.31
2,000,000	TRI Pointe Group Inc / TRI Pointe Homes Inc	5.88%	15/06/2024	1,985,000	0.24
2,800,000	Trinidad Drilling Ltd	6.63%	15/02/2025	2,712,500	0.32
2,900,000	UBS Group Funding Switzerland AG	7.00%	19/02/2025	2,951,156	0.35
3,650,000	United Rentals North America Inc	4.63%	15/10/2025	3,522,250	0.42
1,100,000	United Rentals North America Inc	5.88%	15/09/2026	1,113,750	0.13
900,000	United Rentals North America Inc	4.88%	15/01/2028	841,500	0.10
4,200,000	United States Steel Corp	6.88%	15/08/2025	4,263,000	0.51
2,000,000	Univision Communications Inc	5.13%	15/05/2023	1,925,000	0.23

額面	銘柄名称	利率	償還年月日	評価額 (米ドル)	純資産比率 (%)
米ドル					
2,350,000	UPCB Finance IV Ltd	5.38%	15/01/2025	2,247,187	0.27
1,750,000	USA Compression Partners LP / USA Compression Finance Corp	6.88%	01/04/2026	1,817,813	0.22
3,750,000	Valeant Pharmaceuticals International	6.75%	15/08/2021	3,792,187	0.45
2,350,000	Valeant Pharmaceuticals International	9.25%	01/04/2026	2,444,000	0.29
4,300,000	Valeant Pharmaceuticals International Inc	7.50%	15/07/2021	4,386,000	0.52
6,400,000	Valeant Pharmaceuticals International Inc	5.88%	15/05/2023	6,024,000	0.72
1,200,000	Valeant Pharmaceuticals International Inc	7.00%	15/03/2024	1,263,000	0.15
3,300,000	Valeant Pharmaceuticals International Inc	5.50%	01/11/2025	3,267,000	0.39
1,050,000	Valvoline Inc	5.80%	15/07/2024	1,061,813	0.13
1,750,000	Valvoline Inc	4.38%	15/08/2025	1,640,625	0.20
1,300,000	VeriSign Inc	4.75%	15/07/2027	1,256,125	0.15
3,500,000	Versum Materials Inc	5.50%	30/09/2024	3,556,875	0.42
1,260,000	Viking Cruises Ltd	5.88%	15/09/2027	1,203,300	0.14
3,000,000	Virgin Media Secured Finance Plc	5.50%	15/08/2026	2,816,250	0.34
2,950,000	Vistra Energy Corp	7.38%	01/11/2022	3,093,812	0.37
1,850,000	Vistra Energy Corp	7.63%	01/11/2024	1,981,812	0.24
1,300,000	Vistra Energy Corp	8.00%	15/01/2025	1,407,250	0.17
2,100,000	VOC Escrow Ltd	5.00%	15/02/2028	1,997,625	0.24
2,400,000	Waste Pro USA Inc	5.50%	15/02/2026	2,304,000	0.27
1,650,000	Weatherford International Ltd	7.75%	15/06/2021	1,705,687	0.20
2,950,000	Weatherford International Ltd	6.00%	01/08/2036	2,323,125	0.28
2,500,000	WESCO Distribution Inc	5.38%	15/12/2021	2,556,250	0.30
2,280,000	Western Digital Corp	4.75%	15/02/2026	2,223,000	0.26
725,000	Westpac Banking Corp/New Zealand	5.00%	31/12/2165	629,792	0.07
2,050,000	Whiting Petroleum Corp	6.63%	15/01/2026	2,121,750	0.25
650,000	William Lyon Homes Inc	7.00%	15/08/2022	663,812	0.08
3,650,000	William Lyon Homes Inc	6.00%	01/09/2023	3,581,563	0.43
550,000	William Lyon Homes Inc	5.88%	31/01/2025	519,750	0.06
500,000	Williams Cos Inc	7.88%	01/09/2021	555,625	0.07
9,350,000	Wind Tre SpA	5.00%	20/01/2026	7,293,000	0.87
3,000,000	Windstream Services LLC / Windstream Finance Corp	8.63%	31/10/2025	2,872,500	0.34
2,500,000	WPX Energy Inc	8.25%	01/08/2023	2,825,000	0.34
850,000	WPX Energy Inc	5.75%	01/06/2026	850,000	0.10
900,000	WR Grace & Co-Conn	5.13%	01/10/2021	922,500	0.11
3,600,000	WR Grace & Co-Conn	5.63%	01/10/2024	3,780,000	0.45
1,550,000	Wrangler Buyer Corp	6.00%	01/10/2025	1,484,125	0.18
2,593,000	Yum! Brands Inc	5.35%	01/11/2043	2,275,357	0.27
				<u>772,786,021</u>	<u>92.10</u>

社債合計

772,788,990 92.10

コマーシャル・ペーパー

額面	銘柄名称	利率	償還年月日	評価額 (米ドル)	純資産比率 (%)
米ドル					
2,116,000	AT&T Inc	2.67%	05/10/2018	2,100,879	0.25
1,850,000	AT&T Inc	2.67%	09/10/2018	1,836,241	0.22
3,750,000	Mondelez International Inc	2.60%	02/10/2018	3,724,667	0.44
861,000	Nutrien Ltd	2.66%	16/07/2018	859,983	0.10
350,000	Nutrien Ltd	2.63%	26/07/2018	349,337	0.04
862,000	Sempra Global	2.43%	31/07/2018	860,198	0.10
2,898,000	VW Credit Inc	2.46%	13/08/2018	2,889,306	0.35
3,000,000	VW Credit Inc	2.57%	20/09/2018	2,982,556	0.36
コマーシャル・ペーパー合計				<u>15,603,167</u>	<u>1.86</u>

逆現先取引

額面	銘柄名称	利率	償還年月日	評価額 (米ドル)	純資産比率 (%)
米ドル					
(238,125)	Barclays Capital Inc Reverse Repo	7.88%	15/10/2024	(238,125)	(0.03)
(143,813)	Barclays Capital Inc Reverse Repo	7.88%	15/10/2024	(143,813)	(0.02)
(1,360,125)	Barclays Capital Inc Reverse Repo	6.38%	01/02/2025	(1,360,125)	(0.16)
(1,492,500)	Barclays Capital Inc Reverse Repo	6.25%	01/04/2025	(1,492,500)	(0.18)
(725,625)	Credit Suisse Securities (Europe) Limited Reverse Repo	5.13%	19/09/2027	(725,625)	(0.08)
逆現先取引合計				<u>(3,960,188)</u>	<u>(0.47)</u>

グローバル・ハイ・イールド・ポートフォリオII (FOFs用)

株数	銘柄名称	評価額 (米ドル)	純資産比率 (%)
普通株式			
米ドル			
848	Atrium	0	0.00
22	Dawn Holdings	0	0.00
72	Ingevity Corp	5,885	0.00
6,126	Motors Liquidation Co GUC Trust	60,035	0.01
6	New Cotai LLC (Placing)	0	0.00
1,000	Port Townsend Holdings Co Inc	0	0.00
440	WestRock Co	25,238	0.00
普通株式合計		91,158	0.01

優先株式

米ドル			
1,033	Spanish Broadcasting System Inc	733,430	0.09
優先株式合計		733,430	0.09

額面	銘柄名称	利回り	評価額 (米ドル)	純資産比率 (%)
集合投資スキーム				
13,347,909	Goldman Sachs US\$ Liquid Reserves Fund - X Class	2.373%	13,347,909	1.59
集合投資スキーム合計			13,347,909	1.59
投資ファンド				
1	Global High Yield Portfolio II WTI Ltd		12,290,673	1.46
投資ファンド合計			12,290,673	1.46
投資資産合計			810,895,139	96.64

先物取引

枚数	銘柄名称		未実現利益 (米ドル)	純資産比率 (%)
97	U.S. Treasury 5 Year Note (CBT) September 2018	買建	5,461	0.00
43	U.S. Treasury Ultra Bond (CBT) September 2018	買建	180,337	0.02
(211)	90 Day Euro\$ Future December 2020	売建	13,819	0.00
先物取引未実現利益			199,617	0.02

枚数	銘柄名称		未実現損失 (米ドル)	純資産比率 (%)
177	U.S. Treasury 2 Year Note (CBT) September 2018	買建	(25,266)	(0.00)
(26)	90 Day Euro\$ Future June 2019	売建	(1,198)	(0.00)
(139)	U.S. Treasury Long Bond (CBT) September 2018	売建	(323,543)	(0.04)
(231)	U.S. Treasury 10 Year Note (CBT) September 2018	売建	(177,655)	(0.02)
先物取引未実現損失			(527,662)	(0.06)

現地通貨建 想定元本額	スワップ契約		未実現利益 (米ドル)	純資産比率 (%)
クレジット・デフォルト・スワップ				
(3,250,000)	Credit Default Swap (Barclays Bank Plc) (Fund provides default protection on CDX.NA.HY.30-V1 Index; and receives Fixed 5.00%) 20/06/2023		194,599	0.02
クレジット・デフォルト・スワップ未実現利益			194,599	0.02

投資合計		評価額 (米ドル)	純資産比率 (%)
社債		772,788,990	92.10
逆現先取引		(3,960,188)	(0.47)
普通株式		91,158	0.01
優先株式		733,430	0.09
コマーシャル・ペーパー		15,603,167	1.86
集合投資スキーム		13,347,909	1.59
投資ファンド		12,290,673	1.46
先物取引未実現利益		199,617	0.02
先物取引未実現損失		(527,662)	(0.06)
クレジット・デフォルト・スワップ未実現利益		194,599	0.02
その他資産・負債		28,330,943	3.38
買戻可能参加受益証券保有者に帰属する純資産		839,092,636	100.00

ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド

運用報告書 第27期（決算日 2019年5月10日）

（作成対象期間 2018年11月13日～2019年5月10日）

ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
投資信託証券組入制限	無制限

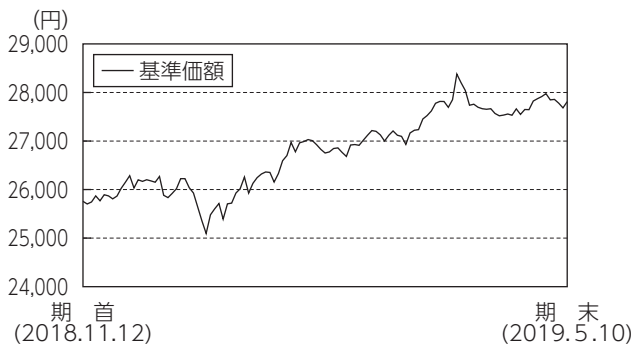
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		東証REIT指数(配当込み)		投資信託証券組入比率	
	円	%	(参考指数)	%	%	%
(期首)2018年11月12日	25,757	-	3,539.86	-	-	98.8
11月末	26,201	1.7	3,610.49	2.0	98.6	98.6
12月末	25,712	△0.2	3,543.83	0.1	97.6	97.6
2019年1月末	26,962	4.7	3,709.11	4.8	98.4	98.4
2月末	27,126	5.3	3,728.00	5.3	98.2	98.2
3月末	28,040	8.9	3,851.10	8.8	98.5	98.5
4月末	27,847	8.1	3,822.76	8.0	98.5	98.5
(期末)2019年5月10日	27,810	8.0	3,823.37	8.0	98.7	98.7

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：25,757円 期末：27,810円 騰落率：8.0%

【基準価額の主な変動要因】

事業環境の良好さに比して割安感があるJリート市場に注目が集まったことなどを背景にJリート市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額も上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○Jリート（不動産投資）市況

Jリート市況は上昇しました。

Jリート市況は、当作成期首より、海外インデックスの変更でJリート銘柄のウエートが高くなったことや好調な事業環境が評価され、上昇してはまりましたが、2018年12月下旬には、日米の株式市場が大幅に下落したことからJリート市場も下落しました。2019年に入ると、国内株式が米国金融政策の軟化などにより反発したことや国内外での金利上昇懸念の後退、引き続き好調なオフィス賃貸市場などが好感され、上昇しました。2月初旬は公募増資の発表などを受けて下落しましたが、2月中旬から3月にかけて国内株式が上昇したこと、また米国の金融政策姿勢が一段と緩和的になったことなどにより、日米金利が低下しJリートの相対的に高い利回りに注目が集まり、Jリート市況は上昇しました。4月には、新年度入りしたことを受けて国内金融機関等の利益確定売りがあり、やや下落して当作成期末を迎えました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつJリートに幅広く分散投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

◆ポートフォリオについて

Jリートの組入比率につきましては、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本としており、おおむね95～98%台程度で推移させました。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資しました。個別銘柄では、当作成期を通じて見ると、ジャパンリアルエステイト、野村不動産マスターファンド、森ヒルズリートなどを東証REIT指数と比較してオーバーウエートとし、日本ビルファンド、日本ロジスティクスファンド、ユナイテッド・アーバンなどをアンダーウエートとしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当ファンドは、参考指数として東証REIT指数（配当込み）を用いています。当作成期における参考指数の騰落率は8.0%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は8.0%となりました。

投資口価格のパフォーマンスが参考指数を上回った積水ハウス・リートや野村不動産マスターファンドなどをオーバーウエートとしていたことや、投資口価格のパフォーマンスが参考指数を下回ったユナイテッドアーバンなどをアンダーウエートとしていたことがプラスに寄与しました。他方、投資口価格のパフォーマンスが参考指数を下回ったジャパンリアルエステイトや星野リゾートなどをオーバーウエートとしていたことや、参考指数を上回った東急リアル・エステートなどをアンダーウエートとしていたことがマイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつJリートに幅広く分散投資し、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (投資信託証券)	7円 (7)
有価証券取引税	-
その他費用	-
合計	7

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況
投資信託証券

(2018年11月13日から2019年5月10日まで)

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
国内	173.927	14,069,211	103.448 (-)	17,803,740 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託証券

(2018年11月13日から2019年5月10日まで)

銘柄	買付			売付		
	口数	金額	平均単価	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円	千口	千円	円
日本プライムリアルティ	4.693	2,089,221	445,178	5.128	2,088,554	407,284
インベスコ・オフィス・リート	105.884	1,757,457	16,597	3.422	1,511,493	441,698
大和ハウスリート投資法人	4.988	1,235,902	247,775	7.772	1,229,594	158,208
福岡リート投資法人	6.857	1,149,284	167,607	6.216	928,787	149,418
野村不動産マスターF	6.994	1,037,759	148,378	11.148	917,113	82,267
三井不動産パーク	2.031	673,108	331,417	3.354	911,624	271,802
日本プロロジスリート	2.797	662,196	236,752	7.691	909,644	118,273
ジャパリエクセレント投資法人	4.055	615,377	151,757	3.233	868,919	268,765
ラサールロジポート投資	5.48	584,708	106,698	3.73	818,871	219,536
産業ファンド	3.799	447,680	117,841	8.018	808,400	100,823
					MCUBS MidCity投資法人	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当期			期末		
	口数	評価額	比率	口数	評価額	比率
	千口	千円	%	千口	千円	%
不動産投信						
サンケイリアルエステート	0.48	52,992	0.0			
日本アコモデーションファンド投資法人	1.143	654,939	0.6			
MCUBS MidCity投資法人	12.551	1,251,334	1.2			
森ヒルズリート	25.028	3,726,669	3.4			
産業ファンド	11.265	1,463,323	1.4			
アドバンス・レジデンス	10.093	3,128,830	2.9			
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	12.151	2,199,331	2.0			
API投資法人	5.2	2,399,800	2.2			
GLP投資法人	10.882	1,331,956	1.2			
コンフォリア・レジデンシャル	4.66	1,389,146	1.3			
日本プロロジスリート	21.578	5,157,142	4.8			
星野リゾート・リート	4.123	2,205,805	2.0			
イオンリート投資	3.818	513,902	0.5			
ヒューリックリート投資法	15.424	2,788,659	2.6			
日本リート投資法人	1.023	426,591	0.4			
インベスコ・オフィス・Jリート	134.453	2,225,197	2.1			
日本ヘルスケア投資法	0.428	72,845	0.1			
積水ハウス・リート投資	31.85	2,624,440	2.4			
ケネディクス商業リート	4.94	1,334,294	1.2			
ヘルスケア&メディカル投資	3.457	391,678	0.4			
野村不動産マスターF	45.745	7,456,435	6.9			
ラサールロジポート投資	13.379	1,614,845	1.5			
三井不動産パーク	5.739	2,051,692	1.9			
大江戸温泉リート	8.765	759,925	0.7			
投資法人みらい	1.491	72,537	0.1			
森トラスト・ホテルリート投	5.838	791,049	0.7			

ファンド名	当期			期末		
	口数	評価額	比率	口数	評価額	比率
	千口	千円	%	千口	千円	%
三菱地所物流REIT	2.311	596,700	0.6			
CREロジスティクスファンド	5.875	675,625	0.6			
ザイマックス・リート	8.622	1,024,293	0.9			
日本ビルファンド	7.199	5,147,285	4.8			
ジャパンリアルエステイト	16.578	10,195,470	9.4			
日本リート投資法人	20.61	4,344,588	4.0			
オリックス不動産投資	26.343	5,139,519	4.7			
日本プライムリアルティ	6.815	3,049,712	2.8			
プレミアム投資法人	6.908	955,376	0.9			
グローバル・ワン不動産投資法人	1.764	227,379	0.2			
ユナイテッド・アーバン投資法人	16.839	3,010,813	2.8			
森トラスト総合リート	13.836	2,324,448	2.1			
インヴェンシブル投資法人	39.462	2,158,571	2.0			
フロンティア不動産投資	4.452	2,045,694	1.9			
福岡リート投資法人	10.312	1,766,445	1.6			
ケネディクス・オフィス投資法人	4.974	3,725,526	3.4			
大和証券オフィス投資法人	2.58	1,958,220	1.8			
阪急阪神リート投資法人	2.827	420,940	0.4			
スタートアップリート投資法人	4.011	698,716	0.6			
大和ハウスリート投資法人	20.532	5,200,755	4.8			
ジャパン・ホテル・リート投資法人	27.29	2,423,352	2.2			
日本賃貸住宅投資法人	15.787	1,359,260	1.3			
ジャパンエクセレント投資法人	1.725	273,240	0.3			
合計	663.156 49銘柄	106,807,294	<98.7%>			

※ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人、日本ヘルスケア投資法人、ケネディクス商業リート、グローバル・ワン不動産投資法人、ケネディクス・オフィス投資法人、大和証券オフィス投資法人、日本賃貸住宅投資法人につきましては、各ファンドで開示されている直近の有価証券報告書または有価証券届出書において、当社の利害関係人等（投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている法人等）をいいます。）である大和証券、大和リアル・エステート・アセット・マネジメントが当該ファンドの運用会社または一般事務受託会社となっています。

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年5月10日現在

項目	当期		期末	
	評価額	比率	評価額	比率
	千円	%	千円	%
投資信託証券	106,807,294	98.2		
コール・ローン等、その他	1,985,048	1.8		
投資信託財産総額	108,792,342	100.0		

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年5月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	108,792,342,323円
コール・ローン等	283,857,343
投資信託証券(評価額)	106,807,294,100
未収入金	502,847,071
未収配当金	1,198,343,809
(B) 負債	561,239,369
未払金	522,226,325
未払解約金	39,010,000
その他未払費用	3,044
(C) 純資産総額(A - B)	108,231,102,954
元本	38,918,513,788
次期繰越損益金	69,312,589,166
(D) 受益権総口数	38,918,513,788口
1万口当り基準価額(C/D)	27,810円

* 期首における元本額は41,095,865,334円、当作成期間中における追加設定元本額は711,381,083円、同解約元本額は2,888,732,629円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型) 15,586,819円、インカム重視ポートフォリオ(奇数月分配型) 13,818,732円、成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型) 69,598,785円、6資産バランスファンド(分配型) 124,192,347円、6資産バランスファンド(成長型) 290,798,908円、世界6資産均等分散ファンド(毎月分配型) 39,669,551円、『しげん』SR1三資産バランス・オープン(奇数月分配型) 1,772,953円、ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型) 42,416,804円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/安定コース) 215,201,160円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/6分散コース) 285,216,643円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/成長コース) 361,820,243円、DCダイワJ-REITアクティブファンド346,812,049円、ダイワファンドラップJ-REITセレクト36,186,180,084円、ライフハーモニー(ダイワ世界資産分散ファンド)(成長型) 95,431,426円、ライフハーモニー(ダイワ世界資産分散ファンド)(安定型) 31,130,529円、ライフハーモニー(ダイワ世界資産分散ファンド)(分配型) 149,355,379円、ダイワ・アクティブJリート・ファンド(年4回決算型) 649,511,376円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は27,810円です。

■損益の状況

当期 自2018年11月13日 至2019年5月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,191,223,733円
受取配当金	2,191,388,683
その他収益金	422
支払利息	△ 165,372
(B) 有価証券売買損益	5,991,740,084
売買益	6,320,306,279
売買損	△ 328,566,195
(C) その他費用	△ 14,470
(D) 当期損益金(A + B + C)	8,182,949,347
(E) 前期繰越損益金	64,754,940,718
(F) 解約差損益金	△ 4,818,905,816
(G) 追加信託差損益金	1,193,604,917
(H) 合計(D + E + F + G)	69,312,589,166
次期繰越損益金(H)	69,312,589,166

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ海外REIT・マザーファンド

運用報告書 第25期 (決算日 2019年3月15日)

(作成対象期間 2018年9月19日～2019年3月15日)

ダイワ海外REIT・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券
投資信託証券組入制限	無制限

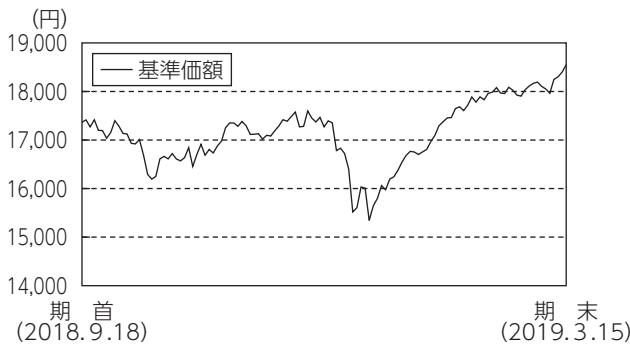
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、円換算)		投 資 信 託 証券 組 入 比 率	
	円	%	騰 落 率	騰 落 率	%	%
(期首)2018年9月18日	17,365	-	15,248	-	95.4	
9月末	17,155	△1.2	15,050	△1.3	95.7	
10月末	16,912	△2.6	14,832	△2.7	94.4	
11月末	17,386	0.1	15,175	△0.5	95.7	
12月末	16,008	△7.8	13,823	△9.3	95.3	
2019年1月末	17,377	0.1	15,125	△0.8	96.2	
2月末	17,903	3.1	15,510	1.7	95.7	
(期末)2019年3月15日	18,552	6.8	15,976	4.8	96.3	

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、円換算) は、S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその他の権利は、S&P Dow Jones Indices LLC が有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：17,365円 期末：18,552円 騰落率：6.8%

【基準価額の主な変動要因】

海外リート市況が上昇したことが主なプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況は上昇しました。

米国では、2018年9月から10月にかけての長期金利上昇の影響が懸念された局面や、12月の株価下落による投資家のリスク回避姿勢の高まった局面では下落したものの、好調な企業決算が続いたことや11月以降の長期金利の低下が下支えとなり、堅調な推移となりました。欧州では、国によっては下落するなど、まちまちの展開となりました。景気の安定が続いたことは下支えとなりましたが、英国のEU (欧州連合) 離脱をめぐる不透明感が上値の重しとなりました。アジア・オセアニアでは、オフィスや商業施設を所有する主要リートの好業績および中国の景気対策への期待が高まった香港を中心に、総じて堅調に推移しました。

○為替相場

為替相場は、おおむね横ばいから下落 (円高) となりました。

当作成期首より、新興国通貨安への懸念が後退し市場のリスク回避姿勢が和らぐ中で、円安傾向となりました。2018年10月に入ると、株価が下落し市場のリスク回避姿勢が強まったため円高傾向となりましたが、その後は株価が反発し市場のリスク回避姿勢が和らいだことなどから円安となりました。12月以降は、株価や原油価格が急落する中で再度市場のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行しました。しかし2019年1月に入ると、FRB (米国連邦準備制度理事会) が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり、市場のリスク回避姿勢が回復したことなどから円安に転じました。当作成期では、米ドル円相場はほぼ横ばい、ユーロ円相場は円高となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

ポートフォリオ全体の方針としては、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とします。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行っていきます。

※C & S：コーペン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク

◆ポートフォリオについて

海外の金融商品取引所上場および店頭登録のリートを主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行いました。銘柄選択は、C & S が独自の評価方法によって魅力的であると判断した銘柄を、マクロ経済分析やポートフォリオ全体のバランスを考慮しながら組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

ベンチマーク (S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、円換算)) の騰落率は4.8%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は6.8%となりました。

国・地域別比率は、米国の銘柄選択やフランスのアンダーウエートおよび銘柄選択がプラス要因となった一方で、カナダの銘柄選択やシンガポールのアンダーウエートおよび銘柄選択がマイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

ポートフォリオ全体の方針としては、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とします。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行っていきます。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (投資信託証券)	7円 (7)
有価証券取引税 (投資信託証券)	3 (3)
その他費用 (保管費用)	2 (2)
合計	12

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
投資信託証券

(2018年9月19日から2019年3月15日まで)

	買 付		売 付		
	口数	金額	口数	金額	
外	アメリカ	千口 3,854.049 (△ 8.222)	千アメリカ・ドル 162,335 (-)	千口 3,613.656 (-)	千アメリカ・ドル 143,467 (-)
	オーストラリア	千口 2,036.575 (-)	千オーストラリア・ドル 9,272 (-)	千口 3,432.497 (-)	千オーストラリア・ドル 25,330 (-)
	香港	千口 6,013.84 (-)	千香港ドル 74,110 (-)	千口 3,827 (-)	千香港ドル 37,205 (-)
	シンガポール	千口 2,752.4 18.869)	千シンガポール・ドル 6,715 (11)	千口 - (-)	千シンガポール・ドル - (-)
	イギリス	千口 1,757.403 (129.986)	千イギリス・ポンド 12,762 (131)	千口 4,781.794 (-)	千イギリス・ポンド 13,947 (-)
	ユーロ (ベルギー)	千口 4.648 (1.184)	千ユーロ 534 (85)	千口 26.573 (-)	千ユーロ 2,196 (-)
	ユーロ (フランス)	千口 222.472 (-)	千ユーロ 6,557 (-)	千口 153.266 (-)	千ユーロ 7,949 (-)
	ユーロ (ドイツ)	千口 85.646 (-)	千ユーロ 1,147 (-)	千口 52.634 (-)	千ユーロ 652 (-)
	ユーロ (スペイン)	千口 157.306 (-)	千ユーロ 1,368 (-)	千口 662.6 (-)	千ユーロ 6,963 (-)
	ユーロ (ユーロ通貨計)	千口 470.072 (1.184)	千ユーロ 9,607 (85)	千口 895.073 (-)	千ユーロ 17,761 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄
投資信託証券

(2018年9月19日から2019年3月15日まで)

銘柄	当 期				期 末			
	口数	金額	平均単価	口数	金額	平均単価	口数	金額
PROLOGIS INC (アメリカ)	169,753	1,245,881	7,339	95,443	1,860,512	19,493		
WELLTOWER INC (アメリカ)	149,244	1,174,486	7,869	115,736	1,421,132	12,279		
BRITISH LAND CO PLC (イギリス)	1,291,696	1,112,117	860	141,032	1,110,477	7,873		
EXTRA SPACE STORAGE INC (アメリカ)	100,936	1,039,627	10,299	385,314	1,106,469	2,871		
REALTY INCOME CORP (アメリカ)	143,171	1,031,425	7,204	141,76	1,070,256	7,549		
EQUINIX INC (アメリカ)	23,295	995,935	42,753	250,78	991,984	3,955		
SBA COMMUNICATIONS CORP (アメリカ)	45,284	876,705	19,360	335,929	806,398	2,400		
AMERICAN TOWER CORP (アメリカ)	47,319	861,714	18,210	124,025	784,087	6,322		
INVITATION HOMES INC (アメリカ)	360,807	851,356	2,359	94,629	741,322	7,833		
KLEPIERRE (フランス)	222,472	823,994	3,703	473,636	740,134	1,562		

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	口数	当 期 評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド (アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	344,083	11,031	1,234,843	1.6
SIMON PROPERTY GROUP INC	27.45	4,935	552,450	0.7
BOSTON PROPERTIES INC	116,266	15,727	1,760,514	2.3
APARTMENT INVT & MGMT CO -A	263,598	13,382	1,498,078	1.9
SBA COMMUNICATIONS CORP	45,284	8,578	960,288	1.2
EQUINIX INC	31,795	14,005	1,567,726	2.0
AMERICAN TOWER CORP	47,319	8,894	995,656	1.3
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST	359,135	10,432	1,167,855	1.5
HOST HOTELS & RESORTS INC	183,605	3,528	395,023	0.5
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	299,941	10,338	1,157,343	1.5
RLJ LODGING TRUST	276,245	5,046	564,960	0.7
CYRUSONE INC	218,106	11,304	1,265,418	1.6
GAMING AND LEISURE PROPERTIE	176,551	6,530	731,037	0.9
PARK HOTELS & RESORTS INC	276,672	8,706	974,646	1.3
INVITATION HOMES INC	826,198	19,713	2,206,682	2.8
VICI PROPERTIES INC	530,808	11,369	1,272,747	1.6
LIFE STORAGE INC	68,538	6,642	743,584	1.0
CROWN CASTLE INTL CORP	54,529	6,762	756,954	1.0
IRON MOUNTAIN INC	178,052	6,190	693,005	0.9
VEREIT INC	1,414,704	11,699	1,309,653	1.7
SUN COMMUNITIES INC	194,952	22,928	2,566,594	3.3
PROLOGIS INC	418,808	30,062	3,365,144	4.3
COUSINS PROPERTIES INC	516,206	5,115	572,640	0.7
SITE CENTERS CORP	698,518	9,171	1,026,662	1.3
DUKE REALTY CORP	297,878	9,147	1,024,008	1.3
ESSEX PROPERTY TRUST INC	109,495	31,855	3,565,891	4.6
FEDERAL REALTY INVS TRUST	54,291	7,246	811,202	1.0
WELLTOWER INC	400,92	31,223	3,495,175	4.5
HCP INC	328.16	10,271	1,149,781	1.5
KILROY REALTY CORP	211,533	15,966	1,787,291	2.3
MACERICH CO/THE	153,584	6,662	745,797	1.0
REALTY INCOME CORP	143,171	10,295	1,152,470	1.5
PUBLIC STORAGE	19,294	4,217	472,061	0.6
REGENCY CENTERS CORP	171.15	11,179	1,251,435	1.6
UDR INC	718,449	32,567	3,645,582	4.7
CUBESMART	214,195	6,745	755,035	1.0
DIGITAL REALTY TRUST INC	152,709	17,618	1,972,163	2.5
EXTRA SPACE STORAGE INC	248,757	24,888	2,785,978	3.6
DOUGLAS EMMETT INC	220.46	9,069	1,015,264	1.3
アメリカ・ドル 通貨計	口数、金額 39銘柄	491,054	54,968,652	<70.6%>
(カナダ)	千口	千カナダ・ドル	千円	%
BOARDWALK REAL ESTATE INVEST	202,789	8,229	691,086	0.9
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT	135,585	6,559	550,875	0.7
カナダ・ドル 通貨計	口数、金額 2銘柄	14,788	1,241,961	< 1.6%>
(オーストラリア)	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT	4,430.38	7,753	614,360	0.8
SCENTRE GROUP	1,085,525	4,342	344,068	0.4
GPT GROUP	2,845,546	17,670	1,400,237	1.8
GOODMAN GROUP	764,008	10,130	802,760	1.0
CHARTER HALL GROUP	1,615,239	15,247	1,208,240	1.6
INGENIA COMMUNITIES GROUP	2,705,494	8,062	638,862	0.8
オーストラリア・ドル 通貨計	口数、金額 6銘柄	63,207	5,008,529	< 6.4%>
(香港)	千口	千香港ドル	千円	%
FORTUNE REIT	751,679	7,486	106,760	0.1
LINK REIT	1,616,916	141,237	2,014,048	2.6
CHAMPION REIT	5,480	35,565	507,159	0.7
香港・ドル 通貨計	口数、金額 3銘柄	184,289	2,627,968	< 3.4%>
(シンガポール)	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	6,543,582	9,488	783,535	1.0
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	1,238.3	3,516	290,415	0.4
CAPITALAND MALL TRUST	7.9	18	1,546	0.0
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	2,487.7	7,164	591,650	0.8
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	2,415,569	4,927	406,934	0.5
シンガポール・ドル 通貨計	口数、金額 5銘柄	25,116	2,074,081	< 2.7%>
(イギリス)	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
ASSURA PLC	3,089,345	1,760	261,039	0.3
SEGRO PLC	976,063	6,533	968,565	1.2
UNITE GROUP PLC	181,041	1,658	245,831	0.3
BRITISH LAND CO PLC	1,189,662	7,142	1,058,838	1.4

ダイワ海外REIT・マザーファンド

ファンド名	当 期 末			比 率
	口 数	評 価 額	比 率	
DERWENT LONDON PLC	千口	千円	千円	%
78.913	2,569	380,888	0.5	
SAFESTORE HOLDINGS PLC	351.509	2,109	312,646	0.4
BIG YELLOW GROUP PLC	216.527	2,124	314,881	0.4
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	1,641.905	3,163	469,024	0.6
イギリス・ポンド 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	7,724,965 27,062	4,011,715	< 5.2%>
ユーロ (ベルギー)	千口	千ユーロ	千円	%
AEDIFICA	24.293	2,033	257,215	0.3
WAREHOUSES DE PAUW SCA	13.741	1,855	234,661	0.3
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	38,034 2銘柄	491,877	< 0.6%>
ユーロ (フランス)	千口	千ユーロ	千円	%
GECINA SA	32.662	4,281	541,671	0.7
KLEPIERRE	453.497	14,022	1,773,799	2.3
COVIVIO	75.544	7,093	897,338	1.2
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	561,703 3銘柄	3,212,808	< 4.1%>
ユーロ (ドイツ)	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	243.484	3,360	425,050	0.5
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	243,484 1銘柄	425,050	< 0.5%>
ユーロ (スペイン)	千口	千ユーロ	千円	%
INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI	450.145	4,175	528,149	0.7
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	206.871	2,410	304,870	0.4
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	657,016 2銘柄	833,020	< 1.1%>
ユーロ通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	1,500,237 8銘柄	4,962,756	< 6.4%>
合 計	口数、金額 銘柄数<比率>	54,562,823 71銘柄	74,895,665	<96.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年3月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託証券	千円	%
74,895,665	95.8	
コール・ローン等、その他	3,245,916	4.2
投資信託財産総額	78,141,581	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=111.94円、1カナダ・ドル=83.98円、1オーストラリア・ドル=79.24円、1香港ドル=14.26円、1シンガポール・ドル=82.58円、1イギリス・ポンド=148.24円、1ユーロ=126.50円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産 (77,820,482千円) の投資信託財産総額 (78,141,581千円) に対する比率は、99.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年3月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	78,326,097,657円
コール・ローン等	2,795,969,116
投資信託証券(評価額)	74,895,665,715
未収入金	438,152,112
未取配当金	196,310,714
(B) 負債	517,414,496
未払金	357,414,496
未払解約金	160,000,000
(C) 純資産総額(A - B)	77,808,683,161
元本	41,940,850,324
次期繰越損益金	35,867,832,837
(D) 受益権総口数	41,940,850,324口
1万口当り基準価額(C / D)	18,552円

* 期首における元本額は42,538,110,393円、当作成期間中における追加設定元本額は230,935,089円、同解約元本額は828,195,158円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、DCダイワ・グローバルREITアクティブ・ファンド18,653,748円、ダイワファンドラップ 外国REITセレクト41,802,739,426円、ライフハーモニー (ダイワ世界資産分散ファンド) (成長型) 90,045,551円、ライフハーモニー (ダイワ世界資産分散ファンド) (安定型) 29,411,599円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は18,552円です。

■損益の状況

当期 自2018年9月19日 至2019年3月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,294,436,873円
受取配当金	1,287,869,956
受取利息	7,090,364
支払利息	△ 523,447
(B) 有価証券売買損益	3,696,740,191
売買益	6,000,645,180
売買損	△ 2,303,904,989
(C) その他費用	△ 9,685,602
(D) 当期損益金(A + B + C)	4,981,491,462
(E) 前期繰越損益金	31,330,951,306
(F) 解約差損益金	△ 594,794,842
(G) 追加信託差損益金	150,184,911
(H) 合計(D + E + F + G)	35,867,832,837
次期繰越損益金(H)	35,867,832,837

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

S & P先進国REIT指数 (除く日本) (「当インデックス」) はS&P Dow Jones Indices LLC (「SPDJ」) の商品であり、これを利用するライセンスが大和証券投資信託委託株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS & P®はStandard & Poor's Financial Services LLC (「S & P」) の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」) の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが大和証券投資信託委託株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S & Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されています。これら関係者のいづれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P先進国REIT指数 (除く日本) の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

運用報告書 第28期 (決算日 2019年3月15日)

(作成対象期間 2018年9月19日～2019年3月15日)

ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券
投資信託証券組入制限	無制限

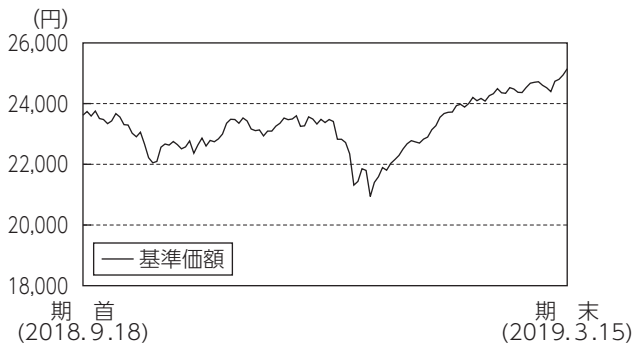
大和投資信託

Daiva Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		S & P先進国REIT指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券 組入比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率	
(期首)2018年9月18日	23,619	—	23,287	—	94.9
9月末	23,430	△0.8	22,986	△1.3	95.3
10月末	22,864	△3.2	22,653	△2.7	94.5
11月末	23,470	△0.6	23,177	△0.5	96.5
12月末	21,797	△7.7	21,112	△9.3	96.5
2019年1月末	23,673	0.2	23,100	△0.8	95.5
2月末	24,366	3.2	23,689	1.7	96.7
(期末)2019年3月15日	25,147	6.5	24,400	4.8	96.0

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) S & P先進国REIT指数 (除く日本、円換算) は、S & P先進国REIT指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P先進国REIT指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：23,619円 期末：25,147円 騰落率：6.5%

【基準価額の主な変動要因】

海外リート市況が上昇したことなどが主なプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況は上昇しました。

米国では、2018年9月から10月にかけての長期金利上昇の影響が懸念された局面や、12月の株価下落による投資家のリスク回避姿勢の高まった局面では下落したものの、好調な企業決算が続いたことや11月以降の長期金利の低下が下支えとなり、堅調な推移となりました。欧州では、国によっては下落するなど、まちまちの展開となりました。景気の安定が続いたことは下支えとなりましたが、英国のEU (欧州連合) 離脱をめぐる不透明感が上値の重しとなりました。アジア・オセアニアでは、オフィスや商業施設を所有する主要リートの好業績および中国の景気対策への期待が高まった香港を中心に、総じて堅調に推移しました。

○為替相場

為替相場は、おおむね横ばいから下落 (円高) となりました。

当作成期首より、新興国通貨安への懸念が後退し市場のリスク回避姿勢が和らぐ中で、円安傾向となりました。2018年10月に入ると、株価が下落し市場のリスク回避姿勢が強まったため円高傾向となりましたが、その後は株価が反発し市場のリスク回避姿勢が和らいだことなどから円安となりました。12月以降は、株価や原油価格が急落する中で再度市場のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行しました。しかし2019年1月に入ると、FRB (米国連邦準備制度理事会) が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり、市場のリスク選好姿勢が回復したことなどから円安に転じました。当作成期首と比べると当作成期末は、米ドル円相場はほぼ横ばい、ユーロ円相場は円高となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

※C & S：コーペン&ステアーズ・キャピタル・マネジメント・インク

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。

当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であるとする銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。

国・地域別配分では、大きなリスクを取らず各地域にバランス良く投資を行いました。米国では、好調な労働市場から恩恵を受けるとみられる住宅リートなどに注目しました。欧州では、ロンドンからの代替需要が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートに、アジア・オセアニアでは、香港の商業施設リートやオーストラリアの産業施設リートなどに注目しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (投資信託証券)	11円 (11)
有価証券取引税 (投資信託証券)	7 (7)
その他費用 (保管費用)	4 (4)
合計	22

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況
投資信託証券

(2018年9月19日から2019年3月15日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	アメリカ	千口 2,950.846 (△6.8)	千アメリカ・ドル 126,599 (-)	千口 3,291.591 (-)	千アメリカ・ドル 141,489 (-)
	カナダ	千口 79.614 (-)	千カナダ・ドル 3,333 (-)	千口 - (-)	千カナダ・ドル - (-)
	オーストラリア	千口 4,045.937 (-)	千オーストラリア・ドル 17,611 (-)	千口 9,003.311 (-)	千オーストラリア・ドル 65,668 (-)
	香港	千口 14,761.885 (-)	千香港ドル 185,183 (-)	千口 12,572 (-)	千香港ドル 154,911 (-)
	シンガポール	千口 4,669.7 43,408)	千シンガポール・ドル 10,089 (14)	千口 898.4 (-)	千シンガポール・ドル 1,279 (-)
	イギリス	千口 4,137.48 435.583)	千イギリス・ポンド 29,002 (370)	千口 19,264.235 (-)	千イギリス・ポンド 37,496 (-)
	ユーロ (ベルギー)	千口 8,952 (1.69)	千ユーロ 1,029 (122)	千口 29.635 (-)	千ユーロ 2,743 (-)
	ユーロ (フランス)	千口 516.544 (-)	千ユーロ 15,290 (-)	千口 313.132 (-)	千ユーロ 18,745 (-)
	ユーロ (ドイツ)	千口 121.319 (-)	千ユーロ 1,545 (-)	千口 56.542 (-)	千ユーロ 700 (-)
	ユーロ (スペイン)	千口 253.246 (-)	千ユーロ 2,194 (-)	千口 1,773.847 (-)	千ユーロ 18,737 (-)
	国 ユーロ (ユーロ 通貨計)	千口 900,061 (1.69)	千ユーロ 20,059 (122)	千口 2,173.156 (-)	千ユーロ 40,927 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託証券

(2018年9月19日から2019年3月15日まで)

当				期			
買	付			売	付		
銘柄	口 数	金 額	平均単価	銘柄	口 数	金 額	平均単価
BRITISH LAND CO PLC (イギリス)	千口 3,154.679	千円 2,680,297	円 849	DEXUS (オーストラリア)	千口 2,408.986	千円 2,020,320	円 838
KLEPIERRE (フランス)	516.544	1,922,103	3,721	MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA (スペイン)	1,231.945	1,765,537	1,433
LINK REIT (香港)	1,382.885	1,480,034	1,070	SIMON PROPERTY GROUP INC (アメリカ)	88.832	1,710,693	19,257
CHAMPION REIT (香港)	13,379	1,173,033	87	FORTUNE REIT (シンガポール)	12,126	1,657,811	136
PROLOGIS INC (アメリカ)	153.447	1,138,717	7,420	GOODMAN GROUP (オーストラリア)	1,549.249	1,291,307	833
SCENTRE GROUP (オーストラリア)	2,860.758	898,253	313	CROWN CASTLE INTL CORP (アメリカ)	103.127	1,266,097	12,277
EQUINIX INC (アメリカ)	20.258	888,902	43,879	SEGRO PLC (イギリス)	1,231.355	1,142,307	927
REALTY INCOME CORP (アメリカ)	121.852	868,504	7,127	HEALTHCARE TRUST OF AME-CLA (アメリカ)	381.406	1,103,146	2,892
CYRUSONE INC (アメリカ)	133.52	831,301	6,226	EQUITY RESIDENTIAL (アメリカ)	130.264	1,020,486	7,833
INVITATION HOMES INC (アメリカ)	319.94	801,052	2,503	EPR PROPERTIES (アメリカ)	125.754	988,451	7,860

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期			末	
	□ 数	評 価 額			比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額		
不動産ファンド					
(アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%	
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	274.673	8,806	985,745	1.0	
SIMON PROPERTY GROUP INC	23.682	4,257	476,616	0.5	
BOSTON PROPERTIES INC	100.673	13,618	1,524,403	1.6	
APARTMENT INVNT & MGMT CO-A	218.008	11,068	1,238,981	1.3	
SBA COMMUNICATIONS CORP	36.248	6,866	768,671	0.8	
EQUINIX INC	26.769	11,791	1,319,907	1.4	
AMERICAN TOWER CORP	37.25	7,001	783,790	0.8	
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST	288.006	8,366	936,554	1.0	
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	279.169	9,622	1,077,193	1.1	
RLJ LODGING TRUST	245.196	4,479	501,461	0.5	
CYRUSONE INC	242.523	12,569	1,407,082	1.5	
GAMING AND LEISURE PROPRTIE	174.847	6,467	723,982	0.7	
PARK HOTELS & RESORTS INC	229.171	7,212	807,312	0.8	
INVITATION HOMES INC	773.179	18,448	2,065,074	2.1	
VICI PROPERTIES INC	511.663	10,959	1,226,842	1.3	
LIFE STORAGE INC	66.012	6,397	716,179	0.7	
CROWN CASTLE INTL CORP	55.901	6,932	775,999	0.8	
IRON MOUNTAIN INC	166.919	5,803	649,674	0.7	
VEREIT INC	1,360.196	11,248	1,259,193	1.3	
SUN COMMUNITIES INC	171.068	20,119	2,252,155	2.3	
PROLOGIS INC	378.841	27,193	3,044,007	3.2	
COUSINS PROPERTIES INC	502.571	4,980	557,514	0.6	
SITE CENTERS CORP	442.92	5,815	650,991	0.7	
DUKE REALTY CORP	216.077	6,635	742,803	0.8	
ESSEX PROPERTY TRUST INC	94.697	27,550	3,083,969	3.2	
FEDERAL REALTY INVS TRUST	49.308	6,581	736,747	0.8	
WELLTOWER INC	341.535	26,598	2,977,463	3.1	
HCP INC	274.347	8,587	961,235	1.0	
KILROY REALTY CORP	187.141	14,125	1,581,197	1.6	
MACERICH CO/THE	88.066	3,820	427,644	0.4	
REALTY INCOME CORP	121.852	8,762	980,860	1.0	
PUBLIC STORAGE	16.072	3,512	393,229	0.4	
REGENCY CENTERS CORP	161.293	10,535	1,179,361	1.2	
UDR INC	686.757	31,130	3,484,769	3.6	
CUBESMART	223.093	7,025	786,400	0.8	
DIGITAL REALTY TRUST INC	111.673	12,883	1,442,202	1.5	
EXTRA SPACE STORAGE INC	201.295	20,139	2,254,422	2.3	
DOUGLAS EMMETT INC	174.17	7,165	802,089	0.8	
アメリカ・ドル 通貨計	□数、金額 銘柄数<比率>	9,552,861 425,082	47,583,735	<49.3%>	
(カナダ)	千口	千カナダ・ドル	千円	%	
BOARDWALK REAL ESTATE INVEST	397.407	16,126	1,354,326	1.4	
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT	403.368	19,514	1,638,864	1.7	
カナダ・ドル 通貨計	□数、金額 銘柄数<比率>	800,775 35,641	2,993,191	< 3.1%>	
(オーストラリア)	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%	
NATIONAL STORAGE REIT	12,282.483	21,494	1,703,211	1.8	
SCENTRE GROUP	2,555.524	10,222	809,998	0.8	
GPT GROUP	5,953.846	36,973	2,929,770	3.0	
GOODMAN GROUP	1,845.608	24,472	1,939,221	2.0	
CHARTER HALL GROUP	2,534.694	23,927	1,896,016	2.0	
INGENIA COMMUNITIES GROUP	6,011.756	17,915	1,419,587	1.5	
オーストラリア・ドル 通貨計	□数、金額 銘柄数<比率>	31,183,911 135,005	10,697,806	<11.1%>	
(香港)	千口	千香港ドル	千円	%	
FORTUNE REIT	1,379.07	13,735	195,868	0.2	
LINK REIT	3,656.805	319,421	4,554,956	4.7	
CHAMPION REIT	13,379	86,829	1,238,191	1.3	
香港ドル 通貨計	□数、金額 銘柄数<比率>	18,414,875 419,987	5,989,016	< 6.2%>	
(シンガポール)	千口	千シンガポール・ドル	千円	%	
KEPPEL DC REIT	14,381.813	20,853	1,722,092	1.8	
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	3,364.7	9,555	789,113	0.8	
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	6,252.477	18,007	1,487,029	1.5	
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	5,965.008	12,168	1,004,884	1.0	
シンガポール・ドル 通貨計	□数、金額 銘柄数<比率>	29,963,998 60,585	5,003,119	< 5.2%>	
(イギリス)	千口	千イギリス・ポンド	千円	%	
ASSURA PLC	7,166.114	4,084	605,513	0.6	
SEGRO PLC	2,396.812	16,044	2,378,401	2.5	
UNITE GROUP PLC	283.992	2,601	385,626	0.4	
BRITISH LAND CO PLC	2,651.926	15,922	2,360,301	2.4	
DERWENT LONDON PLC	147.847	4,813	713,612	0.7	
SAFESTORE HOLDINGS PLC	745.513	4,473	663,089	0.7	

ファンド名	当 期			末	
	□ 数	評 価 額			比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額		
BIG YELLOW GROUP PLC	千口	千イギリス・ポンド	千円	%	
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	463.277	4,544	673,713	0.7	
イギリス・ポンド 通貨計	□数、金額 銘柄数<比率>	17,141,662 8銘柄	58,816 8,718,983	< 9.0%>	
ユーロ (ベルギー)	千口	千ユーロ	千円	%	
AEDIFICA	42.847	3,586	453,666	0.5	
WAREHOUSES DE PAUW SCA	31.585	4,263	539,392	0.6	
国 小 計	□数、金額 銘柄数<比率>	74,432 2銘柄	7,850 993,059	< 1.0%>	
ユーロ (フランス)	千口	千ユーロ	千円	%	
GECINA SA	89.962	11,794	1,491,943	1.5	
KLEPIERRE	971.903	30,051	3,801,481	3.9	
COVIVIO	173.346	16,277	2,059,064	2.1	
国 小 計	□数、金額 銘柄数<比率>	1,235,211 3銘柄	58,122 7,352,489	< 7.6%>	
ユーロ (ドイツ)	千口	千ユーロ	千円	%	
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	672.638	9,282	1,174,224	1.2	
国 小 計	□数、金額 銘柄数<比率>	672,638 1銘柄	9,282 1,174,224	< 1.2%>	
ユーロ (スペイン)	千口	千ユーロ	千円	%	
INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI	1,285.127	11,919	1,507,823	1.6	
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	489.81	5,706	721,845	0.7	
国 小 計	□数、金額 銘柄数<比率>	1,774,937 2銘柄	17,625 2,229,668	< 2.3%>	
ユーロ通貨計	□数、金額 銘柄数<比率>	3,757,218 8銘柄	92,880 11,749,441	<12.2%>	
合 計	□数、金額 銘柄数<比率>	110,815.3 69銘柄	- 92,735,294	<96.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

■投資信託財産の構成

2019年3月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託証券	92,735,294千円	95.4%
コール・ローン等、その他	4,422,097	4.6
投資信託財産総額	97,157,391	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=111.94円、1カナダ・ドル=83.98円、1オーストラリア・ドル=79.24円、1香港ドル=14.26円、1シンガポール・ドル=82.58円、1イギリス・ポンド=148.24円、1ユーロ=126.50円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(96,484,378千円)の投資信託財産総額(97,157,391千円)に対する比率は、99.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年3月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	97,823,563,444円
コール・ローン等	4,031,800,304
投資信託証券(評価額)	92,735,294,731
未収入金	861,022,639
未収配当金	195,445,770
(B) 負債	1,254,000,746
未払金	854,452,746
未払解約金	399,548,000
(C) 純資産総額(A-B)	96,569,562,698
元本	38,402,753,755
次期繰越損益金	58,166,808,943
(D) 受益権総口数	38,402,753,755口
1万口当り基準価額(C/D)	25,147円

*期首における元本額は43,031,467,500円、当作成期間中における追加設定元本額は108,714,037円、同解約元本額は4,737,427,782円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバルREIT・オープン(毎月分配型)34,500,144,322円、ダイワ・バランス3資産(外債・海外リート・好配当日本株)31,782,423円、安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型)17,123,394円、インカム重視ポートフォリオ(奇数月分配型)15,653,964円、成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型)79,354,589円、6資産バランスファンド(分配型)141,257,552円、6資産バランスファンド(成長型)329,038,004円、リそな ワールド・リート・ファンド1,532,002,465円、世界6資産均等分散ファンド(毎月分配型)44,689,800円、『しがぎん』SR1三資産バランス・オープン(奇数月分配型)4,230,068円、常陽3分法ファンド209,986,964円、ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型)48,428,219円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/安定コース)234,428,712円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/6分散コース)308,634,364円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/成長コース)395,870,113円、ダイワ・グローバルREITファンド(ダイワSMA専用)31,976,417円、ライフハーモニー(ダイワ世界資産分散ファンド)(分配型)421,940,309円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド(部分為替ヘッジあり)24,575,693円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド(為替ヘッジなし)31,636,383円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は25,147円です。

■損益の状況

当期 自2018年9月19日 至2019年3月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,629,564,006円
受取配当金	1,623,009,283
受取利息	7,935,614
支払利息	△ 1,380,891
(B) 有価証券売買損益	4,243,405,820
売買益	7,678,434,242
売買損	△ 3,435,028,422
(C) その他費用	△ 15,432,871
(D) 当期損益金(A+B+C)	5,857,536,955
(E) 前期繰越損益金	58,602,837,243
(F) 解約差損益金	△ 6,432,349,218
(G) 追加信託差損益金	138,783,963
(H) 合計(D+E+F+G)	58,166,808,943
次期繰越損益金(H)	58,166,808,943

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

Daiwa “RICI” Fund (ダイワ “R I C I” ファンド)

「ライフハーモニー (ダイワ世界資産分散ファンド) (成長型/安定型/分配型)」の主要投資対象であるケイマン籍の外国投資信託「Daiwa “RICI” Fund (ダイワ “R I C I” ファンド)」の状況は次のとおりです。
 (注) 2019年5月15日時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しております。

財政状態計算書

2018年4月30日現在

	米ドル
資産	
現金	69,262,703
借方勘定	18,289
金融資産 (損益通算後の評価額)	451,340,914
資産合計	520,621,906
資本	
受益証券元本	571,749,859
剰余金	(62,576,154)
資本合計	509,173,705
負債	
当座借越	2,936,632
貸方勘定	428,515
金融負債 (損益通算後の評価額)	8,083,054
負債合計	11,448,201
資本および負債合計	520,621,906

包括利益計算書

2018年4月30日に終了した年度

	米ドル
収益	
利息収入	394,413
金融資産および負債 (損益通算後の評価額) による純利益	61,765,513
純投資利益合計	62,159,926
費用	
運用会社報酬	3,656,152
管理会社報酬	664,751
受託会社報酬	44,320
保管会社報酬	66,481
仲介手数料	689,167
監査報酬	20,696
その他の費用	13,573
費用合計	5,155,140
当会計年度の営業利益	57,004,786
金融費用	
支払利息	(22,438)
金融費用合計	(22,438)
包括利益合計	56,982,348

組入資産の明細

2018年4月30日現在

債券	元本	評価額 米ドル	純資産に 占める比率 (%)
米国			
US T-Bill 0% YLD 24-May-2018	43,000,000	42,965,230	8.44
US T-Bill 0% YLD 21-Jun-2018	47,000,000	46,910,266	9.21
US T-Bill 0% YLD 19-Jul-2018	49,000,000	48,848,491	9.59
US T-Bill 0% YLD 16-Aug-2018	51,000,000	50,788,162	9.97
US T-Bill 0% YLD 13-Sep-2018	50,000,000	49,696,672	9.76
US T-Bill 0% YLD 11-Oct-2018	44,000,000	43,672,280	8.58
US T-Bill 0% YLD 08-Nov-2018	45,000,000	44,601,089	8.76
US T-Bill 0% YLD 06-Dec-2018	43,000,000	42,526,534	8.35
US T-Bill 0% YLD 31-Jan-2019	40,000,000	39,402,639	7.74
US T-Bill 0% YLD 28-Feb-2019	25,000,000	24,568,750	4.83
債券合計	433,980,113	85.23	
先物契約			
フランス			
Milling Wheat (EOP) - Sep-2018	970	9,968,264	— (5,204)
Rapeseed (EOP) - Aug-2018	236	4,973,830	— (72,277)
		14,942,094	— (77,481)
日本			
Rubber (TCM) - Sep-2018	583	4,917,725	55,292 —
		4,917,725	55,292 —
英国			
Brent Crude Oil (ICE) - Jul-2018	624	42,075,160	3,969,800 —
Brent Crude Oil (ICE) - Aug-2018	301	22,048,250	— —
Coffee Robusta (ICE) - Jul-2018	566	9,954,240	18,680 —
Copper Grade A (LME) - May-2018	111	19,298,513	— (513,844)
Copper Grade A (LME) - May-2018	(111)	(18,746,281)	— (38,388)
Copper Grade A (LME) - Jun-2018	(39)	(6,614,156)	— —
Copper Grade A (LME) - Jun-2018	118	19,962,581	49,481 —

先物契約	数量	想定元本 米ドル	評価益 米ドル	評価 (損) 米ドル
Copper Grade A (LME) - Jul-2018	39	6,625,613	—	—
Gas Oil (ICE) - Jun-2018	64	3,881,600	276,800	—
Gas Oil (ICE) - Jul-2018	31	2,002,600	—	—
No. 7 Cocoa (LIF) - Jul-2018	193	4,714,702	323,184	—
Primary High Grade Aluminium (LME) - May-2018	370	19,803,919	795,831	—
Primary High Grade Aluminium (LME) - May-2018	(370)	(18,302,338)	—	(2,297,413)
Primary High Grade Aluminium (LME) - Jun-2018	388	19,256,700	2,340,350	—
Primary High Grade Aluminium (LME) - Jun-2018	(129)	(7,180,463)	—	—
Primary High Grade Aluminium (LME) - Jul-2018	119	6,628,300	—	—
Primary Nickel (LME) - May-2018	59	4,846,530	53,361	—
Primary Nickel (LME) - May-2018	(59)	(4,737,258)	—	(162,633)
Primary Nickel (LME) - Jun-2018	62	4,985,964	170,514	—
Primary Nickel (LME) - Jun-2018	(20)	(1,663,380)	—	—
Primary Nickel (LME) - Jul-2018	20	1,665,600	—	—
Special High Grade Zinc (LME) - May-2018	112	9,655,275	—	(898,275)
Special High Grade Zinc (LME) - May-2018	(112)	(9,188,575)	431,575	—
Special High Grade Zinc (LME) - Jun-2018	(40)	(3,125,500)	—	—
Special High Grade Zinc (LME) - Jun-2018	120	9,844,000	—	(467,500)
Special High Grade Zinc (LME) - Jul-2018	43	3,356,150	—	—
Standard Lead (LME) - May-2018	153	9,585,119	—	(595,413)
Standard Lead (LME) - May-2018	(153)	(9,164,700)	174,994	—
Standard Lead (LME) - Jun-2018	(54)	(3,168,788)	—	—
Standard Lead (LME) - Jun-2018	162	9,699,075	—	(192,713)
Standard Lead (LME) - Jul-2018	58	3,401,338	—	—
Tin (LME) - May-2018	46	4,978,350	—	(152,950)
Tin (LME) - May-2018	(46)	(4,874,950)	49,550	—
Tin (LME) - Jun-2018	(16)	(1,676,800)	—	—
Tin (LME) - Jun-2018	47	4,977,925	—	(52,325)
Tin (LME) - Jul-2018	16	1,674,400	—	—
White Sugar (ICE) - Aug-2018	299	5,147,725	—	(250,105)
		161,626,440	8,654,120	(5,621,559)
米国				
Corn (CBT) - Jul-2018	1,223	24,241,463	126,813	—
Cotton No. 2 (NYB) - Jul-2018	509	20,792,995	714,800	—
Frozen Concentrated Orange Juice (NYB) - Jul-2018	137	2,883,413	278,205	—
Gasoline Rbob (NYM) - Jun-2018	116	9,623,494	743,635	—
Gasoline Rbob (NYM) - Jul-2018	57	5,077,913	—	—
Gold (CMX) - Jun-2018	123	16,206,560	71,260	—
Gold (CMX) - Aug-2018	64	8,510,080	—	—
Hard Red Spring Wheat (MGE) - Jul-2018	166	4,875,513	170,888	—
Heating Oil (NYM) - Jun-2018	70	5,834,548	440,294	—
Heating Oil (NYM) - Jul-2018	34	3,037,213	—	—
Henry Hub Natural Gas (NYM) - Jun-2018	715	19,580,990	231,660	—
Henry Hub Natural Gas (NYM) - Jul-2018	355	9,979,050	—	—
Lean Hogs (CME) - Jun-2018	107	3,412,780	—	(304,430)
Lean Hogs (CME) - Aug-2018	55	1,685,750	—	—
Light Sweet Crude Oil (NYM) - Jun-2018	764	48,306,250	3,722,150	—
Light Sweet Crude Oil (NYM) - Jul-2018	374	25,424,520	—	—
Live Cattle (CME) - Jun-2018	155	7,044,220	—	(410,220)
Live Cattle (CME) - Aug-2018	82	3,475,980	—	—
Lumber (CME) - Jul-2018	88	4,876,322	524,150	—
Milk Future (CME) - May-2018	11	316,600	14,940	—
Milk Future (CME) - Jun-2018	6	186,880	20	—
Oat (CBT) - Jul-2018	217	2,593,575	—	(76,375)
Palladium (NYM) - Jun-2018	10	1,010,935	—	(47,935)
Palladium (NYM) - Sep-2018	5	478,950	200	—
Platinum (NYM) - Jul-2018	193	9,430,580	—	(587,320)
Rough Rice (CBT) - Jul-2018	147	3,677,750	145,720	—
Silver (CMX) - Jul-2018	243	20,083,935	—	(40,080)
Soybean Meal (CBT) - Jul-2018	99	3,795,290	118,180	—
Soybean Oil (CBT) - Jul-2018	525	10,180,206	—	(500,256)
Soybeans (CBT) - Jul-2018	338	17,751,913	98,713	—
Sugar No. 11 World (NYB) - Jul-2018	371	5,204,192	—	(417,398)
Wheat (CBT) - Jul-2018	202	4,972,313	385,738	—
Wheat (CBT) - Jul-2018	581	13,617,400	864,023	—
		318,169,273	8,651,389	(2,384,014)
先物契約合計		499,655,532	17,360,801	(8,083,054)

【注記】

「Daiwa “RICI” Fund」はJames Beeland Rogers、Jim Rogers®またはBeeland Interests, Inc. (以下、当注記において、総称して「Beeland」といいます。)により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的なファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index®の決定、構成、算出において大和証券投資信託委託株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格もしくは数量の決定またはファンドが換金されるもしくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式または計算の責任を負わず関与していません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers®」、Rogers International Commodity Index® および「RICI®」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers®またはBeeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。